والمراجع والمحاوري

# 国際事務局



# 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(51) 国際特許分類6 C07C 237/38, 309/45, 311/08, 311/21, 317/32, C07D 257/04, 333/20, 417/10, A61K 31/135, 31/17, 31/27, 31/38, 31/41, 31/425, 31/475

(11) 国際公開番号 A1

WO98/56757

(43) 国際公開日

1998年12月17日(17.12.98)

(21) 国際出願番号

PCT/JP98/02531

(22) 国際出願日

1998年6月9日(09.06.98)

AU, BR, CA, CN, CZ, HU, ID, IL, KR, MX, NO, (81) 指定国 NZ, PL, RU, TR, US, 欧州特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE).

(30) 優先権データ

特願平9/153837

JP 1997年6月11日(11.06.97)

添付公開書類

国際調査報告書

(71) 出願人 (米国を除くすべての指定国について) 三共株式会社(SANKYO COMPANY, LIMITED)[JP/JP] 〒103-8426 東京都中央区日本橋本町3丁目5番1号 Tokyo, (JP)

(72) 発明者;および

(75) 発明者/出願人(米国についてのみ)

石原貞夫(ISHIHARA, Sadao)[JP/JP]

斎藤冨士夫(SAITO, Fujio)[JP/JP]

增子英一(MASUKO, Hidekazu)[JP/JP]

河野圭太(KONO, Keita)[JP/JP]

140-8710 東京都品川区広町1丁目2番58号

.共株式会社内 Tokyo, (JP)

74) 代理人

弁理士 大野彰夫, 外(OHNO, Akio et al.)

〒140-8710 東京都品川区広町1丁目2番58号 三共株式会社内 Tokyo, (JP)

BENZYLAMINE DERIVATIVES (54)Title:

(54)発明の名称 ベンジルアミン類

(57) Abstract

Benzylamine derivatives represented by general formula (I) or pharmacologically acceptable salts thereof, which have an excellent ileal bile acid transporter inhibitory activity, wherein R1 represents substituted C6 aryl, optionally substituted tetrazolyl, C<sub>16</sub> alkylsulfonyl, C<sub>14</sub> alkylsulfinyl, or optionally substituted aryl)sulfonylcarbamoylamino; R<sup>2</sup>, R<sup>3</sup>, and R<sup>4</sup> each represents hydrogen; R5 represents optionally substituted C<sub>6-10</sub> aryl; and R<sup>6</sup> represents C<sub>1-10</sub> alkyl, a group having -W-R<sup>7</sup>, or optionally substituted C7.16 aralkyl, provided when  $R^1$  is  $C_{14}$  alkylsulfonyl or  $C_{14}$  alkylsulfinyl, then  $R^6$  is not  $C_{1\cdot 10}$  alkyl.

1(57) 要約

· 电电子

本発明は、優れた回腸型胆汁酸トランスポーター阻害作用を有する一般式

$$R^{4} \xrightarrow{R^{3}} R^{1}$$

$$R^{4} \xrightarrow{N} R^{2}$$

$$R^{5}$$

$$R^{5}$$

$$R^{1}$$

$$R^{2}$$

$$R^{2}$$

$$R^{6}$$

$$R^{6}$$

【式中、R¹:置換されたC。-Cıoアリール基、置換されてもよいテトラソリル基、Cı-C。アルキルスルホニル基、Cı-C。アルキルスルフィニル基、置換されてもよい(C。-Cıoアリール)スルホニルカルバモイルアミノ基:R²、R³およびR⁴:水素原子;R⁵:置換されてもよいC。-Cıoアリール基;R°:Cı-Cıoアルキル基、式-W-R²を有する基、置換されてもよいCっ-Cıeアラルキル基;R¹が、Cı-C。アルキルスルホニル基またはCı-C。アルキルスルフィニル基のとき、R°はCı-Cıoアルキル基以外の基】を有するベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩である。

PCTに基づいて公開される国際出願のパンフレット第一頁に掲載されたPCT加盟国を同定するために使用されるコード(参考情報)

1

#### 明細書

# ベンジルアミン類

#### [技術分野]

本発明は、回腸型胆汁酸トランスポーター阻害作用を有するベンジルアミン類 若しくはその薬理上許容される塩、ベンジルアミン類若しくはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する組成物、ベンジルアミン類若しくはその薬理上 許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻 害するための組成物(特に、高脂血症若しくは動脈硬化症の治療または予防のための組成物)、医薬を製造するためのベンジルアミン類若しくはその薬理上許容される塩の使用、回腸型胆汁酸トランスポーター阻害剤を製造するためのベンジルアミン類若しくはその薬理上許容される塩の使用、高脂血症若しくは動脈硬化症の治療剤または予防剤を製造するためのベンジルアミン類若しくはその薬理上許容される塩の使用あるいはベンジルアミン類若しくはその薬理上許容される塩の使用あるいはベンジルアミン類若しくはその薬理上許容される塩の薬理的な有効量を温血動物に投与する高脂血症若しくは動脈硬化症の治療方法 または予防方法に関する。

#### [背景技術]

高脂血症は虚血性心疾患の三大危険因子の一つであり、とりわけ高い血中コレステロール値を下げることが虚血性心疾患の治療または予防に有用であるということは広く認められている。現在市販されている高脂血症治療剤としては、例えばHMG-CoA還元酵素阻害剤やイオン交換樹脂が知られており、これらの薬剤は高脂血症や動脈硬化症を治療または予防する目的で用いられている [Am. ]. Cardiol., 76, 899-905 (1995)]。

HMG-CoA還元酵素阻害剤は、コレステロール合成阻害作用に加え、肝臓

でのLDL(low density lipoprotein )レセプターを増加させ、血中コレステロールを取り込んで胆汁中に排出促進させる作用を有し、[Science, 232, 34 (1986)]、これらの薬剤の有効性及び安全性は広く認められ多くの患者に使用されている。

また、陰イオン交換樹脂は、胆汁酸を吸着して腸における胆汁酸の再吸収を妨けることにより、肝臓内におけるコレステロールから胆汁酸への変換を促進させ、その結果血中コレステロール濃度を低下させるという作用を有している [N. Engl. J. Med., 302, 1219-1222 (1980)]。そのような陰イオン交換樹脂としては、例えば、コレスチラミンを使用する方法が既に実用に供されており、体内に薬剤が吸収されにくいことから、より安全性が求められている小児の高脂血症治療において、第一選択薬とされている。しかしながら、コレスチラミンは、1回当りの服用量が極めて多く、更に服用した際の樹脂のざらざらした感触が口内に残ることから患者が非常に服用しにくいなどの欠点を有している。また、陰イオン交換樹脂は、ある種のビタミン、ミネラル、薬剤等も吸着し排出するため、ビタミンの補給や併用薬剤の投与方法の変更などを考慮しなければならず、問題点が多い。

近年、回腸における胆汁酸再吸収の最初のステップに働く蛋白質、即ち回腸型胆汁酸トランスポーターがクローニングされた [Wong M. H. et al., J. Biol. Chem., 269, 1340-1347 (1994)]。回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害すればコレスチラミンと同様な薬理効果を得ることができると考えられており、このような背景から、回腸型胆汁酸トランスポーター阻害剤を見出すことが試みられている [Wess G. et al., J. Med. Chem., 37, 873-875 (1994)]。

ところで、特開平2-49771号公報及び特開平2-101064号公報には、殺虫剤として開示されているピラゾールカルボン酸アミド類の中間体として、以下の一般式(A)

$$R^4$$
 $R^6$ 
 $R^7$ 
 $R^7$ 
 $R^7$ 
(A)

[上記式中、R³、R⁴ およびR⁵ はそれぞれ独立して水素原子、C₁ - C₄ アルキル基またはフェニル基を示し、R⁵ およびR¹ はそれぞれ独立して水素原子、ハロゲン原子、C₁ - C₅ アルキル基、C₃ - C₆ シクロアルキル基、C₂ - C₄ アルコキシアルキル基、C₁ - C₄ アルコキシ基、C₁ - C₄ ハロアルコキシ基、ニトロ基、トリフルオロメチル基、フェニル基、ベンジル基、フェノキシ基、ベンジルオキシ基、C₁ - C₄ アルキルアミノ基、C₂ - Cء ジアルキルアミノ基、シアノ基、C₂ - Cء ジアルキルアミノ基、シアノ基、C₂ - Cء アルキルアミノカルボニル基、C₃ - C₁1ジアルキルアミノカルボニル基、ピペリジノカルボニル基、モルホリノカルボニル基、トリメチルシリル基、C₁ - C₄ アルキルチオ基、C₁ - C₄ アルキルスルフィニル基、またはC₁ - C₄ アルキルスルホニル基を示す。]を有する化合物が開示されている。しかしながら、回腸型胆汁酸トランスポーター阻害剤としての用途は知られていない。

また、従来知られているペンジルアミン類として、例えば、特開平6-49039号公報にはピリミジン誘導体が、WO92/00067にはイミダゾール誘導体が、WO95/01968には(1-フェニル-1-ヘテロサイクリル)メチルアミン誘導体が、WO97/40027には置換ペンジルアミン類が開示されている。しかしながら、回腸型胆汁酸トランスポーター阻害剤としての用途は知られていない。

更に、高脂血症または動脈硬化症の治療または予防に有用なベンジルアミン類として、例えば、USP4485112には置換ベンゾフラン誘導体が、WO94/21590にはフェノキシフェニル酢酸誘導体が、WO95/35284には置換フェニル誘導体が開示されている。

gar with No. 5

4

## [発明の開示]

本発明者等は、一連のペンジルアミン類の合成とそれらの薬理作用について永年に亘り鋭意研究を行った結果、ペンジルアミン類が優れた回腸型胆汁酸トランスポーター阻害作用を有し、高脂血症、動脈硬化症の治療剤または予防剤として有用であることを見出し、本発明を完成するに至った。

すなわち、本発明は、回腸型胆汁酸トランスポーター阻害作用を有するベンジルアミン類若しくはその薬理上許容される塩、ベンジルアミン類若しくはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する組成物、ベンジルアミン類若しくはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物(特に、高脂血症若しくは動脈硬化症の治療または予防のための組成物)、医薬を製造するためのベンジルアミン類若しくはその薬理上許容される塩の使用、回腸型胆汁酸トランスポーター阻害剤を製造するためのベンジルアミン類若しくはその薬理上許容される塩の使用、高脂血症若しくは動脈硬化症の治療剤または予防剤を製造するためのベンジルアミン類若しくはその薬理上許容される塩の薬理上許容される塩の使用あるいはベンジルアミン類若しくはその薬理上許容される塩の薬理的な有効量を温血動物に投与する高脂血症若しくは動脈硬化症の治療方法または予防方法を提供する。

本発明の化合物は、一般式(I)を有する。

R¹は、置換基群βから選択される基で1万至3個置換されたC。-Cıoアリール基、置換基群βから選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、(C。-C。シクロアルキル)カルバモイル基、(C、-C。アルキル)スルホニルカルバモイル基、置換基群δから選択される基で1万至3個置換されてもよい(C。-Cıoアリール)スルホニルカルバモイル基、スルホ基、Cı-C。アルキルスルホニル基、置換基群βから選択される基で1万至3個置換されてもよいC。-Cıoアリールスルホニル基、モノー(Cı-C。アルキル)アミノスルホニル基、ジー(Cı-C。アルキル)アミノスルホニル基、で1-C。アルキルスルフィニル基、で1-C。アルキル)アミノスルホニルスルフィニル基、置換基群βから選択される基で1万至3個置換されてもよいC、-Cııアリールカルボニルアミノ基、置換基群βから選択される基で置換されてもよいテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基群βから選択される基で1万至3個置換されてもよい(C。-Cıoアリール)スルホニルカルバモイルアミノ基を示し、

 $R^2$ 、 $R^3$  および $R^4$  は、同一または異なって、水素原子、 $C_1$   $-C_6$  アルキル基、 $C_1$   $-C_6$  アルコキシ基、水酸基、ハロゲン原子、アミノ基、モノー( $C_1$   $-C_6$  アルキル)アミノ基またはジー( $C_1$   $-C_6$  アルキル)アミノ基を示し

 $R^5$  は、置換基群 $\beta$ から選択される基で1乃至3個置換されてもよい $C_6$   $-C_{10}$ アリール基または置換基群 $\beta$ から選択される基で1乃至3個置換されてもよくベンゼン環と縮合してもよい、チエニル、ピロリル、1, 1 - ジオキソチエニル、チアゾリル若しくはオキサゾリル基を示し、

 $R^{6}$  は、 $C_{1}$   $-C_{10}$ アルキル基、式 $-W-R^{7}$  [式中、Wは、単結合または $C_{1}$   $-C_{6}$  アルキレン基を示し、 $R^{7}$  は、置換基群rから選択される基で1 乃至3 個置換されてもよくベンゼン環と縮合してもよい $C_{3}$   $-C_{6}$  シクロアルキル基を示す。]を有する基または置換基群rから選択される基で1 乃至3 個置換されてもよい $C_{7}$   $-C_{16}$ アラルキル基を示す。

但し、 $R^1$  が、 $C_1$  -  $C_6$  アルキルスルホニル基または $C_1$  -  $C_6$  アルキルスルフィニル基を示す場合、 $R^6$  は $C_1$  -  $C_{10}$  アルキル基以外の基を示す。

#### <置換基群α>

置換基群βから選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、スルホ基、C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキルスルホニル基、C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキルスルホニルアミノ基および置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいC<sub>6</sub> - C<sub>10</sub>アリールスルホニルアミノ基

#### <置換基群β>

C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキル基、C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルコキシ基およびハロゲン原子

#### <置換基群ャ>

 $C_1 - C_6$  アルキル基、 $C_1 - C_6$  アルコキシ基、ハロゲン原子および式 - Z  $- R^8$  [式中、Z は、単結合または $C_1 - C_6$  アルキレン基を示し、 $R^8$  は、カルボキシ基、 $C_2 - C_7$  アルコキシカルボニル基、カルバモイル基、モノー( $C_1 - C_6$  アルキル)カルバモイル基、ジー( $C_1 - C_6$  アルキル)カルバモイル基、  $E_1 - E_2$  アルキルスルホニル基または水酸基を示す。] を有する基

#### <置換基群δ>

C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキル基、C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルコキシ基、ハロゲン原子および置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいフェニル基。

更に本発明の回腸型胆汁酸トランスポーター阻害剤は、一般式 (II) を有する化合物またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する。

$$\begin{array}{cccc}
R^3 & R^1 \\
R^4 & & & \\
& & & \\
R^5 & & & \\
R^5 & & & \\
\end{array}$$
(II)

上記式中、

R¹は、置換基群 αから選択される基で1万至3個置換されたC。-Cıoアリール基、置換基群 βから選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、(CューC。シクロアルキル)カルバモイル基、(CューC。アルキル)スルホニルカルバモイル基、置換基群 δから選択される基で1万至3個置換されてもよい(C。-Cıoアリール)スルホニルカルバモイル基、スルホ基、CューC。アルキルスルホニル基、置換基群 βから選択される基で1万至3個置換されてもよいC。-Cioアリールスルホニル基、モノー(CューC。アルキル)アミノスルホニル基、ジー(CューC。アルキル)アミノスルホニル基、CューC。アルキルスルフィニル基、置換基群 βから選択される基で1万至3個置換されてもよいCューCiiアリールカルボニルアミノ基、置換基群 βから選択される基で置換されてもよいCューCiiアリールカルボニルアミノ基または置換基群 βから選択される基で1万至3個置換されてもよいCューをよいテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基群 βから選択される基で1万至3個置換されてもよい(C。-Cioアリール)スルホニルカルバモイルアミノ基を示し、

 $R^2$ 、 $R^3$  および $R^4$  は、同一または異なって、水素原子、 $C_1$   $-C_6$  アルキル基、 $C_1$   $-C_6$  アルコキシ基、水酸基、ハロゲン原子、アミノ基、モノー( $C_1$   $-C_6$  アルキル)アミノ基またはジー( $C_1$   $-C_6$  アルキル)アミノ基を示し

R<sup>5</sup> は、置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいC。-C 1oアリール基または置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよくベンゼン環と縮合してもよい、チエニル、ピロリル、1, 1-ジオキソチエニル、チアゾリル若しくはオキサゾリル基を示し、

 $R^{6}$  は、 $C_{1}$   $-C_{10}$ アルキル基、式 $-W-R^{7}$  [式中、Wは、単結合または $C_{1}$   $-C_{6}$  アルキレン基を示し、 $R^{7}$  は、置換基群 $\gamma$ から選択される基で1 乃至3 個置換されてもよくベンゼン環と縮合してもよい $C_{3}$   $-C_{6}$  シクロアルキル基を示す。]を有する基または置換基群 $\gamma$ から選択される基で1 乃至3 個置換されてもよい $C_{7}$   $-C_{16}$ アラルキル基を示す。

يخجره المشتاة مشب

# <置換基群α>

置換基群βから選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、スルホ基、C1 - Ce アルキルスルホニル基、C1 - Ce アルキルスルホニルアミノ基および置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいCe - C10アリールスルホニルアミノ基

#### <置換基群β>

CıーC。アルキル基、CıーC。アルコキシ基およびハロゲン原子

#### <置換基群ャ>

 $C_1 - C_6$  アルキル基、 $C_1 - C_6$  アルコキシ基、ハロゲン原子および式 - Z  $- R^8$  [式中、Z は、単結合または $C_1 - C_6$  アルキレン基を示し、 $R^8$  は、カルボキシ基、 $C_2 - C_7$  アルコキシカルボニル基、カルバモイル基、モノー( $C_1 - C_6$  アルキル)カルバモイル基、ジー( $C_1 - C_6$  アルキル)カルバモイル基、  $E_1 - E_2$  アルキルスルホニル基または水酸基を示す。] を有する基

### <置換基群δ>

C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキル基、C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルコキシ基、ハロゲン原子および置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいフェニル基。

上記に於て、R¹の定義に於ける「置換基群αから選択される基で1乃至3個置換されたC。-Cıoアリール基」のC。-Cıoアリール部分は、炭素数6乃至10個の芳香族炭化水素基を示し、例えば、フェニル、インデニル、ナフチル基であり、好適にはフェニル基である。

上記に於て、置換基群  $\beta$  および  $\delta$  の定義に於ける「 $C_1$   $-C_6$  P  $\nu$  +  $\nu$  基」は、 炭素数 1 乃至  $\delta$  個の直鎖または分岐鎖 P  $\nu$  +  $\nu$  基を示し、例えば、メチル、エチル、プロピル、イソプロピル、ブチル、イソブチル、 $\delta$  - ブチル、 $\delta$  - ブチルペンチル、 $\delta$  + ブチルペンチル  $\delta$  + ブチル  $\delta$  + ブ

1、1-ジメチルブチル、1、2-ジメチルブチル、1、3-ジメチルブチル、2、 $3-ジメチルブチル、2-エチルブチル基であり、好適には<math>C_1-C_4$ アルキル基であり、更に好適には $C_1-C_2$ アルキル基であり、特に好適にはメチル基である。

上記に於て、置換基群 β および δ の定義に於ける「C」 - C ® アルコキシ基」は、前記 C」 - C ® アルキル基に酸素原子が結合した基を示し、例えば、メトキシ、エトキシ、プロポキシ、イソプロポキシ、プトキシ、イソプトキシ、sーブトキシ、t - ブトキシ、ペントキシ、イソペントキシ、2 - メチルブトキシ、ネオペントキシ、1 - エチルプロポキシ、ヘキシルオキシ、4 - メチルペントキシ、3 - メチルペントキシ、2 - メチルペントキシ、3 - メチルペントキシ、2 - シメチルブトキシ、1 , 1 - ジメチルブトキシ、1 , 2 - ジメチルブトキシ、1 , 3 - ジメチルブトキシ、2 , 3 - ジメチルブトキシ、1 , 2 - ジメチルブトキシ、1 , 3 - ジメチルブトキシ、2 , 3 - ジメチルブトキシ、1 , 2 - ジメチルブトキシ、1 , 3 - ジメチルブトキシ、2 , 3 - ジメチルブトキシ、5 , 2 - エチルブトキシ基であり、好適には C」 - C 。 アルコキシ基であり、更に好適には C」 - C 。 アルコキシ基であり、更に好適には C」 - C 。 アルコキシ基である

上記に於て、置換基群βおよびδの定義に於ける「ハロゲン原子」は、例えば、弗素原子、塩素原子、臭素原子、沃素原子であり、好適には弗素原子または塩素原子である。

上記に於て、置換基群 $\alpha$ および $R^1$ の定義に於ける「置換基群 $\beta$ から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基」は、例えば、1H-テトラゾール-5-イル、1-メチルテトラゾール-5-イル、1-エチルテトラゾール-5-イル、1-エトキシテトラゾール-5-イル、1-エトキシテトラゾール-5-イル、1-フルオロテトラゾール-5-イル、1-クロロテトラゾール-5-イル 基である。 $R^1$ においては、好適には、 $C_1$ - $C_4$ アルコキシ、弗素原子および塩素原子から成る置換基群(以下、置換基群 $\beta$ 1という。)から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基であり、更に好適には、0

2....

----

CューCェアルキル、CューCュアルコキシ、弗素原子および塩素原子から成る置換基群(以下、置換基群β2という。)から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基であり、より好適には、メチル、メトキシ、弗素原子および塩素原子から成る置換基群(以下、置換基群β3という。)から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基であり、特に好適には1Hーテトラゾールー5ーイル基である。置換基群αにおいては、好適には、前記置換基群β2から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基であり、更に好適には、前記置換基群β3から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基であり、特に好適には1Hーテトラゾールー5ーイル基である。

上記に於て、置換基群α、R¹および置換基群γのR³の定義に於ける「Cı - C。アルキルスルホニル基」は、前記 C、 - C。アルキル基にスルホニル基が 結合した基を示し、例えば、メチルスルホニル、エチルスルホニル、プロピルス ルホニル、イソプロピルスルホニル、ブチルスルホニル、イソブチルスルホニル . s-ブチルスルホニル、t-ブチルスルホニル、ペンチルスルホニル、イソペ ンチルスルホニル、2 - メチルブチルスルホニル、ネオペンチルスルホニル、1 ーエチルプロピルスルホニル、ヘキシルスルホニル、4-メチルペンチルスルホ ニル、3-メチルペンチルスルホニル、2-メチルペンチルスルホニル、1-メ チルペンチルスルホニル、3,3-ジメチルブチルスルホニル、2,2-ジメチ ルブチルスルホニル、1, 1-ジメチルブチルスルホニル、1, 2-ジメチルブ チルスルホニル、1、3-ジメチルブチルスルホニル、2、3-ジメチルブチル スルホニル、2-エチルブチルスルホニル基である。置換基群αにおいては、好 適にはC₁−C₄アルキルスルホニル基であり、更に好適には、メチルスルホニ ル、エチルスルホニル、プロピルスルホニルまたはブチルスルホニル基であり、 より好適には、メチルスルホニルまたはエチルスルホニル基であり、特に好適に はメチルスルホニル基である。R¹においては、好適にはCı-Cıアルキルス ルホニル基であり、更に好適には、メチルスルホニル、エチルスルホニル、プロ ピルスルホニルまたはブチルスルホニル基であり、より好適にはメチルスルホニル、エチルスルホニルまたはブチルスルホニル基であり、特に好適には、メチルスルホニルまたはエチルスルホニル基である。置換基群 r の R <sup>8</sup> においては、好適には C 1 - C 4 アルキルスルホニル基である。

上記に於て、置換基群 α の定義に於ける「C、 - C。アルキルスルホニルアミノ基が結合した基を示し、何えば、メチルスルホニルアミノ、エチルスルホニルアミノ、プロピルスルホニルアミノ、イソプロピルスルホニルアミノ、ブチルスルホニルアミノ、イソプチルスルホニルアミノ、s - ブチルスルホニルアミノ、t - ブチルスルホニルアミノ、イソブチルスルホニルアミノ、イソペンチルスルホニルアミノ、2 - メチルブチルスルホニルアミノ、ネオペンチルスルホニルアミノ、1 - エチルプロピルスルホニルアミノ、ヘキシルスルホニルアミノ、4 - メチルペンチルスルホニルアミノ、3 - メチルペンチルスルホニルアミノ、2 - メチルペンチルスルホニルアミノ、1 - メチルペンチルスルホニルアミノ、1 - メチルペンチルスルホニルアミノ、1 - メチルペンチルスルホニルアミノ基であり、好適にはメチルスルホニルアミノ基またはエチルスルホニルアミノ基であり、特に好適にはメチルスルホニルアミノ基である。

上記に於て、置換基群αの定義に於ける「置換基群βから選択される置換基で 1 乃至 3 個置換されてもよいC。 - C₁oアリールスルホニルアミノ基」のC。 - C₁oアリールスルホニルアミノ部分は、1 個のC。 - C₁oアリールスルホニル基 (前記C。 - C₁oアリール基にスルホニル基が結合した基を示し、例えば、フェニルスルホニル、インデニルスルホニル、ナフチルスルホニル基である。)にアミノ基が結合した基を示し、例えば、フェニルスルホニルアミノ、インデニルスルホニルアミノ、ナフチルスルホニルアミノをであり、好適にはフェニルスルホニルアミノ基である。また、置換基群βから選択される1 乃至 3 個の置換基(好適には1 個である。)は、好適には前記置換基群β2から選択される基である。

そのような「置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいС。

 $-C_{10}$ アリールスルホニルアミノ基」は、例えば、フェニルスルホニルアミノ、 2-メチルフェニルスルホニルアミノ、 3-メチルフェニルスルホニルアミノ、 4-メチルフェニルスルホニルアミノ、 2-メトキシフェニルスルホニルアミノ、 3-メトキシフェニルスルホニルアミノ、 4-メトキシフェニルスルホニルアミノ、 4-メトキシフェニルスルホニルアミノ、 1、 1 の 1

上記に於て、R¹の定義に於ける「置換基群αから選択される基で1万至3個置換されたC。-Cıoアリール基」の置換基群αは、好適には、前記置換基群β2から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、スルホ基、Cı-C₄アルキルスルホニル基、メチルスルホニルアミノ基、エチルスルホニルアミノ基および前記置換基群β2から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルアミノ基から成る群(以下、置換基群α1という。)から選択される基であり、更に好適には、前記置換基群β3から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、メチルスルホニル基、エチルスルホニル基、プロピルスルホニル基、プチルスルホニル基、メチルスルホニルアミノ基およびフェニルスルホニルアミノ基から成る群から選択される基であり、より好適には、1H-テトラゾールー5-イル基、メチルスルホニル基およびエチルスルホニル基であり、特に好適にはメチルスルホニル基である。

そのような「置換基群  $\alpha$  から選択される基で 1 乃至 3 個置換された  $C_6$  -  $C_{10}$  アリール基」の具体例は、例えば、2 - 、3 - 若しくは 4 - (1 H - テトラゾー

ルー5-イル)フェニル、2-,3-若しくは4-(1-メチルテトラゾール-5-イル)フェニル、2-、3-若しくは4-(1-エチルテトラゾール-5-イル) フェニル、2-, 3-若しくは4-(1-メトキシテトラゾール-5-イ ル)フェニル、2-,3-若しくは4-(1-エトキシテトラゾール-5-イル ) フェニル、2-, 3-若しくは4-(1-フルオロテトラゾール-5-イル) フェニル、2-,3-若しくは4-(1-クロロテトラゾール-5-イル)フェ ニル、2-,3-若しくは4-スルホフェニル、2-,3-若しくは4-メチル スルホニルフェニル、2-、3-若しくは4-エチルスルホニルフェニル、2-. 3-若しくは4-プロピルスルホニルフェニル、2-, 3-若しくは4-イソ プロピルスルホニルフェニル、2-、3-若しくは4-ブチルスルホニルフェニ ル、2-,3-若しくは4-イソプチルスルホニルフェニル、2-,3-若しく は4-s-ブチルスルホニルフェニル、2-、3-若しくは4-t-ブチルスル ホニルフェニル、2-若しくは4-ペンチルスルホニルフェニル、2-若しくは 4-イソペンチルスルホニルフェニル、2-若しくは4-(2-メチルプチルス ルホニル)フェニル、2-(1-エチルプロピルスルホニル)フェニル、2-若 しくは4-ヘキシルスルホニルフェニル、2-、3-若しくは4-(メチルスル ホニルアミノ)フェニル、2-,3-若しくは4-(エチルスルホニルアミノ) フェニル、2-,3-若しくは4-(プロピルスルホニルアミノ)フェニル、2 - 若しくは4- (イソプロピルスルホニルアミノ)フェニル、2-若しくは4-(プチルスルホニルアミノ)フェニル、2-若しくは4-(イソブチルスルホニ ルアミノ)フェニル、2-若しくは4-(s-ブチルスルホニルアミノ)フェニ ル、2-若しくは4-(t-ブチルスルホニルアミノ)フェニル、2-、3-若 しくは4-(フェニルスルホニルアミノ)フェニル、2-,3-若しくは4-( 2-メチルフェニルスルホニルアミノ)フェニル、2-、3-若しくは4-(3 ーメチルフェニルスルホニルアミノ)フェニル、2-、3-若しくは4-(4-メチルフェニルスルホニルアミノ)フェニル、2-、3-若しくは4-(2-メ

en gamentager

トキシフェニルスルホニルアミノ)フェニル、2-,3-若しくは4-(3-メ トキシフェニルスルホニルアミノ)フェニル、2-,3-若しくは4-(4-メ トキシフェニルスルホニルアミノ)フェニル、2-、3-若しくは4-(2-フ ルオロフェニルスルホニルアミノ)フェニル、2-.3-若しくは4-(3-7 ルオロフェニルスルホニルアミノ)フェニル、2-、3-若しくは4-(4-フ ルオロフェニルスルホニルアミノ)フェニル、2-,3-若しくは4-(2-ク ロロフェニルスルホニルアミノ)フェニル、2-、3-若しくは4-(3-クロ ロフェニルスルホニルアミノ)フェニル、2-、3-若しくは4-(4-クロロ フェニルスルホニルアミノ) フェニル、2, 4-ジ-(メチルスルホニル) フェ ニル、2, 4-ジ-(エチルスルホニル)フェニル、2, 4, 6-トリ-(メチ ルスルホニル) フェニル、2-, 3-若しくは4-(1H-テトラゾール-5-イル)インデニル、2-若しくは4-(1-メチルテトラゾール-5-イル)イ ンデニル、2-スルホイシデニル、2-、3-若しくは4-メチルスルホニルイ ンデニル、2-,3-若しくは4-エチルスルホニルインデニル、2-若しくは 4-プロピルスルホニルインデニル、2-、3-若しくは4-(メチルスルホニ ルアミノ) インデニル、2-、3-若しくは4-(エチルスルホニルアミノ) イ ンデニル、3-若しくは4-(フェニルスルホニルアミノ)インデニル、2-. 3-若しくは4-(1H-テトラゾールージーイル)ナフチル、2-若しくは4 - (1-メチルテトラソール-5-イル)ナフチル、2-スルホナフチル、2-. 3-若しくは4-メチルスルホニルナフチル、2-,3-若しくは4-エチル スルホニルナフチル、2-若しくは4-プロピルスルホニルナフチル、2-、3 - 若しくは4-(メチルスルホニルアミノ)ナフチル、2-、3-若しくは4-(エチルスルホニルアミノ) ナフチル、3-若しくは4-(フェニルスルホニル アミノ)ナフチル基であり、好適には、2-、3-若しくは4-(1H-テトラ ソールー5-イル)フェニル、2-、3-若しくは4-(1-メチルテトラゾー ルー5-イル)フェニル、2-、3-若しくは4-(1-メトキシテトラソール · 60 50 50 - 10 -

-5-イル)フェニル、2-、3-若しくは4-(1-フルオロテトラゾールー5-イル)フェニル、2-、3-若しくは4-(1-クロロテトラゾール-5-イル)フェニル、2-、3-若しくは4-メチルスルホニルフェニル、2-、3-若しくは4-プロピルスルホニルフェニル、2-、3-若しくは4-プロピルスルホニルフェニル、2-、3-若しくは4-プテルスルホニルフェニル、2-、3-若しくは4-ブチルスルホニルフェニル、2-、3-若しくは4-メチルスルホニルアミノフェニルまたは2-、3-若しくは4-フェニルスルホニルアミノフェニル基であり、より好適には、2-、3-若しくは4-メチルスルホニルフェニル、2-、3-若しくは4-メチルスルホニルフェニル、3-メチルスルホニルフェニル基であり、特に好適には、2-メチルスルホニルフェニル、3-メチルスルホニルフェニルまたは4-メチルスルホニルフェニル基である。

上記に於て、R¹の定義に於ける「(C₃-C₅シクロアルキル)カルバモイル基」は、C₃-C₅シクロアルキル基(炭素数3乃至6個の飽和環状炭化水素基であり、シクロプロピル、シクロプチル、シクロペンチル、シクロペキシル基である。)にカルバモイル基が結合した基を示し、例えば、シクロプロピルカルバモイル、シクロブチルカルバモイル、シクロペンチルカルバモイル、シクロペキシルカルバモイル、シクロペンチルカルバモイル、シクロペキシルカルバモイルをである。

上記に於て、R¹の定義に於ける「(C₁-C。アルキル)スルホニルカルバモイル基」は、1個の前記C₁-C。アルキルスルホニル基にカルバモイル基が結合した基を示し、例えば、メチルスルホニルカルバモイル、エチルスルホニルカルバモイル、プロピルスルホニルカルバモイル、イソプロピルスルホニルカルバモイル、ブチルスルホニルカルバモイル、イソブチルスルホニルカルバモイル、s-ブチルスルホニルカルバモイル、t-ブチルスルホニルカルバモイル、ペンチルスルホニルカルバモイル、イソペンチルスルホニルカルバモイル、2-メチルブチルスルホニルカルバモイル、1

الرعائب والمناجرة والمراجعة

ーエチルプロピルスルホニルカルバモイル、ヘキシルスルホニルカルバモイル、4-メチルペンチルスルホニルカルバモイル、3-メチルペンチルスルホニルカルバモイル、1-メチルペンチルスルホニルカルバモイル、1-メチルペンチルスルホニルカルバモイル、3,3-ジメチルブチルスルホニルカルバモイル、2,2-ジメチルブチルスルホニルカルバモイル、1,1-ジメチルブチルスルホニルカルバモイル、1,2-ジメチルブチルスルホニルカルバモイル、1,3-ジメチルブチルスルホニルカルバモイル、2,3-ジメチルブチルスルホニルカルバモイル、2,3-ジメチルブチルスルホニルカルバモイル、2-エチルブチルスルホニルカルバモイル基であり、好適には(C,-C、アルキルスルホニル)カルバモイル基であり、特に好適には(C,-C

上記に於て、R<sup>1</sup>の定義に於ける「置換基群 δ から選択される基で 1 乃至 3 個 置換されてもよい (С。 - С10アリール) スルホニルカルバモイル基」のС。 -Cioアリール)スルホニルカルバモイル部分は、前記Co - Cioアリールスルホ ニル基にカルバモイル基が結合した基を示し、例えば、フェニルスルホニルカル バモイル、インデニルスルホニルカルバモイル、ナフチルスルホニルカルバモイ ル基であり、好適にはフェニルスルホニルカルバモイル基である。また、上記( C g - C 1 o アリール)スルホニルカルバモイル基の置換基群 δ から選択される 1 乃至3個の置換基(好適には1個である。)は、前記CューC。アルキル基、前 記Ci-Csアルコキシ基、前記ハロゲン原子または置換基群βから選択される 基で1乃至3個(好適には1個である。)置換されてもよいフェニル基であり、 好適には、C、-C。アルキル基、C、-C、アルコキシ基、ハロゲン原子およ び前記置換基群β1から選択される基で置換されてもよいフェニル基から成る群 (以下、置換基群 δ 1 という。) から選択される基であり、更に好適には、C1 - C <sub>2</sub> アルキル基、C <sub>1</sub> - C <sub>2</sub> アルコキシ基、弗素原子、塩素原子および前記置 換 基 群 β 2 か ら 選 択 さ れ る 基 で 置 換 さ れ て も よ い フェニル 基 か ら 成 る 群 ( 以 下 、 置換基群る2という。)から選択される基であり、より好適には、メチル、メト

والمعارة والمالية

キシ、弗素原子、塩素原子および置換されてもよいフェニル基(該置換基は、C 1 - C 2 アルキル、メトキシ、弗素原子または塩素原子)から成る置換基群(以下、置換基群 δ 3 という。)から選択される基であり、特に好適には、メチル基、フェニル基およびメチルフェニル基から成る置換基群(以下、置換基群 δ 4 という。)から選択される基である。

そのような「置換基群δから選択される基で1乃至3個置換されてもよい (C B - C 10アリール)スルホニルカルバモイル基」は、例えば、フェニルスルホニ ルカルバモイル、2-、3-若しくは4-メチルフェニルスルホニルカルバモイ ル、2-、3-若しくは4-エチルフェニルスルホニルカルパモイル、2-、3 - 若しくは4-メトキシフェニルスルホニルカルバモイル、2-,3-若しくは 4-フルオロフェニルスルホニルカルバモイル、2-、3-若しくは4-クロロ フェニルスルホニルカルバモイル、2-、3-若しくは4-(2-、3-若しく は4-メチルフェニル) フェニルスルホニルカルバモイル、2-、3-若しくは 4-(2-,3-若しくは4-エチルフェニル)フェニルスルホニルカルバモイ ル、2-、3-若しくは4-(2-、3-若しくは4-メトキシフェニル)フェ ニルスルホニルカルバモイル、2-、3-若しくは4-(2-、3-若しくは4 - フルオロフェニル) フェニルスルホニルカルバモイル、2-、3-若しくは4 - (2-, 3-若しくは4-クロロフェニル)フェニルスルホニルカルバモイル 、5-メチルインデン-1-イル、5-メチルインデン-2-イル、5-メチル ナフタレン-1-イル、5-メチルナフタレン-2-イル基であり、好適には前 記置換基群δ1から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバ モイル基であり、更に好適には前記置換基群∂2から選択される基で置換されて もよいフェニルスルホニルカルバモイル基であり、より好適には前記置換基群δ 3から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイル基であ り、特に好適には前記置換基群64から選択される基で置換されてもよいフェニ ルスルホニルカルバモイル基である。

上記に於て、R¹の定義に於ける「置換基群βから選択される基で1万至3個置換されてもよいC。-C1oアリールスルホニル基」のC。-C1oアリールスルホニル基と同意義を示し、好適には、フェニルスルホニル基である。また置換基群βから選択される1万至3個の置換基(好適には1個である。)は、好適には前記置換基群β1から選択される基であり、更に好適には前記置換基群β2から選択される基であり、特に好適には前記置換基群β3から選択される基である。

そのような「置換基群  $\beta$  から選択される基で 1 乃至 3 個置換されてもよい C 。  $-C_{10}$  アリールスルホニル基」は、例えば、フェニルスルホニル、 2- 、3- 若しくは 4- メチルフェニルスルホニル、 2- 、3- 若しくは 4- メチルフェニルスルホニル、 2- 、3- 若しくは 4- メトキシフェニルスルホニル、 2- 、3- 若しくは 4- クロロフェニルスルホニル、 2- 、3- 若しくは 4- クロロフェニルスルホニル、 2- 、3- 若しくは 4- クロロフェニルスルホニル、 2- 、3- 若しくは 3- イル)スルホニル、 2- ののでは 2- では 2- イル)スルホニル、 2- ののでは 2- では 2- イル)スルホニルスルホニルをであり、 好適には 前記置換基群 2- から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基であり、より 好適には 前記置換基群 2- から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基であり、より 好適には 前記置換基群 3- のの選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基であり、 特に 好適には 2- に 2- ののでは 2- ののでは

上記に於て、 $R^1$  の定義に於ける「モノー( $C_1$   $-C_6$  Pルキル)アミノスルホニル基」は、モノー( $C_1$   $-C_6$  Pルキル)アミノ基(1 個の前記 $C_1$   $-C_6$  Pルキル基にアミノ基が結合した基を示し、例えば、メチルアミノ、エチルアミノ、プロピルアミノ、イソプロピルアミノ、ブチルアミノ、イソブチルアミノ、s - ブチルアミノ、t - ブチルアミノ、ペンチルアミノ、ヘキシルアミノ基である。)にスルホニル基が結合した基を示し、例えば、メチルアミノスルホニル、エチルアミノスルホニル、プロビルアミノスルホニル、イソプロピルアミノスル

مايلا الوياهية أراوي

ホニル、ブチルアミノスルホニル、イソブチルアミノスルホニル、 s ーブチルアミノスルホニル、 t ーブチルアミノスルホニル、ペンチルアミノスルホニル、ヘキシルアミノスルホニル基であり、好適にはメチルアミノスルホニル基またはエチルアミノスルホニル基である。

上記に於て、R¹の定義に於ける「ジー(C¹ーC°アルキル)アミノスルホニル基」は、ジー(C¹ーC°アルキル)アミノ基(同一または異なる2個の前記 C¹ーC°アルキル基がアミノ基に結合した基を示し、例えば、ジメチルアミノ、ジエチルアミノ、NーエチルーNーメチルアミノ、ジプロピルアミノ、ジイソプロピルアミノ、NーメチルーNープロピルアミノ、ジブチルアミノ、ジイソプチルアミノ、ジー・プチルアミノ、ジー・プチルアミノ、ジー・アミノ、ジー・アミノ、ジー・アミノ、ジー・アミノ、ジー・アミノ、ジー・アミノ、ジー・アミノ、ジー・アミノ、ジー・アミノ、ジー・アミノ、ジー・アミノ、ジー・アミノスルホニル、ジエチルアミノスルホニル、ジエチルアミノスルホニル、ジー・アミノスルホニル、ジブチルアミノスルホニル、ジブチルアミノスルホニル、ジー・アミノスルホニル、ジー・アミノスルホニル、ジー・アミノスルホニル、ジー・アミノスルホニル、ジー・アミノスルホニル、ジー・アミノスルホニル、ジー・アミノスルホニル、ジー・アミノスルホニル、ジー・アミノスルホニル、ジー・アミノスルホニル、ジー・アミノスルホニルを変更の、好適にはジメチルアミノスルホニル基である。

上記に於て、 $R^1$  の定義に於ける「 $C_1$  -  $C_6$  アルキルスルフィニル基」は、前記  $C_1$  -  $C_6$  アルキル基にスルフィニル基が結合した基を示し、例えば、メチルスルフィニル、エチルスルフィニル、プロピルスルフィニル、イソプロピルスルフィニル、ブチルスルフィニル、イソブチルスルフィニル、S - ブチルスルフィニル、S - S -

4 - Marie 18

ニル、3-メチルペンチルスルフィニル、2-メチルペンチルスルフィニル、1-メチルペンチルスルフィニル、3, 3-ジメチルブチルスルフィニル、2, 2-ジメチルブチルスルフィニル、1, 1-ジメチルブチルスルフィニル、1, 2-ジメチルブチルスルフィニル、1, 3-ジメチルブチルスルフィニル、2, 3-ジメチルブチルスルフィニル、2-エチルブチルスルフィニル基であり、好適には1-C4アルキルスルフィニル基であり、特に好適には1-C2アルキルスルフィニル基である。

上記に於て、R¹の定義に於ける「置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいC₂ーCュュアリールカルボニルアミノ基」のC₂ーCュュアリールカルボニルアミノ部分は、前記CゅーCュoアリール基にカルボニルアミノ基が結合した基を示し、例えば、フェニルカルボニルアミノ、インデニルカルボニルアミノ、ナフチルカルボニルアミノ基であり、好適にはフェニルカルボニルアミノ基である。また、置換基群βから選択される1乃至3個の置換基(好適には、1個である。)は、好適には前記置換基群β2から選択される基であり、特に好適には前記置換基群β3から選択される基である。

そのような「置換基群  $\beta$  から選択される基で 1 乃至 3 個置換されてもよい  $C_7$   $-C_{11}$  アリールカルボニルアミノ基」は、例えば、フェニルカルボニルアミノ、 2- 、3- 若しくは 4- メチルフェニルカルボニルアミノ、 2- 、3- 若しくは 4- メトキシフェニルカルボニルアミノ、 2- 、3- 若しくは 4- メトキシフェニルカルボニルアミノ、 2- 、3- 若しくは 4- ブルカルボニルアミノ、 2- 、3- 若しくは 4- ブルカルボニルアミノ、 2- 、3- 若しくは 4- ブルカルボニルアミノ、 3- 若しくは 4- ブルカルボニルアミノ、 3- 若しくは 3- ブルカルボニルアミノ、 3- オロフェニルカルボニルアミノ、 3- オロスには前記置換基群 3- から選択される基で置換されてよいフェニルカルボニルアミノ基である。

نوتر<del>ين في</del>رونشيرد ب. .

上記に於て、R¹の定義に於ける「置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいテトラゾリルカルボニルアミノ基」は、例えば、(1 H − テトラゾール−5−イル)カルボニルアミノ、(1 − メチルテトラゾール−5−イル)カルボニルアミノ、(1 − エチルテトラゾール−5−イル)カルボニルアミノ、(1 − フルオロテトラゾール−5−イル)カルボニルアミノ、(1 − クロロテトラゾール−5−イル)カルボニルアミノ、(1 − クロロテトラゾール−5−イル)カルボニルアミノを適能と対した。といったの選択される基で置換されてもよいテトラゾリルカルボニルアミノ基であり、特に好適には前記置換基群β3から選択される基で置換されてもよいテトラゾリルカルボニルアミノ基である。

上記に於て、R¹の定義に於ける「置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよい(C a - C 10アリール)スルホニルカルバモイルアミノ基」の(C a - C 10アリール)スルホニルカルバモイルアミノ部分は、前記(C a - C 10アリール)スルホニルカルバモイルアミノ部分は、前記(C a - C 10アリール)スルホニルカルバモイル基にアミノ基が結合した基を示し、例えば、フェニルスルホニルカルバモイルアミノ、インデニルスルホニルカルバモイルアミノ、ナフチルスルホニルカルバモイルアミノ基であり、好適にはフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基である。また、置換基群βから選択される1万至3個の置換基(好適には1個である)は、好適には前記置換基群β1から選択される基であり、更に好適には前記置換基群β2から選択される基であり、より好適にはC1-C2アルキル、メトキシ、弗素原子または塩素原子であり、特に好適にはメチル基である。

そのような「置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよい(Ce - Cioアリール)スルホニルカルバモイルアミノ基」は、例えば、フェニルスルホニルカルバモイルアミノ、2-、3-若しくは4-メチルフェニルスルホニルカルバモイルアミノ、2-、3-若しくは4-エチルフェニルスルホニルカルバモイルアミノ、2-、3-若しくは4-メトキシフェニルスルホニルカルバモ

ميند ويعتد و م

イルアミノ、2-、3-若しくは4-エトキシフェニルスルホニルカルバモイルアミノ、2-、3-若しくは4-フルオロフェニルスルホニルカルバモイルアミノ、1・2-、3-若しくは4-クロロフェニルスルホニルカルバモイルアミノ、インデニルスルホニルカルバモイルアミノ、ナフチルスルホニルカルバモイルアミノ、サフチルスルホニルカルバモイルアミノをであり、好適には前記置換基群β1から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基であり、東に好適には前記置換基群β2から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基であり、より好適にはC1-C2アルキル、メトキシ、弗素原子または塩素原子で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基であり、更により好適には、メチル基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基であり、特に好適にはトシルカルバモイルアミノ基である。

上記に於て、 $R^2$ 、 $R^3$ 、 $R^4$  および置換基群 $\gamma$ の定義に於ける「 $C_1-C_6$  アルコキシ基」は、前記 $C_1-C_6$  アルコキシ基と同意義を示し、好適には $C_1$ - $C_2$  アルコキシ基であり、特に好適にはメトキシ基である。

上記に於て、 $R^2$ 、 $R^3$ 、 $R^4$  および置換基群 r の定義に於ける「ハロゲン原子」は、前記ハロゲン原子と同意義を示し、 $R^2$  においては、好適には弗素原子または塩素原子であり、特に好適には弗素原子である。 $R^3$  および $R^4$  においては、好適には弗素原子または塩素原子である。

上記に於て、 $R^2$ 、 $R^3$  および $R^4$  の定義に於ける「モノー( $C_1$   $-C_6$  アルキル)アミノ基」は、前記モノー( $C_1$   $-C_6$  アルキル)アミノ基と同意義を示

し、好適にはモノー(Cı-C₂アルキル)アミノ基である。

上記に於て、 $R^2$ 、 $R^3$  および $R^4$  の定義に於ける「ジー( $C_1$   $-C_6$   $アルキル)アミノ基」は、前記ジー(<math>C_1$   $-C_6$   $アルキル)アミノ基と同意義を示し、好適にはジー(<math>C_1$   $-C_2$  アルキル)アミノ基である。

上記に於て、R<sup>5</sup> の定義に於ける「置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいC<sub>6</sub> - C<sub>10</sub>アリール基」のC<sub>6</sub> - C<sub>10</sub>アリール部分は、前記C<sub>6</sub> - C<sub>10</sub>アリール基と同意義を示し、好適にはフェニルまたはナフチル基であり、特に好適にはフェニル基である。また、置換基群βから選択される1乃至3個の置換基(好適には1個である。)は、好適には前記置換基群β1から選択される基であり、更に好適には前記置換基群β2から選択される基であり、より好適には前記置換基群β3から選択される基であり、より好適には前記置換基群β3から選択される基であり、特に好適にはメトキシ基である

そのような「置換基群 ß から選択される基で 1 乃至 3 個置換されてもよい C e - C 1 o アリール基」は、例えば、フェニル、 2 - . 3 - 若しくは 4 - メチルフェニル、 2 - . 3 - 若しくは 4 - メトキシフェニル、 2 - . 3 - 若しくは 4 - メトキシフェニル、 2 - . 3 - 若しくは 4 - メトキシフェニル、 2 - . 3 - 若しくは 4 - クロロフェニル、 2 - . 3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル、 4 - メチルー 2 - メトキシフェニル、 6 - フルオロー 4 - メチルー 2 - メトキシフェニル、 2 . 4 - ジメトキシフェニル、 2 . 4 - ジメトキシフェニル、 3 . 4 - ジメトキシフェニル、 3 . 5 - ジメトキシフェニル、 2 . 3 - ジメトキシフェニル、 2 . 3 . 4 - トリメトキシフェニル . 3 . 4 . 5 - トリメトキシフェニル . インデンー 2 - 若しくは 3 - イル、 5 - メチルインデンー 2 - オル、ナフタレンー 1 - 若しくは 2 - イル、 5 - メチルインデンイル、 5 - メチルナフタレンー 1 - オル、 5 - メチルナフタレンー 2 - イル基であり、好適には前記置換基群 ß 1 から選択される基で置換されてもよいフェニル基であり、 更に好適には前記置換基群 ß 2 から選択される基で置換されてもよいフェニル基であり、より好適には前記置換基群 ß 3 から選択される基で置換されてもよいフェニル基

であり、更により好適にはフェニル、2-, 3-若しくは4-メトキシフェニル、2, 3-ジメトキシフェニル、2, 4-ジメトキシフェニル、3, 4-ジメトキシフェニル、3, 5-ジメトキシフェニルまたは3, 4, 5-トリメトキシフェニル基であり、更によりまた好適には、フェニルまたは2-, 3-若しくは4-メトキシフェニル基であり、特に好適にはフェニル基である。

上記に於て、 $R^5$  の定義に於ける「置換基群 $\beta$ から選択される基で1万至3個置換されてもよく、ベンゼン環と縮合してもよい、チエニル、ピロリル、1, 1 ージオキチエニル、チアゾリル若しくはオキサゾリル基」の置換基群 $\beta$ から選択される1万至3個の置換基(好適には、1個である。)は、好適には前記置換基群 $\beta$ 1から選択される基であり、更に好適には前記置換基群 $\beta$ 2から選択される基であり、特に好適には前記置換基群 $\beta$ 3から選択される基である。

 100 mg/m

ルピロールー3-イル、1-、2-、4-若しくは5-エチルピロールー3-イ ル、1-,2-,4-若しくは5-メトキシピロール-3-イル、1-,2-, 4-若しくは5-フルオロピロール-3-イル、1-、2-、4-若しくは5-クロロピロールー3ーイル、1、1ージオキソチオフェンー2ーイル、3ー、4 - 若しくは5-メチル-1,1-ジオキソチオフェン-2-イル、1,1-ジオ キソチオフェン-3-イル、3-、4-若しくは5-メチル-1,1-ジオキソ チオフェン-3-イル、チアゾール-5-イル、2-若しくは4-メチルチアゾ ールー5-イル、オキサゾールー5-イル、2-若しくは4-メチルオキサゾー ルー5-イル、ペンゾチオフェン-2-イル、3-,4-若しくは5-メチルベ ンゾチオフェン-2-イル、3-,4-若しくは5-メトキシペンゾチオフェン - 2 - イル、3 - , 4 - 若しくは5 - フルオロベンゾチオフェン-2 - イル、3 -, 4-若しくは5-クロロベンゾチオフェン-2-イル、ベンゾチオフェン-3-イル、2-、4-若しくは5-メチルベンソチオフェン-3-イル、2-, 4-若しくは5-メトキシペンゾチオフェン-3-イル、2-、4-若しくは5 - フルオロペンゾチオフェン-3-イル、2-、4-若しくは5-クロロペンゾ チオフェン-3-イル、インドール-1-イル、インドール-2-イル、1-3-,4-若しくは5-メチルインドール-2-イル、3-,4-若しくは5-メトキシインドールー2ーイル、3-、4-若しくは5-フルオロインドールー 2-イル、3-,4-若しくは5-クロロインドール-2-イル、インドール-3-イル、1-, 2-, 4-若しくは5-メチルインドール-3-イル、2-, 4-若しくは5-メトキシインドール-3-イル、2-、4-若しくは5-フル オロインドールー3ーイル、2ー、4ー若しくは5-クロロインドールー3ーイ ル、1、1-ジオキソベンゾチオフェン-2-イル、3-、4-、5-、6-若 しくは7-メチルー1、1-ジオキソベンソチオフェン-2-イル、3-、4-, 5-,6-若しくは7-メトキシー1、1-ジオキソベンゾチオフェン-2-イル、3-,4-,5-,6-若しくは7-フルオロ-1,1-ジオキソペンゾ チオフェン-2-イル、3-,4-、5-、6-若しくは7-クロロ-1、1-ジオキソベンゾチオフェン-2-イル、1,1-ジオキソベンゾチオフェン-3 - イル、2-,4-,5-,6-若しくは7-メチル-1,1-ジオキソベンゾ チオフェン-3-イル、2-,4-,5-,6-若しくは7-メトキシ-1,1 ージオキソベンゾチオフェンー3-イル、2-、4-、5-、6-若しくは7-フルオロー1, 1-ジオキソベンゾチオフェン-3-イル、2-, 4-, 5-, 6-若しくは7-クロロ-1、1-ジオキソペンゾチオフェン-3-イル、ペン ゾチアゾール-2-イル、4-、5-、6-若しくは7-メチルベンゾチアゾー ルー2-イル、ペンソオキサソール-2-イル、4-,5-,6-若しくは7-メチルベンゾオキサソールー2ーイル基であり、好適には前記置換基群β1から 選択される基で置換されてもよい、チエニル、1,1-ジオキソチエニル、チア ゾリル、ベンゾチエニル、1,1-ジオキソベンゾチエニルまたはベンゾチアゾ リル基であり、更に好適には前記置換基群β2から選択される基で置換されても よい、チエニル、チアゾリル、ベンゾチエニルまたは1,1-ジオキソベンゾチ エニル基であり、より好適には前記置換基群β3から選択される基で置換されて もよい、ベンゾチエニル基または1、1-ジオキソベンゾチエニル基であり、特 に好適には1, 1-ジオキソベンゾチオフェン-3-イルである。

上記に於て、 $R^6$  の定義に於ける「 $C_1$   $-C_{10}$ アルキル基」は、炭素数1万至 10 個の直鎖または分岐鎖の炭化水素基であり、例えば、前記 $C_1$   $-C_6$  アルキル、ヘプチル、1-メチルヘキシル、2-メチルヘキシル、3-メチルヘキシル、1-プロピルブチル、1-エチルペンチル、2-エチルペンチル、3-エチルペンチル、4-エチルペンチル、4-エチルペンチル、1-メチルペンチル、1-メチルペンチル、1-メチルペプチル、1-メチルペプチル、1-メチルペプチル、1-メチルペプチル、1-メチルペプチル、1-メチルペプチル、1-メチルペプチル、1-メチルペプチル、1-メチルペプチル、1-プロピルペンチル、1-プロピルペンチル、1-プロピルペンチル、1-プロピルペンチル、1-エチルヘキシル、1-エチルヘキシル、1-エチルヘキシル、1-エチルヘキシル、1-エチルヘキシル、1-エチルヘキシル、1-エチルヘキシル、1-エチルヘキシル、1-エチルヘキシル、1-エチルヘキシル、1-エチルヘキシル、1-

20.00

チルヘキシル、4-xチルヘキシル、5-xチルヘキシル、5 (5-y)メチルヘキシル、ノニル、3-xチルオクチル、4-xチルオクチル、5-xチルオクチル、3-xチルオクチル、1-yロピルヘキシル、2-yロピルヘキシル、2-x ロピルヘキシル、4-yロピルヘキシル、5-yロピルヘキシル、2-xチルペンチル、3-xチルペンチル、1-xチルペンチル、2-x ル、3-x チルペンチル、1-x チルヘキシル、2-x チルヘキシル、3-x チルヘキシル、3-x チルヘキシル、4-x チルヘキシル、5-x チルヘキシル、3-x チルノニル、3-x チルハニース・3-x チルハニ

上記に於て、R<sup>7</sup>の定義に於ける「置換基群 r から選択される基で 1 乃至 3 個 置換されてもよくペンゼン環と縮合してもよい C。 - C。シクロアルキル基」の 1. - 2. - 2. - 2. -

C<sub>3</sub> - C<sub>6</sub> シクロアルキル部分は前記C<sub>3</sub> - C<sub>6</sub> シクロアルキル基と同意義を示し、ベンゼン環と縮合してもよい。そのようなC<sub>3</sub> - C<sub>6</sub> シクロアルキル基としては、例えば、前記C<sub>3</sub> - C<sub>6</sub> シクロアルキル、インダニル、ベンゾシクロヘキシル基であり、好適には、ベンゼン環と縮合してもよいC<sub>5</sub> - C<sub>6</sub> シクロアルキル基であり、特に好適にはシクロヘキシル基である。

また、置換基群γから選択される1乃至3個の置換基(好適には1個である。 ) は、前記C、-C。アルキル基、前記C、-C。アルコキシ基、前記ハロゲン 原子および式-Z-R\* {式中、Zは、単結合または前記C1-C6アルキレン 基であり、 R<sup>8</sup> は、カルボキシ基、 C<sub>2</sub> - C<sub>7</sub> アルコキシカルボニル基(前記 C ı - C 。 アルコキシ基にカルボニル基が結合した基を示し、例えば、メトキシカ ルボニル、エトキシカルボニル、プロポキシカルボニル、イソプロポキシカルボ ニル、ブトキシカルボニル、イソプトキシカルボニル、s-ブトキシカルボニル 、t-ブトキシカルボニル、ペントキシカルボニル、イソペントキシカルボニル 、2-メチルブトキシカルボニル、ネオペントキシカルボニル、1-エチルプロ ポキシカルボニル、ヘキシルオキシカルボニル、4-メチルペントキシカルボニ ル、3-メチルペントキシカルボニル、2-メチルペントキシカルボニル、1-メチルペントキシカルボニル、3,3-ジメチルプトキシカルボニル、2,2-ジメチルプトキシカルボニル、1,1-ジメチルプトキシカルボニル、1,2-ジメチルプトキシカルボニル、1、3-ジメチルプトキシカルボニル、2、3-ジメチルプトキシカルボニル、2-エチルブトキシカルボニル基であり、好適に はC2~Caアルコキシカルボニル基であり、特に好適にはメトキシカルボニル 基である。)、カルバモイル基、モノー(CューC。アルキル)カルバモイル基 (カルバモイル基に1個の前記C, - C。アルキル基が結合した基を示し、例え ば、メチルカルバモイル、エチルカルバモイル、プロピルカルバモイル、イソプ ロピルカルバモイル、ブチルカルバモイル、イソブチルカルバモイル、s-ブチ ルカルバモイル、t-ブチルカルバモイル、ペンチルカルバモイル、イソペンチ

ルカルバモイル、2-メチルブチルカルバモイル、ネオペンチルカルバモイル、 1-エチルプロピルカルバモイル、ヘキシルカルバモイル基であり、好適には C ı - C 2 アルキルカルバモイル基である。)、ジ- (C 1 - C 6 アルキル)カル バモイル基 [カルバモイル基に同一または異なる2個の前記CューC。アルキル 基が結合した基を示し、例えば、ジメチルカルバモイル、ジエチルカルバモイル 、N-エチル-N-メチルカルバモイル、ジプロピルカルバモイル、ジイソプロ ピルカルバモイル、N-メチル-N-プロピルカルバモイル、ジブチルカルバモ イル、ジイソプチルカルバモイル、ジー s - プチルカルバモイル、ジー t - プチ ルカルバモイル、N-ブチル-N-メチルカルバモイル、ジペンチルカルバモイ ル、N-エチル-N-プロピルカルバモイル、N-ブチル-N-エチルカルバモ イル、ジヘキシルカルバモイル、N-ブチル-N-プロピルカルバモイル基であ り、好適にはジー (C、一C2アルキル)カルバモイル基であり、特に好適には ジメチルカルバモイル基である。]、前記 C、 - C。アルキルスルホニル基また は水酸基である。〕を有する基から成る。好適には、C、一C。アルキル基、t ープチル基、Cı-C₂アルコキシ基、弗素原子、塩素原子および式-Z-R® [式中、Zは、単結合またはC,一C2アルキレン基であり、R<sup>8</sup>は、カルボキ シ基、С2 - С3 アルコキシカルボニル基、カルバモイル基、モノー (С1 - С ₂ アルキル) カルバモイル基、ジー(C 1 - C 2 アルキル)カルバモイル基、C 1 - C ₄ アルキルスルホニル基または水酸基である。〕を有する基から成る置換 基群(以下、置換基群ァ1という。)から選択される基であり、更に好適には、 メチル基、t-ブチル基、メトキシ基、弗素原子、塩素原子、カルボキシ基、メ トキシカルポニル基、ジメチルカルバモイル基およびヒドロキシメチル基から成 る置換基群(以下、置換基群ィ2という。)から選択される基であり、特に好適 には、メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子から成る置換基群(以下 、置換基群で3という。)から選択される基である。

そのような「置換基群ァから選択される基で1乃至3個置換されてもよくベン

ゼン環と縮合してもよいC。-C。シクロアルキル基」は、例えば、シクロペン チル、シクロヘキシル、2-.3-若しくは4-メチルシクロヘキシル、2-. 3-若しくは4-エチルシクロヘキシル、2-、3-若しくは4-t-プチルシ クロヘキシル、2-、3-若しくは4-メトキシシクロヘキシル、2-、3-若 しくは4-フルオロシクロヘキシル、2-、3-若しくは4-クロロシクロヘキ シル、2-、3-若しくは4-カルボキシシクロヘキシル、2-、3-若しくは 4-メトキシカルポニル-シクロヘキシル、2-、3-若しくは4-カルバモイ ルシクロヘキシル、2-、3-若しくは4-メチルカルバモイルシクロヘキシル 、2-、3-若しくは4-ジメチルカルバモイルシクロヘキシル、2-、3-若 しくは4-メチルスルホニルシクロヘキシル、2-、3-若しくは4-ヒドロキ シシクロヘキシル、2-、3-若しくは4-ヒドロキシメチルシクロヘキシル、 インダン-1-イル、インダン-2-イル基であり、好適には前記置換基群 7 1 から選択される基で置換されてもよくペンゼン環と縮合してもよいC。-C。シ クロアルキル基であり、更に好適には前記置換基群ァ2から選択される基で置換 されてもよくペンゼン環と縮合してもよい C 5 - C 6 シクロアルキル基であり、 より好適には前記置換基群ィ3から選択される基で置換されてもよいシクロヘキ シル基であり、特に好適にはシクロヘキシル基である。

上記に於て、R®の定義に於ける「置換基群 r から選択される基で1万至3個置換されてもよいCr - C1eアラルキル基」のCr - C1eアラルキル部分は、前記Ce - C1oアリール基に前記C1 - Ce アルキル基が結合した基を示し、例えば、ベンジル、ナフチルメチル、インデニルメチル、1-フェニルエチル、2-フェニルエチル、1-ナフチルエチル、2-ナフチルエチル、1-ナフチルエチル、1-フェニルプロピル、2-フェニルプロピル、3-フェニルプロピル、1-ナフチルプロピル、2-フェニルプロピル、3-ナフチルプロピル、1-フェニルブチル、2-フェニルブチル、3-フェニルブチル、1-フェニルブチル、1-ナフチルブチル、2-フェニルブチル、3-フェニルブチル、4-フェニルブチル、1-ナフチルブチル、2-ナフチルブチル、3-ナフチルブチル、4-ナフチルブチル、1-フェニル

ペンチル、2-フェニルベンチル、3-フェニルペンチル、4-フェニルペンチル、5-フェニルペンチル、1-ナフチルペンチル、2-ナフチルペンチル、3-ナフチルペンチル、1-フェニルへキシル、5-ナフチルペンチル、1-フェニルへキシル、2-フェニルへキシル、6-フェニルへキシル、1-ナフチルへキシル、5-ナフチルへキシル、3-ナフチルへキシル、4-ナフチルへキシル、5-ナフチルへキシル、3-ナフチルへキシル、4-ナフチルへキシル、5-ナフチルへキシル、6-ナフチルへキシルを1・大フチルへキシルを1・アルキシルを1・アルキンルを1・アルキンルを1・アルキンルを1・アルキル基であるアラルキル基であり、更に好適にはベンジル、1-フェニルエチルまでは2-フェニルエチル基であり、特に好適には1-フェニルエチル基である。

また、置換基群 γ から選択される 1 乃至 3 個の置換基(好適には 1 個である。) は、前記置換基群 γ と同意義を示し、好適には前記置換基群 γ 1 から選択される基であり、更に好適には前記置換基群 γ 2 から選択される基であり、特に好適には前記置換基群 γ 3 から選択される基である。

そのような「置換基群 r から選択される基で 1 乃至 3 個置換されてもよい C r - C 1 e アラルキル基」は、例えば、ベンジル、2 - 、3 - 若しくは 4 - メチルベンジル、2 - 、3 - 若しくは 4 - メチトキシベンジル、2 - 、3 - 若しくは 4 - エチルベンジル、2 - 、3 - 若しくは 4 - メトキシベンジル、2 - 、3 - 若しくは 4 - カルボキシベンジル、2 - 、3 - 若しくは 4 - カルボキシベンジル、2 - 、3 - 若しくは 4 - カルバモイルベンジル、2 - 、3 - 若しくは 4 - ジメチルカルバモイルベンジル、2 - 、3 - 若しくは 4 - ビドロキシメチルベンジル、1 - 若しくは 2 - フェニルエチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - メチルフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - メトキシフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル、1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル・1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル・1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル・1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル・1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)エチル・1 - 若しくは 2 - (2 - 、3 - 若しくは 4 - フルオロフェニル)

» <sup>الر</sup>يقة المحدايد

4-クロロフェニル) エチル、1-若しくは2-(2-,3-若しくは4-クロ ロフェニル)エチル、1-若しくは2-(2-、3-若しくは4-ブロモフェニ ル) エチル、1-若しくは2-(2-、3-若しくは4-カルボキシフェニル) エチル、1-若しくは2-(2-、3-若しくは4-カルパモイルフェニル)エ チル、1-若しくは2-(2-、3-若しくは4-ジメチルカルバモイルフェニ ル) エチル、1-若しくは2-(2-、3-若しくは4-ヒドロキシフェニル) エチル、1-若しくは2-(2-,3-若しくは4-ヒドロキシメチルフェニル ) エチル、1-若しくは2-(ナフタレン-1-イル) エチル、1-若しくは2 一 (ナフタレンー2ーイル)エチル基であり、好適には、前記置換基群 r 1 から 選択される基で置換されてもよくアリール部分がフェニル基でありアルキル部分 がC、一C4アルキル基であるアラルキル基であり、更に好適には、前記置換基 群 γ 2 から選択される基で置換されてもよくアリール部分がフェニル基でありア ルキル部分がC、一C₄アルキル基であるアラルキル基であり、より好適には、 前記置換基群で3から選択される基で置換されてもよい、ペンジル、1-フェニ ルエチルまたは2-フェニルエチル基であり、特に好適には1-フェニルエチル である。

本発明の化合物(I)または(II)のうち、アミノ基等の塩基性基を有する化合物は、必要に応じて常法によって酸と処理することにより、薬理上許容される塩にすることができる。そのような塩としては、弗化水素酸塩、塩酸塩、臭化水素酸塩、沃化水素酸塩のようなハロゲン化水素酸塩:硝酸塩、過塩素酸塩、硫酸塩、燐酸塩等の無機酸塩:メタンスルホン酸塩、トリフルオロメタンスルホン酸塩、エタンスルホン酸塩のような弗素で置換されてもよいC1ーCeアルカンスルホン酸塩;ベンゼンスルホン酸塩、p-トルエンスルホン酸塩のようなCeーC1oアリールスルホン酸塩等のスルホン酸塩:フマール酸塩、コハク酸塩、クエン酸塩、酒石酸塩、シュウ酸塩、マレイン酸塩等のようなカルボン酸塩;またはグルタミン酸塩、アスパラギン酸塩のようなアミノ酸塩;を挙げることができ、

好適には、ハロゲン化水素酸塩、C<sub>1</sub> - C<sub>8</sub> アルカンスルホン酸塩またはカルボン酸塩(特に好適には、塩酸塩、メタンスルホン酸塩、フマール酸塩、シュウ酸塩またはマレイン酸塩である。)である。

また、本発明の化合物(I)または(II)のうち、カルボキシ基等の酸性基を有する化合物は、必要に応じて常法によって塩基と処理することにより、薬理上許容される塩にすることができる。そのような塩としては、リチウム塩、ナトリウム塩、カリウム塩のようなアルカリ金属塩;カルシウム塩、マグネシウム塩のようなアルカリ土類金属塩等の金属塩;アルミニウム塩、鉄塩等の金属塩;アンモニウム塩、グルコサミン塩、フェニルグリシンアルキルエステル塩、エチレンジアミン塩、Nーメチルグルカミン塩、グアニジン塩、ジエチルアミン塩、トリエチルアミン塩、ジシクロヘキシルアミン塩のような有機塩基塩;を挙げることができ、好適にはアルカリ金属塩である。

本発明の化合物 (I) または (II) あるいはそれらの薬理上許容される塩は、大気中に放置したり、または再結晶することにより、水分を吸収し、吸着水が付いたり、水和物となる場合があり、そのようなものも本発明に包含される。

本発明の化合物 (I) または (II) あるいはそれらの薬理上許容される塩は、他のある種の溶媒を吸収し、溶媒和物となる場合があり、そのようなものも本発明に包含される。

本発明の化合物(I)または(II)あるいはそれらの薬理上許容される塩は、分子内に不斉炭素原子を有する場合があり、R配位、S配位である立体異性体が存在する場合があるが、その各々、或はそれらの任意の割合の化合物のいずれも本発明に包含される。そのような立体異性体は、光学分割された原料化合物を用いて化合物(I)若しくは(II)を合成するかまたは合成した化合物(I)若しくは(II)を所望により通常の光学分割または分離法を用いて光学分割することができる。

また、本発明の化合物(I)または(II)あるいはそれらの薬理上許容され

る塩は、R<sup>®</sup>が式-W-R<sup>7</sup>を有する基である場合、幾何異性体が存在するが、本発明は、かかる幾何異性体を包括し、好適には、トランス異性体を挙げることができる。

また本発明においては、生体内において代謝され本発明の一般式 (I) または (II) を有するペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩に変換される 化合物、いわゆるプロドラッグも全て含まれる。

また、本発明の、一般式 (I) を有する化合物または胆汁酸トランスポーター 阻害剤の有効成分として含有される一般式 (II) を有する化合物において、好 適には、下記に示す化合物を挙げることができる。

(1) R¹が、置換基群α1から選択される基で置換されたフェニル基、置換基群β1から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、(C₅ - Cͼシクロアルキル)カルバモイル基、(C₁ - C₄ アルキル)スルホニルカルバモイル基、置換基群δ1から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイル基、スルホ基、C₁ - Cͼ アルキルスルホニル基、置換基群β1から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基、メチルアミノスルホニル基、エチルアミノスルホニル基、ジメチルアミノスルホニル基、ジエチルアミノスルホニル基、エチルアミノスルホニル基、ジメチルアミノスルホニル基、ジエチルアミノスルホニル基、C₁ - C₄ アルキルスルフィニル基、置換基群β2から選択される基で置換されてもよい、フェニルカルボニルアミノ若しくはテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基群β1から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基である化合物。

#### <置換基群α1>

置換基群β2から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、スルホ基 、C: - C 2 アルキルスルホニル基、メチルスルホニルアミノ基、エチルスルホ ニルアミノ基および置換基群β2から選択される基で置換されてもよいフェニル スルホニルアミノ基

#### <置換基群β1>

we shall have and

 $C_1$  -  $C_4$  アルキル基、 $C_1$  -  $C_4$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\beta$  2 >

 $C_1$  -  $C_2$  アルキル基、 $C_1$  -  $C_2$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 < 置換基群  $\delta$  1 >

 $C_1$   $-C_4$  アルキル、 $C_1$   $-C_4$  アルコキシ、ハロゲン原子および置換基群  $\beta$  1 から選択される基で置換されてもよいフェニル基

(2) R¹が、2-,3-若しくは4-(1H-テトラゾール-5-イル)フ ェニル基、2-,3-若しくは4-(1-メチルテトラゾール-5-イル)フェ 二ル基、2-、3-若しくは4-(1-メトキシテトラゾール-5-イル)フェ ニル基、2-、3-若しくは4-(1-フルオロテトラゾール-5-イル)フェ ニル基、2-,3-若しくは4-(1-クロロテトラゾール-5-イル)フェニ ル基、2-,3-若しくは4-メチルスルホニルフェニル基、2-,3-若しく は4-エチルスルホニルフェニル基、2-、3-若しくは4-プロピルスルホニ ルフェニル基、2-、3-若しくは4-ブチルスルホニルフェニル基、2-、3 - 若しくは4-メチルスルホニルアミノフェニル基、2-,3-若しくは4-フ ェニルスルホニルアミノフェニル基、置換基群β2から選択される基で置換され てもよいテトラゾリル基、(Cı-C₂アルキル)スルホニルカルバモイル基、 置換基群る2から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモ イル基、C、-C4アルキルスルホニル基、置換基群β2から選択される基で置 換されてもよいフェニルスルホニル基、Ci-Cェアルキルスルフィニル基、置 換基群β3から選択される基で置換されてもよい、フェニルカルボニルアミノ若 しくはテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基群β2から選択される基で 置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基である化合物。

### く置換基群 β 2 >

 $C_1 - C_2$  アルキル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群 $\beta$  3 > メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

#### <置換基群δ2>

 $C_1$   $-C_2$  アルキル基、 $C_1$   $-C_2$  アルコキシ基、弗素原子、塩素原子および 置換基群  $\beta$  2 から選択される基で置換されてもよいフェニル基

(3) R¹が、2-、3-若しくは4-(1H-テトラゾール-5-イル)フェニル基、2-、3-若しくは4-メチルスルホニルフェニル基、2-、3-若しくは4-メチルスルホニルフェニル基、2-、3-若しくは4-エチルスルホニルフェニル基、置換基群β2から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、置換基群β3から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基、メチルスルホニル基、エチルスルホニル基、プロピルスルホニル基、ブチルスルホニル基、置換基群β3から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基または置換されてもよいフェニルスルホニル本ニルオルバモイルアミノ基(該置換基は、C、-C₂アルキル、メトキシ、弗素または塩素)である化合物。

# <置換基群β2>

 $C_1 - C_2$  アルキル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\beta$  3 >

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

## <置換基群δ3>

メチル基、メトキシ基、弗素原子、塩素原子およびC<sub>1</sub> - C<sub>2</sub> アルキル、メトキシ、弗素若しくは塩素で置換されてもよいフェニル基

(4) R¹が、2-メチルスルホニルフェニル基、3-メチルスルホニルフェニル基、4-メチルスルホニルフェニル基、置換基群β3から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、置換基群δ4から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイル基、メチルスルホニル基、エチルスルホニル基、プチルスルホニル基、フェニルスルホニル基またはメチルで置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基である化合物。

### <置換基群β3>

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

# <置換基群δ4>

メチル基、フェニル基およびメチルフェニル基

- (5) R<sup>1</sup> が、1H-テトラゾール-5-イル基、メチルスルホニル基、エチルスルホニル基またはトシルカルバモイルアミノ基である化合物。
  - (6) R¹が、1H-テトラゾール-5-イル基である化合物。
- (7)  $R^2$ 、  $R^3$  および  $R^4$  が、同一または異なって、水素原子、 $C_1$   $-C_2$  アルキル基、 $C_1$   $-C_2$  アルコキシ基、水酸基、弗素原子、塩素原子、アミノ基、モノー( $C_1$   $-C_2$  アルキル)アミノ基またはジー( $C_1$   $-C_2$  アルキル)アミノ基である化合物。
- (8)  $R^2$ 、  $R^3$  および  $R^4$  が、同一または異なって、水素原子、メチル基、 メトキシ基、水酸基、弗素原子または塩素原子である化合物。
- (9)  $R^2$  が水素原子、メトキシ基または弗素原子であり、 $R^3$  および $R^4$  が水素原子である化合物。
  - (10) R<sup>2</sup>、R<sup>3</sup> およびR<sup>4</sup>が、水素原子である化合物。
- (1 1)  $R^5$  が、置換基群  $\beta$  1 から選択される基で置換されてもよい、フェニル、ナフチル、チエニル、1、1 ジオキソチエニル、チアゾリル、ペンゾチエニル、1、1 ジオキソペンゾチエニルまたはペンゾチアゾリル基である化合物

#### <置換基群β1>

Cı - C₄ アルキル基、Cı - C₄ アルコキシ基、弗素原子および塩素原子

#### <置換基群β2>

<置換基群β3>

C<sub>1</sub> - C<sub>2</sub> アルキル基、C<sub>1</sub> - C<sub>2</sub> アルコキシ基、弗素原子および塩素原子
 (13) R<sup>5</sup> が、置換基群β3から選択される基で置換されてもよいフェニル基、ペンゾチエニル基または1、1-ジオキソベンゾチエニル基である化合物。

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

- (14) R<sup>5</sup> が、フェニル、2-,3-若しくは4-メトキシフェニル、2,3-ジメトキシフェニル、2,4-ジメトキシフェニル、3,4-ジメトキシフェニル、3,5-ジメトキシフェニルまたは3,4,5-トリメトキシフェニルまたは1,1-ジオキソベンゾチオフェン-3-イル基である化合物。
- (15) R<sup>5</sup> が、フェニルまたは2-, 3-若しくは4-メトキシフェニル基である化合物。
  - (16) R<sup>5</sup> が、フェニル基である化合物。
- (17) R<sup>6</sup> が、C<sub>3</sub> C<sub>8</sub> アルキレン基、式 W R<sup>7</sup> [式中、Wは、単結合またはC<sub>1</sub> C<sub>2</sub> アルキレン基であり、R<sup>7</sup> は、置換基群 r 1 から選択される基で置換されてもよくベンゼン環と縮合してもよいC<sub>5</sub> C<sub>6</sub> シクロアルキル基である。]を有する基または置換基群 r 1 から選択される基で置換されてもよいアラルキル基(アリール部分がフェニル基でありアルキル部分がC<sub>1</sub> C<sub>4</sub> アルキル基である。)である化合物。

# <置換基群 7 1 >

- $C_1 C_2$  アルキル基、t 7チル基、 $C_1 C_2$  アルコキシ基、弗素原子、塩素原子および式  $2 R^8$  [式中、Z は、単結合または $C_1 C_2$  アルキレン基であり、 $R^8$  は、カルボキシ、 $C_2 C_3$  アルコキシカルボニル、カルバモイル、モノー( $C_1 C_2$  アルキル)カルバモイル、ジー( $C_1 C_2$  アルキル)カルバモイル、 $C_1 C_4$  アルキルスルホニルまたは水酸基] を有する基
- (18) R<sup>5</sup> が、C<sub>3</sub> C<sub>8</sub> アルキレン基、式 W R<sup>7</sup> を有する基 [式中、Wは、単結合またはメチレン基であり、R<sup>7</sup> は、置換基群 $_{1}$  2 から選択される基

1,172 ... See

で置換されてもよくベンゼン環と縮合してもよい C s − C e シクロアルキル基である。] または置換基群 r 2 から選択される基で置換されてもよいアラルキル基 (アリール部分がフェニル基でありアルキル部分が C 1 − C 4 アルキル基である。) である化合物。

# <置換基群 72>

メチル基、t-ブチル基、メトキシ基、弗素原子、塩素原子、カルボキシ基、 メトキシカルボニル基、ジメチルカルバモイル基およびヒドロキシメチル基

(19) R°が、イソプロピル基、ブチル基、t-ブチル基、ネオペンチル基 、1-エチルペンチル基、2-エチルヘキシル基または置換基群 r 3 から選択さ れる基で置換されてもよい、シクロヘキシル、ペンジル、1-フェニルエチル若 しくは2-フェニルエチル基である化合物。

# <置換基群γ3>

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

- (20) R°が、1-エチルペンチル基、シクロヘキシル基または1-フェニルエチル基である化合物。
- (21) R<sup>6</sup> が、1-エチルペンチル基または1-フェニルエチル基である化合物。

また、(1) - (6) 、(7) - (10) 、(11) - (16) および(17) ) - (21) から成る群から任意に選択されるものを組み合わせたものも好適であり、例えば、以下のものを挙げることができる。

(22) R¹が、置換基群α1から選択される基で置換されたフェニル基、置換基群β1から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、(C ω - C ω シクロアルキル)カルバモイル基、(C ω - C ω アルキル)スルホニルカルバモイル基、置換基群δ1から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイル基、スルホ基、C ω - C ω アルキルスルホニル基、置換基群β1から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基、

ج الميكاسين بالما المكامر

ニル基、エチルアミノスルホニル基、ジメチルアミノスルホニル基、ジエチルアミノスルホニル基、CューC、アルキルスルフィニル基、置換基群β2から選択される基で置換されてもよい、フェニルカルボニルアミノ若しくはテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基群β1から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基であり、

 $R^2$ 、 $R^3$  および $R^4$  が、同一または異なって、水素原子、 $C_1$   $-C_2$  アルキル基、 $C_1$   $-C_2$  アルコキシ基、水酸基、弗素原子、塩素原子、アミノ基、モノー( $C_1$   $-C_2$  アルキル)アミノ基またはジー( $C_1$   $-C_2$  アルキル)アミノ基であり、

 $R^5$  が、置換基群  $\beta$  1 から選択される基で置換されてもよい、フェニル、ナフチル、チエニル、チアゾリル、1 , 1 - ジオキソベンゾチエニルまたはベンゾチアゾリル基であり、

 $R^s$ が、 $C_s$   $-C_s$  Tルキレン基、式 $-W-R^7$  [式中、Wは、単結合または $C_1$   $-C_2$  Tルキレン基であり、 $R^7$  は、置換基群 r 1 から選択される基で置換されてもよくベンゼン環と縮合してもよい $C_s$   $-C_s$  シクロアルキル基である。]を有する基または置換基群 r 1 から選択される基で置換されてもよいアラルキル基(アリール部分がフェニル基でありアルキル部分が $C_1$   $-C_4$  Tルキル基である。)である化合物。

#### <置換基群α1>

置換基群β2から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、スルホ基 、C1 - C4 アルキルスルホニル基、メチルスルホニルアミノ基、エチルスルホニルアミノ基および置換基群β2から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルアミノ基

## <置換基群β1>

 $C_1$  -  $C_4$  アルキル基、 $C_1$  -  $C_4$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\beta$  2 > أتوفيه ملته يازره والقرابات

 $C_1 - C_2$  アルキル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\delta$  1 >

 $C_1 - C_4$  アルキル、 $C_1 - C_4$  アルコキシ、ハロゲン原子および置換基群  $\beta$  1 から選択される基で置換されてもよいフェニル基

#### <置換基群 71>

 $C_1 - C_2$  アルキル基、t - 7チル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子、塩素原子および式  $- 2 - R^8$  [式中、Z は、単結合または $C_1 - C_2$  アルキレン基であり、 $R^8$  は、カルボキシ、 $C_2 - C_3$  アルコキシカルボニル、カルバモイル、モノー( $C_1 - C_2$  アルキル)カルバモイル、ジー( $C_1 - C_2$  アルキル)カルバモイル、 $C_1 - C_4$  アルキルスルホニルまたは水酸基] を有する基

若しくはテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基群β2から選択される基

で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基であり、

 $R^2$ 、 $R^3$  および $R^4$  が、同一または異なって、水素原子、メチル基、メトキシ基、水酸基、弗素原子または塩素原子であり、

 $R^5$  が、置換基群  $\beta$  2 から選択される基で置換されてもよい、フェニル、チエニル、チアゾリル、ベンゾチエニルまたは 1 、 1 - ジオキソベンゾチエニル基であり、

 $R^{\mathfrak{e}}$ が、 $C_{\mathfrak{s}}$   $-C_{\mathfrak{s}}$   $\mathbb{r}$   $\mathbb{r}$ 

#### <置換基群β2>

 $C_1 - C_2$  アルキル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\beta$  3 >

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

## <置換基群 δ 2 >

C<sub>1</sub> - C<sub>2</sub> アルキル基、C<sub>1</sub> - C<sub>2</sub> アルコキシ基、弗素原子、塩素原子および 置換基群β2から選択される基で置換されてもよいフェニル基

## <置換基群 7 2 >

メチル基、t-ブチル基、メトキシ基、弗素原子、塩素原子、カルボキシ基、 メトキシカルボニル基、ジメチルカルバモイル基およびヒドロキシメチル基

(24) R¹が、2-、3-若しくは4-(1H-テトラゾール-5-イル)フェニル基、2-、3-若しくは4-メチルスルホニルフェニル基、2-、3-若しくは4-エチルスルホニルフェニル基、置換基群β2から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、置換基群β3から選択される基で置換されても

よいフェニルスルホニルカルバモイル基、メチルスルホニル基、エチルスルホニル基、プロピルスルホニル基、ブチルスルホニル基、置換基群 β 3 から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基または置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基(該置換基は、C<sub>1</sub> - C<sub>2</sub> アルキル、メトキシ、弗素または塩素)であり、

R<sup>2</sup>が水素原子、メトキシ基または弗素原子であり、

R³およびR⁴が水素原子であり、

R<sup>5</sup> が、置換基群β3から選択される基で置換されてもよいフェニル 基、ペンゾチエニル基または1、1-ジオキソペンゾチエニル基であり、

R°が、イソプロビル基、ブチル基、t-ブチル基、ネオペンチル基、1-エチルペンチル基、2-エチルヘキシル基または置換基群 r 3 から選択される基で置換されてもよい、シクロヘキシル、ベンジル、1-フェニルエチル若しくは2-フェニルエチル基である化合物。

#### <置換基群β2>

 $C_1 - C_2$  アルキル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\beta$  3 >

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

# <置換基群δ3>

メチル基、メトキシ基、弗素原子、塩素原子およびC、-C。アルキル、メトキシ、弗素若しくは塩素で置換されてもよいフェニル基

#### く置換基群 7 3 >

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

(25) R¹が、2-メチルスルホニルフェニル基、3-メチルスルホニルフェニル基、4-メチルスルホニルフェニル基、置換基群β3から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、置換基群δ4から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイル基、メチルスルホニル基、エチルスルホ

ニル基、ブチルスルホニル基、フェニルスルホニル基またはメチルで置換されて もよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基であり、

R²が水素原子、メトキシ基または弗素原子であり、

R³およびR⁴が水素原子であり、

 $R^5$  が、フェニル、2-, 3-若しくは4-メトキシフェニル、2, 3-ジメトキシフェニル、3, 4-ジメトキシフェニル、3, 5-ジメトキシフェニルまたは3, 4, 5-トリメトキシフェニルまたは1, 1-ジオキソベンゾチオフェン-3-イル基であり、

R°が、1-エチルペンチル基、シクロヘキシル基または1-フェニルエチル基である化合物。

## <置換基群β3>

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

### <置換基群δ4>

メチル基、フェニル基およびメチルフェニル基

(26) R¹が、1H-テトラゾール-5-イル基、メチルスルホニル基、エ チルスルホニル基またはトシルカルパモイルアミノ基であり、

R²、R³およびR⁴が、水素原子であり、

 $R^{5}$  が、フェニルまたは 2-. 3- 若しくは 4- メトキシフェニル基であり、

 $R^6$  が、1-エチルペンチル基または1-フェニルエチル基である化合物。

(27) R¹が、1H-テトラゾール-5-イル基であり、

R<sup>2</sup>、R<sup>3</sup> およびR<sup>4</sup> が、水素原子であり、

R<sup>5</sup> が、フェニル基であり、

 $R^{\mathfrak{s}}$  が、1-エチルペンチル基または1-フェニルエチル基である化合物。

本発明の代表化合物は、例えば、表1、表2および表3に記載する化合物を例示することができるが、本発明は、これらの化合物に限定されるものではない。なお、表1、表2および表3の化合物は、それぞれ式(IIa)、(IIb)および(IIc)の構造式を有し、一般式(I)を有する化合物も化合物(IIa)、(IIb)および(IIc)に含まれる。

$$\begin{array}{c}
R^{3} \quad R^{1} \\
R^{4} \quad R^{2} \quad H \\
N \quad R^{5b}
\end{array}$$
(IIb)

但し、上記式中において、 $R^1$ 、 $R^2$ 、 $R^3$ 、 $R^4$ 、 $R^5$  および $R^6$  は、前述したものと同意義を示し、 $R^{5a}$ は置換基群 $\beta$ から選択される基で1乃至3 個置換されてもよいフェニル基を示し、 $R^{5b}$ は置換基群 $\beta$ から選択される基で1乃至3 個置換されてもよい、インデニル基またはナフチル基を示し、 $R^{5c}$ は、置換基群 $\beta$ から選択される基で1乃至3 個置換されてもよくベンゼン環と縮合してもよい、チエニル、ピロリル、1, 1-ジオキソチエニル、チアゾリル若しくはオキサ

لله متروع عا ساله دار.

ソリル基を示す。

表中の略記は、以下の通りである。

BOxa:ペンソオキサゾリル基

BThi:ベンゾチエニル基

BThiz :ベンゾチアゾリル基

Bu:ブチル基

tBu : t - ブチル基

Bz:ベンジル基

Et:エチル基

Hx:ヘキシル基

cHx :シクロヘキシル基

Ind :インドリル基

Inda:インダニル基

Inde:インデニル基

Me:メチル基

Np:ナフチル基

Oxa:オキサゾリル基

Ph:フェニル基

cPn :シクロペンチル基

nPn :ネオペンチル基

Pn:ペンチル基

Pr:プロピル基

iPr:イソプロピル基

Pyrr:ピロリル基

Thi:チエニル基

Thiz:チアゾリル基

Tol:トリル基

Tz: 1 H - テトラゾール - 5 - イル基。

【表 1 】

	R 1	R²	Rз	R⁴	R <sup>5 a</sup>	R <sup>6</sup>
1-1	2- (2-Tz-Ph)	Н	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-2	2-(2-Tz-Ph)	H	H	H	Ph	сНх
1-3	2-(2-Tz-Ph)	Н	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1 – 4	2-(3-Tz-Ph)	Н	Н	H	Ph	t Bu
1-5	2- (3-Tz-Ph)	Н	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-6	2-(3-Tz-Ph)	Н	H	H	Ph	2 – E t – H x
1-7	2 - (3 - Tz - Ph)	H	H	H	Ph	сНх
1-8	2-(3-Tz-Ph)	H	H	Н	Ph	4-Me-cHx
1-9	2 - (3 - Tz - Ph)	Н	Н	H	Ph	Bz
1-10	2-(3-Tz-Ph)	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-11	2-(3-Tz-Ph)	Н	H	H	P h	-CH (4-Me-Ph) Me
1-12	2 - (3 - Tz - Ph)	4-Me	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-13	2 - (4 - Tz - Ph)	Н	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-14	2 - (4 - Tz - Ph)	Н	H	H	Ph	c H x
1-15	2 - (4 - Tz - Ph)	Н	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-16	3 - (2-Tz-Ph)	H	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-17	3 - (2-Tz-Ph)	Н	H	H	P h	сНх
1-18	3 - (2 - T z - P h)	Н	H	H	P h	-CH (Ph) Me
1-19	3 - (3 - T z - P h)	Н	Н	Н	P h	t Bu
1-20	3 - (3 - T z - P h)	Н	Н	Н	P h	1 – E t – P n

1-21	3 - (3 - T z - P h)	Н	H	H	Ph	2 – E t – H x
1-22	3 - (3 - T z - P h)	Н	Н	Н	Ph	cHx
1-23	3 - (3 - T z - P h)	H	H	H	P h	4 - Me - c H x
1-24	3 - (3 - T z - P h)	Н	H	H	P h	Вz
1-25	3-(3-Tz-Ph)	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-26	3 - (3 - T z - P h)	Н	H	H	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-27	3 - (4 - T z - P h)	Н	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-28	3 - (4 - T z - P h)	Н	Н	H	P h	снх
1 - 29	3 - (4 - T z - P h)	Н	H	H	P h	-CH(Ph)Me
1-30	4 - (2 - T z - P h)	Н	H	Н	P h	1 – E t – P n
1-31	4 - (2 - T z - P h)	Н	H	Н	P h	c H x
1-32	4-(2-Tz-Ph)	Н	H	H	Ph	-CH(Ph) Me
1-33	4 - (3 - T z - P h)	H	H	H	Ph	t Bu
1-34	4 - (3 - T z - P h)	Н	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-35	4 - (3 - T z - P h)	H	H	H	Ph	2 – E t – H x
1-36	4-(3-Tz-Ph)	Н	Н	H	Ph	сНх
1-37	4 - (3 - T z - P h)	Н	H	H	Ρh	4-Me-cHx
1-38	4 - (3 - T z - P h)	H	H	H	Ph	В z
1-39	4 - (3 - T z - P h)	Н	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-40	4 - (3 - T z - P h)	Н	Н	H	Ph	-CH(4-Me-Ph) Me
1-41	4 - (4 - T z - P h)	Н	H	H	Ph	1 – E t – P n
i - 42	4 - (4 - T z - P h)	H	Н	H	Ph	сНх
1-43	4 - (4 - T z - P h)	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-44	2 - (2 - T z - P h)	Н	Н	Н	Ph	1 - 1 n d a
1-45	2 - (2 - T z - P h)	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-46	2-(2-Tz-Ph)	Н	Н	H	Ph	-CH (1-Np) Me

1-47	2 - (3 - T z - P h)	Н	Н	Н	Ph	1 - I'n d a
1-48	2-(3-Tz-Ph)	Н	H	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-49	2 - (3 - T z - P h)	Н	Н	H	Ph	-CH (1-Np) Me
1-50	2 - (4 - T z - P h)	Н	Н	H	Ph	1 – 1 n d a
1-51	2 - (4 - T z - P h)	Н	Н	Н	P h	-CH (4-Br-Ph) Me
1-52	2 - (4 - T z - P h)	Н	Н	H	P h	-CH (1-Np) Me
1-53	3 - (2 - T z - P h)	Н	Н	H	P h	1 – I n d a
1-54	3 - (2 - T z - P h)	Н	Н	Н	P h	-CH (4-Br-Ph) Me
1-55	3 - (2 - T z - P h)	H	Н	H	Ph	-CH (1-Np) Me
1-56	3 - (3 - T z - P h)	H	Н	. Н	Ph	i – I n d a
1-57	3 - (3 - T z - P h)	H	H	H	P h	-CH (4-Br-Ph) Me
1-58	3 - (3 - T z - P h)	H	H	H	Ph	-CH (1-Np) Me
1-59	3 - (4 - T z - P h)	H	H	Н	Ph	i – Inda
1-60	3 - (4 - T z - P h)	H	H	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-61	3 - (4 - T z - P h)	H	H	H	Ph	-CH (1-Np) Me
1-62	4-(2-Tz-Ph)	Н	. Н	Н	Ph	l – I n d a
1-63	4 - (2 - T z - P h)	H <sup>.</sup>	Н	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-64	4 - (2 - T z - P h)	Н	Н.	H	Ph	-CH (1-Np) Me
1-65	4 - (3 - T z - P h)	Н	Н	H	Ph	i – I nda
1-66	4 - (3 - T z - P h)	Н	Н	H	P h	-CH (cHx) Me
1-67	4 - (3 - T z - P h)	Н	Н	Н	P h	-CH (4-Br-Ph) Me
1-68	4 - (3-Tz-Ph)	H	Н	H	Ph	-CH (1-Np) Me
1-69	4 - (4 - T z - P h)	H	Н	H	P h	i – I n d a
1-70	4 - (4 - T z - P h)	H	Н	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-71	4 - (4 - T z - P h)	H	Н	H	Ph	-CH (I-Np) Me
1-72	2-(3-H0 <sub>3</sub> S-Ph)	Н	Н	H	Ph	I – E t – P n

1-73	2-(3-H0 <sub>3</sub> S-Ph)	Н	Н	Н	Ph	сНх
1-74	2-(3-H0 <sub>3</sub> S-Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-75	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	iPr
1-76	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	Bu
1-77	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	t Bu
1-78	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	n P n
1-79	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-80	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-Me	H	H	Ph	1 - E t - P n
1 - 8 1	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-0Me	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-82	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-0Me	6-0H	H	Ph	1 - E t - P n
1-83	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	6-0Me	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-84	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-0H	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-85	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H .	Ph	2 – E t – H x
1-86	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Ή.	H	· Ph	c P n
1-87	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	снх
1-88	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	4-MeO-cHx
1-89	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	4-F-cHx
1-90	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	· Ph	4-C1-cHx
1-91	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	Ph	4-Me-cHx
1-92	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	Ph	4 - t B u - c H x
1-93	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	В z
1-94	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph
1-95	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	Ph	-СН (Рh) Ме
1-96	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4 -M e	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-97	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-0Me	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me.
1-98	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-0Me	6-0H	Н	Ph	-CH (Ph) Me

1-99	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	6-0Me	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-100	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-0H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-101	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	Ph	1 – 1 n d a
1-102	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-103	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	-CH(l-Np) Me
1-104	2-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	t Bu
1-105	2-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-106	2-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	Ph	2 – E t – H x
1-107	2-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	снх
1-108	2-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	<b>H</b> -	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-109	2-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	4-Me-cHx
1-110	2-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	В z
1-111	2-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-112	2-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	. Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-113	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	iPr
1-114	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	Ph	Bu
1-115	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	t Bu
1-116	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	n P n
1-117	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-118	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-Me	Н	Н	Ph	I - E t - P n .
1-119	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-OMe	H	Н	Fh	1 - E t - P n
1-120	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-0Me	6-0H	H	Ph	1 – E t – P n
1-121	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	6-0Me	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-122	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-0H	Н	H	P h	1 – E t – P n
1-123	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	2 – E 1 – H x
1-124	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ρh	c P n

1-125	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	сНх
1-126	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	P h	4-MeO-cHx
1-127	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	P h	4-F-cHx
1-128	2-(4-MeSOz-Ph)	Н	H	Н	Ph	4 - C 1 - c H x
1-129	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	. Н	Ĥ	H	Ph	4-H0-cHx
1-130	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	4-Me-cHx
1-131	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	4 - t Bu - c Hx
1-132	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	В г
1-133	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph
1-134	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-135	2-(4-MeSOz-Ph)	4-Me	H	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-136	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-0Me	H	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-137	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-0Me	6-0H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-138	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	6-OMe	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-139	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	4-0H	Н	Н	Ρħ	-CH (Ph) Me
1-140	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H.	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-141	3-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	Н	Ρħ	t B u
1-142	3-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-143	3-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ρħ	2 – E t – H x
1-144	3-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	P h	сНх
1-145	3-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	· H	Н	Н	Ph	4-Me-cHx
1-146	3-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	Bz
1-147	3-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-148	3-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-149	3-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-150	3-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	1 – E t – P n

1-151	3-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	2 – E t – H x
1-152	3-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	c H x
1-153	3-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	Bz
1-154	3-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-155	3-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	t B u
1-156	3-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-157	3-(4-MeS02-Ph)	Н	H	H	Ph	2 – E t – H x
1-158	3-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	Ph	сНх
1-159	3-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	4-Me-cHx
1-160	3-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	Въ
1-161	3-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-162	3-(4-MeSOz-Ph)	Н	Н	H	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-163	3-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-164	4-(2-MeSO <sub>z</sub> -Ph)	H	H	. Н	Ph	iPr
1-165	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	Bu
1-166	4-(2-MeSOz-Ph)	Н	Н	H	Ph	t Bu
1-167	4-(2-MeSO <sub>z</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	n P n
1-168	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-169	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-Me	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-170	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-0Me	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-171	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-0Me	6-0H	H	Ph	1 – E t – P n
1-172	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	6-0Me	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-173	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-0H	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-174	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	2 – E t – H x
1-175	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	c P n
1-176	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н -	H	Ph	сНх

1-177	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	Н	Ph	4-MeO-cHx
1-178	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	4-F-cHx
1-179	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	4-C1-cHx
1-180	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	4-H0-cHx
1-181	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	4-Me-cHx
1-182	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	P h	4-tBu-cHx
1-183	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	Bz
1-184	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	$-(CH_2)_2-Ph$
1-185	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-186	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-Me	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-187	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-OMe	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-188	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-0Me	6-0H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-189	4-(2-MeSOz-Ph)	6-0Me	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-190	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-0H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-191	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	1 - I n d a
1-192	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-193	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)		Н	H	Ph	-CH (i-Np) Me
1-194	4-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	t Bu
1-195	4-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	! - E t - P n
1-196	4-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	2 – E t – Hx
1-197	4-(3-MeSOz-Ph)	Н	H	H	Ph	сНх
1-198	4-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Ħ	H	Ph	4-Me-cHx
1-199	4-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	В z
1-200	4-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1 - 201	4-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-202	4-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me

1-203	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	Ph	i P r
1-204	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	Bu
1-205	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	t Bu
1-206	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	n P n
1-207	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-208	4-(4-MeSOz-Ph)	2-Me	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-209	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-0Me	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-210	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-0Me	6-0H	H	Ph	1 - E t - P n
1-211	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	6-0Me	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-212	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-0H	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-213	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	2 – E t – H x
i - 2 1 4	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	Ph	c P n
1-215	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	Ph	сНх
1-216	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	.H	H	Ph	4-MeO-cHx
1-217	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	4-F-cHx
1-218	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	4-C1-cHx
1-219	4-(4-MeSOz-Ph)	Н	H	Н	Ph	4-H0-cHx
1-220	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	· Ph	4-Me-cHx
1-221	4 + (4 - MeSO <sub>2</sub> - Ph)	Н	Н	H	Ph	4 - t Bu - c H x
1-222	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	P h	Вг
1-223	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -P
1-224	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-225	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-Me	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-226	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-0Me	Н	Н	Ρĥ	-CH (Ph) Me
1 - 227	4-(4-MeSOz-Ph)	2-0Me	6-0H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-228	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	6-0Me	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me

The track of the

1-229	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	2-0H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-230	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	1 - 1 n d a
1-231	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-232	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	-CH (1-Np) Me
1-233	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	t Bu
1 - 234	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-235	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	2 – E t – H x
1-236	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	сНх
1-237	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	Ph	4-Me-cHx
1-238	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	- Н	Н	H	Ph	B 2
1-239	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-240	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	Ph	-CH (Br-Ph) Me
1-241	2 - (3 - E t SO <sub>2</sub> - P h)	Н	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-242	2-(3-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	. Н	Н	H	Ph	2 – E t – H x
1-243	2-(3-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	Н	Ph	с.Н х
1-244	2-(3-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	B z .
1-245	2-(3-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-246	2-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	t Bu
1-247	2-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-248	2-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	2 – E t – H x
1-249	2- (4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	сНх
1-250	2-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	4-Me-cHx
1-251	2-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	Н	Ph	Bz
1-252	2-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-253	2-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-254	2-(4-E t SO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me

1-255	3 - (2 - E t SO <sub>2</sub> - P h)	H	H	Н	Ph	сНх
1-256	$3 - (2 - E t SO_2 - P h)$	H	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-257	3 - (2 - E t SO <sub>2</sub> - P h)	H	H	Н	P h	-CH(Ph)Me
1-258	3 - (3 - E t SO <sub>2</sub> - P h)	Н	H	Н	Ph	снх
1-259	3 - (3 - E t SO <sub>2</sub> - P h)	. Н	H .	Н	Ph	1 – E t – P n
1-260	3-(3-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH(Ph)Me
1-261	3-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	сНх
1-262	3 - (4 -E t SO <sub>2</sub> -P h)	Н	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-263	3-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-264	4-(2-EtSOz-Ph)	Н	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-265	4-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	P h	2 – E t – H x
1-266	4-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	сНх
1-267	4-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	В г
1-268	4-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-269	4-(3-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-270	4-(3-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	сНх
1-271	4-(3-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-272	4-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-273	4-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	2 – E t – H x
1-274	4-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	с н х
1-275	4-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	. Н	Н	Н	Ph	В z
1-276	4-(4-EtSO2-Ph)	Н	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-277	2-(2-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	P h	1 - E t - P n
1-278	2-(2-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	2 – E t – H x
1-279	2-(2-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	H.	Н	H	Ph	сНх
1-280	2-(2-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	Ph	Вz

1-281	2-(2-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-282	2-(3-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	l – E t – P n
1-283	2-(3-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	сНх
1-284	2-(3-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-285	2-(4-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-286	2-(4-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	Ph	2 – E t – H x
1-287	2-(4-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	сНх
1-288	2-(4-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	Ви
1-289	2-(4-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	P h	-CH (Ph) Me
1-290	3-(2-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-291	3-(2-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	сНх
1-292	3-(2-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-293	3-(3-PrSO <sub>2</sub> -Ph) ·	Н	H	Н	P h	cHx
1-294	3-(4-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-295	3-(4-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	Ph	сНх
1-296	3-(4-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	-CH(Ph) Me
1-297	4-(2-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-298	4-(2-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	Ph	сНх
1-299	4-(2-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-300	4-(3-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	Н	Ph	сНх
1-301	4-(4-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-302	4-(4-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	Ph	cHx
1-303	4-(4-PrSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-304	2 - (2 - Bu SO <sub>2</sub> - Ph)	Н	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-305	2-(2-BuSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	Ph	сНх
1-306	2 - (2 - Bu SO <sub>2</sub> - Ph)	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me

1-307	2-(4-BuSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	Ph		1 - E t - P n	
1-308	2- (4-BuSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	P h		сНх	
1-309	2-(4-BuSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	P h	,	-CH (Ph) Me	
1-310	2-(2-MeSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	H	H	Ph		1 – E t – P n	
1-31 i	2-(2-MeSO <sub>z</sub> HN-Ph)	Н	H	H	Ph		cHx	
1-312	2-(2-MeSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	H	Н	Ph		-CH (Ph) Me	
1-313	2-(4-MeSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	Н	Н	Ph		1 – E t – P n	
1-314	2-(4-MeSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	H	H .	Ph		cHx	
1-315	2-(4-MeSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	H	Н	Ph		-CH (Ph) Me	
1-316	4-(2-MeSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	H	H.	P h		i – E t – P n	
1-317	4-(2-MeSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	H	H	Ph		сНх	
1-318	4-(2-MeSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	H	H	Ph		-CH (Ph) Me	
1-319	4-(4-MeSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	H	H	Ph		1 - E t - P n	
1-320	4-(4-MeSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	H	Н	Ph		сНх	
1-321	4-(4-MeSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	Н	Н	Ph		-CH (Ph) Me	
1-322	2-(2-EtSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	Н	Н	Ph		1 - E t - P n	
1-323	2- (2-EtSO <sub>2</sub> HN-Ph)	H	Н	Н	Ph		сНх	
1-324	2-(2-EtSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	Н	. Н	P h		-CH (Ph) Me	
1-325	2-(4-EtSO <sub>2</sub> HN-Ph)	H	$\mathbf{H}_{\cdot}$	H	Ph		1 - E t - P n	
1-326	2-(4-E t SO <sub>2</sub> HN-Ph)	H	Н	Н	Ph		cHx	
1-327	2- (4-E t SO <sub>2</sub> HN-Ph)	H	H	Н	Ph		-CH (Ph) Me	
1-328	4-(2-EtSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	Ч	Н	Ph		1 - E t - P n	
1-329	4-(2-EtSO2HN-Ph)	Н	H	Н	Ph		сНх	
1-330	4-(2-EtSO <sub>2</sub> HN-Ph)	Н	Н	Н	Ph		-CH (Ph) Me	,
1-331	4-(4-EtSO2HN-Ph)	Н	Н	Н	Ph		1 -E t -P n	
1-332	4-(4-EtSO2HN-Ph)	Н	Н	Н	Ρh		сНх	

wingsaid for

1-333	4-(4-EtSO2HN-Ph)	H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-334	2-[4-(2-Tol) SOzHN-Ph]	Н	H	H	P h	сНх
1-335	2-[4-(3-Tol) SO <sub>2</sub> HN-Ph]	H	H	H	Ph	сНх
1-336	2-[4-(4-Tol) SOzHN-Ph]	Н	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-337	2-[4-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HN-Ph]	Н	H	H	P h	сНх
1-338	2-[4-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HN-Ph]	Н	Н	H	P h	4-Me-cHx
1-339	2-[4-(4-To1) SO2HN-Ph]	H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-340	3-[4-(4-To1) SO <sub>2</sub> HN-Ph]	Н	H	H	Ph	сНх
1-341	4-[4-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HN-Ph]	H	·H	H	Ph	сНх
1-342	2-[4-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HN-	Ph]				
		H	H	Н	Ph	сНх
1-343	2-[4-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub> HN-Ph	1]				
		H	H	H.	Ph	сНх
1-344	2-[4-(4-C1-Ph) SO <sub>2</sub> HN-F	Ph]				
		H	Н	H	Ph	сНх
1-345	2 - (3 - T z - P h)	Н	H	Н	4-Me-Ph	сНх
1-346	3-(3-Tz-Ph)	H	Н	Н	4 - M e - P h	1 - E t - P n
1-347	4 - (2 - T z - P h)	H	H	Н .	4-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-348	4 - (3 - T z - P h)	H	H	H	4-Me-Ph	1 - E t - P n
1-349	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	4 - M e - P h	-CH (Ph) Me
1-350	2-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	4-Me-Ph	cHx
1-351	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	4-Me-Ph	сНх
1-352	3-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	Н	4-Me-Ph	сНх
1-353	3- (4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	4-Me-Ph	сНх
1-354	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	4-Me-Ph	-CH (Ph) Me

The same of the

1-356	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	4-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-357	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	4 - M e - P h	сНх
1-358	2-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	4-Me-Ph	сНх
1-359	2 - T z	Н	Н	Н	Ph	iPr
1-360	2-Tz	Н	H	H	Ph	Bu
1-361	2 - T z	Н	H.	H	P h	t Bu
1-362	2-Tz	Н	H	H	P h	nPn
1-363	2-Tz	Н	H	H	Ph	2-Hx
1-364	2-T z	Н	H	H	Ph	1 -E t -P n
1-365	2-Tz	4-Me	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-366	2 – T z	4-0Me	H	Н	P h	1 - E t - P n
1-367	2 – T z	4-0Me	6-0H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-368	2-Tz	4-0Me	5-F 6	-0H	Ph	1 - E t - P n
1-369	2 – T z	6 - OM e	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-370	2-Tz	4-0H	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-371	2-T z	4-F	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-372	2 – T z	4 - C I	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-373	2 – T z	4-NH 2	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-374	2 - T z	4-NHMe	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-375	2 – T z	4-N (Me) 2	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-376	2 – T z	H	Н	H	2-Me-Ph	1 – E t – P n
1-377	2 - T z	Н	H	H	3-Me-Ph	1 - E t - P n
1-378	2 - T z	Н	H	H	4-Me-Ph	1 - E t - P n
1-379	2 – T z	Н	Н	Н	4-MeO-Ph	1 - E t - P n
1-380	2 – T z	H	Н	Н	4-F-Ph	. 1 - E t - P n
1-381	2 – T z	Н	Н	Н	4-C1-Ph	! -E t -P n

1-382	2 – T z		H	Н	Н		1 – E t – P n
						R = 4 - 1	1e-2-Me <b>0-P</b> h
1-383	2 – T z		H	H	H		1 – E t – P n
						R 5 a = 4 - N	1e-6-F-2-MeO-Ph
1-384	2 – T z		H	Н	H	Ph	2 – E t – H x
1-385	2 – T z		Ĥ	Н	Н	P h	c P n
1-386	2 – T z		Н	Н	H	Ph ·	сНх
1-387	2 – T z	4	-Ме	H	Н	Ph	сНх
1-388	2 – T z	4	OMe	Н	Н	Ph	сНх
1-389	2 – T z	4 -	OMe (	6-0H	Н	Ph	сНх
1-390	2 – T z	. 6 -	OMe	Н	H	P h	сНх
1-391	2 – T z	4	-0H	H	H	Ph	сНх
1-392	2-T z	·	Н	Н	H	Ph	4-Me-cHx
1-393	2 – T z		Н	H	H	Ph	4 - t B u - c H x
1-394	2 – T z		Н	H	H	P h	4-MeO-cHx
1-395	2-Tz		H	H	H	P h	4-F-cHx
1-396	2 – T z		Н	H	H	Ph	4-C1-cHx
1-397	2-T z		Н	H	H	Ph	4-HO-cHx
1-398	2 – T z		Н	H	H	Ph	4-HOH <sub>2</sub> C-cHx
1-399	2 – T z		Н	H	H	Ph	-CH <sub>2</sub> -(4-HOH <sub>2</sub> C-cHx)
1-400	2 – T z		Н	H	H	Ph	-CH <sub>2</sub> -(4-H00C-cHx)
1-401	2 – T z		Н	Н	H	Ph	$-CH_2-[4-(Me)_2NOC-cHx]$
1-402	2 – T z		Н	H	H	Ph	1 - I n d a
1-403	2 – T z		Н	H	Н	Ph	Bz
1-404	2 – T z		Н	Н	Н	Ph	4 - M e - B z
1-405	2 - T z		Н	Н	Н	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph

1-406	2 – T z	Н	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me	
1-407	2-Tz	Н	Н	Н	2-Me-Ph	-CH (Ph) Me	
1-408	2 – T z	Н	Н	H	3-Me-Ph	-CH (Ph) Me	
1-409	2 - T z	Н	H	H	4-Me-Ph	-CH (Ph) Me	
1-410	2 – T z	н	H	Н	4-Me0-Ph	-CH (Ph) Me	
1-411	2 – T z	Н	Н	Н	4-F-Ph	-CH (Ph) Me	
1-412	2 – T z	Н	Н	Н	4-C1-Ph	-CH (Ph) Me	
1-413	2 – T z	Н	Н	Н		-CH (Ph) Me	
					R 5 a = 2 - Me O	-4-Me-Ph	
1-414	2 – T z	Н	H	Н		-CH (Ph) Me	
					$R^{5a}=6-F-4$	-Me-2-MeO-Ph	
1-415	2 – T z	4 – M e	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me	
1-416	2 – T z	4 - OM e	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me	
1-417	2 - T z	4-0Me	6-0I	H H	Ph	-CH (Ph) Me	
1-418	2 – T z	4-0Me	5-F	6-OH	Ph	-CH (Ph) Me	
1-419	2 – T z	6-OMe	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me	
1-420	2 – T z	4-0H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me	
1-421	2 – T z	4 - F	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me	
1-422	2 – T z	4-C1	Н	H	P h	-CH (Ph) Me	
1-423	2 – T z	4 - NH 2	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me	
1-424	2 – T z	4-NHMe	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me	
1-425	2 – T z	4-N (Me)	z H	Н	Ph	-CH (Ph) Me	
1-426	2 – T z	н	Н	H	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me	
1-427	2 – T z		н н	Н	P h	-CH (4-MeO-Ph) Me	
1-428	2 - T z	H	і н	H	Ph	-CH (4-F-Ph) Me	
1-429	2 – T z	Н	i H	Н	Ph	-CH (4-Cl-Ph) Me	

1-430	2 – T z		Н	H	Н	P h	3-P n
i-431	2 – T z		Н	H	H	4-Me-Ph	3 - P n
1-432	2 – T z		Н	H	Н	Ph	-CH(cHx)Me
1-433	2 – T z		Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH (cHx) Me
1-434	2 – T z		Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-435	2 – T z		H	Н	Н	4-Me-Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-436	2 – T z	4-	Мe	Н	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-437	2 – T z	4	-F	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-438	2 – T z	•	H	H	Н	P h	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-439	2 – T z		H	H	. Н	4-Me-Ph	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-440	2 – T z		H	H	Н	Ph	-CH(1-Np) Me
i - 4 4 i	2 – T z	·	Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH (1-Np) Me
1-442	3-Tz		H	Н	H	Ph	i P r
1-443	3 – T z		Н	H	Н	Ph	Bu
1-444	3-T z		Н	H	H	Ph	t Bu
1-445	3 – T z		Н	H	H	P h	n P n
1-446	3 – T z		H	H	H	Ph	2-Hx
1-447	3 – T z		Н	H <sub>.</sub>	Н	Ph	1 – E t – P n
1-448	3 – T z	4-	Ме	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-449	3-Tz	4-0	Ме	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-450	3 – T z	4-0	Me 6	-OH	H	Ph	1 - E t - P n
i - 45 i	3 – T z	4-0	Me 5	-F	6-0H	Ph	1 - E t - P n
1-452	3 – T z	6-0	Me	H	H	Ph	1 - E t + P n
1-453	3-Tz	4 -	OH	Н	H	P h	1 - E t - P n
1-454	3 – T z	4	-F	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-455	3 – T z	4 -	·C I	Н	Н	Ph	1 - E t - P n

 $\mathcal{A}_{i,k}(\omega)^{\lambda}$ 

	_	4 1111	11	H	P h	1 - E t - P n
1-456	3 – T z	4 - NH 2	H			
1-457	3 – T z	4-NHMe	H	Н	Ph	1-Et-Pn
1-458	3 – T z	4-N (Me) 2	Н	H	Ph	t - Et - Pn
1-459	3-T z	Н	H	H .	2-Me-Ph	1 - E t - P n
1-460	3 – T z	н	H	H	3-Me-Ph	1 - E t - P n
1-461	3 – T z	Н	H	H	4-Me-Ph	1 - E t - P n
1-462	3 – T z	Н	H	H	4-MeO-Ph	1 – E t – P n
1-463	3 – T z	Н	Н	H	4-F-Ph	1 – E t – P n
1-464	3 – T z	Н	·H	H	4 - C 1 - P h	1 -E t -P n
1-465	3 – T z	Н	H	H		1 - E t - P n
	1				$R^{5a} = 4 - Me - 2 -$	-MeO-Ph
1-466	3 – T z			Н		1 - E t - P n
		-			$R^{6} = 6 - F - 4 - N$	le-2-Me0-Ph
1-467	3 – T z	Н	. Н	H	Ph	2 – E t – H x
1-468	3 – T z	Н	Н	Н	Ph	c P n
1-469	3 – T z	Н	Н	Н	Ph	сНх
1-470	3 - T z	4 -M e	Н	Н	Ph	cHx
1-471	3 – T z	4-0Me	Н	Н.	Ph	сНх
1-472	3 – T z	4-0Me	6-0H	H	P h	сНх
1-473	3 – T z	6-OMe	Н	Н	Ph	сНх
1-474	3 – T z	4-0H	H	Н	Ph	сНх
1-475	3 – T z	Н	H	Н	Ph	4-Me-cHx
1-476	3-Tz	Н	H	Н	Ph	4 – t B u – c H x
1-477	3 – T z	Н	H	H	Ph	4-MeO-cHx
1-478	3 – T z	Н	Н	Н	Ph	4-F-cHx
1-479	3 – T z	Н	Н	Н	Ph	4-C1-cHx

- भिन्नक्ष्यकृति हो ।

1-480	3 – T z	Н	H	Н	P h	4-H0-cHx
1-481	3 – T z	Н	Н	Н	P h	4-H0H <sub>2</sub> C-cHx
1-482	3 – T z	Н	H	Н	Ph	-CH <sub>2</sub> -(4-HOH <sub>2</sub> C-cHx)
	3 – T z	Н	Н	H	Ph	-CH <sub>2</sub> -(4-H00C-cHx)
1-483		Н	H	Н		-CH <sub>2</sub> -[4-(Me) <sub>2</sub> NOC-cHx]
1-484	3 – T z	н	н	н	Ph	l-Inda
1-485	3 – T z					
1-486	3 – T z	H	Н	H	Ph	Bz .
1-487	3 – T z	H	H	H	Ph	4 - M e - B z
1-488	3 – T z	H	H	H	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph
1-489	3 – T z	Н.	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-490	3 – T z	4-Me	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-491	3 – T z	4-0Me	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-492	3-Tz	4-0Me 6	5-0H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-493	3 – T z	4-0Me	5-F	6-0H	Ph	-CH (Ph) Me
1-494	3 – T z	6-0Me	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-495	3 – T z	4-0H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-496	3 – T z	6-F	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-497	3 – T z	4 - C l	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-498	3 – T z	4-NH <sub>2</sub>	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-499	3 – T z	4-NHMe	Н	H	P h	-CH (Ph) Me
1-500	3 - T z	4-N (Me) 2	H	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-501	3 - T z	Н	Н	Н	2 - Me - P	h -CH (Ph) Me
1-502	3 – T z	H	Н	H	3-Me-P	h – CH (Ph). Me
1-503	3 – T z	H	H	Н	4-Me-P	h -CH (Ph) Me
1-504	3-T z	Н	H	Н	4 - M e O -	Ph -CH (Ph) Me
1-505	3 – T z	Н	Н	Н	4 - F - P h	-CH (Ph) Me

				•			
1-506	3:-T z		Н	Н	Н	4 - C 1 - P h	-CH (Ph) Me
1-507	3 – T z		Н	Н	Н		-CH (Ph) Me
						$R^{5a} = 4 - Me - 2$	-MeO-Ph
1-508	3 - T z		Н	Н	Н		-CH (Ph) Me
						R = 6 - F - 4 -	Me-2-MeO-Ph
1-509	3 – T z		Н	H	Н	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-510	3 - T z	•	Н	Н	Н	P h	-CH (4-MeO-Ph) Me
1-511	3 - T z		Н	H	Н	P h	-CH (4-F-Ph) Me
1-512	3 - T z		Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Cl-Ph) Me
1-513	3 – T z		Н	Н	Н	Ph	3 – P n
1-514	3 – T z		Н	Н	Н	4 - M e - P h	3 - P n
1-515	3 – T z		Н	H	Н	Ph	-CH (cHx) Me
1-516	3 - T z		Н	Н	Н	4-Me-Ph	-CH (cHx) Me
1-517	3 – T z		Н	H	H	P h	-CH (4-Br-Ph) Me
i - 5 i 8	3 – T z		Н	Н	H	4-Me-Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-519	3 – T z		4 - M e	Н	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-520	3 – T z		4 – F	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-521	3 – T z		Н	Н	Н	P h	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-522	3 – T z		Н	H	Н	4 - M e - P h	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-523	3 – T z		Н	Н	Н	Ph	-CH (1-Np) Me
1-524	3 – T z		. Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH (1-Np) Me
1-525	4 – T z		H	H	Н	Ph	i P r
1-526	4 – T z		Н	Н	Н	P h	Bu
1-527	4 – T z		Н	Н	Н	P h	t Bu
1-528	4 – T z		H	Н	Н	P h	n P n
1-529	4 – T z		Н	Н	H	P h	2 – H x

1-530	4 – T z	Н	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-531	4 – T z	2-Me	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-532	4 – T z	2-0Me	Н	H	Ph	t - E t - P n
1-533	4 – T z	2-0Me	6-0H	н н	Ph	l – E t – P n
1-534	4 – T z	2-0Me	5 - F	6-0H	Ph	1 - E t - P n
1-535	4 – T z	6-0Me	Н	H	Ph	i – E t – P n
1-536	4 – T z	2-0H	Н	Н	Ph	t - E t - P n
1-537	4 – T z	2 - F	н	Н	P h	1 - E t - P n
1-538	4 – T z	2-C1	Н	Н	P h	1 – E t – P n
i -539	4-Tz	2-NH :	. Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-540	4 – T z	2-NHM6	e H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-541	4 – T z	2-N (Me)	2 H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-542	4 – T z	. 1	н н	Н	2-Me-Ph	1 - E t - P n
1-543	4 – T z	1	н н	н н	3-Me-Ph	1 – E t – P n
1-544	4 – T z	1	H H	н н	4-Me-Ph	1 - E t - P n
1-545	4 – T z	•	H H	Н	4-Me0-Ph	1 - E t - P n
1-546	4 – T z		H F	H H	4-F-Ph	1 - E t - P n
1-547	4 – T z		H F	H H	4-C1-Ph	1 - E t - P n
1-548	4 – T z		H F	H H		1 - E t - P n
					$R^{5a} = 4 - Me$	-2-MeO-Ph
1-549	4 – T z		н і	н н		1 - E t - P n
					R = 6 - F -	4-Me-2-MeO-Ph
1-550	4 – T z		H I	н н	P h	2-E t -Hx
1-551	4 – T z		Н	H H	Ph	c P n
1-552	4 - T z		Н	н н	Ph	сНх
1-553	4 <b>-</b> T z	2 - 1	l e	н н	Ph	сНх

ويجرهم صهيجي مشد

1-554	4 – T z	2-OMe	Н	H	Ph	c H x
1-555	4 – T z	2-OMe	6-0H	H	Ph	c H x
1-556	4 – T z	6-OMe	Н	H	Ph	сНх
1-557	4 – T z	2-0H	H	H	Ph	c Hx
1-558	4 – T z	Н	H	Н -	Ph	4-Me-cHx
1-559	4 – T z	Н	Н	Н	Ph	4 - t B u - c H x
1-560	4 – T z	Н	Н	Н	Ph	4-MeO-cHx
1-561	4 – T z	н	Н	H.	Ph	4-F-cHx
1-562	4 – T z	Н	H	Н	Ph	4-C1-cHx
1-563	4 – T z	Н	Н	• Н	Ph	4-H0-cHx
i - 5 6 4	4 - T z	Н	H	Н	Ph	4-H0H <sub>2</sub> C-cHx
1-565	4 – T z	Н	Н	Н	Ph	-CH <sub>2</sub> -(4-HOH <sub>2</sub> C-cHx)
1-566	4 – T z	н	Н	H	Ph	$-CH_2-(4-HOOC-cHx)$
1-567	4 – T z	н	H	Н	Ph	-CH <sub>2</sub> -[4-(Me) <sub>2</sub> NOC-cHx]
1-568	4 – T z	Н	Н	Н	Ph	1 – I n d a
1-569	4 – T z	. н	H	Н	Ph	В г
1-570	4 – T z		Н	Н	Ph	4 - Me - Bz
1-571	4 – T z	Н	Н	. Н	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph
1-572	4 – T z	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-573	4 – T z	2 <b>– M</b> e	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-574	4 - T z	2 - OM 6	н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-575	4 - T z	2 - O M e	6 - OF	н н	Ph	-CH (Ph) Me
1-576	4 – T z	2 - OM 6	5-F	6-0H	Ph	-CH (Ph) Me
1-577	4 – T z	6 <b>-</b> OM 6	e H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-578	4 – T z	2-01	H H	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-579	4 – T z	2-1	F H	Н	Ph	-CH (Ph) Me

1-580	4 – T z	2-01	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-581	4 – T z	2 - NH 2	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-582	4 – T z	2-NHMe	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-583	4 – T z	2-N (Me) 2	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-584	4 – T z	Н	H	Н	2-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-585	4 – T z	Н	H	Н	3-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-586	4 – T z	Н	H	Н	4 -Me -Ph	-CH (Ph) Me
1-587	4 – T z	Н	H	Н	4-MeO-Ph	-CH (Ph) Me
1-588	4 – T z	Н	H	H	4-F-Ph	-CH (Ph) Me
1-589	4 – T z	Н	H	Н	4-C1-Ph	-CH (Ph) Me
1-590	4 – T z	Н	H	H		-CH (Ph) Me
					R = 4 - Me -	2-MeO-Ph
1-591	4 – T z	. Н	Н	Н		-CH (Ph) Me
					R = 6 - F - 4	-Me-2-MeO-Ph
1-592	4 – T z	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-593	4 – T z	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-MeO-Ph) Me
1-594	4 – T z	Н	Н	Н	P h	-CH (4-F-Ph) Me
1-595	4 – T z	Н	Н	Н	· Ph	-CH (4-Cl-Ph) Me
1-596	4 – T z	н	Н	Н	Ph	3 - P n
1-597	4 – T z	н	Н	Н	4-Me-Ph	3 – P n
1-598	4 – T z	Н	Н	Н	Ph	-CH (cHx) me
1-599	4 – T z	Н	Н	H	4-Me-Ph	-CH (cHx) Me
1-600	4 – T z	H	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-601	4 – T z	Н	Н	H	4-Me-Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-602	4 – T z	4 - M e	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-603	4 – T z	4 – F	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me

1-604	4 – T z	H	H	Н	P h	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-605	4 – T z	Н	H	H	4 - M e - P h	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-606	4 – T z	Н	H	H	Ph	-CH (1-Np) Me
1-607	4 – T z	Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH (1-Np) Me
1-608	2 – T z	4-Me	Н	H	Ph	-CH (cHx) Me
1-609	2 – T z	4 - F	Н	Н	Ph	-CH (cHx) Me
1-610	2 – T z	4-0Me	Н	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-611	2 – T z	6-OMe	Н	Н.	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-612	2 – T z	4-Me	Н	H	Ph	-CH (1-Np) Me
1-613	2 – T z	4-F	H	Н	Ph	-CH(1-Np) Me
1-614	3 – T z	4-Me	H	H	Ph	-CH (cHx) Me
1-615	3 – T z	4 – F	H	Н	Ph	CH (cHx) Me
1-616	3 – T z	4-0Me	H	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-617	3 – T z	6-OMe	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-618	3 – T z	4-Me	H	Н	P h	-CH (1-Np) Me
1-619	3 – T z	4-F	H	Н	Ph	-CH(1-Np) Me .
1-620	4 – T z	4-Me	H	H	Ph	-CH (cHx) Me
1-621	4 – T z	4-F	H	Н	Ph	-CH (cHx) Me
1-622	4 – T z	4-0Me	H	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-623	4 – T z	6-0Me	Н	Н	P h	CH (4-Br-Ph) Me
1-624	4 – T z	4-Me	Н	Н	Ph	-CH(1-Np) Me
1-625	4 – T z	4-F	Н	Н	Ph	-CH (1-Np) Me
1-626	2-(cPn) HNOC	Н	H	Н	Ph	c H x
1-627	2-(cHx) HNOC	Н	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-628	2-(cHx) HNOC	Н	Н	Н	P h	c H x
1-629	2- (cHx) HNOC	Н	Н	H	Ph	CH <sub>2</sub> (Ph) Me

1-630	2-(cHx) HNOC	H	H	H	4-Me-Ph	сНх
1-631	3-(cHx) HNOC	H	H	H	Ph	сНх
1-632	4-(cHx) HNOC	H	H	H	Ph	сНх
1-633	2-MeSO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-634	2-MeSO <sub>2</sub> HNOC	H	H .	Н	Ph	2 – E t – H x
1-635	2-MeSO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	сНх
1-636	2-MeSO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	Ph	Вz
1-637	2-MeSO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-638	3-MeSO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-639	3-MeSO2HNOC	Н	H	H	Ph	сНх
1-640	3-MeSO2HNOC	H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-641	4-MeSO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	Ph	1 – E t – P n
i-642	4-MeSO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	Ph	сНх
1-643	4-MeSO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	Ph	- CH (Ph) Me
1-644	2-EtSOzHNOC	H	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-645	2-EtSO2HNOC	Н	H	Н	Ph	cHx
1-646	2-EtSO2HNOC	H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-647	3-EtSO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	Ph	Вг
1-648	3-E t SO 2 HNOC	H	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-649	4-EtSO2HNOC	Н	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-650	4-EtSO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	Ph	cHx
1-651	4-EtSO2HNOC	H	Н	Н	Ph	CH (Ph) Me
1-652	2-PrSO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	cHx
1-653	2-BuSO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	сНх
1-654	2-(2-To1) SO2HNOC	H	Н	H	Ph	1 - E t - P n
i -655	2-(2-To1) SO2HNOC	Н	Н	Н	P h	сНх

 $\mathbb{E}_{p, \mathcal{C}_{k}} = \frac{1}{2^{k+1}} \frac{\mathbb{E}_{p, \mathcal{C}_{k}}}{\mathbb{E}_{p, \mathcal{C}_{k}}} \mathbb{E}_{p, \mathcal{C}_{k}}$ 

1-656	2-(2-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-657	2-(3-To1) SO2HNOC	Н	H	H	P h	1 – E t – P n
1-658	2-(3-Tol) SO2HNOC	Н	H	H	Ph	сНх
1-659	2-(3-Tol) SOzHNOC	H	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-660	2-(4-To1) SO2HNOC	H	H	Н	P h	1 - E t - P n
1-661	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	2 – E t – H x
1-662	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	сНх
1-663	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	Ph	Вz
1-664	2-(4-To1) SO2HNOC	H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-665	3-(2-To1) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-666	3-(2-To1) SO2HNOC	Н	Н	H	Ph	2 – E t – H x
1-667	3-(2-To1) SO <sub>z</sub> HNOC	Н	Н	H	Ph	cHx
1-668	3-(2-To1) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	Вг
1-669	3-(2-To1) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-670	3-(3-To1) SO2HNOC	Н	H	H	Ph	I - E t - P n
1-671	3-(3-To1) SO2HNOC.	H	Н	H	Ph	2 – E t – H x
1-672	3-(3-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	H	Ph	cHx
1-673	3-(3-Tol) SOzHNOC	Н	H	H	Ph	Вг
1-674	3-(3-To!) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-675	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	Ph	iPr
1-676	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	Ph	Bu
1-677	3-(4-Tol) SO2HNOC	Н	H	H	Ph	t B u
1-678	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	Ph	n P n
1-679	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	. Н	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-680	3-(4-To1) SO2HNOC	4 - M e	Н	Н	Ph	i – E t – P n
1-681	3-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOC	4-0Me	Н	Н	Ph	l - E t - P n

1-682	3-(4-To1) SOzHNOC	4-0Me	6-0H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-683	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	6-0Me	H	H	Ph	i – E t – P n
1-684	3-(4-To1) SO2HNOC	4-0H	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-685	3-(4-To1) SO2HNOC	Н	Н	H	Ph	2 – E t – H x
1-686	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	H	Ph	c P n
1-687	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	c H x
1-688	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	Ph	4-MeO-cHx
1-689	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	Ph	4-F-cHx
1-690	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC		Н	Н	Ph	4-C1-cHx
1-691	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	4-H0-cHx
i - 692	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	4-Me-cHx
1-693	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	4 - t B u - c H x
1-694	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	Bz
1-695	3-(4-Toi) SO <sub>2</sub> HNCC	Н	H	H	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph
1-696	3-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-697	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	4-Me	. Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-698	3-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOC	4-0Me	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-699	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	4-0Me	6-0H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-700	3-(4-To1) SOzHNOC	6-0Me	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-701	3-(4-Tol) SO2HNOC	4-0H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-702	3-(4-To1) SOzHNOC	Н	Н	Н	Ph	1 – I n d a
1-703	3-(4-Tol) SO2HNOC	Н	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-704	3-(4-Tol) SO2HNOC	Н	Н	Н	P h	-CH (1-Np) Me
1-705	4-(2-To1) SO2HNOC	Н	Н	H	Ph	I - E t - P n
1-706	4-(2-Tol) SO2HNOC	Н	Н	Н	Ph	снх
1-707	4-(2-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me

THE SHARE STATE

1-708	4-(3-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	1 - E t - P n	
1-709	4-(3-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	сНх	
1-710	4-(3-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	P h	-CH (Ph) Me	3
1-711	4-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	P h	1 -E t -P n	
1-712	4-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	P h	2 – E t – H x	
1-713	4-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	сНх	
1-714	4-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	P h	B <b>z</b>	
1-715	4-(4-Tol) SO2HNOC	H	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me	е
1-716	2-(2-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	сНх	
1-717	2-(3-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	c H x	
1-718	2-(4-Et-Ph) SO2HNOC	H	H	H	Ph	1 – E t – P n	
1-719	2-(4-Et-Ph) SOzHNOC	Н	H	H	Ph	сНх	
1-720	2-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) M	е
1-721	3-(2-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	. Н	Н	Ph	1 - E t - P n	
1-722	3-(2-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	сНх	
1-723	3-(2-Et-Ph) SO2HNOC	Н	H	Н	Ph	-CH (Ph) M	e
1-724	3-(3-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	i –E t –P n	
1-725	3-(3-Et-Ph) SO2HNOC	Н	Н	H	P h	сНх	
1-726	3-(3-Et-Ph) SO2HNOC	Н	H	Н	Ph	-CH (Ph) M	e
1-727	3-(4-Et-Ph) SO2HNOC	Н	H	Н	Ph	i – E t – P n	
1-728	3-(4-Et-Ph) SO2HNOC	Н	H	Н	Ph	2 – E t – H x	
1-729	3-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	H	Ph	сНх	•
1-730	3-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	Вz	
1-731	3-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	-CH (Ph) M	e
1-732	3-(2-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	сНх	
1-733	3-(3-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н .	Ph	сНх	

1-734	3-(4-Et-Ph) SOzHNOC	Н	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-735	3-(4-Et-Ph) SO2HNOC	H	H	H	P h	снх
1-736	3-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-737	2- (4-Pr-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	Ph	сНх
1-738	3-(4-Pr-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	сHх
1-739	4-(2-Pr-Ph) SOzHNOC	H	Н	H	Ph	сНх
1-740	4-(3-Pr-Ph) SOzHNOC	H	Н	Н	Ph	c H x
1-741	4-(4-Pr-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-742	4-(4-Pr-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	Ph	снх
1-743	4-(4-Pr-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-744	2-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	H	P h	сНх
1-745	3-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	Ph	сНх
1-746	4-(2-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	cHx
1-747	4-(3-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	Ph	c H x
1-748	4-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-749	4-(4-MeO-Ph) SOzHNOC	H	H	Н	Ph	сНх
1-750	4-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H.	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-751	4-(4-EtO-Ph) SO2HNOC	H	Н	Н	Ph	сНх
1-752	2-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	сНх
1-753	3-(4-F-Ph) SO2HNOC	Н	H	Н	Ph	c H x
1-754	4-(2-F-Ph) SO <sub>z</sub> HNOC	Н	H	H	Ph	сНх
1-755	4-(3-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	P h	снх
1-756	4-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-757	4-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	Ph	c H x
1-758	4-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-759	2-(4-C1-Ph) SOzHNOC	Н	Н	Н	Ρh	сНх

. (1. <del>2頁2</del> 7) 字之一

1-760	3-(4-C1-Ph) SO2HNOC	Н	Н	H	P h	сНх
1-761	4-(2-C1-Ph) SO2HNOC	H	Н	Н	Ph	сНх
1-762	4-(3-C1-Ph) SO2HNOC	H	Н	Н	Ph	c H x
1-763	4-(4-C1-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	P h	1 - E t - P n
1-764	4-(4-C1-Ph) SO2HNOC	Н	H	Н	P h	c H x
1-765	4-(4-C1-Ph) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-766	2-PhSO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	P h	сНх
1-767	3-PhSO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	Ph.	сНх
1-768	3-PhSO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-769	3-PhSO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-770	4-PhSO2HNOC	Η.	Н	Н	P h	сНх
1 - 7 7 1	2-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-772	2-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	2 – E t – H x
1-773	2-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	Ph	сНх
1-774	2-[2-(2-Toi) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	В z
1-775	2-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-776	2-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-777	2-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	c H x
1-778	2-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-779	2-[2-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-780	2-[2-(4-Tol) Ph] SOzHNOC	Н	H	Н	P h	сНх
1-781	2-[2-(4-To1) Ph] SO2HNOC	Н	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-782	3-[2-(2-Tol) Ph] SOzHNOC	Н	Н	Н	Ph	iPr
1-783	3-[2-(2-Toi) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	Bu
1-784	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Ή.	Н	Н	Ph	t B u
1-785	3-[2-(2-Tol) Ph] SO2HNOC	Н	Н	Н	Ph	n P n

1-786	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> F	INOC	Н	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-787	3-[2-(2-To1) Ph] SO <sub>2</sub> F	INOC	Н	H	H	Ph	2 – E t – H x
1-788	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> F	HNOC	Н	H	H	Ph	c P n
1-789	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> H	HNOC	H	Н	H	Ph	cHx
1-790	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> E	HNOC	Н	Н	Н	Ph	4-MeO-cHx
1-791	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> I	HNOC	Н	Н	H	Ph	4-F-cHx
1-792	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> I	HNOC	H	H	H	Ph	4-Cl-cHx
1-793	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> I	HNOC	Н	н .	Н	Ph	4-H0-cHx
1-794	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> l	HNOC	H	H	H	Ph	4-HOH <sub>2</sub> C-cHx
1-795	3-[2-(2-Tol) Ph] SOzl	HNOC	Н	Н	Н	Ph	-CH <sub>2</sub> -(4-HOH <sub>2</sub> C-cH <sub>x</sub> )
1-796	3-[2-(2-Tol) Ph] SOz	HNOC	Н	Н	Н	Ph	$-CH_{2}-(4-HOOC-cHx)$
1-797	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	HNOC	H	H	Н	Ρħ	$-CH_2-[4-(Me)_2NOC-cHx]$
1-798	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	HNOC	H	Н	H	Ph	4-Me-cHx
1-799	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	HNOC	Н	Н	Н	Ph	4 - t Bu - c Hx
1-800	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	HNOC	H	Н	H	P h	В 2
1-801	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	ниос	Н	Н	H	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph
1-802	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	ниос	H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-803	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	ниос	4-Me	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-804	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	HNOC					
			1-0Me	H	H	P h	-СН (Рh) Ме
1-805	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	HNOC					•
		4 – (	OMe 6	-0H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-806	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	HNOC					
	•	6 - 6	)Me	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-807	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	HNOC					
		4	-0Н	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me

1-808 3-[2-(2-To1) Ph] SO2HNOC	Н	H	Н	Ph	1 – 1 n d a
1-809 3-[2-(2-Tol) Ph] SO2HNOC	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-810 3-[2-(2-Tol) Ph] SO2HNOC	H	H	Н	Ph	-CH (1-Np) Me
1-811 3-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-812 3-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	2 – E t – H x
1-813 3-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	H	Ph	сНх
1-814 3-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	Вz
1-815 3-[2-(3-Tol) Ph] SOzHNOC	H	H	Н.	Ph	-CH (Ph) Me
1-816 3-[2-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-817 3-[2-(4-To1) Ph] SO2HNOC	Н	Н	. Н	Ph	2 – E t – H x
1-818 3-[2-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	Ph	сНх
1-819 3-[2-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	Вг
1-820 3-[2-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-821 3-[3-(2-To1) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	P h	1 - E t - P n
1-822 3-[3-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	2 – E t – H x
1-823 3-[3-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	c H x
1-824 3-[3-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	P h	Вг
1-825 3-[3-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н.	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-826 3-[3-(3-To1) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	P h	1 - E t - P n
1-827 3-[3-(3-Tol) Ph] SO2HNOC	Н	H	Н	Ph	сНх
1-828 3-[3-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-829 3-[3-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	Ph	1 -E t -P n
1-830 3-[3-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	Ph	сНх
1-831 3-{3-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-832 3-[4-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-833 3-[4-(2-Tol)Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	2 – E t – H x

1-834	3-[4-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	H	Ph	сНх
1-835	3-[4-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	H	Ph	Вz
1-836	3-[4-(2-Tol) Ph] SO2HNOC	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-837	3-[4-(3-Tol) Ph] SOzHNOC	H	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-838	3-[4-(3-Tol) Ph] SOzHNOC	H	H	Н	Ph	сНх
1-839	3-[4-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-840	3-[4-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	P h	1 -E t -P n
1-841	3-[4-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н .	Ph	сНх
1-842	3-[4-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-843	4-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	P h	1 - E t - P n
1-844	4-[2-(2-Tol) Ph] SOzHNOC	Н	Н	Н	Ph	2 – E t – H x
1-845	4-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	Ph	сНх
1-846	4-[2-(2-Tol) Ph] SO2HNOC	H	H	Н	Ph	Вz
1-847	4-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-848	4-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	1 - E t - P n
i -849	4-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	Ph	сНх
1-850	4-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-851	4-[2-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	· Ph	1 - E t - P n
1-852	4-[2-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	Ph	c H x
1-853	4-[2-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-854	4-[2-(2-Et-Ph) Ph] SO <sub>z</sub> HNO	C				
		Н	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-855	4-[2-(2-Et-Ph) Ph] SO2HNO	C				
		Н	Н	Н	P h	сНх
1-856	4-{2-(2-Et-Ph) Ph] SO2HNO	С				
		Н	H	Н	.P h	-CH (Ph) Me

STATE OF

1-857 4-	-[2-(3-Et-Ph) Ph] SO2HNOC					
		Н	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-858 4	-[2-(4-Et-Ph) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	;				
		Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-859 4	-[2-(4-Et-Ph) Ph] SOzHNOC					
		H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-860 4	-[2-(2-MeO-Ph) Ph] SO <sub>2</sub> HN(	) C				•
		H	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-861 4	-[2-(2-MeO-Ph) Ph] SO <sub>2</sub> HNO	O C				
		Н	H	Н	Ph	снх
1-862 4	-[2-(2-MeO-Ph) Ph] SO <sub>2</sub> HN	O C				
		H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-863 4	-[2-(2-MeO-Ph) Ph] SO <sub>2</sub> HN	00				
		Н.	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-864 4	-[2-(2-MeO-Ph) Ph] SO <sub>2</sub> HN	0 C				
		H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-865	!-[2-(2-F-Ph) Ph] SO₂HNOC	H	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-866	1-[2-(2-F-Ph) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	Ph	cHx
1-867	1-[2-(2-F-Ph) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-868	4-[2-(3-F-Ph) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-869	4-[2-(4-F-Ph) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-870	2-H0 <sub>3</sub> S	H	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-871	2-H0 <sub>3</sub> S	H	Н	Н	Ph	cHx
1-872	2-H0 <sub>3</sub> S	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-873	3-НОзЅ	Н	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-874	3-НО <sub>3</sub> S	Н	H	Н	Ph	сНх

1-876 4-HO <sub>3</sub> S							
1-877	1-875	3-H0 <sub>3</sub> S	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-878 4-HO <sub>3</sub> S	1-876	4-H0 <sub>3</sub> S	Н	H	Н	P h	1 - E t - P n
1-879 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H Ph IF  1-880 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H Ph BB  1-881 2-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph Ph IF  1-882 2-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph Ph IF  1-883 2-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph Ph IF  1-884 2-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph IF  1-885 2-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph IF  1-886 2-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph IF  1-887 2-MeSO <sub>2</sub> H-ONE H Ph IF  1-888 2-MeSO <sub>2</sub> H-ONE 6-OH H Ph IF  1-889 2-MeSO <sub>2</sub> H-OH H Ph IF  1-890 2-MeSO <sub>2</sub> H-OH H Ph IF  1-891 2-MeSO <sub>2</sub> H-OH H Ph IF  1-892 2-MeSO <sub>2</sub> H-OH H Ph IF  1-893 2-MeSO <sub>2</sub> H-OH H Ph IF  1-893 2-MeSO <sub>2</sub> H-OH H Ph IF  1-894 2-MeSO <sub>2</sub> H-OH H Ph IF  1-895 2-MeSO <sub>2</sub> H-OH H Ph IF  1-896 2-MeSO <sub>2</sub> H-OH H Ph IF  1-897 2-MeSO <sub>2</sub> H-OH H H Ph IF  1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H-OH H H Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 2-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 2-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-890 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph IF  1-890 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph  1-890 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph  1-890 2-MeSO	1-877	4-H0 <sub>3</sub> S	Н	H	H	Ph	c H x
1-880       2-MeSO2       H       H       H       Ph       Bit         1-881       2-MeSO2       H       H       H       Ph       1 It         1-882       2-MeSO2       H       H       H       Ph       1 It         1-883       2-MeSO2       H       H       H       Ph       1 It         1-884       2-MeSO2       H       H       H       Ph       1 It         1-885       2-MeSO2       4-Me       H       H       Ph       1 It         1-886       2-MeSO2       4-OMe       H       H       Ph       1 It         1-887       2-MeSO2       4-OMe       6-OH       H       Ph       1 It         1-888       2-MeSO2       4-OMe       5-F       6-OH       Ph       1 It         1-889       2-MeSO2       4-OH       H       Ph       Ph       1 It         1-890       2-MeSO2       4-OH       H       Ph       Ph       1 It         1-891       2-MeSO2       4-NH       H       Ph       Ph       1 It         1-893       2-MeSO2       4-NH       H       Ph       Ph       1 It         1	1-878	4-H0 <sub>3</sub> S	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-881 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H Ph 15 1-882 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H Ph 15 1-883 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H Ph 16 1-884 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H Ph 16 1-885 2-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph 16 1-886 2-MeSO <sub>2</sub> 4-Me H H Ph 16 1-887 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe H H Ph 16 1-888 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe 5-F 6-OH Ph 16 1-889 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H Ph 16 1-890 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H Ph 16 1-891 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H Ph 16 1-892 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H Ph 16 1-893 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H Ph 16 1-894 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NH <sub>2</sub> H H Ph 16 1-895 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe H H Ph 16 1-896 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe H H Ph 16 1-897 2-MeSO <sub>2</sub> H H H A 2-Me-Ph 16 1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H A 3-Me-Ph 16 1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 3-Me-Ph 16 1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-MeO-Ph 16	1-879	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	iPr
1-882 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H Ph nE  1-883 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H Ph  1-884 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H Ph  1-885 2-MeSO <sub>2</sub> 4-Me H H Ph  1-886 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe H H Ph  1-887 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe 6-OH H Ph  1-888 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe 5-F 6-OH Ph  1-889 2-MeSO <sub>2</sub> 6-OMe H H Ph  1-890 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H Ph  1-891 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H Ph  1-892 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H Ph  1-893 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H Ph  1-894 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NH <sub>2</sub> H H Ph  1-895 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe H H Ph  1-895 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe H H Ph  1-896 2-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph  1-897 2-MeSO <sub>2</sub> H H H A 2-Me-Ph  1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H A 4-Me-Ph  1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph  1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H H 4-Me-Ph	1-880	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	P h	Bu
1-883 2-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph Ph 2- 1-884 2-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph Ph 1- 1-885 2-MeSO <sub>2</sub> 4-Me H H Ph 1- 1-886 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe H H Ph 1- 1-887 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe 6-OH H Ph 1- 1-888 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe 5-F 6-OH Ph 1- 1-889 2-MeSO <sub>2</sub> 6-OMe H H Ph 1- 1-890 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H Ph 1- 1-891 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H Ph 1- 1-892 2-MeSO <sub>2</sub> 4-F H H Ph 1- 1-893 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NH <sub>2</sub> H H Ph 1- 1-894 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe H H Ph 1- 1-895 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe H H Ph 1- 1-896 2-MeSO <sub>2</sub> H H Ph 1- 1-897 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 2-Me-Ph 1- 1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-Me-Ph 1- 1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-Me-Ph 1-	1-881	2-MeSO <sub>2</sub>	. H	H	H	P h	t Bu
1-884	1-882	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	P h	n P n
1-885	1-883	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	2-Hx
1-886       2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe       H       H       Ph       1-887         1-887       2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe       6-OH       H       Ph       1-888         1-888       2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe       5-F       6-OH       Ph       1-890         1-889       2-MeSO <sub>2</sub> 6-OMe       H       H       Ph       1-890         1-890       2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH       H       H       Ph       1-891         1-891       2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH       H       H       Ph       1-891         1-892       2-MeSO <sub>2</sub> 4-F       H       H       Ph       1-891         1-893       2-MeSO <sub>2</sub> 4-NH <sub>2</sub> H       H       Ph       1-891         1-894       2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe       H       H       Ph       1-891         1-895       2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe       H       H       Ph       1-892         1-896       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       2-Me-Ph       1-893         1-898       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       4-Me-Ph       1-893         1-899       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H	1-884	2-MeSO <sub>2</sub>	н	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-887 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe 6-OH H Ph 1- 1-888 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe 5-F 6-OH Ph 1- 1-889 2-MeSO <sub>2</sub> 6-OMe H H Ph 1- 1-890 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H Ph 1- 1-891 2-MeSO <sub>2</sub> 4-F H H Ph 1- 1-892 2-MeSO <sub>2</sub> 4-C1 H H Ph 1- 1-893 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NH <sub>2</sub> H H Ph 1- 1-894 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe H H Ph 1- 1-895 2-MeSO <sub>2</sub> 4-N(Me) <sub>2</sub> H H Ph 1- 1-896 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 2-Me-Ph 1- 1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-Me-Ph 1- 1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-MeO-Ph 1-	1-885	2-MeSO <sub>2</sub>	4-Me	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-888 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OMe 5-F 6-OH Ph 1- 1-889 2-MeSO <sub>2</sub> 6-OMe H H Ph 1- 1-890 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H H Ph 1- 1-891 2-MeSO <sub>2</sub> 4-F H H Ph 1- 1-892 2-MeSO <sub>2</sub> 4-C1 H H Ph 1- 1-893 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NH <sub>2</sub> H H Ph 1- 1-894 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe H H Ph 1- 1-895 2-MeSO <sub>2</sub> 4-N (Me) <sub>2</sub> H H Ph 1- 1-896 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 2-Me-Ph 1- 1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-Me-Ph 1- 1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-Me-Ph 1-	1-886	2-MeSO <sub>2</sub>	4-0Me	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-889       2-MeSO <sub>2</sub> 6-OMe       H       H       Ph       1-890         1-890       2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH       H       H       Ph       1-891         1-891       2-MeSO <sub>2</sub> 4-F       H       H       Ph       1-892         1-892       2-MeSO <sub>2</sub> 4-C1       H       H       Ph       1-893         1-893       2-MeSO <sub>2</sub> 4-NH <sub>2</sub> H       H       Ph       1-894         1-894       2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe       H       H       Ph       1-895         1-895       2-MeSO <sub>2</sub> 4-N(Me) <sub>2</sub> H       H       Ph       1-896         1-896       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       2-Me-Ph       1-896         1-897       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       4-Me-Ph       1-896         1-898       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       4-Me-Ph       1-896         1-899       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       4-Me-Ph       1-896	1-887	2-MeSO <sub>2</sub>	4-0Me	6-0H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-890 2-MeSO <sub>2</sub> 4-OH H H Ph 1- 1-891 2-MeSO <sub>2</sub> 4-F H H Ph 1- 1-892 2-MeSO <sub>2</sub> 4-C1 H H Ph 1- 1-893 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NH <sub>2</sub> H H Ph 1- 1-894 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe H H Ph 1- 1-895 2-MeSO <sub>2</sub> 4-N(Me) <sub>2</sub> H H Ph 1- 1-896 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 2-Me-Ph 1- 1-897 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 3-Me-Ph 1- 1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-Me-Ph 1- 1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-Me-Ph 1-	1-888	2-MeSO <sub>2</sub>	4-0Me	5-F	6-OH	Ph	1 - E t - P n
1-891 2-MeSO <sub>2</sub> 4-F H H Ph 1- 1-892 2-MeSO <sub>2</sub> 4-C1 H H Ph 1- 1-893 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NH <sub>2</sub> H H Ph 1- 1-894 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe H H Ph 1- 1-895 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe H H Ph 1- 1-896 2-MeSO <sub>2</sub> H H Ph 1- 1-897 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 2-Me-Ph 1- 1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-Me-Ph 1- 1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-MeO-Ph 1-	1-889	2-MeSO <sub>2</sub>	6-OMe	Н	Н	Ρħ	1 - E t - P n
1-892       2-MeSO <sub>2</sub> 4-Cl       H       H       Ph       1         1-893       2-MeSO <sub>2</sub> 4-NH <sub>2</sub> H       H       Ph       1         1-894       2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe       H       H       Ph       1         1-895       2-MeSO <sub>2</sub> 4-N(Me) <sub>2</sub> H       H       Ph       1         1-896       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       2-Me-Ph       1         1-897       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       3-Me-Ph       1         1-898       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       4-Me-Ph       1         1-899       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       4-MeO-Ph       1	1-890	2-MeSO <sub>2</sub>	4-OH	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-893 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NH <sub>2</sub> H H Ph 1 1-894 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe H H Ph 1 1-895 2-MeSO <sub>2</sub> 4-N (Me) <sub>2</sub> H H Ph 1 1-896 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 2-Me-Ph 1 1-897 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 3-Me-Ph 1 1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-Me-Ph 1 1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-MeO-Ph 1	1-891	2-MeSO <sub>2</sub>	4-F	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-894 2-MeSO <sub>2</sub> 4-NHMe H H Ph 1 1-895 2-MeSO <sub>2</sub> 4-N (Me) <sub>2</sub> H H Ph 1 1-896 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 2-Me-Ph 1 1-897 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 3-Me-Ph 1 1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-Me-Ph 1 1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-MeO-Ph 1	i -892	2-Me SO <sub>2</sub>	4-C1	Н	Н	Ph	i – E t – P n
1-895 2-MeSO <sub>2</sub> 4-N (Me) <sub>2</sub> H H Ph 1 1-896 2-MeSO <sub>2</sub> H H 2-Me-Ph 1 1-897 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 3-Me-Ph 1 1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-Me-Ph 1 1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-MeO-Ph 1	1-893	2-MeSO <sub>2</sub>	4-NH <sub>2</sub>	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-896       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       2-Me-Ph       I         1-897       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       3-Me-Ph       I         1-898       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       4-Me-Ph       I         1-899       2-MeSO <sub>2</sub> H       H       H       4-MeO-Ph       I	1-894	2-MeSO <sub>2</sub>	4-NHMe	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-897 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 3-Me-Ph 1 1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-Me-Ph 1 1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-MeO-Ph 1	1-895	2-MeSO <sub>2</sub>	4-N (Me)	<sub>2</sub> H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-898 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-Me-Ph 1 1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-MeO-Ph 1	1-896	2-Me SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2-Me-Ph	1 - E t - P n
1-899 2-MeSO <sub>2</sub> H H H 4-MeO-Ph 1	1-897	2-Me SO <sub>2</sub>	Н	H	H	3-Me-Ph	i – E t – P n
	1-898	2-Me SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	4-Me-Ph	1 - E t - P n
1-000 2-MeSO- H H H 4-F-Ph I	1-899	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	· H	Н	4-MeO-Ph	1 – E t – P n
1 300 2 000302 11 11 11 11 11 1	1-900	2-Me SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	4 - F - P h	I – E t – P n

1-901	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	4 - C I - P h	i – E t – P n
1-902	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H		1 - E t - P n
					$R^{6a} = 4 - Me -$	2-MeO-Ph
1-903	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H		1 – E t – P n
					$R^{6a} = 6 - F - 4$	-Me-2-MeO-Ph
1-904	2-MeSO <sub>2</sub>	. Н	H	H	Ph	2 – E t – H x
1-905	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	c P n
1-906	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	cHx
1-907	2-MeSO <sub>2</sub>	4-Me	H	H	Ph	сНх
1-908	2-MeSO <sub>2</sub>	4-0Me	Н	H	Ph	c H x
1-909	2-MeSO <sub>2</sub>	4-0Me	6-0H	Н	P h	cHx
1-910	2-MeSO <sub>2</sub>	6-0Me	Н	H	Ph	c H x
1-911	2-MeSO <sub>2</sub>	- н	H	H	2-Me-Ph	сНх
1-912	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3-Me-Ph	c H x
1-913	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	4-Me-Ph	сНх
1-914	2-MeSO <sub>2</sub>	. Н	H	Н	4-MeO-Ph	c H x
1-915	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	4-F-Ph	сНх
1-916	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	4-C1-Ph	сНх
1-917	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	4-Me-cHx
1-918	2-MeSO <sub>2</sub>	. Н	H	H	Ph	4-1 Bu-c Hx
1-919	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	4-MeO-cHx
1-920	2-MeSO <sub>2</sub>	·H	Н	H	Ph	4-F-cHx
1-921	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	4-Cl-cHx
1-922	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	4-HO-cHx
1-923	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	4-HOH <sub>2</sub> C-cHx
1-924	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	-CH <sub>2</sub> -(4-HOH <sub>2</sub> C-cH <sub>X</sub> )

1-925	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	$-CH_2 - (4-H00C-cHx)$
1-926	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	$-CH_2-[4-(Me)_2NOC-cHx]$
1-927	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	1 - 1 n d a
1-928	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	Bz
1-929	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	4-Me-Bz
1-930	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph
1-931	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	-CH(Ph) Me
1-932	2-MeSO <sub>2</sub>	4-Me	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-933	2-MeSO <sub>2</sub>	4-0Me	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-934	2-MeSO <sub>2</sub>	4-0Me	6-0I	H - H	Ph	-CH (Ph) Me
1-935	2-MeSO <sub>2</sub>	4-0Me	5-F	6-0H	Ph	-CH (Ph) Me
1-936	2-MeSO <sub>2</sub>	6-OMe	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-937	2-MeSO <sub>2</sub>	- 4-0H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-938	2-MeSO <sub>2</sub>	4-F	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-939	2-MeSO <sub>2</sub>	4-01	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-940	2-MeSO <sub>2</sub>	4-NH <sub>2</sub>	. Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-941	2-MeSO <sub>2</sub>	4-NHMe	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-942	2-MeSO <sub>2</sub>	4-N (Me)	2 H	. Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-943	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2-Me-Pi	n -CH (Ph) Me
1-944	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	н н	H	3-Me-P1	h - CH (Ph) Me
1-945	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	т н	Н	4-Me-P1	h - CH (Ph) Me
1-946	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	I H	H	4-MeO-1	Ph -CH (Ph) Me
1-947	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	l H	Н	4-F -P	h -CH (Ph) Me
1-948	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	ı H	н н	4-C1-P	h — CH (Ph) Me
1-949	2-MeSO2	F	ł H	н н		-CH (Ph) Me

 $R^{5} = 4 - Me - 2 - Me \cdot 0 - Ph$ 

المحج المنظام فياس

1-950	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н		-CH (Ph) Me
					R = 6 - F - 4 - 1	We-2-MeO-Ph
1-951	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH(4-Me-Ph) Me
1-952	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-MeO-Ph) Me
1-953	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-F-Ph) Me
1-954	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Cl-Ph) Me
1-955	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	3 – P n
1-956	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4-Me-Ph	3 – P n
1-957	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	- Н	Н	Ph	-CH(cHx) Me
1-958	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4-Me-Ph	-CH(cHx)Me
1-959	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-960	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4-Me-Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-961	2-MeSO <sub>2</sub>	4-Me	Н	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-962	2-MeSO <sub>2</sub>	4-F	. Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-963	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-964	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4-Me-Ph	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-965	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	-CH(I-Np)Me
1-966	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н.	4-Me-Ph	-CH (1-Np) Me
1-967	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	iPr
1-968	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	Bu
1-969	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	t Bu
1-970	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	n P n
1-971	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	2-Hx
1-972	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-973	3-MeSO <sub>2</sub>	4 - M e	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-974	3-MeSO <sub>2</sub>	4 - OM e	Н	H	. Ph	1 – E t – P n

1-975	3-MeSO <sub>2</sub>	4-0Me	6-0H	H	Ph	1 - E t - P n
1-976	3-MeSO <sub>2</sub>	4-0Me	5-F	6-0H	Ph	1 - E t - P n
1-977	3-MeSO <sub>2</sub>	6-0Me	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-978	3-MeSO <sub>2</sub>	4-0H	H	H	Ph	i - E t - P n
1-979	3-MeSO <sub>2</sub>	4-F	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-980	3-MeSO2	4 - C l	Н	Н	P h	1 - E t - P n
1-981	3-MeSO <sub>2</sub>	4-NH 2	H	H	Ph	i – E t – P n
1-982	3-MeSO <sub>2</sub>	4-NHMe	H	H.	P h	l – E t – P n
1-983	3-MeSO <sub>2</sub>	4-N (Me) 2	H	H	P h	1 - E t - P n
1-984	3-MeSO <sub>2</sub>	H.	Н	Н	2 -M e -P h	1 - E t - P n
1-985	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3 - M e - P h	1 - E t - P n
1-986	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4 - M e - P h	1 - E t - P n
1-987	3-MeSO <sub>2</sub>	- Н	H	H	4-MeO-Ph	1 - E t - P n
1-988	3-MeSO <sub>2</sub>	. Н	Н	Н	4-F -Ph	1 - E t - P n
1-989	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	4-C1-Ph	1 - E t - P n
1-990	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H		1 - E t - P n
					R 5 a = 4 - Me -	-2-MeO-Ph
1-991	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H		1 - E t - P n
					R 5 = 6 - F - 4	1-Me-2-MeO-Ph
1-992	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	. Н	Ph	2 – E t – H x
1-993	3-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	Ph	c P n
1-994	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	cHx
1-995	3-MeSO <sub>2</sub>	4 - M e	Н	Н	P h	снх
1-996	3-MeSO <sub>2</sub>	4-0Me	Н	H	P h	снх
1-997	3-MeSO <sub>2</sub>	4 - O M e	6-0	н н	Ph	снх
1-998	3-MeSO <sub>2</sub>	6-0Me	Н	Н	Ph	сНх

المناجعة المناجعة المناجعة المناجعة المناجعة

1-999	3-MeSO <sub>2</sub>	4-0H	H	Н	Ph	снх
1-1000	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ρħ	4-Me-cHx
1-1001	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	4 - t Bu - c Hx
1-1002	3-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	Ph	4-Me0-cHx
1-1003	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	4 - F - c H x
1-1004	3-MeSO2	Н	Н	H	Ph	4-C1-cHx
1-1005	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	4-H0-cHx
1-1006	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	4-HOH <sub>2</sub> C-cHx
1-1007	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH <sub>2</sub> -(4-HOH <sub>2</sub> C-cH <sub>X</sub> )
1-1008	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH <sub>2</sub> -(4-HOOC-cHx)
1-1009	3-MeSO <sub>2</sub>	н	Н	H	Ph	-CH <sub>2</sub> -[4-(Me) <sub>2</sub> NOC-cHx]
1-1010	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	1 – I n d a
1-1011	3-MeSO <sub>2</sub>	· H	Н	Н	Ph	Вz
1-1012	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	4-Me-Bz
1-1013	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph
1-1014	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1015	3-MeSO <sub>2</sub>	4-Me	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1016	3-MeSO <sub>2</sub>	4-0Me	H	H	P h	-CH(Ph) Me
1-1017	3-MeSO <sub>2</sub>	4-0Me	6-0I	н н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1018	3-MeSO2	4-0Me	5-F	6-0H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1019	3-MeSO <sub>2</sub>	6-0Me	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1020	3-MeSO <sub>2</sub>	4 - O H	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1021	3-MeSO <sub>2</sub>	4-F	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1022	3-MeSO <sub>2</sub>	4 - C l	Н	Н	Ph	-CH(Ph)Me
1-1023	3-MeSO <sub>2</sub>	4 - NH 2	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1024	3-MeSO <sub>2</sub>	4-NHMe	H	Н	P h	-CH (Ph) Me

1-1025	3-MeSO <sub>2</sub>	4-N (Me) 2	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1026	3-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1027	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1028	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1029	3-MeSO <sub>2</sub>	н	Н	H	4-MeO-Ph	-CH (Ph) Me
1-1030	3-MeSO <sub>2</sub>	н	Н	Н	4-F -Ph	-CH (Ph) Me
1-1031	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	4-Cl-Ph	-CH (Ph) Me
1-1032	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H		-CH (Ph) Me
					$R^{5a} = 4 - Me - 2$	-MeO-Ph
1-1033	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н		-CH (Ph) Me
					$R^{5a} = 6 - F - 4 - 1$	Me-2-MeO-Ph
1-1034	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-1035	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	-CH (4-MeO-Ph) Me
1-1036	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-F-Ph) Me
1-1037	3-Me SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	-CH (4-CI-Ph) Me
1-1038	3-MeSO <sub>2</sub>	. Н	H	H	P h	3 - P n
1-1039	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	4 - M e - P h	3 – P n
1-1040	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	-CH (cHx) Me
1-1041	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH (cHx) Me
1-1042	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1043	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1044	3-MeSO <sub>2</sub>	4 - M e	Н	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1045	3-MeSO <sub>2</sub>	4-F	H	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1046	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-1047	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	4-Me-Ph	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-1048	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph.	-CH (1-Np) Me

一次大学の神楽ない

89

1-1049	3-Me SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH(1-Np) Me
1-1050	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	. P h	iPr
1-1051	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	Bu
1-1052	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	P h	t Bu
1-1053	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	n P n
1-1054	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	2 – H x
1-1055	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-1056	4-MeSO <sub>2</sub>	2-Me	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1057	4-MeSO <sub>2</sub>	2-OMe	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-1058	4-MeSO <sub>2</sub>	2-0Me 6	5-0H	. Н	Ph	1 – E t – P n
1-1059	4-MeSO <sub>2</sub>	2-0Me 5	5 – F	6-0H	Ph	1 - E t - P n
1-1060	4-MeSO <sub>2</sub>	6-OMe	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-1061	4-MeSO <sub>2</sub>	2-OH	Н	H	P h	1 – E t – P n
1-1062	4-Me SO <sub>2</sub>	2-F	H	Н	P h	1 – E <sub>t</sub> t – P <sub>n</sub>
1-1063	4-Me SO <sub>2</sub>	2-C1	H	Н	P h	1 - E t - P n
1-1064	4-MeSO <sub>2</sub>	2-NH <sub>2</sub>	. Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1065	4-Me SO <sub>2</sub>	2-NHMe	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-1066	4-Me SO <sub>2</sub>	2-N (Me) 2	H.	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1067	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2-Me-Ph	1 - E t - P n
1-1068	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	3-Me-Ph	1 – E t – P n
1-1069	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	4-Me-Ph	1 - E t - P n
1-1070	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4-MeO-Ph	1 - E t - P n
1-1071	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4-F -Ph	1 - E t - P n
1-1072	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4-C1-Ph	1 - E t - P n
1-1073	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H		1 - E t - P n

 $R^{6a} = 4 - Me - 2 - Me O - Ph$ 

$R^{6a} = 6 - F - 4 - Me - 2 - Me  O - R^{6a} = 6 - F - 4 - Me - 2 - Me  O - R^{6a} = 6 - F - 4 - Me - 2 - Me  O - R^{6a} = 6 - F - 4 - Me  O - R^$	
1-1076 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph cPn	
1-1010 4 mc302	
1-1077 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph cHx	·
1-1078 4-MeSO <sub>2</sub> 2-Me H H Ph cHx	•
1-1079 4-MeSO <sub>2</sub> 2-OMe H H Ph cHx	
1-1080 4-MeSO <sub>2</sub> 2-OMe 6-OH H Ph cHx	
1-1081 4-MeSO <sub>2</sub> 6-OMe H H Ph cHx	
1-1082 4-MeSO <sub>2</sub> 2-OH H H Ph cHx	
1-1083 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph 4-Me-cH	Ix
1-1084 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph 4-tBu-c	Нх
1-1085 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph 4-MeO-c	: Hx
1-1086 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph 4-F-cHx	ĸ
1-1087 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph 4-C1-cE	Нх
1-1088 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph 4-HO-ch	Нх
1-1089 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph 4-HOH <sub>2</sub> (	C-cHx
i-1090 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph -CH <sub>2</sub> -(4-F	HOH <sub>2</sub> C-cHx)
1-1091 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph -CH <sub>2</sub> -(4-I	H00C-cHx)
1-1092 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph -CH <sub>2</sub> -[4-(Me)	zNOC-cHx]
i-1093 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph l-Inda	•
1-1094 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph Bz	
1-1095 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph 4-Me-B	Z
1-1096 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph - (CH <sub>2</sub> )	<sub>2</sub> - P h
1-1097 4-MeSO <sub>2</sub> H H H Ph -CH(Ph	) Me
1-1098 4-MeSO <sub>2</sub> 2-Me H H Ph -CH(Ph	) Me

weed one in

1-1099	4-MeSO <sub>2</sub>	2-OMe	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1100	4-MeSO <sub>2</sub>	2-0Me 6	5-0H	H	P h	-CH (Ph) Me
1-1101	4-MeSO <sub>2</sub>	2-0Me 5	5-F 6	5-0H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1102	4-MeSO <sub>2</sub>	6-0Me	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1103	4-MeSO <sub>2</sub>	2-0H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1104	4-MeSO <sub>2</sub>	2-F	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1105	4-MeSO <sub>2</sub>	2-C1	H	Н -	Ph	-CH(Ph) Me
1-1106	4-MeSO <sub>2</sub>	2-NH <sub>2</sub>	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1107	4-MeSO <sub>2</sub>	2-NHMe	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1108	4-MeSO <sub>2</sub>	2-N (Me) <sub>2</sub>	Н	Н	Ph .	-CH (Ph) Me
1-1109	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1110	4-MeSOz	Н	H	Н	3-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1111	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	4-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1112	4-MeSO <sub>2</sub>	. Н	Н	H	4-Me O-Ph	-CH (Ph) Me
1-1113	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	4-F-Ph	-CH (Ph) Me
1-1114	4-MeSOz	H	Н	Н	4 – C 1 – P h	-CH (Ph) Me .
1-1115	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H		-CH (Ph) Me
•					$R^{5a} = 4 - Me - 2$	2-MeO-Ph
1-1116	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H		-CH (Ph) Me
					R 5 a = 6 - F - 4 -	-Me-2-MeO-Ph
1-1117	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Me-Pn) Me
1-1118	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-MeO-Ph) Me
1-1119	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	-CH (4-F-Ph) Me
1-1120	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	-CH (4-Cl-Ph) Me
1-1121	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	P h	3 – P n
1-1122	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	4-Me-Ph	3 – P n

1-1123	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	P h	-CH (cHx) Me
1-1124	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4 - M e - P h	-CH (cHx) Me
1-1125	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1126	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	4-Me-Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1127	4-MeSO <sub>2</sub>	2-Me	Ĥ	H	P h	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1128	4-MeSO <sub>2</sub>	2-F	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1129	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	Ph	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-1130	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	4-Me-Ph	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-1131	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	P h	-CH(1-Np) Me
1-1132	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	4-Me-Ph	-CH(1-Np) Me
1-1133	2-E t SO 2	Н	Н	H	Ph	iPr
1-1134	2-Et SO2	Н	Н	Н	P h	Bu
1-1135	2-EtS0 <sub>2</sub>	. Н	Н	H	Ph	t Bu
1-1136	2-E t SO 2	H	H	Н	Ph	n P n
1-1137	2-EtS0 <sub>2</sub>	н	Н	H	P h	2 – H e x
1-1138	2-E t SO 2	Н	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-1139	2-EtS0 <sub>2</sub>	4 - M e	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1140	2-E t SO <sub>2</sub>	4-0Me	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-1141	2-Et SO 2	4-0Me	6-0H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1142	2-Et SO <sub>2</sub>	4-0Me	5-F 6	-0H	Ph	1 - E t - P n
1-1143	2-Et SO <sub>2</sub>	6-0Me	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1144	2-E t SO 2	4-0H	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1145	2 - E t S O 2	4-F	Н	Н	Ph	1 - E t - P n -
1-1146	2 - E t SO <sub>2</sub>	4 - C 1	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1147	2-EtSO2	4-NH2	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-1148	2-Et SO <sub>2</sub>	4-NHMe	Н	Н	Ph	1 – E t – P n

1-1149	2-Et SO 2	4-N (Me) 2	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-1150	2-Et SO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-Me-Ph	1 - E t - P n
1-1151	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3-Me-Ph	1 - E t - P n
1-1152	2-EtSO2	Н	H	Н	4-Me-Ph	1 – E t – P n
1-1153	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	4-MeO-Ph	1 – E t – P n
1-1154	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4-F -Ph	1 – E t – P n
1-1155	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4 - C l - P h	1 - E t - P n
1-1156	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н		1 - E t - P n
					R 5 = 4 - Me - 2	-MeO-Ph
1-1157	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н		i – Et – Pn
					R = 6 - F - 4 -	Me-2-Me0-Ph
1-1158	2-EtS0 <sub>2</sub>	Н	H	H	P h	2 – E t – H x
1-1159	2-E t SO <sub>2</sub>	- Н	H	H	Ph	c P n
1-1160	2-E t S O 2	Н	Н	H	P h	сНх
1-1161	2-EtS0 <sub>2</sub>	4 - M e	Н	Н	Ph	снх
1-1162	2-E t S O 2	4-0Me	Н	H	Ph	сНх
1-1163	2-E t SO <sub>2</sub>	4-0Me	6-0H	H	P h	cHx
1-1164	2 - E t S O 2	6 - OM e	Н	Н	Ph	сНх
1-1165	2 - E t S O 2	4-0H	Н	Н	Ph	сНх
1-1166	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	4-Me-cHx
1-1167	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	4 - t Bu - c Hx
1-1168	2-EtS9 <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	4-MeO-cHx
1-1169	2-E t SO <sub>2</sub>	н	H	H	P h	4-F-cHx
1-1170	2-E t S O 2	Н	Н	H	P h	4 - C I - c H x
1-1171	2-E t SO 2	Н	Н	Н	P h	4-H0-cHx
1-1172	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	P h	4-HOH 2C-cH

reference.

WO 98/56757 PCT/JP98/02531

1-1173	2 -E t SO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH <sub>2</sub> -(4-HOH <sub>2</sub> C-cH <sub>x</sub> )
1-1174	2-Et SO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	$-CH_{2}-(4-H00C-cHx)$
1-1175	2-E t SO 2	Н	Н	Н	Ph	-CH <sub>2</sub> - (4-MeOOC-cHx)
1-1176	2-E t SO z	Н	Н	H	Ph	-CH <sub>2</sub> -[4-(Me) <sub>2</sub> NOC-cHx]
1-1177	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	1 – I n d a
1-1178	2-EtS0 <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	Вz
1-1179	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	4-Me-Bz
1-1180	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	H.	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph
1-1181	2-Et SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-1182	2-Et SO <sub>2</sub>	4-Me	Н	. Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1183	2-EtS0 <sub>2</sub>	4-0Me	Н	H	P h	-CH (Ph) Me
1-1184	2-EtS0 <sub>2</sub>	4-0Me	6-0H	H H	P h	-CH (Ph) Me
1-1185	2-EtSO <sub>2</sub>	4-OMe	5-F	6-0H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1186	2-Et SO <sub>2</sub>	6-OMe	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-1187	2-E t SO 2	4-0H	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1188	2-Et SO <sub>2</sub>	4-F	. Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1189	2-E t SO <sub>2</sub>	4-01	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1190	2-E t SO 2	4-NH <sub>2</sub>	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1191	2-E t SO 2	4-NHMe	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1192	2-E t SO 2	4-N (Me)	<sub>z</sub> H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1193	2-Et SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2-Me-P	h -CH (Ph) Me
1-1194	2-Et SO <sub>2</sub>	H	Н	Н	3-Me-P	h — CH (Ph) Me
1-1195	2-Et SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	4-Me-P	h -CH (Ph) Me
1-1196	2-Et SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4-MeO-	Ph -CH (Ph) Me
1-1197	2-Et SO <sub>2</sub>	н	Н	Н	4-F -P	h -CH(Ph)Me
1-1198	2-Et SO <sub>2</sub>	H	Н	Н	4 - C I - P	h -CH (Ph) Me

1-1199	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	H		-CH (Ph) Me
					$R^{5a} = 4 - Me - 2 - i$	Me O - P h
1-1200	2-EtSO <sub>2</sub>	H	Н	H		-CH (Ph) Me
					$R^{6} = 6 - F - 4 - M$	e – 2 – M e O – P h
1-1201	2-E t SO 2	H	H	H	Ph	-CH(4-Me-Ph) Me
1-1202	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	H	P h	-CH(4-MeO-Ph) Me
1-1203	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH (4-F-Ph) Me
1-1204	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH (4-Cl-Ph) Me
1-1205	2 - E t SO 2	Н	H	Н	Ph	3-Pn
1-1206	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4 -Me-Ph	3 - P n
1-1207	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	-CH (cHx) Ме
1-1208	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	H	4 -Me-Ph	-CH (cHx) Me
1-1209	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	Н .	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1210	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	·H	H	4 - M e - P h	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1211	2-E t SO 2	4-Me	Н	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1212	2 - E t S O 2	4-F	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1213	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-1214	2 - E t SO <sub>2</sub>	H.	H	Н.	4-Me-Ph	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-1215	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH (1-Np) Me
1-1216	2 - E t SO <sub>2</sub>	Н	H	H	4 - M e - P h	-CH (1-Np) Me
1-1217	3 - E t S O 2	Н	H	H	Ph	iPr
1-1218	3-E1SO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	Bu
1-1219	3-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	Ph	t Bu
1-1220	3 – E t SO 2	Н	Н	H	P h	n P n
1-1221	3 - E t SO 2	Н	H	Н	Ph	2 – H e x
1-1222	3-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	1 – E t – P n

चन<del>्यान्य</del>कार्यः

1-1223	3-E t SO <sub>2</sub>	4-Me	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-1224	3-E t SO 2	4-0Me	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-1225	3-E t SO <sub>2</sub>	4-0Me	6-OF	н н	Ph	1 - E t - P n
1-1226	3-Et SO2	4-0Me	5-F	6-0H	P h	1 - E t - P n
1-1227	3-EtSO2	6-0Me	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-1228	3-EtS0 <sub>z</sub>	4-0H	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1229	3-E t SO 2	4 – F	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1230	3-EtS02	4-C1	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-1231	3-E t SO <sub>2</sub>	4-NH 2	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-1232	3-E t SO 2	4-NHMe	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-1233	3-E t SO <sub>2</sub>	4-N (Me)	<sub>2</sub> H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1234	3-Et SO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2-Me-Ph	1 – E t – P n
1-1235	3-E t SO 2	H	Н	Н	3 - M e - P h	1 – E t – P n
1-1236	3-EtS02	. Н	Н	H	4 - M e - P h	1 - E t - P n
1-1237	3-E t SO 2	Н	Н	Н	4-MeO-Ph	1 - E t - P n
1-1238	3-EtS02	Н	Н	Н	4 - F - P h	1 – E t – P n
1-1239	3-Et SO <sub>2</sub>	Н	н н	Н	4 - C l - P h	1 - E t - P n
1-1240	3-Et SO <sub>2</sub>	Н	и н	Н		i - E t - P n
					R = 4 - Me	-2-MeO-Ph
1-1241	3-Et SO <sub>2</sub>	H	I H	Н		1 – E t – P n
					R 5 a = 6 - F -	-4-Me-2-MeO-Ph
1-1242	3-Et SO <sub>2</sub>	F	i H	н н	Ph	2 – E t – H x
1-1243	3-E t SO <sub>2</sub>	ŀ	H H	H H	Ph	c P n
1-1244	3-E t SO 2	·	1 F	н н	Ph	сНх
1-1245	3-E t SO 2	4 - M 6	e I	i H	Ph	сНх
1-1246	3-EtS0 <sub>2</sub>	4 - O M 6	e F	н н	Ph	cHx

сНх	Ph	Н	6-0H	4-0Me	3-EtS02	1-1247
сНх	P h	H	Н	6-OMe	3-E t SO <sub>2</sub>	1-1248
снх	Ph	H	Н	4-0H	3-E t SO <sub>2</sub>	1-1249
4-Me-cHx	Ph	H	H	Н	3-E t SO <sub>2</sub>	1-1250
4 - t B u - c H x	P h	Н	. Н	. Н	3-EtS0 <sub>2</sub>	1-1251
4-MeO-cHx	Ph	H	Н	Н	3-EtSQ2	1-1252
4-F-cHx	P h	Н	H	Н	3-E t SO <sub>2</sub>	1-1253
4-C1-cHx	Ph	H	Н	Н	3-E t SO 2	1-1254
4-H0-cHx	Ph	Н	H	Н	3-E t SO <sub>2</sub>	1-1255
4-H0H <sub>2</sub> C-cHx	Ph	Н	Н	Н	3-E t SO 2	1-1256
-CH <sub>2</sub> -(4-HOH <sub>2</sub> C-c)	Ph	Н	Н	Н	3-E t SO 2	1-1257
-CH <sub>2</sub> -(4-H00C-cH	Ph	Н	Н	Н	3-EtSO <sub>2</sub>	1-1258
-CH <sub>2</sub> -[4-(Me) <sub>2</sub> NOC-cH	Ph	H	Н	. Н	3-E t SO 2	1-1259
. i – I n d a	P h	Н	Н	Н	3-E t SO <sub>2</sub>	1-1260
Ви	P h	Н	Н	Н	3-EtS02	1-1261
4-Me-Bz	P h	H	Н	Н	3-EtS02	1-1262
- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph	Ph	Н	Н	Н	3-E t SO <sub>2</sub>	1-1263
-CH (Ph) Me	Ph	Н	Н	н	3-EtS02	1-1264
-CH (Ph) Me	Ph	H	Н	4 – M e	3-EtS02	1-1265
-CH (Ph) Me	Ph	Н	H	4-0Me	3-EtS0 <sub>2</sub>	1-1266
-CH (Ph) Me	Ph	Н	6-0H	4-0Me	3-EtS0 <sub>2</sub>	1-1267
-CH (Ph) Me	Ph	6-0H	5 - F	4-0Me	3-EtS02	1-1268
-CH (Ph) Me	Ph	Н	Н	6-0Me	3-EtS02	1-1269
-CH (Ph) Me	Ph	Н	Н	4-0H	3-EtS02	1-1270
-CH (Ph) Me	Ph	Н	Н	4-F	3-EtS02	1-1271
-CH (Ph) Me	Ph	H	Н	4 - C 1	3-E1S0 <sub>2</sub>	1-1272

1-1273	3-E t SO 2	4 - NH 2	H	H	Ph	-CH(Ph)Me
1-1274	3-EtS0 <sub>2</sub>	4-NHMe	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1275	2-E t SO z	4-N (Me) 2	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1276	3-E 1 SO 2	Н	H	Н	2-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1277	3-EtS0 <sub>2</sub>	Н	H	H	3-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1278	3-Et SO <sub>2</sub>	Н	H	H	4-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1279	3-E t SO 2	Н	H	H	4-MeO-Ph	-CH (Ph) Me
1-1280	3-EtS02	Н	H	H	4-F -Ph	-CH (Ph) Me
1-1281	3-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	H	4-C1-Ph	-CH (Ph) Me
i - 1 2 8 2	3-E t SO 2	Н	H	H		-CH (Ph) Me
•					$R^{5} = 4 - Me - 2 -$	-MeO-Ph
1-1283	3-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	H		-CH (Ph) Me
		-			$R^{6} = 6 - F - 4 - h$	1e-2-Me0-Ph
1-1284	3-EtS0 <sub>2</sub>	H	Н	H	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-1285	3-E t SO 2	H	Н	Н	Ph	-CH (4-MeO-Ph) Me
1-1286	3-E t SO <sub>2</sub>	. Н	Н	H	Ph	-CH (4-F-Ph) Me
1-1287	3-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-C1-Ph) Me
1-1288	3-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	3 – P n
1-1289	3-EtS0 <sub>2</sub>	Н	Н	H	4-Me-Ph	3 - P n
1-1290	3-E t SO 2	Н	Н	Н	Ph	-CH (cHx) Me
1-1291	3-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	4-Me-Ph	-СН (сНх) Ме
1-1292	3-E t SO 2	Н	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1293	3-Et SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1294	3-Et SO <sub>2</sub>	4 - M e	Н	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1295	3-E t SO 2	4-F	H	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1296	3-E t SO 2	н	Н	Н	Ph	-CH2 (4-H2NOC-Ph)

1-1297	3-E t SO 2	Н	Н	Н	4 - M e - P h	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-1298	3-E t SO 2	Н	Н	Н	P h	-CH (1-Np) Me
1-1299	3-EtSO <sub>2</sub>	н	H	H	4-Me-Ph	-CH (I-Np) Me
1-1300	4-Et SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	iPr
1-1301	4-Et SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	Bu
i - 1 3 0 2	4-Et SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	t Bu
1-1303	4-E t SO 2	Н	H	H	Ph	n P n
1-1304	4-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	2 – H e x
1-1305	4-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-1306	4-E t SO 2	2-Me	н .	H	Ph	1 - E t - P n
1-1307	4-E t SO 2	2-0Me	Н.	H	Ph	1 - E t - P n
1-1308	4-E t SO <sub>2</sub>	2-0Me 6	6-0H	H	Ph	1 – E t – P n
1-1309	4-E t SO <sub>2</sub>	2-0Me 5	5-F 6	-0H	P h	1 – E t – P n
1-1310	4-E t SO <sub>2</sub>	6-0Me	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-1311	4-EtSO2	2-0H	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-1312	4-E t SO <sub>2</sub>	2-F .	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-1313	4-E t SO <sub>2</sub>	2-C1	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-1314	4-E t SO <sub>2</sub>	2-NH <sub>2</sub>	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-1315	4-EtS02	2-NHMe	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1316	4-E t SO 2	2-N (Me) 2	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1317	4-E t SO 2	Н	Н	H	2 - M e - P h	1 – E t – P n
1-1318	4-EtS02	Н	Н	H	3 - M e - P h	1 - E t - P n
1-1319	4-E t SO 2	Н	H	H	4 - M e - P h	1 - E t - P n
1-1320	4-E t SO 2	Н	H	H	4-MeO-Ph	t - E t - P n
1-1321	4-E t SO 2	H	Н	Н	4-F -Ph	1 - E t - P n
1-1322	4-E t SO 2	Н	H	H	4-Cl-Ph	1 - E t - P n

1-1323	4-E t SO <sub>2</sub>		Н	Н	H		1 – E t – P n
			•			R 5 = =	4-Me-2-Me0-Ph
1-1324	4-EtSO <sub>2</sub>	•	Н	Н	H		1 – E t – P n
						R 5 a =	6-F-4-Me-2-MeO-Ph
1-1325	4-EtSO <sub>2</sub>		Н	Н	H	Ph	2 – E t – H x
1-1326	4-EtSO <sub>2</sub>		Н	Н	H	Ph	c P n
1-1327	4-E t SO <sub>2</sub>		H	Н	Н	Ph	сНх
1-1328	4-EtSO <sub>2</sub>		2-Me	Н	H	P h	сНх
1-1329	4-EtS02		2-0Me	Н	H	Ph	сНх
1-1330	4-EtS02		2-0Me	6-0H	H	Ph	сНх
1-1331	4-EtS02		6-OMe	Н	H	Ph	сНх
1-1332	4-EtS02		2-0H	H	H	Ph	cHx
1-1333	4-EtS0 <sub>2</sub>	·	Н	Н	H	Ph	4-Me-cHx
1-1334	4-EtS02		Н	H	H	Ph	4 – t Bu – c Hx
1-1335	4-EtS02		Н	Н	H	Ph	4-MeO-cHx
1-1336	4-EtS02		Н	H	Н	Ph	4-F-cHx
1-1337	4-E t SO <sub>2</sub>		Н	Н	H	Ph	4-C1-cHx
1-1338	4-EtS02		Н	Н	H	. Ph	4-H0-cHx
1-1339	4-EtS02		Н	Н	Н	Ph	4-HOH 2 C-c Hx
1-1340	4-EtS02		Н	Н	Н	P h	$-CH_2-(4-HOH_2C-cHx)$
1-1341	4-EtS0 <sub>2</sub>		Н	Н	H	P h	$-CH_2 - (4-HOOC-cHx)$
1-1342	4-EtSO <sub>2</sub>		Н	Н	Н	P h	-CH <sub>2</sub> -[4-(Me) <sub>2</sub> NOC-cHx]
1-1343	4-EtS02		Н	Н	H	Ph	l – I n d a
1-1344	4-E t SO <sub>2</sub>		H	Н	H	P h	4 - Me - Bz
1-1345	4-E t SO 2		Н	н н	Н	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph
1-1346	4-EtS0 <sub>2</sub>		H	н н	Н	. Ph	-CH (Ph) Me

1-1347	4-EtS02	2 - M e	H	H	P h	-CH (Ph) Me
1-1348	4-Et SO <sub>2</sub>	2-0Me	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1349	4-EtSO <sub>2</sub>	2-0Me 6	5-0H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1350	4-EtSO <sub>2</sub>	2-0Me	5-F	6-0H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1351	4-EtSO <sub>2</sub>	6-0Me	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1352	4-EtSO2	2-0H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
. 1-1353	4-EtS02	2-F	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1354	4-E t SO 2	2-C1	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1355	4-EtS0 <sub>2</sub>	2-NH 2	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1356	4-E t SO 2	2-NHMe	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1357	4-E t SO 2	2-N (Me) 2	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1358	4-E t SO 2	Н	Н	H	2-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1359	4-EtS02	. Н	H	Н	3-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1360	4-EtS02	. Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1361	4-EtS0 <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4-MeO-Ph	-CH (Ph) Me
1-1362	4-EtS02	Н	Н	Н	4-F -Ph	-CH (Ph) Me
1-1363	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	Н	4-C1-Ph	-CH (Ph) Me
1-1364	4-EtS02	Н	H	Н		-CH (Ph) Me
					R = = 4 - Me -	2-MeO-Ph
1-1365	4-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	Н		-CH (Ph) Me
٠					R = = 4 - Me -	6-F-2-MeO-Ph
1-1366	4-EtSO2	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-1367	4-E t SO 2	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-MeO-Ph) Me
i - 1 3 6 8	4-EtSO <sub>2</sub>	н	Н	Н	Ph	-CH (4-F-Ph) Me
1-1369	4-EtSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	Ph	-CH (4-Cl-Ph) Me
1-1370	4-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	3 – P n

1-1371	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	4-Me-Ph	3 - P n
1-1372	4-E t SO 2	Н	H	H	P.h	-CH (cHx) Me
1-1373	4-E t SO 2	Н	H	H	4 - M e - P h	-CH (cHx) Me
1-1374	4 - E t SO 2	Н	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1375	4-Et SO 2	. Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1376	4-EtSO <sub>2</sub>	2-Me	Н	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1377	4-Et SO 2	2-F	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1378	4-E t SO 2	Н	H	Н	Ph	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-1379	4-E t SO 2	Н	H	Н	4 - M e - P h	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-1380	4-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (1-Np) Me
1-1381	4-E t SO 2	Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH(1-Np) Me
1-1382	2-PrSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	t Bu
1-1383	2-PrSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1384	2-PrSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	2 - E t - Hx
1-1385	2-PrSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	сНх
1-1386	2-PrSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	4-Me-cHx
1-1387	2-PrSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	Вг
1-1388	2-PrSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph.	-CH (Ph) Me
1-1389	2-PrSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	Ph	-CH(4-Me-Ph) Me
1-1390	2-PrSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH(4-Br-Ph) Me
1-1391	3-PrSO <sub>2</sub>	. Н	Н	Н	Ph	t Bu
1-1392	3-P r S O 2	Н	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1393	3-PrSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	2 – E t – H x
1-1394	3-PrSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	сНх
1-1395	3-PrSO <sub>2</sub>	Ĥ	Н	H	Ph	4-Me-cHx
1-1396	3-PrSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	Ви

1-1397	3-PrS0 <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1398	3-PrSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-1399	3-PrSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1400	4-PrS0 <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	t Bu
1-1401	4-PrSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1402	4-PrS0 <sub>2</sub>	H	H	H	Ph	2 – E t – H x
1-1403	4-PrS0 <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	сНх
1-1404	4-PrS0 <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	4-Me-cHx
1-1405	4-PrSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	Bz
1-1406	4-PrS0 <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1407	4-PrS0 <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-1408	4-PrS0 <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1409	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	i P r
1-1410	2 - Bu SO 2	Н	H	Н	Ph	Bu
1-1411	2-Bu SO 2	H	Н	H	Ph	t Bu
i - 1 4 1 2	2-Bu SO 2	H	Н	Н	Ph	n P n
1-1413	2-Bu SO 2	H	Н	H	P h	2-Hx
1-1414	2-Bu SO 2	Н	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-1415	2-Bu SO 2	4-Me	Н	H	P h	1 - E t - P n
1-1416	2 - Bu SO 2	4-0Me	Н	H	P h	1 – E t – P n
1-1417	2-Bu SO 2	4-0Me	6-0H	H	Ph	1 – E t – P n
1-1418	2-Bu SO 2	4-0Me	5-F 6	-0H	Ph	1 - E t - P n
1-1419	2-Bu SO 2	6-0Me	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-1420	2-Bu SO 2	4-0H	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-1421	2-Bu SO 2	4-F	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-1422	2 - Bu SO 2	4-C1	Н	Н	P h	1 – E t – P n

1-1423	2-BuSO <sub>2</sub>	4-NH <sub>2</sub>	Н	H	P h	1 - E t - P n
1-1424	2-BuSO <sub>2</sub>	4-NHMe	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1425	2-BuSO <sub>2</sub>	4-N (Me) 2	H	Н	P h	1 - E t - P n
1-1426	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2-Me-Ph	1 - E t - P n
1-1427	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	H	3-Me-Ph	1 - E t - P n
1-1428	3 2-BuSO <sub>2</sub>	H	Н	H	4-Me-Ph	1 –E t –P n
1-1429	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4-MeO-Ph	1 – E t – P n
1-1430	2-BuSO <sub>z</sub>	. Н	H	H	4-F -Ph	i - E t - P n
1-1431	2-BuSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	4 - C I - P h	1 - E t - P n
1-1432	2 2-BuSO <sub>2</sub>	H	Н.	Н		1 - E t - P n
		,			R = = 4 - Me	-2-MeO-Ph
1-1433	3 2-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	H		1 - E t - P n
					R 5 = 6 - F -	4-Me-2-MeO-Ph
1-143	4 2-BuSO <sub>2</sub>	H	Н	H	Ph	2 – E t – H x
1-143	5 2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	c P n
1-143	6 2-BuSO <sub>2</sub>	Н .	. Н	H	Ph	с Н х.
1-143	7 2-BuSO <sub>2</sub>	4-Me	H	Н	Ph	сНх
1-143	8 2-BuSO <sub>2</sub>	4-0Me	H	Н	Ph	снх
1-143	9 2-BuSO <sub>2</sub>	4-0Me	6-0H	Н	Ph	сНх
1-144	0 2-BuSO <sub>2</sub>	6-0Me	Н	H	Ph	сНх
1-144	1 2-BuSO <sub>2</sub>	4-0H	H	Н	Ph	с Н х
1-144	2 2-BuSO <sub>2</sub>	H	H	Н	Ph	4-Me-cHx
1-144	3 2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	4 - t Bu - c H x
1-144	4 2-BuSO <sub>2</sub>	H	Н	H	Ph	4-MeO-cHx
1-144	5 2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	4 - F - c H x
1-144	6 2-BuSO <sub>2</sub>	н	Н	Н	Ph	4-C1-cHx

1-1447	2 - Bu S O 2	Н	Н	Н	Ph	4-H0-cHx
1-1448	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	4-HOH <sub>2</sub> C-cHx
1-1449	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	-CH <sub>2</sub> -(4-HOH <sub>2</sub> C-cH <sub>X</sub> )
1-1450	2-Bu S 0 2	Н	Н	H	Ph	$-CH_2 - (4-HOOC-cHx)$
1-1451	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph ·	$-CH_2-[4-(Me)_2NOC-cHx]$
1-1452	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	P h	i – Inda
1-1453	2-BuSO <sub>2</sub>	H	Н	H	Ph	Вz
1-1454	2-Bu SO 2	Н	H	Н	Ph	4-Me-Bz
1-1455	2-Bu SO 2	Н	H	Н	Ph	$- (CH_z)_z - Ph$
1-1456	2-Bu SO 2	- Н	Н	Н	Ph .	-CH (Ph) Me
1-1457	2-BuSO <sub>2</sub>	4-Me	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1458	2-Bu S O 2	4-0Me	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1459	2-Bu SO 2	4-OMe	6-0H	H.	Ph	-CH (Ph) Me
1-1460	2-Bu SO 2	4-0Me	5-F	6-0H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1461	2-Bu SO 2	6-OMe	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1462	2-Bu S O 2	4-0H	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1463	2-BuSO <sub>2</sub>	4-F	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1464	2-BuSO <sub>2</sub>	4 – C 1	Н	Н.	Ph	-CH (Ph) Me
1-1465	2-Bu SO <sub>2</sub>	4-NH <sub>2</sub>	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1466	2-Bu SO 2	4-NHMe	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1467	2 - Bu SO 2	4-N (Me)	2 H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1468	2-Bu SO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2-Me-P	h -CH (Ph) Me
1-1469	2-Bu SO 2	Н	I H	H	3-Me-P	h -CH (Ph) Me
1-1470	2-BuSO <sub>2</sub>	H	т н	Н	4-Me-P	h –CH (Ph) Me
1-1471	2-BuSO <sub>2</sub>	H	H H	H	4-MeO-	Ph -CH (Ph) Me
1-1472	2 - Bu SO 2	H	н н	Н	. 4-F -P	h -CH(Ph)Me

1-1473	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4 - C I - P h	-CH (Ph) Me
1-1474	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н		-CH (Ph) Me
					R <sup>5 a</sup> = 4 - Me - 2 - N	de O−P h
1-1475	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	. Н	*	-CH (Ph) Me
					$R^{5a} = 6 - F - 4 - Mc$	e-2-MeO-Ph
1-1476	2-Bu S O 2	Н	Н	Н	P h	CH (4-Me-Ph) Me
1-1477	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-MeO-Ph) Me
1-1478	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	-CH (4-F-Ph) Me
1-1479	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	P h	-CH (4-Cl-Ph) Me
1-1480	2-BuSO <sub>2</sub>	Н -	H	Н	Ph	3 - P n
1-1481	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4 - Me - Ph	3-Pn
1-1482	2 - Bu SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	P h	-CH(cHx)Me
1-1483	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4 - Me - Ph	-CH(cHx)Me
1-1484	2 - Bu SO 2	- Н	H	H	P h	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1485	2-Bu SO 2	Н	Н	H	4 - M e - P h	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1486	2-BuSO <sub>2</sub>	4-Me	Н	H	P h	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1487	2-Bu SO 2	4-F	Н	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1488	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-1489	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	4-Me-Ph	-CH <sub>2</sub> (4-H <sub>2</sub> NOC-Ph)
1-1490	2-Bu SO 2	Н	Н	Н	Ph	-CH (1-Np) Me
1-1491	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	4 - M e - P h	-CH(1-Np) Me
1-1492	3-Bu SO 2	Н	H	H	P h	t Bu
1-1493	3 - Bu S O 2	H	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-1494	3 - Bu S O 2	Н	H	Н	Ph	2 – E t – H x
1-1495	3-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	сНх
1-1496	3-BuSO <sub>2</sub>	Н	. Н	Н	Ph	4-Me-cHx

1-1	1497	3 - Bu SO 2	Н	H	H	Ph	В г
1-	1498	3-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	H	P h	-CH (Ph) Me
1 -	1499	3-Bu SO 2	Н	Н	H	P h	-CH (4-Me-Ph) Me
1-	1500	3-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	H	P h	-CH (4-Br-Ph) Me
1-	1501	.4-BuSO <sub>2</sub>	, Н	H.	H	Ph	t Bu
1 -	1502	4-BuSO <sub>2</sub> .	Н	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1 -	1503	4-BuS0 <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	2 – E t – H x
1 -	1504	4-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	cHx
1 -	1505	4-Bu SO 2	Н	H	H	Ph	4 - Me - c H x
1-	1506	4 - Bu SO 2	Н	Н	Н	Ph	Bz
1 -	1507	4-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
ı-	1508	4-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-	1509	4-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1 -	-1510	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	P h	iPr
1-	-1511	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	Bu .
1 -	-1512	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	t Bu
1 -	-1513	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	P h	n P n
1 -	-1514	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1	-1515	2-PhSO <sub>2</sub>	4 – M e	Н	H	P h	1 – E t – P n
1	-1516	2-PhS0z	4-0Me	Н	H	P h	1 – E t – P n
i	-1517	2-PhSO <sub>2</sub>	4-0Me	6-OH	H	Ph	1 - E t - P n
i	-1518	2-PhS0 <sub>2</sub>	6-0Me	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1	-1519	2-PhS0 <sub>2</sub>	4-0H	Н	Н	P h	1 - E t - P n
1	-1520	2-PhS0 <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	2 – E t – H x
ł	-1521	2-PhSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	Ph	c P n
1	-1522	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ρħ	c H x

1-1523	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	P h	4-MeO-cHx
1-1524	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	4-F-cHx
1-1525	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	4 - C l - c H x
1-1526	2-Ph SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	4-H0-cHx
1-1527	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	4-HOH <sub>2</sub> C-cHx
1-1528	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	4 - Me - c H x
1-1529	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	4 - t B u - c H x
1-1530	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	Вг
1-1531	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph
1-1532	2-PhSO <sub>2</sub>	H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1533	2-PhSO <sub>2</sub>	4-Me	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1534	2-PhSO <sub>2</sub>	4-OMe	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1535	2-PhSO <sub>2</sub>	4-0Me	6-0H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1536	2-PhSO <sub>2</sub>	6-0Me	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1537	2-PhSO <sub>2</sub>	4-0H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1538	2-PhSO <sub>2</sub>	. Н	Н	Н	Ph	1 - I n d a
1-1539	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH (cHx) Me
1-1540	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1541	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH(1-Np) Me
1-1542	2-(2-Tol) SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	t Bu
1-1543	2-(2-Tol) SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1544	2-(2-T <sub>0</sub> 1) SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	сНх
1-1545	2-(2-Tol) SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1546	2-(2-Et-Ph) SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	t Bu
1-1547	2-(2-MeO-Ph) SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	t B u
1-1548	2-(2-F-Ph) SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	1 Bu

1-1549	2-(2-C1-Ph) SO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	t Bu
1-1550	2-(3-To1) SO <sub>2</sub>	H	Н	H	Ph	t Bu
1-1551	2-(3-To1) SO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1552	2-(3-To1) SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	сНх
1-1553	2-(3-To1) SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	~CH(Ph)Me
1-1554	2-(3-Et-Ph) SO <sub>2</sub>	H	H	Н	P h	t Bu
1-1555	2-(3-MeO-Ph) SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	t Bu
1-1556	2-(3-F-Ph) SO <sub>2</sub>	H	H	H	Ph	t Bu
1-1557	2-(3-C1-Ph) SO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	t Bu
1-1558	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub>	Н	Н	. Н	Ph	t Bu
1-1559	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	I - E t - P n
1-1560	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	сНх
1-1561	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	Вz
1-1562	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1563	2-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub>	H	H	Н	Ph	t Bu
1-1564	2-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub>	H	. Н	Н	Ph	t Bu
1-1565	2-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	t Bu
1-1566	2-(4-Cl-Ph) SO <sub>2</sub>	Н	Н.	H	Ph	t Bu
1-1567	3-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	t Bu
1-1568	3-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-1569	3-Ph SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	2 – E t – H x
1-1570	3-Ph SO <sub>2</sub>	H	Н	H	Ph	сНх
1-1571	3-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	4 - Me - c H x
1-1572	3-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	В z
1-1573	3-Ph SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1574	3-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me

75.15

1-1575	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub>	H	Н	H	P h	t B u
1-1576	3-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	t B u
1-1577	3-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	P h	t B u
1-1578	3-(4-Cl-Ph) SO <sub>2</sub>	H	H	H	Ph	t Bu
1-1579	3-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1580	4-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	t Bu
1-1581	4-PhSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1582	4-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	Ph	2 – E t – H x
1-1583	4-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	сНх
1-1584	4-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph .	4-Me-cHx
1-1585	4-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	В z
1-1586	4-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1587	4-PhSO <sub>2</sub>	H	H	H	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-1588	4-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1589	4-(4-Tol) SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	Ph	t Bu
1-1590	4-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub>	H	H	Н	Ph	t Bu
1-1591	4-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub>	H	Н	H	Ph	t Bu
1-1592	4-(4-C1-Ph) SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	· Ph	t Bu
1-1593	2-Ph SO <sub>2</sub>	Н	H	H	4-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1594	3-Ph SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1595	4-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	4-Me-Ph	-CH (Ph) Me
1-1596	2-MeHNSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	с Н х
1-1597	3-MeHNSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	Ph	c H x
1-1598	4-MeHNSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	P h	с Ях
1-1599	4 - E t HNSO 2	Н	Н	Н	Ph	c H x
1-1600	2-(Me) 2NSO2	Н	Н	Н	P h	снх

1-1601	3-(Me) 2NSO2	Н	H	Н	Ph	сНх
1-1602	3-(Me) 2NSO2	4-0Me	6-0H	Н	Ph	c H x
1-1603	4-(Me) 2NSO2	H	Н	Н	Ph	сНх
1-1604	4-(Et) <sub>2</sub> NSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	Ph	c H x
1-1605	2-MeSO	H	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1606	2-MeSO	Н	Н	H	Ph	2 – E t – H x
1-1607	2-MeSO	Н	Н	Н	Ph	c H x ·
1-1608	2-MeSO	Н	H	Н	Ph	Вz
1-1609	2-MeSO	Н	Н	Н	Ph	-CH(Ph)Me
1-1610	3-MeSO	Н	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-1611	3-MeSO	Н	Н	Н	Ph	2 – E t – H x
1-1612	3-MeSO	Н	H	Н	Ph	c H x
1-1613	3-MeSO	Н	Н	Н	Ph	В 2
1-1614	3-MeS0	. Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1615	4-MeS0	Н	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1616	4-MeSO	Н	Н	Н	P h	2 – E t – H x
1-1617	4-MeSO	H	H	Н	Ph	cHx
1-1618	4-MeSO	H	H .	Н	Ph	Вг
1-1619	4-MeSO	H	н н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-1620	2 – E t S O	H	н н	Н	P h	1 - E t - P n
1-1621	2 – E t S O	F	H H	Н	Ph	2 – E t – H x
1-1622	2-E t S O	I	н н	Н	Ph	снх
1-1623	2-E t S O	I	н н	Н	P h	Вz
1-1624	2-E t S O	I	н н	Н	Ph	-CH(Ph)Me
1-1625	3-EtS0	I	н н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1626	3-E t SO	. 1	H H	н и	Ph	2 - E t - H x

1-1627	3-E t SO	Н	H	H	Ph	сНх
1-1628	3-E t SO	Н	H	H	Ph	Вz
1-1629	3 - E t S O	Н	H	H	P h	-CH (Ph) Me
1-1630	4-E t SO	H	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1631	4-E t SO	H	H .	H	P h	2 – E t – H x
1-1632	4-E t SO .	Н	H	H	P h	сНх
1-1633	4-EtS0	H	H	H	P h	Вг
1-1634	4-EtS0	Н	H	H	P h	-CH (Ph) Me
1-1635	2-PrS0	H	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1636	2-PrS0	H	H	H	Ph	cHx
1-1637	2-PrS0	H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1638	3-PrS0	Н	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1639	3-PrS0	Н	H	Н	Ph	сНх
1-1640	3-PrS0	Н	H	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-1641	4 - P r S O	H	Н	H	Ph	l – E t – P n
1-1642	4-PrS0	H	Н	Н	Ph	сНх
1-1643	4-PrS0	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1644	2 - Bu S O	H	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1645	2 - Bu S O	Н	Н	H	P h	сНх
1-1646	2 - Bu S O	Н	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1647	3-Bu SO	Н	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1648	3-BuS0	H	Н	H	Ph	сНх
1-1649	3 - B u S O	H	Н	H	P h	-CH (Ph) Me
1-1650	4 – B u S O	Н	Н	Н	P h	1 - E t - P n
1-1651	4 – B u S O	H	Н	H	Ph	сНх
1-1652	4 – Bu S O	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me

1-1653	2-PhOCHN	Н	H	H	Ph		1 - E t - P n
1-1654	2-PhOCHN	H	H	H	Ph		сНх
1-1655	2-PhOCHN	H	H	H	Ph		-CH (Ph) Me
1-1656	3-PhOCHN	H	H	H	Ph		1 – E t – P n
1-1657	3-PhOCHN	H	ł H	H	Ph		2 – E t – H x
1-1658	3-PhOCHN	H	Н	H	Ph		сНх
1-1659	3-PhOCHN	H	H	H	Ph		Вz
1-1660	3-PhOCHN	H	Н	H	Ph		-CH (Ph) Me
1-1661	3-(4-Tol) OCHN	H	H	H	P h		-CH (Ph) Me
1-1662	4-PhOCHN	H	H	H	P h		1 - E t - P n
1-1663	4-PhOCHN	H	H	Н	Ph		сНх
1-1664	4-PhOCHN	H	H	H	Ph		-CH (Ph) Me
1-1665	2-TzOCHN	H	H	H	Ph		1 – E t – P n
1-1666	2-TzOCHN	H	H	H	Ph		сНх
1-1667	2-TzOCHN	Н	Н	H	Ph	•	-CH (Ph) Me
1-1668	3-TzOCHN	Н	H	Н	Ph		1 - E t - P n
1-1669	3-TzOCHN	H	H	Н	Ph		2 – E t – H x
1-1670	3-TzOCHN	Н	H	H	Ph		сНх
1-1671	3-TzOCHN	Н	Н	H	Ph		Вz
1-1672	3-TzOCHN	Н	H	H	Ph		-CH (Ph) Me
1-1673	4-TzOCHN	Н	H	H	P h		1 – E t – P n
1-1674	4-TzOCHN	Н	Н	H	Ph		сНх
1-1675	4-TzOCHN	Н	Н	H	Ph		-CH (Ph) Me
1-1676	2-(2-To1) SO2HNOCHN	Н	Н	H	Ph		t Bu
1-1677	2-(2-To1) SO2HNOCHN	Н	Н	H	Ph		1 -E t -P n
1-1678	2-(2-To1) SOzHNOCHN	Н	Н	H	Ph		2 – E t – H x

1-1679	2-(2-To1) SO2HNOCHN	H	H	Н	P h	сНх
1-1680	2-(2-To1) SOzHNOCHN	Н	H	Н	Ph	4-Me-cHx
1-1681	2-(2-Tol) SOzHNOCHN	H	H	Н	Ph	Bz
1-1682	2-(2-To1) SOzHNOCHN	Н	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1683	2-(2-To1) SO2HNOCHN	Н	H	Н	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-1684	2-(3-To1) SO2HNOCHN	Н	H	H	P h	t B u
1-1685	2-(3-To1) SOzHNOCHN	Н	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1686	2-(3-To1) SO2HNOCHN	Н	H	H	P h	2 – E t – H x
1-1687	2-(3-To1) SOzHNOCHN	H	H	Н	Ph	сНх
1-1688	2-(3-Tol) SOzHNOCHN	Н	Н	H	P h	4-Me-cHx
1-1689	2-(3-To1) SO2HNOCHN	H	H	Н	Ph	Bz
1-1690	2-(3-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-1691	2-(3-To1) SO2HNOCHN	H	H	Н	Ph	-CH (4-Me-Ph) Me
1-1692	2-(4-To1) SO2HNOCHN	·H	H	Н	Ph	iPr
1-1693	2-(4-To1) SO2HNOCHN	Н	H	Н	P h	Bu
1-1694	2-(4-To1) SO2HNOCHN	H	Н	Н	Ph	t B u
1-1695	2-(4-To1) SO2HNOCHN	Н	H	Н	Ph	пРп
1-1696	2-(4-Tol) SOzHNOCHN	Н	H	Н	Ph	2 – He x
1-1697	2-(4-To1) SO2HNOCHN	Н	Н	Н	Ph	1 – E t – P n
1-1698	2-(4-Tol) SOzHNOCHN	4-Me	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-1699	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	4-0Me	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-1700	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	4-0Me	6-01	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1701	2-(4-To1) SO2HNOCHN	4-0Me	5-F	6-0H	I Ph	1 – E t – P n
1-1702	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	6-0Me	Н	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1703	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	4-0H	Н	Н	P h	1 – E t – P n
1-1704	2-(4-To1) SO2HNOCHN	4-F	Н	Н	Ph	1 - E t - P n

1-1705	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	4-C1	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-1706	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	4-NH <sub>2</sub>	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-1707	2-(4-To1) SO2HNOCHN	4-NHMe	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-1708	2-(4-Tol) SO2HNOCHN 4	-N (Me)	<sub>2</sub> H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1709	2- (4-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	2-Me	1 – E t – P n
1-1710	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	3-Me	1 - E t - P n
1-1711	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	4-Me	1 - E t - P n
1-1712	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	4-0Me	1 - E t - P n
1-1713	2-(4-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	4-F	1 - E t - P n
1-1714	2-(4-To1) SO2HNOCHN	H	Н	H	4-C1	1 - E t - P n
1-1715	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	Н	Н	H		1 - E t - P n
					$R^{5a} = 4 - Me - 2 - Me$	leO-Ph
1-1716	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	Н	H	H		1 - E t - P n
1 1110						
					R = 6 - F - 4 - M 6	e-2-Me0-Ph
	2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	Н	. Н "	R <sup>5 a</sup> = 6 - F - 4 - M 6	2-E t-Hx
			H H	Н "		•
1-1717	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н			Ph	2-E t-Hx
1-1717	2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN 2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN 2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	Н	Н	Ph Ph	2-Et-Hx cPn
1-1717 1-1718 1-1719	2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN 2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN 2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H H H 4-Me	H	H H	Ph Ph Ph	2-Et-Hx cPn cHx
1-1717 1-1718 1-1719 1-1720	2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H H H 4-Me 4-OMe	н н н	Н Н Н	Ph Ph Ph Ph	2-Et-Hx cPn cHx cHx
1-1717 1-1718 1-1719 1-1720 1-1721	2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H H 4-Me 4-OMe 4-OMe	н н н	Н Н Н	Ph Ph Ph Ph	2-Et-Hx cPn cHx cHx
1-1717 1-1718 1-1719 1-1720 1-1721 1-1722	2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H H 4-Me 4-OMe 4-OMe	н н н н 6-он	н н н	Ph Ph Ph Ph Ph	2-Et-Hx cPn cHx cHx cHx
1-1717 1-1718 1-1719 1-1720 1-1721 1-1722	2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H H 4-Me 4-OMe 4-OMe 6-OMe	н н н н 6-он	н н н н	Ph Ph Ph Ph Ph Ph	2-Et-Hx cPn cHx cHx cHx cHx
1-1717 1-1718 1-1719 1-1720 1-1721 1-1722 1-1723	2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H H 4-Me 4-OMe 4-OMe 6-OMe 4-OH	н н н н 6-ОН н	н н н н	Ph Ph Ph Ph Ph Ph Ph	2-Et-Hx cPn cHx cHx cHx cHx cHx
1-1717 1-1718 1-1719 1-1720 1-1721 1-1722 1-1723 1-1724	2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H H 4-Me 4-OMe 4-OMe 6-OMe 4-OH	н н н 6-он н	н н н н	Ph Ph Ph Ph Ph Ph Ph Ph	2-Et-Hx cPn cHx cHx cHx cHx cHx cHx 4-Me-cHx

1-1729	2-(4-Tol) SO₂HNOCHN	Н	H	Н	Ph	4 - C 1 - c H x
1-1730	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	H	Ph	4-H0-cHx
1-1731	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	Н	H	H	Ph	4-H0H <sub>2</sub> C-cHx
1-1732	2-(4-To1) SOzHNOCHN	Н	Н	H	Ph	$-CH_2-(4-HOH_2C-cHx)$
1-1733	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	н	Н	H	Ph	$-CH_{2}-(4-HOOC-cHx)$
1-1734	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	Н	H	Н	Ph -	-CH <sub>2</sub> -[4-(Me) <sub>2</sub> NOC-cHx]
1-1735	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	Н	H	H	Ph	1 - I n d a
1-1736	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	Н	H	Н	Ph	Bz
1-1737	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	Н	Ph	4-Me-Bz
1-1738	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	Н	Ph	- (CH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> -Ph
1-1739	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	H	P h	-CH (Ph) Me
1-1740	2-(4-To1) SO2HNOCHN	4-Me	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1741	2-(4-To1) SO2HNOCHN	4-0Me	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-1742	2-(4-To1) SO2HNOCHN	4-0Me	6-0H	н	P h	-CH (Ph) Me
1-1743	2-(4-To1) SOzHNOCHN	4-0Me	5-F	6-0H	l Ph	-CH (Ph) Me
1-1744	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	6-0Me	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-1745	2-(4-To1) SO2HNOCHN	4-0H	H	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-1746	2-(4-Tol) SOzHNOCHN	4-F	H	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-1747	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	4 – C l	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1748	2-(4-To1) SO2HNOCHN	4-NH <sub>2</sub>	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me
1-1749	2-(4-To1) SO2HNOCHN	4-NHM	е Н	Н	Pħ	-CH (Ph) Me
1-1750	2- (4-Tol) SO2HNOCHN	4-N (Me)	) <sub>2</sub> H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1751	2-(4-To1) SO2HNOCHN	н	Н	Н	2 - M e -	Ph -CH (Ph) Me
1-1752	2-(4-To1) SO2HNOCHN	н н	Н	Н	3-Me-	Ph -CH (Ph) Me
1-1753	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	і Н	H	Н	4 - M e -	Ph -CH (Ph) Me
1-1754			H	Н	4-MeO	-Ph -CH (Ph) Me

1-1755	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	Н	4 - F - P h	-CH (Ph) Me
1-1756	2-(4-To1) SO2HNOCHN	Н	H	H	4 - C 1 - P h	-CH (Ph) Me
1-1757	2-(4-Tol) SOzHNOCHN	Н	Н	H		-CH (Ph) Me
					R = 4 - Me - 1	2-Me O-P h
1-1758	2-(4-To1) SO2HNOCHN	H	H	H		-CH (Ph) Me
					$R^{B} = 6 - F - 4$	-Me-2-MeO-Ph
1-1759	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	Н	P h	-CH (4-Me-Ph) Me
1-1760	2-(4-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	P h	-CH(4-MeO-Ph)Me
1-1761	2-(4-Tol) SOzHNOCHN	H	H	H	Ph	CH(4-F-Ph) Me
1-1762	2-(4-Tol) SOzHNOCHN	Н	H	Ħ	Ph	-CH (4-C1-Ph) Me
1-1763	2-(4-Tol) SOzHNOCHN	H	H	H	Ph	3 - P n
1-1764	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	Н	Н	H	Ph	-CH (cHx) Me
i-1765	2- (4-Tol) SOzHNOCHN	Н	H	Н	Ph .	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1766	2-(4-Tol) SOzHNOCHN	Н	H	Н	Ph	-CH (H₂NOC-Ph) Me
1-1767	2- (4-To1) SO2HNOCHN	Н	H	Н	P h	-CH(1-Np) Me
1-1768	2- (4-To1) SO2HNOCHN	Н	H	Н	4-Me-Ph	-CH (4-Br-Ph) Me
1-1769	3-(2-To1) SOzHNOCHN	Н	Н	H	P h	i – E t – P n
1-1770	3-(2-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	• Н	Pħ	сНх
1-1771	3-(2-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	. Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1772	3-(3-Tol) SO2HNOCHN	Н	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-1773	3-(3-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	H	Ph	с Н х
1-1774	3-(3-To1) SO2HNOCHN	H	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1775	3-(4-To1) SO2HNOCHN	H	H	Н	P h	1 – E t – P n
1-1776	3-(4-To1) SO2HNOCHN	H	Н	Н	P h	2 – E t – H x
1-1777	3-(4-To1) SO2HNOCHN	Н	Н	H	Ph	сНх
1-1778	3 - (4-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	Ph	В z

17-18-12 - 17

1-1779	3-(4-Tol) SOzHNOCHN	H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1780	4-(2-To1) SOzHNOCHN	H	H	H	P h	1 - E t - P n
1-1781	4-(2-To1) SO2HNOCHN	Н	H	H	P h	сНх
1-1782	4-(2-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	P h	-CH (Ph) Me
1-1783	4-(3-To1) SO2HNOCHN	H	H	Н -	Ph	1 -E t -P n
1-1785	4-(3-To1) SO2HNOCHN	Н	H	H	Ph	сНх
1-1786	4-(3-To1) SO2HNOCHN	Н	H	H	P h	-CH (Ph) Me
1-1787	4-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-1788	4-(4-To1) SO2HNOCHN	H.	H	H	Ph	2 – E t – H x
1-1789	4-(4-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	Ph .	сНх
1-1790	4-(4-Tol) SO2HNOCHN	H	H	H	Ph	Вz
1-1791	4-(4-To1) SO2HNOCHN	Н	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1792	2-(2-Et-Ph) SO2HNOCHN	H	H	Н	Ph	1 - E t - P n
1-1793	2-(2-Et-Ph) SOzHNOCHN	H	H	H	P h	сНх
1-1794	2-(2-Et-Ph) SOzHNOCHN	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1795	2-(3-Et-Ph) SOzHNOCHN	H	Н	H	Ph	1 - E t - P n
1-1796	2-(3-Et-Ph) SOzHNOCHN	H	H	H	P h	сНх
1-1797	2-(3-Et-Ph) SO2HNOCHN	H	H	. Н	Ph-	-CH (Ph) Me
1-1798	2-(4-Et-Ph) SOzHNOCHN	H	Н	H	P h	1 -E t -P n
1-1799	2-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	Ph	2 – E t – H x
1-1800	2-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	Ph	c H x
1-1801	2-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	Н	Н	Ph	Вz
1-1802	2-(4-Et-Ph) SO2HNOCHN	H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1803	3-(2-Et-Ph) SOzHNOCHN	H	H	Н	Ph	сНх
1-1804	3-(3-Et-Ph) SO2HNOCHN	Н	Н	Н	Ph	сНх
1-1805	3-(4-Et-Ph) SOzHNOCHN	Н	H	Н	Ph	сНх

1-1806	3-(4-Et-Ph) SO2HNOCHN	H	Н	Н	Ph	Bz
1-1807	3-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1808	4-(2-Et-Ph) SO2HNOCHN	H	Н	Н	Ph	сНх
1-1809	4-(3-Et-Ph) SO2HNOCHN	H	Н	H	Ph	сНх
1-1810	4-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	Ph	сНх
1-1811	4-(4-Et-Ph) SOzHNOCHN	H	Н	H	Ph	Вz
1-1812	4-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1813	2-(2-MeO-Ph) SO2HNOCHN	H	Н.	H	Ph	1 - E t - P n
1-1814	2-(2-MeO-Ph) SO2HNOCHN	H	Н	H	Ph	cHx
1-1815	2-(2-MeO-Ph) SOzHNOCHN	H	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1816	2-(3-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1817	2-(3-MeO-Ph) SOzHNOCHN	H	- Н	H	Ph	сНх
1-1818	2-(3-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1819	2-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1820	2-(4-MeO-Ph) SOzHNOCHN	H	H	Н	Ph	2 – E t – H x
1-1821	2-(4-MeO-Ph) SOzHNOCHN	H	H	H	Ph	сНх
1-1822	2-(4-MeO-Ph) SOzHNOCHN	H	H	H	Ph	Вz
1-1823	2-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1824	3-(2-MeO-Ph) SOzHNOCHN	H	H	H	Ph	c H x
1-1825	3-(3-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	Н	Ph	cHx
1-1826	3-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	Ph	сНх
1-1827	3-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	H	Ph	Bz
1-1828	3-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1829	4-(2-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	Н	Ph	сНх
1-1830	4-(3-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	H	Ph	сНх
1-1831	4-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	Н	Н	Ph	c H x

1-1832	4-(4-MeO-Ph) SOzHNOCHN	н	Н	Н	P h	Bz
	4- (4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN		Н	Н	Ph	-CH (Ph) Me
1-1833	·					
1-1834	2-(2-F-Ph) SOzHNOCHN	H	Н	H	Ph	1 – E t – P n
1-1835	2-(2-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	Н	P h	cHx
1-1836	2-(2-F-Ph) SO2HNOCHN	H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1837	2-(3-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-1838	2-(3-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	Ph	сНх
1-1839	2-(3-F-Ph) SOzHNOCHN	H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1840	2-(4-F-Ph) SOzHNOCHN	H	H	H	Ph	1 – E t – P n
1-1841	2-(4-F-Ph) SOzHNOCHN	Н	H	H	Ph	2-E t -Hx
1-1842	2-(4-F-Ph) SO2HNOCHN	H	H	H	Ph	сНх
1-1843	2-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	Ph	Bz
1-1844	2-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1845	3-(2-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	Н	H	Ph	сНх
1-1846	3-(3-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	Н	H	P h	cHx
1-1847	3-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	Н	H	Ph	сНх
1-1848	3-(4-F-Ph) SOzHNOCHN	H	Н	H	P h	Вz
1-1849	3-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1850	4-(2-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	Н	Ph	сНх
1-1851	4-(3-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	Н	Н	Ph	cHx
1-1852	4-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub> KNOCHN	Н	H	Н	P h	сНх
1-1853	4-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	Н	H	Ph	Вz
1-1854	4-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1855	2-(2-C1-Ph) SO2HNOCHN	H	H	Н	Ph	1 – E t – P n
1-1856	2-(2-C1-Ph) SO2HNOCHN	H	Н	Н	Ph	cHx
1-1857	2-(2-C1-Ph) SO2HNOCHN	Н	Н	Н	P h	-CH (Ph) Me

1-1858	2-(3-C1-Ph) SO2HNOCHN	H	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1859	2-(3-C1-Ph) SO2HNOCHN	H	H	H	Ph	сНх
1-1860	2-(3-C1-Ph) SO2HNOCHN	H	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1861	2-(4-C1-Ph) SO2HNOCHN	H	H	H	Ph	1 - E t - P n
1-1862	2-(4-C1-Ph) SO2HNOCHN	H	H	H	Ph	2 – E t – H x
1-1863	2-(4-C1-Ph) SO2HNOCHN	H	H	H	P h	сНх
1-1864	2-(4-C1-Ph) SO2HNOCHN	H	H	H	Ph	Bz
1-1865	2-(4-C1-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1866	3-(2-C1-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	Н	Ph	сНх
1-1867	3-(3-C1-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	Н	H	P h	сНх
1-1868	3-(4-C1-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	Н	H	Ph	сНх
1-1869	3-(4-C1-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	Н	Ph	Bz
1-1870	3-(4-C1-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	Н	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1871	4-(2-C1-Ph) SOzHNOCHN	Н	H	Н	Ph	сНх
1-1872	4-(3-C1-Ph) SO2HNOCHN	Н	Н	Н	Ph	сНх
1-1873	4-(4-C1-Ph) SO2HNOCHN	Н	Н	H	Ph	сНх
1-1874	4-(4-C1-Ph) SOzHNOCHN	Н	Н	H	Ph	Bz
1-1875	4-(4-C1-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	H	Ph	-CH (Ph) Me
1-1876	3 - T z	6-F	Н	H	P h	-CH (Ph) Me

## 【表 2】

	R 1	R <sup>2</sup>	R <sup>3</sup>	R <sup>4</sup>	R 5 p	K &
2-1	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	2 – I n d e	1 – E t – P n
2-2	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	Н 2	2-(5-Me-Inde)	снх

2-3	2-(2-MeSO <sub>z</sub> -Ph)	H	Н	Н	2-Inde	сНх
2-4	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2 - I n d e	-CH (Ph) Me
2-5	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	2 - I n d e	-CH (4-Br-Ph) Me
2-6	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2 - I nde	-CH (1-Np) Me
2-7	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2 - I nde	1 - E t - P n
2-8	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H 2	- (5-Me-Inde)	сНх
2-9	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	2 - I n d e	сНх
2-10	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2 - I nde	-CH (Ph) Me
2-11	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	2 - I n d e	-CH (4-Br-Ph) Me
2-12	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Щ	2 - I nde	-CH (1-Np) Me
2-13	2-(2-E t SO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	2-Inde	сНх
2-14	4-(4-E t SO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	2 - I nde	сНх
2-15	3-T z	H	H	H	2 - I nde	1 - E t - P n
2-16	3-Tz	H	Н	H 2	- (5-Me-Inde)	сНх
2-17	3 – T z	Н	H	Н	2-1 nde	сНх
2-18	3-Tz	Н	H	Н	2-Inde	-CH (Ph) Me
2-19	3 – T z	Н	H	Н	2 – I n d e	-CH (4-Br-Ph) Me
2-20	3 – T z	Н	H	Н	2-Inde	-CH (1-Np) Me
2-21	4-Tz	Н	H	Н	2 - I n d e	1 - E t - P n
2-22	4-Tz	H	H	H 2	- (5-Me-Inde)	сНх
2-23	4 – T z	H	Н	Н	2 - I n d e	сНх
2-24	4 – T z·	H	H	Н	2-Inde	-CH (Ph) Me
2-25	4 – T z	H	H	Н	2 - I n d e	-CH (4-Br-Ph) Me
2-26	4 – T z	H	Н	Н	2 - I nde	-CH (1-Np) Me
2-27	3-(2-Tol) SO2HNOC	Н	Н	Н	2 - I nde	-CH (Ph) Me
2-28	3-(3-To1) SO2HNOC	Н	Н	Н	2 - I n d e	-CH (Ph) Me

0 00	3-(4-Tol) SO2HNOC	Н	H	Н	2-Inde	1 – E t – P n
2-29						
2-30	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	2 - I nde	сНх
2-31	3-(4-To1) SO2HNOC	H	Н	Н	2-Inde	-CH (Ph) Me
2-32	4-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	2-Inde	-CH (Ph) Me
2-33	2-[2-(2-Tol)Ph]SOzHNOC	H	Н	Н	2 - I n d e	-CH (Ph) Me
2-34	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	2 - I nde	1 - E t - P n
2-35	3-[2-(2-Tol) Ph] SOzHNOC	H	Н	Н	2-Inde	сНх
2-36	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	2-I nde	-CH (Ph) Me
2-37	3-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	2 - I nde	-CH (Ph) Me
2-38	3-[2-(4-Tol) Ph] SOzHNOC	H	Н	Н	2 - I nde	-CH (Ph) Me
2-39	3-[4-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	2-Inde	-CH (Ph) Me
2-40	3-[4-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	2-Inde	-CH (Ph) Me
2-41	3-[4-(4-Tol) Ph] SOzHNOC	H	Н	H .	2-Inde	-CH (Ph) Me
2-42	4-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	·H	H	2-I nde	-CH (Ph) Me
2-43	4-[2-(3-Tol) Ph] SOzHNOC	H	Н	Н	2 - I nde	-CH (Ph) Me
2-44	4-[2-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н .	Н	Н	2 - I nde	-CH (Ph) Me
2-45	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2 - I nde	1 - E t - P n
2-46	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Ħ	Н 2	:- (5-Me-Inde)	сНх
2-47	2-Me SO <sub>2</sub>	H	Н	H	2 - I nde	cHx
2-48	2-Me SO 2	H	H	H	2-I nde	-CH (Ph) Me
2-49	2-Me SO 2	H	H	H	2-1 nde	-CH (4-Br ·Ph) Me
2-50	2-Me SO 2	Н	Н	Н	2-Inde	-CH (1-Np) Me
2-51	3-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2 - I nde	1 - E t - P n
2-52	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2 - I nde	сНх
2-53	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2 - I nde	-CH (Ph) Me
2-54	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2 - I nde	1 – E t – P n

را بالوشيا المساد ت

2-55	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2 - I n d e	сНх
2-56	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2 - I nde	-CH (Ph) Me
2-57	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2 - I n d e	-CH (4-Br-Ph) Me
2-58	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2 - I n d e	-CH (1-Np) Me
2-59	2-E t SO 2	H	Н	H	2 - I n d e	1 - E t - P n
2-60	2-E t SO <sub>2</sub>	H	Н	H 2	- (5-Me-Inde)	сНх
2-61	2-E t SO 2	H	Н	H	2 - I nde	сНх
2-62	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2 - I n d e	-CH (Ph) Me
2-63	2-E t S O 2	Н	Н	H	2 - I n d e	-CH (4-Br-Ph) Me
2-64	2-E t SO 2	Н.	Н	Н	2 - I nde	-CH (1-Np) Me
2-65	3-E t SO <sub>2</sub>	H	H	Н	2 - I nde	1 - E t - P n
2-66	3 - E t S O 2	Н	Н	Н	2 - I nde	сНх
2-67	3-E t \$0 <sub>2</sub>	H	H	Н	2 - I nde	-CH (Ph) Me
2-68	4-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2 - I nde	1 - E t - P n
2-69	4-E t SO <sub>2</sub>	H	H	H 2	- (5-Me-Inde)	сНх
2-70	4-E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	2 - I nde	сНх
2-71	4-E t SO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-1 nde	-CH (Ph) Me
2-72	4-E t SO 2	H	H	Н	2 - I n d e	-CH (4-Br-Ph) Me
2-73	4-E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	2 - I n d e	-CH (1-Np) Me
2-74	2-PrSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-Inde	-CH (Ph) Me
2-75	4-PrSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2 – I n d e	-CH (Ph) Me
2-76	2-Bu SO 2	H	K	H	2 - I n d e .	1 - E t - P n
2-77	2-BuSO <sub>2</sub>	H	H	Н 2	- (5-Me-Inde)	сНх
2-78	2-Bu S O 2	H	Н	Н	2 - I n d e	сНх
2-79	2 - Bu SO <sub>2</sub>	H	Н	H	2 - I n d e	-CH (Ph) Me
2-80	4-BuSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2-Inde	-CH (4-Br-Ph) Me

2-8 i	4 - Bu SO 2	H	Н	H	2-Inde	-CH(1-Np) Me
2-82	3 - Bu SO 2	H	Н	H	2-Inde	1 – E t – P n
2-83	3 – Bu SO 2	Н	Н	H	2 - I n d e	сНх
2-84	3 - Bu SO z	H	H	H	2-Inde	-CH (Ph) Me
2-85	4 - Bu SO 2	H	Н.	H	2-Inde	1-Et-Pn
2-86	4-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2-Inde	cHx
2-87	4-BuSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-Inde	-CH (Ph) Me
2-88	2-PhSO <sub>2</sub>	H	H	H .	2 - I nde	1 - E t - P n
2-89	2-Ph SO 2	H	Н	H	2-Inde	сНх
2-90	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2 - I n d e	-CH (Ph) Me
2-91	3-PhSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-Inde	сНх
2-92	4-PhSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Inde	сНх
2-93	2-(2-To1) SOzHNOCHN	H	H	H	2 - I nde	-CH (Ph) Me
2-94	2-(3-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	2-inde	-CH (Ph) Me
2-95	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	2-Inde	1 - E t - P n
2-96	2-(4-To1).SO2HNOCHN	Н	Н	H	2 - 1 nde	сНх
2-97	2-(4-Tol) SOzHNOCHN	H	H	H	2-Inde	-CH (Ph) Me
2-98	2-(4-To1) SO2HNOCHN	H	H	Н 2	- (5-Me-Inde)	-CH (Ph) Me
2-99	2-(4-To1) SO2HNOCHN	Н	H	H	2-Inde	-CH (4-Br-Ph) Me
2-100	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	2-Inde	-CH (1-Np) Me
2-101	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	2-Inde	-CH (Ph) Me
2-102	4-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	2-Inde	-CH (Ph) Me
2-103	2-MeSO	H	Н	H	2 - I n d e	снх
2-104	2-MeSO	Н	Н	H	2 - I n d e	-CH (Ph) Me
2-105	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H·	Н	Н	3 - I n d e	1 - E t - P n
2-106	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н 3	- (5-Me-Inde)	сНх

2-107	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H 3 – Inde	сНх
2-108	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H 3-Inde	-CH (Ph) Me
2-109	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H 3-Inde	-CH (4-Br-Ph) Me
2-110	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H 3-Inde	-CH (1-Np) Me
2-111	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H 3-Inde	1 - E t - P n
2-112	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H 3-(5-Me-Inde)	cHx
2-113	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H 3-Inde	сНх
2-114	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H 3-Inde	-CH (Ph) Me
2-115	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H 3-Inde	-CH (4-Br-Ph) Me
2-116	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H 3-1 nde	-CH (1-Np) Me
2-117	2 - (2 - E t SO <sub>2</sub> - P h)	H	Н	H 3-Inde	cHx
2-118	4-(4-EtSOz-Ph)	Н	Н	H 3-Inde	сНх
2-119	3-T z	H	H	H 3-1 nde	1 -E t -P n
2-120	3 – T z	H	Н	H 3-(5-Me-Inde)	снх
	0. 7	Н	Н	H 3-1 nde	cHx ·
2-121	3 – T z	11	**		
2-121 2-122	3-1z 3-Tz	Н	н	H 3-Inde	-CH (Ph) Me
2-122	3 – T z	Н	Н	H 3-Inde	-CH (Ph) Me
2-1 2 2 2-1 2 3	3-Tz 3-Tz	H H	H H	H 3-Inde H 3-Inde	-CH (Ph) Me -CH (4-Br-Ph) Me
2-122 2-123 2-124	3-Tz 3-Tz 3-Tz	Н Н	Н Н Н	H 3-Inde H 3-Inde H 3-Inde	-CH (Ph) Me -CH (4-Br-Ph) Me -CH (1-Np) Me 1-Et-Pn
2-122 2-123 2-124 2-125	3-Tz 3-Tz 3-Tz 4-Tz	Н Н Н	Н Н Н	H 3-Inde H 3-Inde H 3-Inde H 3-Inde	-CH (Ph) Me -CH (4-Br-Ph) Me -CH (1-Np) Me 1-Et-Pn
2-122 2-123 2-124 2-125 2-126	3-Tz 3-Tz 3-Tz 4-Tz 4-Tz	Н Н Н	н н н н	H 3-Inde H 3-Inde H 3-Inde H 3-Inde H 3-Inde H 3-(5-Me-Inde)	-CH (Ph) Me -CH (4-Br-Ph) Me -CH (1-Np) Me 1-Et-Pn cHx
2-122 2-123 2-124 2-125 2-126 2-127	3-Tz 3-Tz 3-Tz 4-Tz 4-Tz 4-Tz	н н н н	н н н н	H 3-Inde H 3-Inde H 3-Inde H 3-Inde H 3-Inde H 3-(5-Me-Inde) H 3-Inde	-CH (Ph) Me -CH (4-Br-Ph) Me -CH (1-Np) Me 1-Et-Pn cHx
2-122 2-123 2-124 2-125 2-126 2-127 2-128	3-Tz 3-Tz 3-Tz 4-Tz 4-Tz 4-Tz 4-Tz	н н н н	н н н н н	H 3-Inde	-CH (Ph) Me -CH (4-Br-Ph) Me -CH (1-Np) Me 1-Et-Pn cHx cHx -CH (Ph) Me
2-122 2-123 2-124 2-125 2-126 2-127 2-128 2-129	3-Tz 3-Tz 3-Tz 4-Tz 4-Tz 4-Tz 4-Tz 4-Tz 4-Tz	н н н н н	н н н н н	H 3-Inde	-CH (Ph) Me -CH (4-Br-Ph) Me -CH (1-Np) Me 1-Et-Pn cHx cHx -CH (Ph) Me -CH (4-Br-Ph) Me
2-122 2-123 2-124 2-125 2-126 2-127 2-128 2-129 2-130	3-Tz 3-Tz 3-Tz 4-Tz 4-Tz 4-Tz 4-Tz 4-Tz 4-Tz 4-Tz	н н н н н	н н н н н	H 3-Inde	-CH (Ph) Me -CH (4-Br-Ph) Me -CH (1-Np) Me 1-Et-Pn cHx cHx -CH (Ph) Me -CH (4-Br-Ph) Me -CH (1-Np) Me

2-133	3-(4-Tol) SOzHNOC	Н	Н	H	3 - I n d e	1 - E t - P n	
2-134	3-(4-Tol) SOzHNOC	H	Н	H	3 - I n d e	сНх	
2-135	3-(4-Tol) SOzHNOC	H	Н	H	3 - I n d e	-CH (Ph) Me	
2-136	4-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	3 - I nde	-CH (Ph) Me	
2-137	2-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	3-Inde	-CH (Ph) Me	
2-138	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	3-Inde	1 - E t - P n	
2-139	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	3 - I nde	сНх	
2-140	3-[2-(2-Tol) Ph] SOzHNOC	H	H	H	3-Inde	-CH (Ph) Me	
2-141	3-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	3 – I n d e	-CH (Ph) Me	
2-142	3-[2-(4-Tol) Ph] SOzHNOC	Н	Н.	H	3 - I n d e	-CH (Ph) Me	
2-143	3-[4-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	H	3 - I nde	-CH (Ph) Me	
2-144	3-[4-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	3 - I nde	-CH (Ph) Me	
2-145	3-[4-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	3 - I nde	-CH (Ph) Me	
2-146	4-[2-(2-Tol) Ph] SOzHNOC	H	H	H	3 - I n d e	-CH (Ph) Me	
2-147	4-[2-(3-Tol) Ph] SOzHNOC	Н	Н	H	3 - I nde	-CH (Ph) Me	
2-148	4-[2-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н.	Н	H	3 - I n d e	-CH (Ph) Me	
2-149	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 - I n d e	1 - E t - P n	
2-150	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Ħ	Н 3	- (5 - Me - Inde)	сНх	
2-151	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 - I n d e	сНх	
2-152	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	3 - I nde	-CH (Ph) Me	
2-153	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 - I nde	-CH (4-Br-Ph) Me	
2-154	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	3 - I n d e	-CH (1-Np) Me	
2-155	3-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	3 - I nde	1 - E t - P n	
2-156	3-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 - I nde	сНх	
2-157	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3 - I nde	-CH (Ph) Me	
2-158	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	3 - I n d e	1 – E t – P n	

2-159	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H 3 - I n d e	сНх
2-160	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H 3-Inde	-CH (Ph) Me
2-161	2-Me SO 2	H	H	H 3-Inde	-CH (4-Br-Ph) Me
2-162	2-Me SO <sub>2</sub>	H	H	H 3-Inde	-CH (1-Np) Me
2-163	2-E t SO 2	H	H	H 3-Inde	1 - E t - P n
2-164	2-E t SO 2	H	H	H 3-(5-Me-Inde)	сНх
2-165	2 – E t SO <sub>2</sub>	H	H	H 3-Inde	сНх
2-166	2 - E t SO 2	H	H	H 3-Inde	-CH (Ph) Me
2-167	2-E t SO 2	H	Н	H 3-1 nde	-CH (4-Br-Ph) Me
2-168	2-E t SO 2	Н	H	H 3-Inde	-CH (1-Np) Me
2-169	3-E t SO 2	H	H	H 3-Inde	1 - E t - P n
2-170	3 - E t SO 2	Н	H	H 3-Inde	сНх
2-171	3-E t SO 2	Н	H	H 3-Inde	-CH (Ph) Me
2-172	4-Et SO <sub>2</sub>	Н	Н	H 3-Inde	1 - E t - P n
2-173	4-E t SO 2	H	H	H 3-(5-Me-Inde)	сНх
2-174	4-E t SO 2	Н	H	H 3-Inde	cHx
2-175	4-E t SO 2	H	H	H 3-Inde	-CH (Ph) Me
2-176	4-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	H· 3-Inde	-CH (4-Br-Ph) Me
2-177	4-E t SO 2	Н	H	H 3-Inde	-CH (1-Np) Me
2-1.78	2-PrSO <sub>2</sub>	H	H	H 3-Inde	-CH (Ph) Me
2-179	4-PrSO <sub>2</sub>	Н	H	H 3-Inde	-CH (Ph) Me
2-180	2 - Bu SO 2	H	H	H 3-Inde	1 - E t - P n ·
2-181	2 - Bu SO 2	H	H	H 3-(5-Me-Inde)	сНх
2-182	2 - Bu SO 2	H	H	H 3-Inde	сНх
2-183	2 - Bu SO 2	Н	H	H 3-Inde	-CH (Ph) Me
2-184	2 - Bu SO 2	Н	Н	H 3-Inde	-CH (4-Br-Ph) Me

क्षेत्रक के लिख्य ।

2-185	2-Bu SO 2	Н	H	Н	3 - I nde	-CH(1-Np) Me
2-186	3 - Bu S O 2	H	H	H	3 - I nde	I-Et-Pn
2-187	3 - B u S O 2	H	H	H	3 - I nd e	снх
2-188	3-Bu \$0 <sub>2</sub>	Н	H	H	3 - I nde	-CH (Ph) Me
2-189	4-BuSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 – I nde	t - E t - P n
2-190	4-BuSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 - I nde	сНх
2-191	4-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3 - 1 nde	-CH (Ph) Me
2-192	2-PhSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 - I nde	1 - E t - P n
2-193	2-PhSO <sub>2</sub>	H	H	Н	3 - I nde	сНх
2-194	2-Ph SO 2	• Н	Н	H	3 - I nde	-CH (Ph) Me
2-195	3-PhSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	3 - I nde	cHx
2-196	4-PhSO <sub>2</sub>	H	H	Н	3-I n d e	сНх
2-197	2-(2-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	3-Inde	-CH (Ph) Me
2-198	2-(3-To1) SO2HNOCHN	. Н	H	H	3 - 1 nde	-CH (Ph) Me
2-199	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	3 - I n d e	1 - E t - P n
2-200	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	3 - I nde	cHx
2-201	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	3 - I n d e	-CH (Ph) Me
2-202	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	3-(5-Me-I nde)	-CH (Ph) Me
2-203	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	H	3 - I n d e	-CH (4-Br-Ph) Me
2-204	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	3 - I n d e	-CH (1-Np) Me
2-205	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	3 – I n d e	-CH (Ph) Me
2-206	4-(4-To1) SOzHNOCHN	Н	Н	H	3-inde	-CH (Ph) Me
2-207	2-MeSO	Н	H	H	3 – Í n d e	сНх
2-208	2-MeSO	Н	H	H	3 – I n d e	-CH (Ph) Me
2-209	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	l-Np	1 - E t - P n
2-210	$2 - (2 - MeSO_2 - Ph)$	Н				2-Et-Hx
2 210	2 (2 mesu2-fill)	11	Н	H	1 - N p	e - E t = fl X

中の大学

2-211	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	I-(5-Me-Np)	сНх
2-212	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	1-Np	сНх
2-213	2-(2-MeSO <sub>z</sub> -Ph)	H	H	H	1-Np	Bz
2-214	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	1-Np	-CH (Ph) Me
2-215	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	.H	H	1 - N p	-CH (4-Br-Ph) Me
2-216	2-(2-Me.SO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	1 -Np	-CH (1-Np) Me
2-217	2-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	1 -Np	сНх
2-218	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	Н	1 -Np	1 - E t - P n
2-219	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	1-Np	сНх
2-220	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	1 -Np	-CH (Ph) Me
2-221	3-(2-MeSOz-Ph)	Н	Н	Н	1 -Np	сНх
2-222	3-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	1-Np	сНх
2-223	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	1-Np	1 - E t - P n
2-224	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	1-Np	2 – E t – Hx
2-225	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	1-Np	сНх
2-226	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	1-Np	Bz
2-227	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	1 -Np	-CH (Ph) Me
2-228	4-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	1 -Np	сНх
2-229	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	1 -N p	1 - E t - P n
2-230	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	1 -Np	сНх
2-231	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	1 -N p	-CH (Ph) Me
2-232	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	1 - N p	1 - E t - P n
2-233	2-(2-E t SO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	1 -N p	сНх
2-234	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	1 -N p	-CH (Ph) Me
2-235	4-(4-EtSO2-Ph)	H	Н	H	1-(5-Me-Np)	сНх
2-236	4-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	1-Np	сНх

- 4 - 4 C - 4 C - 5 C - 5

2-237	2 – T z	H	H	H	l-Np	1 - E t - P n
2-238	2 – T z	H	Н	H	1 -Np	сНх
2-239	2-T z	H	H	H	1-Np	-CH (Ph) Me
2-240	2 – T z	H	H	H	1 -Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-241	2-T z	H	H	H	1-Np	-CH (1-Np) Me
2-242	3 – T z	H	H	H	1-Np	1 -E t -P n
2-243	3 – T z	H	H	H	l-Np	2 - E t - H x
2-244	3 – T z	H	H	H	1-(5-Me-Np)	сНх
2-245	3 – T z	H	H	H	i -Np	снх
2-246	3 – T z	Н	H	H	1-Np	Вг
2-247	3 – T z	H	H	H	1-Np	-CH (Ph) Me
2-248	3-T z	Н	H	H	1 -Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-249	3 – T z	H	H	H	1-Np	-CH (1-Np) Me
2-250	4 – T z	H	H	H	1-Np	1 - E t - P n
2-251	4 – T z	Н	H	H	1 -Np	2 – E t – Hx
2-252	4 – T z	Н	H	H	1-(5-Me-Np)	сНх
2-253	4 – T z	H	H	H	1-Np	сНх
2-254	4 – T z	H	H	H	1-Np	Bz
2-255	4-T z	H	H	H	1 -Np	-CH (Ph) Me
2-256	4-T z	H	H	H	1-Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-257	4 – T z	H	H	H	1 -Np	-CH (1-Np) Me
2-258	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	1-Np	-CH (Ph) Me
2-259	3-(2-To1) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	I -Np	-CH (Ph) Me
2-260	3-(3-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	1-Np	-CH (Ph) Me
2-261	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	1-Np	t - E t - P n
2-262	3-(4-To1) SO2HNOC	H	H	H	l-Np	сНх

2-263 3-(4-To	ol) SOzHNOC	H	Н	Н	1 -Np		-CH (Ph) Me
2-264 4-(4-To	ol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	1-Np		-CH (Ph) Me
2-265 2-[2-(2-1	Tol) Ph] SO2HNOC	H	Н	H	1-Np		-CH (Ph) Me
2-266 3-[2-(2-)	Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	1-Np		1 -E t -P n
2-267 3-[2-(2-3	Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	1-Np		cHx
2-268 3-[2-(2-	Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	1 -Np	J	-CH (Ph) Me
2-269 3-[2-(3-	Tol) Ph] SOzHNOC	H	H	H	1-Np		1 - E t - P n
2-270 3-[2-(3-	Tol) Ph] SO2HNOC	H	H	Н	i -Np		сНх
2-271 3-[2-(3-	Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	1 -Np		-CH (Ph) Me
2-272 3-[2-(4-	Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	н .	Н	1-Np		1 - E t - P n
2-273 3-[2-(4-	Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	1 -Np		сНх
2-274 3-[2-(4-	Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	1 - N p		-CH (Ph) Me
2-275 3-[3-(2-	Tol) Ph] SO2HNOC	H	H	H	1-Np		-CH (Ph) Me
2-276 3-[3-(3-	Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	1 -N p		-CH (Ph) Me
2-277 3-[3-(4-	Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	1-Np		-CH (Ph) Me
2-278 3-[4-(2-	Tol) Ph] SO2HNOC	Н	. Н	H	1-Np		-CH (Ph) Me
2-279 3-[4-(3-	Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	1-Np		-CH (Ph) Me
2-280 3-[4-(4-	Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H·	H	1-Np		-CH (Ph) Me
2-281 4-[2-(2-	Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	1 - N p		-CH (Ph) Me
2-282 4-[2-(3-	Tol) Ph] SOzHNOC	H	Н	Н	1 -N p		-CH (Ph) Me
2-283 4-[2-(4-	Tol) Ph] SO2HNOC	H	H	Н	1-Np		-CH (Ph) Me
2-284 4-[2-(2-	Et-Ph) Ph] SO <sub>2</sub> HN(	oc					
		H	Н	H	1-Np		-CH (Ph) Me
2-285 4-{2-(2-	MeO-Ph) Ph] SO <sub>2</sub> Hi	NOC					
		H	Н	H	1-Np		-CH (Ph) Me
2-286 4-[2-(2-	-F-Ph) Ph] SO <sub>2</sub> HNO	СН	H	H	i – N p		-CH (Ph) Me

the within

2-287	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	1-Np	1 - E t - P n
2-288	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	l-Np	2 – E t – H x
2-289	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	1-(5-Me-Np)	сНх
2-290	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	1-Np	сНх
2-291	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	1 - N p	Bz
2-292	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	1-Np	-CH (Ph) Me
2-293	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	1 - N p	-CH (4-Br-Ph) Me
2-294	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Ĥ	i -Np	-CH (1-Np) Me
2-295	3-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	1-Np	1 - E t - P n
2-296	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	1-Np	сНх
2-297	3-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	1-Np	-CH (Ph) Me
2-298	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	1 - N p	1 - E t - P n
2-299	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	1-Np	2 – E t – H x
2-300	4-MeSO <sub>2</sub>	Н .	Н	H	1-Np	сНх
2-301	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	1-Np.	Bz
2-302	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	1-Np	-CH (Ph) Me
2-303	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	1-Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-304	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H.	I -Np	-CH (1-Np) Me
2-305	2-E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	1-Np	1 - E t - P n
2-306	2-EtS02	H	H	H	1-Np	2 – E t – H x
2-307	2-E t SO <sub>2</sub>	H	Н	Н	1-(5-Me-Np)	сНх
2-308	2-E t SO 2	H	H	Н	1-Np	сНх
2-309	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	1 -Np	Bz
2-310	2 - E t SO <sub>2</sub>	H	Н	H	1 -Np	-CH (Ph) Me
2-311	2 - E t SO <sub>2</sub>	H	Н	H	1-Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-312	2-E t SO <sub>2</sub>	H	Н	н .	1 -N p	-CH (1-Np) Me

**一、大学等等** 

2-313	3 – E t SO 2	H	H	H .	i-Np	1 - E t - P n
2-314	3-E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	1-Np	сНх
2-315	3-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	1-Np	-CH (Ph) Me
2-316	4-E t SO 2	H	Н	Н	1 -Np	i – E t – P n
2-317	4-EtS0 <sub>2</sub>	H	·H	H	1 -Np	2 – E t – H x
2-318	4-E t SO 2	H	Н	Н	1-(5-Me-Np)	сНх
2-319	4-E t SO 2	H	H	Н	1-Np	сНх
2-320	4 - E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	1-Np	-CH (Ph) Me
2-321	4-E t SO <sub>2</sub>	H	H	Н	1 -Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-322	4-EtSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	1-Np	-CH (1-Np) Me
2-323	2-PrSO <sub>2</sub>	H	H	H	1-Np	-CH (Ph) Me
2-324	4-PrSO <sub>2</sub>	H	H	H	1-Np	-CH (Ph) Me
2-325	2-BuSO <sub>2</sub>	H	H	H	1-Np	1 - E t - P n
2-326	2-Bu SO 2	H	H	H	1-(5-Me-Np)	сНх
2-327	2-BuSO <sub>2</sub>	H	Н	H	1-Np	сНх
2-328	2-BuSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	1 -Np	-CH (Ph) Me
2-329	2-BuSO <sub>2</sub>	H	Н	H	1-Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-330	2-Bu SO 2	Н	H	H	1-Np	-CH (1-Np) Me
2-331	3-BuSO <sub>2</sub>	H	H	H	1-Np	1 - E t - P n
2-332	3-Bu SO 2	Н	Н	H	1 -Np	cHx
2-333	3-BuSO <sub>2</sub>	H	H	H	1-Np	-CH (Ph) Me
2-334	4-BuSO <sub>2</sub>	H	Н	H	1-Np	1 - E t - P n
2-335	4-BuS0 <sub>2</sub>	Н	Н	Н	1-Np	сНх
2-336	4-BuS02	Н	H	Н	1-Np	-CH (Ph) Me
2-337	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	1-Np	i – E t – P n
2-338	2-PhS0 <sub>2</sub>	H	Н	Н	1 -Np	сНх

2-339	2-Ph SO 2	Н	Н	H	i -Np	-CH (Ph) Me
2-340	3-Ph SO 2	Н	H	H	l-Np	сНх
2-341	4-PhSO <sub>2</sub>	H	Н	H	1-Np	сНх
2-342	2-(2-To1) SO2HNOCHN	H	Н	H	1 -Np	1 - E t - P n
2-343	2-(2-To1) SO2HNOCHN	H	Н	H	1-Np	сНх
2-344	2-(2-To1) SO2HNOCHN	Н	H	H	1 -Np	-CH (Ph) Me
2-345	2-(3-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	1-Np	1 - E t - P n
2-346	2-(3-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	1-Np	сНх
2-347	2-(3-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	1-Np	-CH (Ph) Me
2-348	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	1 -Np	1 - E t - P n
2-349	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	1 -Np	2-E t-Hx
2-350	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	H	1 -Np	cHx
2-351	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	1-Np	Вг
2-352	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	Н	Н	1 -Np	-CH (Ph) Me
2-353	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	H	1-(5-Me-Np)	-CH (Ph) Me
2-354	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	Н	H	1 -Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-355	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	1 -N p	-CH (1-Np) Me
2-356	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	1 -Np	-CH (Ph) Me
2-357	4-(4-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	1 -N p	-CH (Ph) Me
2-358	2-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	Н	H	1 -N p	-CH (Ph) Me
2-359	2-(4-MeO-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	1-Np	-CH (Ph) Me
2-360	2-(4-F-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	1 -N p	-CH (Ph) Me
2-361	2-(4-C1-Ph) SO2HNOCHN	H	H	H	1 -Np	-CH (Ph) Me
2-362	2-MeSO	H	H	H	1 -Np	-CH (Ph) Me
2-363	2-E t S O	H	H	H	1 -Np	-CH (Ph) Me
2-364	3-MeSO	H	Н	H	1 -N p	-СН (Рḥ) Ме

2-365	4-MeSO	H	Н	H	1-Np	-CH (Ph) Me
2-366	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	Н	2-Np	1 - E t - P n
2-367	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2-Np	2 - E t - H x
2-368	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2-(5-Me-Np)	сНх
2-369	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2-Np	сНх
2-370	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2-Np	Bz
2-371	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-372	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2-Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-373	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	Н	2-Np	-CH (1-Np) Me
2-374	2-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	2-Np	сНх
2-375	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	2-Np	1 - E t - P n
2-376	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	2-Np	сНх
2-377	2-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-378	3-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2-Np	сНх
2-379	3-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2-Np	сНх
2-380	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2-Np	1 - E t - P n
2-381	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2-Np	2 – E t – H x
2-382	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	2-Np	сНх
2-383	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	2-Np	Bz
2-384	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-385	4-(3-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2-Np	сНх
2-386	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2-Np	1 – E t – P n
2-387	4-(4-MeSOz-Ph)	H	Н	H	2-Np	сНх
2-388	4-(4-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-389	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	2-Np	i - E t - P n
2-390	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	2-Np	сНх

2-391	2-(2-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-392	4-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2-(5-Me-Np)	сНх
2-393	4-(4-EtSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2-Np	сНх
2-394	2-T z	H	H	H	2-Np	1 - E t - P n
2-395	2-Tz	H	H	H	2-Np	сНх
2-396	2 – T z	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-397	2-T z	H	H	H	2-Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-398	2-Tz	H	H	H	2-Np	-CH (1-Np) Me
2-399	3 – T z	H	H	H	2 - N p	i - E t - P n
2-400	3 – T z	Н	Н .	Н	2-Np	2-E t -Hx
2-401	3 – T z	H	H	Н	2-(5-Me-Np)	сНх .
2-402	3 – T z	H	H	Н	2-Np	сНх
2-403	3 – T z	H	H	H	2-Np	Bz
2-404	3 – T z	H	H	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-405	3 – T z	Н	H	H	2-Np-	-CH (4-Br-Ph) Me
2-406	3 – T z	Н.	Н	H	2-Np	-CH (1-Np) Me
2-407	4 – T z	H	H	H	2-Np	1 - E t - P n
2-408	4 – T z	H	H	H	2-Np	2 - E t - Hx
2-409	4 – T z	H	H	H	2-(5-Me-Np)	сНх
2-410	4 – T z	H	H	H	2-Np	сНх
2-411	4 – T z	H	H	H	2-Np	Bz
2-412	4 – T z	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-413	4 – T z	H	H	H	2-Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-414	4 – T z	H	Н	H	2-Np	-CH (1-Np) Me
2-415	2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-416	3-(2-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	2-Np	-CH (Ph) Me

~ 44.344 742.

2-417	3-(3-Tol) SOzHNOC	H	Н	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-418	3-(4-To1) SO2HNOC	Н	H	H	2 - N p	1 - E t - P n
2-419	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	2 - N p	сНх
2-420	3-(4-To1) SO2HNOC	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-421	4-(4-Tol) SOzHNOC	H	Н	H	2 - N p	-CH (Ph) Me
2-422	2-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	H	2 – N p	-CH (Ph) Me
2-423	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	2-Np	1 - E 1 - P n
2-424	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	H	2-Np	сНх
2-425	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	2 - N p	-CH (Ph) Me
2-426	3-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	Н	2-Np	1 - E t - P n
2-427	3-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	2-Np	сНх
2-428	3-[2-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-429	3-[2-(4-Tol) Ph] SOzHNOC	Н	Н	H	2-Np	1 - E t - P n
2-430	3-[2-(4-Tol) Ph] SOzHNOC	Н	Н	H	2-Np	сНх
2-431	3-[2-(4-Tol) Ph] SOzHNOC	Н	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-432	3-[3-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	2 - N p	-CH (Ph) Me
2-433	3-[3-(3-To1) Ph] SO2HNOC	Н	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-434	3-[3-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н.	2-Np	-CH (Ph) Me
2-435	3-[4-(2-To1) Ph] SO2HNOC	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-436	3-[4-(3-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-437	3-[4-(4-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-438	4-[2-(2-To1) Ph] SO2HNOC	H	H	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-439	4-[2-(3-To1) Ph] SO2HNOC	H	H	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-440	4-[2-(4-Tol) Ph] SO2HNOC	H	H	H	2 - N p	-CH (Ph) Me
2-441	4-[2-(2-Et-Ph) Ph] SO2HNO	С				
		H	Н	Н .	2-Np	-CH (Ph) Me

2-442	4-[2-	(2-MeO-Ph)	Phl	SO2HNOC
-------	-------	------------	-----	---------

		H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-443	4-[2-(2-F-Ph) Ph] SOzHNOC	H	Н	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-444	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	1 - E t - P n
2-445	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	2-E t -H x
2-446	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(5-Me-Np)	сНх
2-447	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	сНх
2-448	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	Bz
2-449	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-450	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-451	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	-CH (1-Np) Me
2-452	3-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2-Np	1 - E't - P n
2-453	3-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2 - N p	сНх
2-454	3-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-455	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	1 - E t - P n
2-456	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	2 - E t - H x
2-457	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	сНх
2-458	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	Bz
2-459	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-460	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-461	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	-CH (1-Np) Me
2-462	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2-Np	1 - E t - P n
2-463	2-EtSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-Np	2 – E t – H x
2-464	2-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(5-Me-Np)	сНх
2-465	2-EtSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-Np	сНх
2-466	2-EtSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-Np	Bz

المنافقة والمراد المالي

2-467	2-Et SO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-468	2-Et SO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-469	2-EtSO2	Н	Н	Н	2-Np	-CH (1-Np) Me
2-470	3-Et SO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-Np	1 - E t - P n
2-471	3-Et SO <sub>2</sub>	H	. Н	H	2-Np	сНх
2-472	3-EtSO2	Н	Н	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-473	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	1 - E t - P n
2-474	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	2 - E t - H x
2-475	4-E t SO 2	H	H	H	2-(5-Me-Np)	cHx
2-476	4-E t SO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-Np	cHx
2-477	4-E t SO z	H	H	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-478	4-E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-479	4-E t SO <sub>2</sub>	H	H	н .	2-Np	-CH (1-Np) Me
2-480	2-PrSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-481	4-PrSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-482	2-BuSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	1 - E t - P n
2-483	2-BuS0 <sub>2</sub>	H	H	H	2-(5-Me-Np)	сНх
2-484	2-BuSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	cHx
2-485	2-BuSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-486	2-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2-Np	CH (4-Br-Ph) Me
2-487	2-BuS0 <sub>2</sub>	H	Н	H	2-Np	-CH (1-Np) Me
2-488	3-BuSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-Np	1 - E t - P n
2-489	3-Bu S O 2	H	H	H	2-Np	сНх
2-490	3 - Bu S O 2	H	H	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-491	4-BuSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2-Np	1 - E t - P n
2-492	4-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2-Np	сНх

HARRY THREE

2-493	4-BuSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-494	2-PhSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	1 - E t - P n
2-495	2-PhSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	сНх
2-496	2-PhS0 <sub>2</sub>	H	H	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-497	3-PhSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Np	сНх
2-498	4-PhSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2-Np	сНх
2-499	2-(2-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	2-Np	1 - E t - P n
2-500	2-(2-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	H	2-Np	cHx
2-501	2-(2-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-502	2-(3-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	2-Np	1 - E t - P n
2-503	2-(3-To1) SOzHNOCHN	H	H	H	2-Np	снх
2-504	2-(3-To1) SO2HNOCHN	H	H	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-505	2-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	2 -Np	1 - E t - P n
2-506	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	2-Np	2 – E t – H x
2-507	2-(4-To1) SO2HNOCHN	H	H ·	H	2-Np	сНх
2-508	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	2-Np	Bz
2-509	2-(4-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-510	2-(4-To1) SO2HNOCHN	H	H	Н	2-(5-Me-Np)	-CH (Ph) Me
2-511	2-(4-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	2-Np	-CH (4-Br-Ph) Me
2-512	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	H	H	Н	2-Np	-CH (1-Np) Me
2-513	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-514	4-(4-Tol) SOzHNOCHN	H	H	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-515	2-(4-Et-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-516	2-(4-MeO-Ph) SO2HNOCHN	H	Н	Н	2 - N p	-CH (Ph) Me
2-517	2-(4-F-Ph) SO2HNOCHN	Н	Н	H	2 - N p	-CH (Ph) Me
2-518	2- (4-C1-Ph) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	Н	2 - N p	-CH (Ph) Me

Sales Antiger

•	••	
	7.7	

2-519	2-MeSO	Н	H	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-520	2-EtS0	H	H	Н	2-Np	-CH (Ph) Me
2-521	3-MeSO	H	Н	H	2-Np	-CH (Ph) Me
2-522	4-MeSO	H	H	H	2-Np	-CH (Ph) Me

## 【表 3】

	R 1	R².	R <sup>3</sup>	R <sup>4</sup>	R <sub>e</sub> e	R &
3-1	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	- Н	Н	Н	2-Pyrr	сНх
3-2	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	3-Pyrr	c Hx
3-3	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	2-Pyrr	cHx
3-4	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	3-Pyrr	сНх
3-5	3 – T z	H	H	H	2-Pyrr .	1 –E 1 –P n
3-6	3 – T z	Н	H	H	2-Pyrr	cHx :
3-7	3 – T z	Н	H	. Н	2-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-8	3 – T z	Н	H	H	2-(4-Me-Pyrr)	-CH (Ph) Me
3-9	3 – T z	Н	H	H .	3-Pyrr	1 -E t -P n
3-10	3 – T z	H	H	H	3-Pyrr	сНх
3-11	3 – T z	H	H	H	3-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-12	3 – T z	Н	H	H	3-(5-Me-Pyrr)	-CH (Ph) Me
3-13	4 – T z	Н	Н	H	3-Pyrr	1 - E t - P n
3-14	4 – T z	H	Н	H	3-Pyrr	сНх
3-15	4 – T z	Н	Н	H	3 – P y r r	-CH (Ph) Me
3-16	4 – T z	Н	Н	Н	3-(5-Me-Pyrr)	-CH (Ph) Me
3-17	3-(4-Tol) SO2HNOC	Н	H	Н	2-Pyrr	-CH (Ph) Me

WO 98/56757 PCT/JP98/02531

وتعيضه والتجاميرين

3-18	3-(4-To1) SO2HNOC	H	H	H	3-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-19	3-[2-(2-Tol) Ph] SO	≥HNO(	2			
		H	Н	Н	2-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-20	3-[2-(2-Tol) Ph] SO:	HNO(	;			
		H	Н	H	3-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-21	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2-Pyrr	1 -E t -P n
3-22	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Pyrr	сНх
3-23	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-(4-Me-Pyrr)	c Hx
3-24	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-25	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-Pyrr	1 -E t -P n
3-26	2-MeSO <sub>z</sub>	H	H	H	3-Pyrr	сНх
3-27	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	3-(5-Me-Pyrr)	сНх
3-28	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-29	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Pyrr	1 -E t -P n
3-30	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2-Pyrr	сНх
3-31	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-32	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	3-Pyrr	1 -E t -P n
3-33	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-Pyrr	сНх
3-34	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-35	2 – E t S O 2	H	H	H	2-Pyrr	1 -E t -P n
3-36	2-E t SO 2	H	H.	H	2-Pyrr	сНх
3-37	2-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(4-Me-Pyrr)	сНх
3-38	2 –E t SO 2	H	H	Н	2-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-39	2-E t SO 2	H	H	Н	3-Pyrr	1 -E t -P n
3-40	2 – E t S O 2	Н	H	H	3-Pyrr	сНх
3-41	2 –E t SO 2	H	H	H	3-(5-Me-Pyrr)	сНх

3-42	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3 – P y r r	-CH (Ph) Me
3-43	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2 - P y r r	1 – E t – P n
3 – 4 4	4-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2 - P y r r	cHx
3-45	4-Et SO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-46	4-Et SO <sub>2</sub>	H	H	H	3 - P y r r	1 - E t - P n
3-47	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 - P y r r	сНх
3-48	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 - P y r r	-CH (Ph) Me
3-49	2 - Bu S O 2	H	H	H	2-Pyrr	1 - E t - P n
3-50	2 - Bu S O 2	H	H	H	2 - P y r r	cHx .
3-51	2-Bu SO 2	H	H	H	2-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-52	2-Bu SO 2	Н	H	Н	3 – P y r r	1 - E t - P n
3-53	2-Bu SO 2	H	H	H	3-Pyrr	сНх
3-54	2-Bu SO 2	H	H	H	3-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-55	4-Bu SO 2	H.	Н	H	2-Pyrr	1 - E t - P n
3-56	4-BuSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2-Pyrr	сНх
3-57	4-BuSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-58	4 – Bu S O 2	H	Н	H	3-Pyrr	1 - E t - P n
3-59	4 – Bu SO 2	H	Н	Н	3-Pyrr	сНх
3-60	4-Bu SO 2	H	Н	H	3-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-61	2-PhSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-Pyrr	t Bu
3-62	2-PhSO <sub>2</sub>	H	Н	H	3-Pyrr	t Bu
3-63	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	Н	Н	2-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-64	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	Н	Н	Н	3-Pyrr	-CH (Ph) Me
3-65	2- <b>M</b> eO	H	Н	H	2-Pyrr	сНх
3-66	2-MeO	H	Н	Н	3-Pyrr	сНх
3-67	2- (2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	2-Th i	2-Hep

Light - The restale.

3-68	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	2-Th i	сНх
3-69	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2-T h i	-CH (Ph) Me
3-70	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	2-(4-Me-Thi)	-CH (Ph) Me
3-71	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	3-Th i	2-Hep
3-72	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	- Н	H	.H	3 – T h i	сНх
3-73	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	3-Th i	-CH (Ph) Me
3-74	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	3-(4-Me-Thi)	-CH (Ph) Me
3-75	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	2-Th i	2-Hep
3-76	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2 – T h i	сНх
3-77	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	2-Thi	-CH (Ph) Me
3-78	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2- (4-Me-Thi)	-CH (Ph) Me
3-79	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	3 – T h i	2-Hep
3-80	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	3-T h i	сНх
3-81	4-(2-MeSOz-Ph)	H	Н	H	3 – T h i .	-CH (Ph) Me
3-82	4-(2-MeSOz-Ph)	H	H	H	3-(4-Me-Thi)	-CH (Ph) Me
3-83	3 – T z	H	H	H	2-Th i	1 - E t - P n
3-84	3 – T z	H	Н	H	2 – T h i	сНх
3-85	3 – T z	H	H	H	2-Th i	-CH (Ph) Me
3-86	3 – T z	H	H	H	2-(4-Me-Thi)	-CH (Ph) Me
3-87	3 – T z	H	H	H	3-Th i	1 - E t - P n
3-88	3 – T z	H	H	Н	3 – T h i	сНх
3-89	3 – T z	H	Н	Н	3 – T h i	-CH (Ph) Me
3-90	3 – T z	H	H	Н	3-(5-Me-Thi)	-CH (Ph) Me
3-91	4 – T z	Н	Н	Н	3 – T h i	1 - E t - P n
3-92	4 – T z	Н	H	Н	3 – T h i	сНх
3-93	4 – T z	H	H	H	3 - T h i	-CH (Ph) Me

La Salar Billion

3-94	4 – T z	Н	H	Н	3-(5-Me-Thi)	-CH (Ph) Me
3-95	3-(4-Tol) SOzHNOC	Н	H	Н	2 – T h i	-CH (Ph) Me
3-96	3-(4-Tol) SOzHNOC	Н	H	Н	3-Th i	-CH (Ph) Me
3-97	3-[2-(2-To1) Ph] SO	HNOC	;			
		H	H	Н.	2-Th i	-CH (Ph) Me
3-98	3-[2-(2-To1) Ph] SO	≥HNOC	,			
		H	H	Н	3 – T h i	-CH (Ph) Me
3-99	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2-Th i	1 -E t -P n
3-100	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-Th i	сНх
3-101	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(4-Me-Thi)	c H x
3-102	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2 – T h i	-CH (Ph) Me
3-103	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	3 - T h i	1 - E t - P n
3-104	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3-Th i	сНх
3-105	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	3-(5-Me-Thi)	сНх
3-106	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	3 – T h i	-CH (Ph) Me
3-107	4-MeSO <sub>2</sub>	. Н	H	Н	2 – T h i	1 - E t - P n
3-108	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2 – T h i	сНх
3-109	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Thi	-CH (Ph) Me
3-110	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 – Th i	1 – E t – P n
3-111	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 – T h i	сНх
3-112	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3 – T h i	-CH (Ph) Me
3-113	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2-Th i	1 - E t - P n
3-114	2-EtSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-Th i	сНх
3-115	2-Et SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2- (4-Me-Thi)	сНх
3-116	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2 – T h i	-CH (Ph) Me
3-117	2-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 – T h i	1 - E t - P n

3-118	2-E t SO 2	Н	H	H	3-Thi	сНх
3-119	2-E t SO 2	H	H	H	3-(5-Me-Thi)	сНх
3-120	2-E t SO 2	Н	H	H	3-Thi	-CH (Ph) Me
3-121	4-E t SO 2	H	H	H	2-Thi	1 - E t - P n
3-122	4-EtS0 <sub>2</sub>	Н	H	H	2-Th i	сНх
3-123	4-E t SO <sub>2</sub>	H	Н	H	2 – T h i	-CH (Ph) Me
3-124	4-EtS0 <sub>2</sub>	Н	Н	H	3 – T h i	1 - E 1 - P n
3-125	4-EtS02	H .	H	H	3-Th i	сНх
3-126	4-EtS0 <sub>2</sub>	H	H	H	3-Thi	-CH (Ph) Me
3-127	2-Bu SO 2	Н	H	н .	2-Th i	1 – E t – P n
3-128	2-Bu SO 2	Н	H	Н	2-Th i	сНх
3-129	2 - Bu SO 2	H	Н	Н	2-Th i	-CH (Ph) Me
3-130	2-Bu SO 2	H	H	H	3 – T h i	1 – E t – P n
3-131	2 - Bu SO 2	Н	H	H	3-Thi	сНх
3-132	2-Bu SO 2	Н	H	H	3-Th i	-CH (Ph) Me
3-133	4-Bu SO 2	H	Н.	H	2-Th i	1 -E t -P n
3-134	4-BuSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2 – T h i	сНх
3-135	4-BuS0 <sub>2</sub>	Н	H	H ·	2-Th i	-CH (Ph) Me
3-136	4-Bu SO 2	H	H	H	3-Th i	1 - E t - P n
3-137	4-BuS02	H	H	H	3-Thi	сНх
3-138	4-BuSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-Thi	-CH (Ph) Me
3-139	2-PhS0 <sub>2</sub>	H	Н	Н	2-Th i	t Bu
3-140	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3-Th i	t Bu
3-141	2-Ph SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2-Th i	сНх
3-142	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3-Thi	сНх
3-143	2-MeSO	Н	Н	H	2-Th i	1 – E t – P n

**阿里州学校**(5

3-144	2-MeSO	H	H	H	2 – T h i	сНх
3-145	2-MeSO	H	H	H	2 – T h i	-CH (Ph) Me
3-146	2-MeSO	Н	H	H	3 – T h i	1 -E t -P n
3-147	2-MeSO	H	H	Н	3 – T h i	cHx
3-148	2-MeSO	H	H	Н	3 – T h i	-CH (Ph) Me
3-149	4-MeSO	H	Н	Н	2 – Th i	сНх
3-150	4-MeSO	H	H	Н	3 – T h i	сНх
3-151	2-E t S O	H	H	Н	2 - Th i	cHx
3-152	2-E t S O	H	H	H	3 – T h i	сНх
3-153	2-(4-Tol) SOzHNOCHN	H	H	H	2-Th i	-CH (Ph) Me
3-154	2-(4-Tol) SO2HNOCHN	H	H	H	3 – T h i	-CH (Ph) Me
3-155	4-(4-Tol) SOzHNOCHN	H	H	Н	2 – T h i	-CH (Ph) Me
3-156	4-(4-Tol) SOzHNOCHN	H	H	H	3 – T h i	-CH (Ph) Me
3-157	3 – T z	H	H	H	2-Th i	-CH (4-Br-Ph) Me
3-158	4 – T z	H	H	H	3 – T h i	-CH (4-Br-Ph) Me
3-159	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	cHx
3-160	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх
3-161	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх
3-162	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх
3-163	3 – T z	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	1 -E t -P n
3-164	3 – T z	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх
3-165	3 – T z	Н	H	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me
3-166	3 – T z	Н	H	Н		-CH (Ph) Me
					R = 2 - (1, 1 - dioxo -	4-Me-Thi)
3 - 1.6 7	3 – T z	Н	Н	Н	3-(1, 1-dioxo-Thi)	1 – E t – P n

3-169	3 - T z	Н	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me			
3-170	3 – T z	Н	Н	Н		-CH (Ph) Me			
					R <sup>6c</sup> =3-(1, 1-dioxo-5-Me-	-Thi)			
3-171	4-Tz	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	1 - E t - P n			
3-172	4-Tz	Н	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх			
3-173	4 – T z	Н	Н	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me			
3-174	4 – T z	Н	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me			
					R <sup>5c</sup> =2-(1, 1-dioxo-4-Me-	Thi)			
3-175	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me			
3-176	3- (4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	Н	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me			
3-177 3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC									
		H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me			
3-178	3-[2-(2-Tol) Ph] SO	.HNO(	2						
		H	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me			
3-179	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	1 - E t - P n			
3-180	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх			
3-181	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H		сНх			
					R <sup>5c</sup> =2-(1, 1-dioxo-4-Me-	Thi)			
3-182	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me			
3-183	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	1 - E t - P n			
3-184	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх			
3-185	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H		сНх			
					R <sup>6c</sup> =3-(1, 1-dioxo-5-Me-	·Thi)			
3-186	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	3-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me			
3-187	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	1 – E t – P n			
3-188	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх			

PCT/JP98/02531

WO 98/56757

مستع الأوليسية

3-189	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2 - (1, 1 - dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me
3-190	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	1 - E t - P n
3-191	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх
3-192	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me
3-193	2-Et SO <sub>2</sub>	·H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	1 -E t -P n
3-194	2-Et SO 2-	H	Н	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх
3-195	2-Et SO 2	H	H	Н		сНх
					$R^{5e} = 2 - (1, 1 - dioxo - 4 - Me -$	Thi)
3-196	2-Et SO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me
3-197	2-Et SO <sub>2</sub>	H	H	Н	3-(1, 1-dioxo-Thi)	1 -E t -P n
3-198	2-Et SO 2	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх
3-199	2-Et SO <sub>2</sub>	H	H	Н		сНх
	•				R <sup>5c</sup> =3-(1, 1-dioxo-5-Me	-Thi)
3-200	2-Et SO 2	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me
3-201	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	1 – E t – P n
3-202	4-Et SO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх
3-203	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me
3-204	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	Н	3-(1, 1-dioxo-Thi)	1 - E t - P n
3-205	4-Et SO <sub>2</sub>	H	Н	Н	3-(1, 1-dioxo-Thi)	cHx
3-206	4-Et SO 2	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me
3-207	2-Bu SO 2	H	Н	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	1 - E t - P n
3-208	2-Bu SO 2	Н	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх
3-209	2 - Bu SO 2	H	H	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me
3-210	2 – Bu SO 2	Н	Н	Н	3-(1, 1-dioxo-Thi)	1 - E t - P n
3-211	2 - Bu SO 2	Н	H	Н	3-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх
3-212	2 - Bu SO 2	H	Н	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me

3-213	4-BuSO2	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	1 – E t – P n
3-214	4-Bu SO 2	H	Н	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх
3-215	4-Bu SO 2	H	H	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me
3-216	4-Bu SO 2	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	1 – E t – P n
3-217	4-Bu SO 2	H	Н	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	сНх
3-218	4-Bu SO 2	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me
3-219	2 - P h S O 2	H	Н	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	t Bu
3-220	2-PhSO <sub>2</sub>	H	Н	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	t Bu
3-221 2	- (4-Tol) SOzHNOCHN	Н	H	Н	2-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me
3-222 2	- (4-Tol) SOzHNOCHN	H	Н	H	3-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (Ph) Me
3-223	3 – T z	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (4-Br-Ph) Me
3-224	4 – T z	H	H	Н	3-(1, 1-dioxo-Thi)	-CH (4-Br-Ph) Me
3-225	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2-Thiz	2-Hep
3-226	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	2-Thiz	сНх
3-227	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	2-Thiz	-CH (Ph) Me
3-228	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	3-T h i z	2-Hep
3-229	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	H	3-Thiz	сНх
3-230	2-(2-MeSO <sub>z</sub> -Ph)	H	H	H	3-Thiz	-CH (Ph) Me
3-231	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	Н	2-Thiz	2-Hep
3-232	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2-Thiz	сНх
3-233	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2-Thiz	-CH (Ph) Me
3-234	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	3-Thiz	2-Hep
3-235	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	H	3-Thiz	сНх
3-236	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	3-Thiz	-CH (Ph) Me
3-237	3 – T z	H	Н	Н	2-Thiz	I –E t –P n
3-238	3 – T z	Н	Н	Н	2-Thiz	сНх

3-239	3 – T z	H	H	Н	2-Thiz	-CH (Ph) Me			
3-240	3 - T z	H	H	Н	3 – T h i z	1 - E t - P n			
3-241	3 – T z	H	H	Н	3 – T h i z	сНх			
3-242	3 – T z	H	H	Н	3-Thiz	-CH (Ph) Me			
3-243	4 – T z	H	H	H	3 – T h i z	1 –E t –P n			
3-244	4 – T z	H	H	H	3-Th i z	сНх			
3-245	4-Tz	H	H	H	3-Thiz	-CH (Ph) Me			
3-246	3-(4-Tol) SO2HNOC	H.	H	H	2-Thiz	-CH (Ph) Me			
3-247	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	3-Thiz	-CH (Ph) Me			
3-248 3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC									
		H	Н	H	2 – T h i z	-CH (Ph) Me			
3-249	3-[2-(2-Tol) Ph] SO	z HNO	С						
		H	Н	H	3 – T h i z	-CH (Ph) Me			
3-250	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Thiz .	1 - E t - P n			
3-251	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2 – T h i z	сНх			
3-252	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н.	H	2-Thiz	-CH (Ph) Me			
3-253	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	3 – T h i z	1 - E t - P n			
3-254	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	3 – T h i z	сНх			
3-255	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-Th i z	-CH (Ph) Me			
3-256	4-MeSC <sub>2</sub>	H	Н	H	2-Thiz	1 - E t - P n			
3-257	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2 – T h i z	сНх			
3-258	4-MeSO:	H	H	H	2-Thiz	-CH (Ph) Me			
3-259	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	3 - T h i z	! -E t -P n			
3-260	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	3 – T h i z	сНх			
3-261	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-Thiz	-CH (Ph) Me			
3-262	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2-Thiz	1 - E t - P n			

PCT/JP98/02531

WO 98/56757

3-263	2 - E t S O z	H	H	H	2-Thiz	сНх
3-264	2-E t SO 2	Н	H	H	2-Th i z	-CH (Ph) Me
3-265	2-E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	3-Th i z	1 -E t -P n
3-266	2-E t SO <sub>2</sub>	H	Н	H	3-Thiz	сНх
3-267	2-E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	3-Thiz	-CH (Ph) Me
3-268	4-Et SO <sub>2</sub>	Н	H	H	2-Thiz	1 - E t - P n
3-269	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Thiz	сНх
3-270	4-Et SO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Thiz	-CH (Ph) Me
3-271	4-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	H	3-Thiz	1 -E t -P n
3-272	4-Et SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	3-Thiz	сНх
3-273	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-Th i z	-CH (Ph) Me
3-274	2-Bu SO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Thiz	1 -E t -P n
3-275	2-Bu SO 2	H	H	H	2-Thiz	сНх
3-276	2-Bu SO 2	H	Н .	H	2-Thiz	-CH (Ph) Me
3-277	2-Bu SO 2	H	Н	H	3-Thiz	1 - E t - P n
3-278	2-Bu SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	3-Thiz	сНх
3-279	2-Bu SO 2	H	Н	H	3-Thiz	-CH (Ph) Me
3-280	4 - Bu SO 2	H	H	H	2-Thiz	1 -E t -P n
3-281	4-Bu SO 2	H	H	H	2-Thiz	сНх
3-282	4 - Bu SO <sub>2</sub>	H	H	H	2-Thiz	-CH (Ph) Me
3-283	4-Bu SO 2	H	H	H	3-Th i z	1 - E t - P n
3-284	4-Bu SO 2	Н	Н	H	3-Thiz	сНх
3-285	4-BuSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	3 – T h i z	-CH (Ph) Me
3-286	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2-Thiz	t Bu
3-287	2-PhSO2	Н	H	H	3 – T h i z	t Bu
3-288 2	- (4-Tol) SO2HNOCHN	Н	Н	Н	2 – T h i z	-CH (Ph) Me

3-289	2-(4-Tol) SOzHNOCHN	Н	H	H	3 – T h i z		-CH (Ph) Me
3-290	4-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	H	2-Thiz		-CH (Ph) Me
3-291	4-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	Н	Н	3 - T h i z		-CH (Ph) Me
3-292	3 – T z	Н	H	Н	2 – T h i z	-сн	(4-Br-Ph) Me
3-293	4 – T z	H	H	H	3-Th i z	-CH	(4-Br-Ph) Me
3-294	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	2 - I n d		сНх
3-295	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	3 – I n d	•	сНх
3-296	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2 – I n d		сНх
3-297	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	3 – I n d		сНх .
3-298	3-Tz	H	H	Н	2 – I n d		-CH (Ph) Me
3-299	3 – T z	Н	Н	Н	3 – I n d		-CH (Ph) Me
3-300	4 – T z	H	Н	Н	2 – I n d		1 - E t - P n
3-301	4 – T z	Н	H	H	3 – I n d		1 -E t -P n
3-302	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н .	H	Н	2 – I n d		-CH (Ph) Me
3-303	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	3 - I n d		-CH (Ph) Me
3-304	3-[2-(2-To1) Ph] SO <sub>2</sub>	HNOC	;				٠
•		H	H	H	2 – I n d		-CH (Ph) Me
3-305	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	HNOC	;				
		H	H	Н	3 - I n d		-CH (Ph) Me
3-306	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2 – I n d		1 -E t -P n
3-307	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2 – I n d		снх
3-308	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н			сНх
					$R^{5c} = 2 - (4 - Me - Ind)$		
3-309	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2 – I n d		-CH (Ph) Me
3-310	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3 – I n d		1 - E t - P n
3-311	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3 – I n d		cHx

3-312	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H		сНх
					$R^{5c} = 3 - (5 - Me - Ind)$	
3-313	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	3 - I n d	-CH (Ph) Me
3-314	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2 - I n d	1 –E t –P n
3-315	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2 – I nd	сНх
3-316	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2 – I n d	-CH (Ph) Me
3-317	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	3 – I n d	i –E t –P n
3-318	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	3-I n d	сНх
3-319	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-1 nd	-CH (Ph) Me
3-320	2-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	2 – I n d	1 -E t -P n
3-321	2-Et SO <sub>2</sub>	H	Н	H	2 - I n d	сНх
3-322	2-Et SO <sub>2</sub>	H	H	H		сНх
					$R^{6c} = 2 - (4 - Me - Ind)$	
3-323	2-E t SO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-I nd .	-CH (Ph) Me
3-324	2-Et SO <sub>2</sub>	H	H.	Н	3-I nd	1 – E t – P n
3-325	2 - E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	3-I n d	сНх
3-326	2-Et SO2	Н	H	H		сНх
					$R^{5a} = 3 - (5 - Me - Ind)$	
3-327	2-Et SO <sub>2</sub>	H	H	H	3-I nd	-CH (Ph) Me
3-328	4-Et SO <sub>2</sub>	H	H	H	2-I n d	1 - E t - P n
3-329	4-Et SO <sub>2</sub>	H	H	H	2-I nd	сНх
3-330	4-Et SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2 - I n d	-CH (Ph) Me
3-331	4-Et SO <sub>2</sub>	Н	H	H	3 – I n d	1 - E t - P n
3-332	4-Et SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3 – I nd	сНх
3-333	4-Et SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3 – I n d	-CH (Ph) Me
3-334	2-Ph SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2 – I nd	t Bu

- Charleston

3-335	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3 – 1 n d	t Bu
3-336	2-(4-To1) SO2HNOCHN	Н	H	H	2 – I n d	-CH (Ph) Me
3-337	2-(4-Tol) SOzHNOCHN	H	Н	H	3 - I n d	-CH (Ph) Me
3-338	3-T z	H	H	H	2-I n d	-CH (4-Br-Ph) Me
3-339	4-Tz	H	H	H	3 – I n d	-CH (4-Br-Ph) Me
3-340	2-(2-MeSOz-Ph)	H	Н	Н	2-BTh i	cHx
3-341	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	3-BTh i	сНх
3-342	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	2-BThi	сНх
3-343	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	3 - BT h i	сНх
3-344	3 – T z	H	H	Н	2-BThi	-CH (Ph) Me
3-345	3-Tz	Н	H	H	3-BThi	-CH (Ph) Me
3-346	4-Tz	Н	H	H	2-BTh i	1 – E t – P n
3-347	4 – T z	Н -	H	H	3-BTh i	1 – E t – P n
3-348	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	Н	2-BTh i	-CH (Ph) Me
3-449	3-(4-Toi) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	3-BTh i	-CH (Ph) Me
3-350	3-[2-(2-To1) Ph] SO <sub>2</sub>	HNO(	2			
		H	Н	Н	2-BTh i	-CH (Ph) Me
3-35 i	3-[2-(2-To1) Ph] SO <sub>2</sub>	HNO(	2			
		Н	H	Н	3-BTh i	-CH (Ph) Me
3-352	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-BTh i	1 - E t - P n
3-353	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-BTh i	сНх
3-354	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(4-Me-BThi)	сНх
3-355	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2-BTh i	-CH (Ph) Me
3-356	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3-BTh i	1 - E t - P n
3-357	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	3-BTh i	сНх
3-358	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-(5-Me-BThi)	c H x

3-359	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	3 – B T h i	-CH (Ph) Me
3-360	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2 – B T h i	1 - E t - P n
3-361	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2 – B T h i	сНх
3-362	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-BTh i	-CH (Ph) Me
3-363	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 – B T h i	1 - E t - P n
3-364	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 – B T h i	сНх
3-365	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 – B T h i	-CH (Ph) Me
3-366	2-EtSO <sub>2</sub>	H <sub>.</sub>	H	H	2 – B T h i	I -E t -P n
3-367	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	H	2-BTh i	cHx
3-368	2-EtSO2	Н	H	Н.	2-(4-Me-BThi)	cHx
3-369	2-E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	2 – B T h i	-CH (Ph) Me
3-370	2-E t SO <sub>2</sub>	H	Н	H	3 – B T h i	i –E t –P n
3-371	2-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 – B T h i	cHx
3-372	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	H	3-(5-Me-BThi)	. с Нх
3-373	2-E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	3 – B T h i	-CH (Ph) Me
3-374	4-EtSO2	H	H .	H	2-BTh i	1 -E t -P n
3-375	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-BTh i	c Hx
3-376	4-EtSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-BTh i	-CH (Ph) Me
3-377	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-BTh i	1 -E t -P n
3-378	4-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-BTh i	сНх
3-379	4-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3-BTh i	-CH (Ph) Me
3-380	2-PhSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-BTh i	t Bu
3-381	2-Ph SO 2	H	H	Н	3-BTh i	t Bu
3-382 2	- (4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	Н	2-BTh i	-CH (Ph) Me
3-383 2	!- (4-Tol) SO2HNOCHN	H	Н	H	3 – BTh i	-CH (Ph) Me
3-384	3 - T z	Н	Н	Н	2-BTh i	-CH (4-Br-Ph) Me

The State of the S

158

3-385	4 – T z	H	H	H	3-BTh i	-CH (4-Br-Ph) Me
3-386	2-(2-MeSO <sub>z</sub> -Ph)	Н	H	Н	2-(1, 1-dioxo-BThi)	2-Hep
3-387	2-(2-MeSOz-Ph)	Н	Н	Н	2-(1, 1-dioxo-BThi)	сНх
3-388	2-(2-MeSOz-Ph)	H	H	Н	2-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-389	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	. Н		-CH (Ph) Me
					R <sup>5c</sup> =2-(1, 1-dioxo-4	-Me-BThi)
3-390	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-37hi)	2-Hep
3-391	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	сНх
3-392	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	3-(1, 1-dioxo-B7hi)	-CH (Ph) Me
3-393	2-(2-MeSOz-Ph)	Н	Н	Н		-CH (Ph) Me
					R <sup>6c</sup> = 3-(1, 1-dioxo-	4-Me-BThi)
3-394	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	2-(1, 1-dioxo-BThi)	2 - H e p
3-395	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н	2-(1, 1-dioxo-BThi)	сНх
3-396	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	2-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-397	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H		-CH (Ph) Me
					R <sup>5c</sup> =2-(1, 1-dioxo-4-	-Me-BThi)
3-398	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	Н	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	2-Hep
3-399	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	сНх
3-400	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	3-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-401	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	Н	Н		-CH (Ph) Me
					R <sup>5c</sup> =3-(1, 1-dioxo-4-	-Me-BThi)
3-402	3 – T z	Н	H	H	2-(1, 1-dioxo-BThi)	1 - E t - P n
3-403	3 – T z	Н	H	Н	2-(1, 1-dioxo-BThi)	сНх
3-404	3 - T z	Н	H	Н	2-(1.1-dioxo-BThi)	-CH (PH) Me
3-405	3 – T z	Н	Н	Н		-СН (РН) Ме
	•					

 $R^{6c} = 2 - (1, 1 - dioxo - 4 - Me - BThi)$ 

3-406	3 – T z	Н	Н	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	i - E t - P n
3-407	3 – T z	H	Н	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	c H x
3-408	3 – Ť z	Н	Н	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	-СН (РН) Ме
3-409	3 – T z	Н	Н	H		-CH (PH) Me
					R <sup>5c</sup> =3-(1, 1-dioxo-5-Me-	·BThi)
3-410	4 – T z	Н	Н	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	1 – E t – P n
3-411	4 – T z	Н	Н	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	сНх
3-412	4-Tz	Н	H	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	-СН (РН) Ме
3-413	4 – T z	Н	H	H		-CH (PH) Me
					R <sup>5c</sup> =3-(1, 1-dioxc-5-Me-	·BThi)
3-414	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	2-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-415	3-(4-Tol) SO <sub>z</sub> HNOC	H	H	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-416	3-[2-(2-Tol) Ph] SO	2HNO(	;			
		H	H	Н	2-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-417	3-[2-(2-Tol) Ph] SO	<sub>z</sub> HNO(	;			
		H	H	H	3-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-418	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-BThi)	1 - E t - P n
3-419	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-BThi)	сНх
3-420	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H		сНх
					R <sup>5c</sup> =2-(1, 1-dioxo-4-Me-	·BThi)
3-421	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-422	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-(1, 1-d10x0-BThi)	1 – E t – P n
3-423	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	сНх
3-424	2-Me SO <sub>2</sub>	Н	H	Н		сНх
					R <sup>5c</sup> =3-(1, 1-dioxo-5-Me-	·BThi)
3-425	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me

WO 98/56757 PCT/JP98/02531

3-426	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-BThi)	1 – E t – P n
3-427	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2-(1, 1-dioxo-BThi)	сНх
3-428	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-429	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 - (1, 1 - dioxo-BThi)	1 – E t – P n
3-430	4-MeSO <sub>2</sub>	- Н	H	·H	3-(1, 1-dioxo-BThi)	сНх
3-431	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-432	2-Et SO 2	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-BThi)	1 – E t – P n
3-433	2-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-BThi)	сНх
3-434	2-EtSO <sub>2</sub>	H	H	Н		сНх
					R = = 2 - (1, 1 - dioxo-4-Me-	BThi)
3-435	2-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-436	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	1 - E t - P n
3-437	2-EtS0 <sub>2</sub>	H	H	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	сНх
3-438	2-E t SO 2	H	H	H		сНх
3-438	2-E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	R <sup>5c</sup> =3-(1, 1-dioxo-5-Me-	
3-438	2-EtSO <sub>2</sub> 2-EtSO <sub>2</sub>	H H	H	Н	R <sup>5c</sup> =3-(1, 1-dioxo-5-Me-3-(1, 1-dioxo-BThi)	
						BThi)
3-439	2-EtSO <sub>2</sub>	Н,	Н	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	BThi) -CH(Ph)Me
3-439 3-440	2-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub>	н <sup>`</sup> Н	Н	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi)	BThi) -CH (Ph) Me 1-Et-Pn
3-439 3-440 3-441	2-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub>	н н	H H	н н	3-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi)	BThi) -CH(Ph)Me 1-Et-Pn cHx
3-439 3-440 3-441 3-442	2-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub>	н <sup>`</sup> н н	н н н	н н н	3-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi)	BThi) -CH (Ph) Me 1-Et-Pn cHx -CH (Ph) Me
3-439 3-440 3-441 3-442 3-443	2-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub>	H H H	н н н	н н н	3-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 3-(1, 1-dioxo-BThi)	BThi) -CH (Ph) Me I-Et-Pn CHX -CH (Ph) Me I-Et-Pn
3-439 3-440 3-441 3-442 3-443 3-444	2-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub>	H H H H	н н н н	н н н н	3-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 3-(1, 1-dioxo-BThi) 3-(1, 1-dioxo-BThi)	BThi)  -CH (Ph) Me  1-Et-Pn  cHx  -CH (Ph) Me  1-Et-Pn  cHx
3-439 3-440 3-441 3-442 3-443 3-444	2-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub>	H H H H	н н н н	н н н н	3-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 3-(1, 1-dioxo-BThi) 3-(1, 1-dioxo-BThi) 3-(1, 1-dioxo-BThi)	BThi)  -CH (Ph) Me  1-Et-Pn  cHx  -CH (Ph) Me  1-Et-Pn  cHx  -CH (Ph) Me
3-439 3-440 3-441 3-442 3-443 3-444 3-445 3-446	2-EtSO <sub>2</sub> 4-EtSO <sub>2</sub> 2-BuSO <sub>2</sub>	H H H H	н н н н	н н н н н	3-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi) 3-(1, 1-dioxo-BThi) 3-(1, 1-dioxo-BThi) 3-(1, 1-dioxo-BThi) 2-(1, 1-dioxo-BThi)	BThi)  -CH (Ph) Me  I-Et-Pn  CHX  -CH (Ph) Me  I-Et-Pn  CHX  -CH (Ph) Me

3-450	2 - Bu S O z	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-BThi)	сНх
3-451	2-BuSO2	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-452	4-Bu SO 2	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-BThi)	1 -E t -P n
3-453	4-Bu SO 2	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-BThi)	cHx
3-454	4-Bu SO 2	H	H	H	2-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-455	4-Bu SO 2	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-BThi)	1 - E t - P n
3-456	4-Bu SO 2	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-BThi)	снх
3-457	4-Bu SO 2	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-458	2-PhSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-(1. i-dioxo-BThi)	t Bu
3-459	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	H	3-(1, 1-dioxo-BThi)	t Bu
3-460 2	- (4-Tol) SOzHNOCHN	H	Н	H	2-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-461 2	- (4-Tol) SOzHNOCHN	H	H	H	3-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-462 4	- (4-Tol) SOzHNOCHN	H	H	Н	2-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-463 4	- (4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	Н	3-(1, 1-dioxo-BThi)	-CH (Ph) Me
3-464	3 – T z	H	H	H	-сн	(4-Br-Ph) Me
					R <sup>5c</sup> =2-(1, 1-dioxo-BThi)	
3-465	4 – T z	H	H	H	-сн	(4-Br-Ph) Me
					$R^{5c} = 2 - (1, 1 - dioxo - BThi)$	
3-466	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2-BT h i z	cHx
3-467	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	3-BThiz	cHx
3-468	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2-BThiz	сНх
3-469	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	3 - B T h i z	сНх
3-470	3 – T z	H	Н	H	2 – BT h i z	-CH (Ph) Me
3-471	3 – T z	H	H	H	3 – BT h i z	-CH (Ph) Me
3-472	4 – T z	H	Н	H	2-BT h i z	1 – E t – P n
3-473	4-Tz	H	Н	Н	3 – BT h i z	1 – E t – P n

3-474	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	Н	Н	2-BTh i z	-CH (Ph) Me
3-475	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	3-BThiz	-CH (Ph) Me
3-476	3-[2-(2-Tol) Ph] SO	HNOC	;			
	·	Н	H	Н	2 – BT h i z	-CH (Ph) Me
3-477	3-[2-(2-Tol) Ph] SO	, HNOC	,			
		Н	H	Н	3-BTh i z	-CH (Ph) Me
3-478	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2 – BT h i z	1 - E t - P n
3-479	2-MeSO <sub>2</sub>	Н.	Н	Н	2 – BT h i z	cHx
3-480	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2-(4-Me-BThiz)	cHx
3-481	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2-BThiz	-CH (Ph) Me
3-482	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н.	3 - BT h i z	1 -E t -P n
3-483	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	3 - BT h i z	cHx
3-484	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	H	3-(5-Me-BThiz)	сНх
3-485	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	3 - BT h i z	-CH (Ph) Me
3-486	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2 - BT h i z	1 - E t - P n
3-487	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н.	H	2-BT h i z	сНх
3-488	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2 - BT h i z	-CH (Ph) Me
3-489	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-BThiz	1 - E t - P n
3-490	4-MeSO <sub>2</sub>	К	H	H	3-BTh i z	cHx
3-491	4-MeSO <sub>2</sub>	H	К	H	3 - BT h i z	-CH (Ph) Me
3-492	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	H	2-BThiz	1 –E t –P n
3-493	2-E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	2 - BT h i z	сНх
3-494	2-EtS02	Н	Н	H	2-(4-Me-BThiz)	сНх
3-495	2-E t SO 2	Н	H	Н	2-BThiz	-CH (Ph) Me
3-496	2-E t SO 2	H	Н	H	3 – BT h i z	1 - E t - P n
3-497	2-EtSO <sub>2</sub>	H	Н	H	3-BTh i z	cHx

3-498	2-EtSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	3-(5-Me-BThiz)	(	сНх
3-499	2 - E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	3 - B T h i z		-CH (Ph) Me
3-500	4 - E t SO 2	H	H	Н	2-BThiz	:	1 – E t – P n
3-501	4-E t SO 2	H	H	Н	2-BThiz	(	: Hx
3-502	4-EtS0 <sub>2</sub>	H	Н	H	2-BTh i z	-	-CH (Ph) Me
3-503	4-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	H	3 - B T h i z	1	l – E t – P n
3-504	4-E t SO <sub>2</sub>	H	H	Н	3 - B T h i z	C	Нх
3-505	4-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3 - B T h i z	-	-CH (Ph) Me
3-506	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H ·	Н	2 - B T h i z	t	Bu
3-507	2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3 - B T h i z	t	Bu
3-508	2-(4-Tol) SOzHNOCHN	H	H	Н	2 - BTh i z	-	·CH (Ph) Me
3-509	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	H	H	Н	3 - BT h i z	-	-CH (Ph) Me
3-510	3 – T z	H	H	H	2-BTh i z	-CH (4	-Br-Ph) Me
3-511	4 – T z	H	H	H	3 – B T h i z	-CH (4	-Br-Ph) Me
3-512	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	2-0xa		сНх
3-513	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	3-0x a		сНх
3-514	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	Н	2-0 x a		сНх
3-515	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	H	H	H	3-0x a		сНх
3-516	3 – T z	H	H	H	2-0xa		-CH (Ph) Me
3-517	3 – T z	H	H	H	3-0x a		-CH (Ph) Me
3-518	4 – T z	H	H	Н -	2-0x a		1 - E t - P n
3-519	4 – T z	H	H	H	3-0x a		1 - E t - P n
3-520	3-(4-Toi) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	Н	2-0 x a		-CH (Ph) Me
3-521	3-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOC	Н	H	H	3-0 x a		-CH (Ph) Me
3-522	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	HNOC					
		H	Н	Н	2-0 x a		-CH (Ph) Me

PCT/JP98/02531

WO 98/56757

3-523	3 - [2-(2-To1) Ph] SO <sub>2</sub> HNOC									
		Н	Н	H	3-0x a	-CH (Ph) Me				
3-524	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2-0x a	1 - E t - P n				
3-525	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2-0xa	сНх				
3-526	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-(4-Me-Oxa)	cHx				
3-527	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2-0xa	-CH (Ph) Me				
3-528	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-0 x a	1 – E t – P n				
3-529	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	3-0xa	cHx				
3-530	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	Н	3-(5-Me-0xa)	сНх .				
3-531	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Ή	Н	3-0x a	-CH (Ph) Me				
3-532	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2-0xa	1 -E t -P n				
3-533	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	2-0xa	сНх				
3-534	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2-0 x a	-CH (Ph) Me				
3-535	4-MeSO <sub>2</sub>	Н.	H	Н	3-0x a	1 -E t -P n				
3-536	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-0xa	сНх				
3-537	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3-0xa	-CH (Ph) Me				
3-538	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2-0xa	1 -E t -P n				
3-539	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2-0xa	cHx				
3-540	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2-(4-Me-0xa)	сНх				
3-541	2-E t SO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-0xa	-CH (Ph) Me				
3-542	2-E t SO <sub>2</sub>	H	H	Н	3-0xa	1 -E t -P n				
3-543	2-E t SO <sub>2</sub>	H	Н	H	3-0xa	сНх				
3-544	2-E t SO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3-(5-Me-Oxa)	сНх				
3-545	2-Et SO2	Н	Н	H	3-0xa	-CH (Ph) Me				
3-546	4-Et SO2	Н	Н	Н	2-0 x a	1 - E t - P n				
3-547	4-E t SO <sub>2</sub>	Н	H	H	2-0xa	снх				

· January

3-548	4-Et SO <sub>2</sub>	Н	H	H	2-0x a	-CH (Ph) Me
3-549	4-Et SO <sub>2</sub>	H	H	H	3-0x a	1 -E t -P n
3-550	4-Et SO <sub>2</sub>	H	H	Н	3-0x a	сНх
3-551	4-Et SO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3-0x a	-CH (Ph) Me
3-552	2-Ph SO <sub>2</sub>	H	H	Н	2-0x a	t Bu
3-553	2-Ph SO <sub>2</sub>	H	Н	Н	3-0x a	t Bu
3-554	2-(4-To1) SO2HNOCHN	H	H	H	2-0x a	-CH (Ph) Me
3-555	2-(4-Tol) SO <sub>2</sub> HNOCHN	Н	H	Н	3-0x a	-CH (Ph) Me
3-556	3 – T z	Н	H	Н	2-0x a	-CH (4-Br-Ph) Me
3-557	4 – T z	Н	H	H	3-0x a	-CH (4-Br-Ph) Me
3-558	2-(2-MeSO <sub>z</sub> -Ph)	H	H	Н	2 – B0 x a	сНх
3-559	2-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	3 - B0 x a	сНх
3-560	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	2 – B0 x a	cHx
3-561	4-(2-MeSO <sub>2</sub> -Ph)	Н	H	H	3 - B0 x a	сНх
3-562	3 – T z	H	H	Н	2-B0xa	-CH (Ph) Me
3-563	3 – T z	Н	H	Н	3 – B0 x a	-CH (Ph) Me
3-564	4-Tz	H	H	H	2-B0 x a	1 – E t – P n
3-565	4 – T z	H	H	H	3-B0 x a	1 - E t - P n
3-566	3-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	2 – B0 x a	-CH (Ph) Me
3-567	3-(4-To1) SO <sub>2</sub> HNOC	H	H	H	3-B0 x a	-CH (Ph) Me
3-568	3-[2-(2-Tol) Ph] SO <sub>2</sub>	HNO	2			
		H	Н	Н	2-B0 x a	-CH (Ph) Me
3-569	3-[2-(2-To1) Ph] SO <sub>2</sub>	HNO	2			
		Н	H	Н	3 – B0 x a	-CH (Ph) Me
3-570	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2 – B0 x a	1 – E t – P n
3-571	2-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2 - B0 x a	снх

3-572	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2-(4-Me-BOxa)	сНх
3-573	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2 – BO x a	-CH (Ph) Me
3-574	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	3 – B O x a	1 – E t – P n
3-575	2-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 - B 0 x a	cHx
3-576	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	3-(5-Me-BOxa)	cHx
3-577	2-MeSO <sub>2</sub>	Н	H	H	3 - BO x a	-CH (Ph) Me
3-578	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2-B0xa	1 - E t - P n
3-579	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	2 - BOx a	c Hx
3-580	4-MeSO <sub>2</sub>	H	H	H	2 - B 0 x a	-CH (Ph) Me
3-581	4-MeSO <sub>2</sub>	Н	Н	Н	3 - B O x a	1 -E t -P n
3-582	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	3 - B O x a	сНх
3-583	4-MeSO <sub>2</sub>	H	Н	Н	3 - BO x a	-CH (Ph) Me
3-584	2-EtSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2 – BO x a	1 -E t -P n
3-585	2-EtSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2 - B O x a	сНх
3-586	2-EtSO <sub>2</sub>	H	Н	H	2-(4-Me-BOxa)	сНх
3-587	2-EtSO <sub>2</sub>	H	H	Н	2 - B O x a	-CH (Ph) Me
3-588	2-E t SO <sub>2</sub>	H	H	H	3 – B O x a	1 - E t - P n
3-589	2-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	3-B0xa	c H x
3-590	2-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3-(5-Me-BOxa)	сНх
3-591	2-EtSO <sub>2</sub>	H	H	H	3 – B0 x a	-CH (Ph) Me
3-592	4-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	H	2-B0xa	1 -E t -P n
3-593	4-EtSO <sub>2</sub>	Н	Н	H	2 - B O x a	сНх
3-594	4-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2 – BO x a	-CH (Ph) Me
3-595	4-E t SO 2	Н	Н	H	3 – BO x a	1 - E t - P n
3-596	4-EtSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3 – B 0 x a	сНх
3-597	4-Et.SO <sub>2</sub>	Н	H	H	3 – B0 x a	-CH (Ph) Me

3-598 2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	2-B0 x a	t Bu
3-599 2-PhSO <sub>2</sub>	Н	H	Н	3-B0xa	t Bu
3-600 2-(4-Tol) SO <sub>2</sub>	ниосни н	H	Н	2 - B0 x a	-CH (Ph) Me
3-601 2-(4-Tol) SO <sub>2</sub>	ниосни н	H	Н	3-B0xa	-CH (Ph) Me
3-602 3-Tz	Н	H	Н	2-B0xa	-CH (4-Br-Ph) Me
3-603 4-Tz	Н	Н	H	3 - B0 x a	-CH (4-Br-Ph) Me

また、上記表において、一般式(I)を有するベンジルアミン類において好適な化合物としては、

化合物番号[-1、1-3、1-4、1-5、1-6、1-87、1-125、1-176、1-236、1-266 , 1-366 , 1-367 , 1-410 , 1-417 , 1-418 , 1-427 , 1-442 , 1-444 , 1-447 , 1-461 , 1-467 , 1-489 , 1-503 , 1-510 , 1-518 , 1-525 , 1-527 , 1-529 , 1-530 , 1-550 , 1-568 , 1-572 , 1-575 , 1-586 , 1-587 , 1-593 , 1-616 , 1-617 , 1-633 , 1-637 , 1-638 , 1-639 , 1-640 , 1-641 , 1-643 , 1-654 , 1-655 , 1-665 , 1-667 , 1-669 , 1-670 , 1-675 , 1-677 , 1-679 , 1-687 , 1-696 , 1-705 , 1-707 , 1-709 , 1-710 , 1-711 , 1-712 , 1-767 , 1-768 , 1-769 , 1-771 , 1-775 , 1-782 , 1-784 , 1-786 , 1-802 , 1-811 , 1-815 \ 1-816 \ 1-820 \ 1-843 \ 1-847 \ 1-853 \ 1-873 \ 1-875 \ 1-876 \ 1-878 , 1-910 , 1-927 , 1-931 , 1-945 , 1-946 , 1-952 , 1-994 , 1-1014, 1-1019, 1-1028, 1-1035, 1-1077, 1-1097, 1-1110, 1-1160, 1-1172, 1-1174, 1-1177, 1-1180, 1-1193, 1-1195, 1-1196, 1-1202, 1-1264, 1-1267, 1-1270, 1-12701285, 1-1346, 1-1387, 1-1456, 1-1458, 1-1461, 1-1477, 1-1512, 1-1522, 1-15121609, 1-1645, 1-1649, 1-1697, 1-1739, 1-1754, 1-1769, 1-1775, 1-17801782, 2-15, 2-18, 2-21, 2-24, 2-28, 2-31, 2-32, 2-94, 2-98, 2-119, 2-122 , 2-13i , 2-136 , 2-140 , 2-144 , 2-147 , 2-152 , 2-214 , 2-220 , 2-22

9 、 2-242 、 2-247 、 2-248 、 2-255 、 2-260 、 2-274 . 2-276 、 2-290 、 2-29

7 、2-311 、2-315 、2-320 、2-339 、2-341 、2-344 、2-357 、2-360 、2-366 6 、2-375 、2-377 、2-399 、2-404 、2-405 、2-406 、2-408 、2-412 、2-42 2 、2-426 、2-447 、2-449 、2-454 、2-472 、2-499 、2-504 、3-7 、3-71、3-77、3-83、3-86、3-89、3-90、3-91、3-100 、3-120 、3-132 、3-135 、3-14 1 、3-144 、3-153 、3-163 、3-165 、3-171 、3-173 、3-196 、3-215 、3-22 3 、3-228 、3-237 、3-242 、3-243 、3-245 、3-263 、3-270 、3-289 、3-29 8 、3-301 、3-306 、3-319 、3-323 、3-338 、3-344 、3-347 、3-362 、3-40 2 、3-410 、3-423 、3-437 、3-451 、3-453 、3-456 、3-464 、3-466 、3-47 0 、3-488 、3-510 、3-562 および3-573 の化合物をあげることができ、

更に好適な化合物として、

化合物番号1-410、1-417、1-427、1-447、1-489、1-510、1-530、1-550、1-568、1-572、1-587、1-593、1-616、1-617、1-640、1-669、1-675、1-677、1-679、1-687、1-696、1-711、1-712、1-786、1-802、1-811、1-815、1-816、1-820、1-843、1-847、1-853、1-931、1-945、1-1019、1-1035、1-1077、1-1097、1-1160、1-1177、1-1180、1-1202、1-1267、1-1461、1-1512、1-1522、1-1645、1-1739、1-1754、2-15、2-18、2-21、2-24、2-242、2-247、2-255、2-320、2-344、2-399、2-404、2-405、2-406、2-408、2-412、2-422、2-426、2-449、2-504、3-7、3-71、3-77、3-83、3-89、3-91、3-141、3-153、3-223、3-237、3-242、3-245、3-298、3-338、3-344、3-347、3-402、3-410、3-423、3-464、3-488、3-510、3-562 および3-573 の化合物をあげることができ、

特に好適な化合物としては、

化合物番号 $i-417:N-(1-フェニルエチル)-(フェニル-[6-ヒドロキシ-4-メトキシ-2-(1H-テトラゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン、$ 

化合物番号1-447 : N - (1 - エチルペンチル) - {フェニル- [3 - (1 H -

⊑় কহাৰ সভ

テトラゾールー5ーイル)フェニル]メチルトアミン、

化合物番号1-530 :  $N-(1-エチルペンチル)-\{7==n-[4-(1H-F)]$  テトラゾールー5-イル) フェニル] メチル $\}$  アミン、

化合物番号 1-572 :  $N-(1-フェニルエチル)-{フェニル-[4-(1H-F)-5-72]}$  メチル N-(1-7) アミン、

化合物番号 $1-587:N-(1-7ェニルエチル)-\{(4-メトキシフェニル)$ -  $[4-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン、$ 

化合物番号1-640: N-(1-フェニルエチル)-[フェニル-(3-メチルスルホニルカルバモイルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号 1-679 : N-(1-エチルペンチル)-[フェニル-(3-N-トシルカルバモイルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号1-687: N-シクロヘキシル-[フェニル-(3-N-トシルカルバモイルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号1-696 : N-(1-フェニルエチル)-[フェニルー(3-N-トシルカルバモイルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号  $1-802: N-(1-フェニルエチル)-\{フェニル-[3-(2-(2-3) + 2-3) + 2-3) + 2-3 + 3$ 

化合物番号1-815 :  $N-(1-フェニルエチル)-\{フェニル-[3-(2-(3-メチルフェニル) フェニル) スルホニルカルパモイルフェニル] メチル} ァミン、$ 

化合物番号1-820 :  $N-(1-フェニルエチル)-\{フェニル-[3-(2-(4-メチルフェニル) フェニル) スルホニルカルバモイルフェニル] メチル} アミン、$ 

4. Sanday . 20.

化合物番号1-847 : N - (1 - フェニルエチル) - {フェニル- [4 - (2 - (2 - (2 - メチルフェニル) フェニル) スルホニルカルバモイルフェニル] メチル} アミン、

化合物番号1-853:N-(1-7)ェニルエチル) $-{7}$ ェニルー[4-(2-(4-3))] メチルフェニル)フェニル)スルホニルカルバモイルフェニル[3] メチル[3] アミン、

化合物番号1-1177:N-(インダン-1-イル)-[フェニル-(2-エチルスルホニルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号1-1180:N-(2-フェニルエチル)-[フェニルー(2-エチルスルホニルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号1-1512: N-tert-プチル-[フェニル-(2-フェニルスルホニルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号 $1-1739: N-\{2-[1-フェニル-1-(N-1-フェニルエチル) アミノ] メチル} フェニル-N'-トシルウレア、$ 

化合物番号 2-255 : N - (1 - フェニルエチル) - (1 - ナフチルー [4 - (1 H - テトラゾール - 5 - イル) フェニル] メチル} アミン、

化合物番号3-223 : N-  $\begin{bmatrix} 1-(4-プロモフェニル)$  エチル $\end{bmatrix}$  -  $\{(1,1-3)$  ジオキソチオフェン- 2- イル $\}$  -  $\{(1,1-3)$  -  $\{(1,1-3)$  -  $\{(1,1-3)$  -  $\{(1,1-3)$  -  $\{(1,1-3)$  -  $\{(1,1-3)$  -  $\{(1,1-3)$  -  $\{(1,1-3)$  -  $\{(1,1-3)\}$  -  $\{(1,1-3)$  -  $\{(1,1-3)\}$  -  $\{(1,1-3)\}$  -  $\{(1,1-3)\}$  -  $\{(1,1-3)\}$  -  $\{(1,1-3)\}$  -  $\{(1,1-3)\}$  -  $\{(1,1-3)\}$  -  $\{(1,1-3)\}$  -  $\{(1,1-3)\}$  -  $\{(1,1,1-3$ 

化合物番号3-298 : N-(1-7) : N

化合物番号3-338 :  $N-[1-(4-プロモフェニル) エチル] - \{2-インド リル-[3-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン、$ 

化合物番号3-423 : N-シクロヘキシル-[(1, 1-ジオキシベンゾチオフェン-3-イル)-(2-メチルスルホニルフェニル)メチル] アミン、

化合物番号3-464 : N-[1-(4-プロモフェニル) エチル]  $-[(1, 1- ジオキシベンゾチオフェン-2-イル) - [3-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン、$ 

化合物番号3-510 : N - [1-(4-プロモフェニル) エチル] -  $\{2-ペンゾチアゾリル-[3-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル <math>\}$  アミンおよび

化合物番号 $3-562:N-(1-フェニルエチル)-\{3-ペンゾオキサゾリルー [3-(1H-テトラゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン の化合物をあげることができる。$ 

また、上記表において、本発明の胆汁酸トランスポーター阻害剤の有効成分として含有される、一般式(II)を有するベンジルアミン類において好適な化合物としては、

化合物番号!-1、1-3、1-4、1-5、1-6、1-87、1-125、1-176、1-236、1-

· (1) / (4) (4)

```
266 . 1-366 . 1-367 . 1-410 . 1-417 . 1-418 . 1-427 . 1-442 . 1-444 . 1-
447 , 1-461 , 1-467 , 1-489 , 1-503 , 1-510 , 1-518 , 1-525 , 1-527 , 1-
529 , 1-530 , 1-550 , 1-568 , 1-572 , 1-575 , 1-586 , 1-587 , 1-593 , 1-
616 , 1-617 , 1-633 , 1-637 , 1-638 , 1-639 , 1-640 , 1-641 , 1-643 , 1-
654 . 1-655 . 1-665 . 1-667 . 1-669 . 1-670 . 1-675 . 1-677 . 1-679 . 1-
687 , 1-696 , 1-705 , 1-707 , 1-709 , 1-710 , 1-711 , 1-712 , 1-767 , 1-
768 , 1-769 , 1-771 , 1-775 , 1-782 , 1-784 , 1-786 , 1-802 , 1-811 , 1-
815 , 1-816 , 1-820 , 1-843 , 1-847 , 1-853 , 1-873 , 1-875 , 1-876 , 1-
878 . 1-879 . 1-881 . 1-884 . 1-910 . 1-927 . 1-931 . 1-945 . 1-946 . 1-
952 . 1-967 . 1-968 . 1-969 . 1-972 . 1-975 . 1-994 . 1-1014 . 1-1019 . 1-
1028, 1-1035, 1-1051, 1-1053, 1-1055, 1-1067, 1-1068, 1-1077, 1-1097, 1-
1110, 1-1133, 1-1135, 1-1138, 1-1150, 1-1153, 1-1160, 1-1172, 1-1174, 1-
1177, 1-1180, 1-1193, 1-1195, 1-1196, 1-1202, 1-1219, 1-1220, 1-1222, 1-
1237, 1-1264, 1-1267, 1-1270, 1-1285, 1-1305, 1-1318, 1-1346, 1-1387, 1-1318
1392, 1-1400, 1-1409, 1-1410, 1-1411, 1-1412, 1-1456, 1-1458, 1-1461, 1-
1477、1-1512、1-1522、1-1609、1-1645、1-1649、1-1697、1-1739、1-1754、1-
1769. 1-1775. 1-1780. 1-1782. 2-15. 2-18. 2-21. 2-24. 2-28. 2-31. 2-32.
2-94, 2-98, 2-119, 2-122, 2-131, 2-136, 2-140, 2-144, 2-147, 2-15
 2 \cdot 2 - 214 \cdot 2 - 220 \cdot 2 - 229 \cdot 2 - 242 \cdot 2 - 247 \cdot 2 - 248 \cdot 2 - 255 \cdot 2 - 260 \cdot 2 - 27
 4 , 2-276 , 2-290 , 2-297 , 2-311 , 2-315 , 2-320 , 2-339 , 2-341 , 2-34
 4 、 2-357 、 2-360 、 2-366 、 2-375 、 2-377 、 2-399 、 2-404 、 2-405 、 2-40
 6 \ 2-408 \ 2-412 \ 2-422 \ 2-426 \ 2-447 \ 2-449 \ 2-454 \ 2-472 \ 2-49
 9, 2-504, 3-7, 3-71, 3-77, 3-83, 3-86, 3-89, 3-90, 3-91, 3-100, 3-12
 0 , 3-132 , 3-135 , 3-141 , 3-144 , 3-153 , 3-163 , 3-165 , 3-171 , 3-17
 3 , 3-196 , 3-201 , 3-215 , 3-223 , 3-228 , 3-237 , 3-242 , 3-243 , 3-24
\cdot 5 , 3-250 , 3-263 , 3-270 , 3-289 , 3-298 , 3-301 , 3-306 , 3-319 , 3-32
```

3 , 3-338 , 3-344 , 3-347 , 3-352 , 3-362 , 3-374 , 3-402 , 3-410 , 3-42

3 , 3-437 , 3-451 , 3-453 , 3-456 , 3-464 , 3-466 , 3-470 , 3-488 , 3-51

0、3-562 および3-573 の化合物をあげることができ、

更に好適な化合物として、

化合物番号1-410、1-417、1-427、1-447、1-489、1-510、1-530、1-550

1-568 . 1-572 . 1-587 . 1-593 . 1-616 . 1-617 . 1-640 . 1-669 . 1-675

1-677 . 1-679 . 1-687 . 1-696 . 1-711 . 1-712 . 1-786 . 1-802 . 1-811

1-815 , 1-816 , 1-820 , 1-843 , 1-847 , 1-853 , 1-879 , 1-881 , 1-884

1-931 , 1-945 , 1-1019, 1-1035, 1-1077, 1-1097, 1-1133, 1-1135, 1-1138

, 1-1150, 1-1160, 1-1177, 1-1180, 1-1202, 1-1267, 1-1411, 1-1412, 1-1461

1-1512, 1-1522, 1-1645, 1-1739, 1-1754, 2-15, 2-18, 2-21, 2-24, 2-242

. 2-247 . 2-255 . 2-320 . 2-344 . 2-399 . 2-404 . 2-405 . 2-406 . 2-408

2-412, 2-422, 2-426, 2-449, 2-504, 3-7, 3-71, 3-77, 3-83, 3-89,

3-91、3-141、3-153、3-223、3-237、3-242、3-245、3-298、3-338、3-344、3-347、3-402、3-410、3-423、3-464、3-488、3-510、3-562 およ

び3-573 の化合物をあげることができ、

特に好適な化合物としては、

化合物番号1-417 : N- (1-フェニルエチル) -  ${フェニル-[6-ヒドロキシ-4-メトキシ-2-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン、$ 

化合物番号 1-489 : N - (1-7) に 1 + 1 に 1

化合物番号 $I-572:N-(1-フェニルエチル)-{フェニル-[4-(1H-F)-1] メチル}アミン、$ 

化合物番号1-587 :  $N-(1-7ェニルエチル)-\{(4-メトキシフェニル)$ -  $[4-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン、$ 

化合物番号1-640: N-(1-フェニルエチル)-[フェニル-(3-メチルスルホニルカルバモイルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号1-679: N-(1-エチルペンチル)-[フェニル-(3-N-トシルカルバモイルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号1-687: N-シクロヘキシルー [フェニル-(3-N-トシルカルバモイルフェニル) メチル] アミン、

化合物番号1-696 : N-(1-フェニルエチル)-[フェニル-(3-N-トシルカルバモイルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号1-815 : N-(1-フェニルエチル)- {フェニル-[3-(2-(3-メチルフェニル)フェニル)スルホニルカルバモイルフェニル]メチル}アミン、

化合物番号1-820 :  $N-(1-フェニルエチル)-\{フェニル-[3-(2-(4-メチルフェニル) フェニル) スルホニルカルバモイルフェニル] メチル}アミン、$ 

化合物番号1-847 : N - (1 - フェニルエチル) - {フェニル- [4 - (2 - (2 - (2 - メチルフェニル) フェニル) スルホニルカルバモイルフェニル] メチル} アミン、

化合物番号 $I-853:N-(1-フェニルエチル)-{フェニル-[4-(2-(4-メチルフェニル)フェニル)スルホニルカルバモイルフェニル]メチル}ア$ 

ミン、

化合物番号I-II38:N-(1-エチルペンチル)-[フェニル-(2-エチルスルホニルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号I-1177: N-(インダン-1-イル)-[フェニル-(2-エチルスルホニルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号!-!180:N-(2-フェニルエチル)-[フェニル-(2-エチルスルホニルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号1-1512: N-tert-ブチル-[フェニル-(2-フェニルスルホニルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号 $1-1739: N-\{2-[1-フェニル-1-(N-1-フェニルエチル) アミノ] メチル} フェニル-N'-トシルウレア、$ 

化合物番号1-1754:  $N-\{2-[1-(4-メトキシフェニル)-1-(N-1-2-1)\}$  アミノ] メチル} フェニルN ートシルウレア、

化合物番号 $2-15:N-(1-エチルペンチル)-\{2-インデニル-[3-(1+1)] + 15:N-(1-1) - 15:N-(1-$ 

化合物番号 2-242 :  $N-(1-エチルペンチル)-\{1-ナフチル-[3-(1-ナフチル-5-イル)] メチル <math>\{1-ナフチル-5-4\}$  アミン、

化合物番号2-255: N-(1-フェニルエチル)-{1-ナフチル-[4-(1 H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン、

化合物番号3-223 : N - [1-(4-プロモフェニル) エチル $]-{(1, 1- ジオキソチオフェン-2-イル)}-[3-(1H-テトラゾール-5-イル)]$ フェニル[3-(1H-テトラゾール-5-イル)]フェニル[3-(1H-テトラゾール-5-イル)]

化合物番号3-237 : N- (1-エチルペンチル) - (2-チアゾリル- [3-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン、

化合物番号3-242 : N-(1-フェニルエチル)- (3-チアゾリル-[3-(1H-テトラゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン、

化合物番号3-338: N-[1-(4-プロモフェニル) エチル] - (2-インドリル-[3-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン、

化合物番号3-423: N-シクロヘキシルー[(1, 1-ジオキシベンゾチオフェン-3-イル)-(2-メチルスルホニルフェニル)メチル]アミン、

化合物番号3-464 : N - [1-(4-プロモフェニル) エチル $]-\{(1,1- ジオキシベンゾチオフェン-2- イル)$  - [3-(1H-テトラゾール-5- イル) フェニル] メチル $\}$  アミン、

化合物番号 3-510 : N - [1-(4-プロモフェニル) エチル] -  $\{2-ベンゾチアゾリル -$  [3-(1H-テトラゾール - 5-イル) フェニル] メチル} アミンおよび

化合物番号3-562 : N - (1 - フェニルエチル) - {3-ベンゾオキサゾリルー [3- (1 H-テトラゾール- 5-イル) フェニル] メチル} アミン の化合物をあげることができる。

本発明の一般式(II)を有する化合物は、以下に示す方法に従って容易に製造できる。また、本発明の一般式(I)を有する化合物においても、一般式(II)を有する化合物を製造する方法と同様の方法で製造することができる。

A法

B法

$$R^{3a}$$
  $Ar-SR^{10}$   $R^{4a}$   $R^{2a}$   $R^{2a}$   $R^{2a}$   $R^{4}$   $R^{2a}$   $R^{4}$   $R^{5}$   $R^{5}$ 

$$R^{3a}$$
  $SR^{10}$   $R^{4a}$   $R^{4a}$   $R^{2a}$   $R^{4a}$   $R^{2a}$   $R^{4a}$   $R^{5}$   $R^{5}$ 

上記の製法において、記載されている化学式中、R¹、R²、R³、R⁴、R⁵ およびR⁶ は前述したものと同意義を示し、R²\*、R³\*およびR⁴\*は、それぞれの基に含まれるアミノ基が保護されてもよいアミノ基である他それぞれR²、R³ およびR⁴ と同意義を示し、R⁰は、C₁ - C₀ アルキル基または置換基群βから選択される基で1万至3個置換されてもよいC₀ - C₁₀アリール基を示し、R¹°はC₁ - C₀ アルキル基を示し、A r は置換基群αから選択される基で1万至2個置換されてもよいC₀ - C₁₀アリール基を示し、R¹°はC₁ - C₀ アルキル基を示し、A r は置換基群αから選択される基で1万至2個置換されてもよいC₀ - C₁₀アリール基を示し、T z は、テトラゾリル基を示す。

アミノ基の保護基は、有機合成化学の分野で通常使用されているものなら、特に制限されず、例えば、 t ープトキシカルポニル基:ベンジル、メチルベンジル、メトキシベンジル、フルオロベンジル、クロロベンジルのようなC、ーC。アルキル、C、ーC。アルコキシもしくはハロゲンで置換されていてもよいベンジル基:ベンジルオキシカルポニル、メチルベンジルオキシカルポニル、メトキシベンジルオキシカルポニル、フルオロベンジルオキシカルポニル、クロロベンジルオキシカルポニルのようなC、ーC。アルキル、C、ーC。アルコキシもしくはハロゲンで置換されていてもよいベンジルオキシカルボニル基;またはクロロアセチル、プロモアセチル、ヨウドアセチルのようなハロゲノアセチル基;であり、好適には、tープトキシカルボニル基、クロロアセチル基、プロモアセチル基またはヨウドアセチル基であり、更に好適には、tープトキシカルボニル基またはローメトキシベンジルオキシカルボニル基であり、特に好適には、tープトキシカルボニル基である。

A法は、化合物(II)を製造する方法である。

第A1工程は、一般式(V)を有する化合物を製造する工程で、不活性溶媒中、一般式(III)を有する化合物と一般式(IV)を有する化合物またはその酸付加塩(例えば、塩酸塩、硝酸塩、硫酸塩のような鉱酸塩)を反応させること

- 15 - - 12 th. There

により行われ、例えば、p-トルエンスルホン酸のような有機スルホン酸を触媒 として加熱縮合する方法または四塩化チタンのようなルイス酸を用いて縮合する 方法により行われる。

上記反応に使用される不活性溶媒は、反応に関与しないものであれば特に限定はされず、例えば、ヘキサン、シクロヘキサン、ベンゼン、トルエン、キシレンのような炭化水素類;ジクロロメタン、1,2ージクロロエタン、四塩化炭素のようなハロゲン化炭化水素類;メタノール、エタノールのようなアルコール類;エーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類;アセトンのようなケトン類;N、Nージメチルホルムアミド、N、Nージメチルアセトアミド、Nーメチルー2ーピロリドン、ヘキサメチルホスホルアミドのようなアミド類;ジメチルスルホキシドのようなスルホキシド類;である。有機スルホン酸を触媒として加熱縮合する場合、好適には炭化水素類(特に好適にはキシレン)である。ルイス酸を用いて縮合する場合、好適にはハロゲン化炭化水素類(特に好適にはジクロロメタン)である。

また、上記反応において、化合物(IV)が酸付加塩である場合、塩基を用いて反応させることができる。そのような塩基は、例えば、トリエチルアミン、Nーメチルモルホリン、ピリジン、4ージメチルアミノピリジンのような有機アミン類;炭酸水素ナトリウム、炭酸水素カリウムのようなアルカリ金属炭酸水素塩;炭酸ナトリウム、炭酸カリウムのようなアルカリ金属炭酸塩;であり、好適には有機アミン類(特に好適にはトリエチルアミン)である。

反応温度は、原料化合物、塩基、溶媒の種類等によって異なるが、通常-20 ℃乃至200℃であり、ルイス酸を用いて縮合する場合、好適には10℃乃至4 0℃であり、有機スルホン酸を触媒として加熱縮合する場合、好適には50℃乃 至150℃である。

反応時間は、原料化合物、塩基、溶媒、反応温度等により異なるが、通常15 分乃至48時間であり、好適には、1時間乃至30時間である。 in and the

反応終了後、本反応の目的化合物(V)は常法に従って、反応混合物から採取される。例えば、反応混合物を適宜中和し、又、不容物が存在する場合には濾過により除去した後、水と酢酸エチルのような混和しない有機溶媒を加え、目的化合物を含む有機層を分離し、水等で洗浄後、無水硫酸マグネシウム等で乾燥後、溶剤を留去することによって得られる。得られた目的化合物は必要ならば、常法、例えば再結晶、再沈殿等の通常、有機化合物の分離精製に慣用されている方法を適宜組合せ、クロマトグラフィーを応用し、適切な溶離剤で溶出することによって分離、精製することができる。

第A2工程は、化合物(II)を製造する工程で、不活性溶媒中、化合物(V)を還元した後、得られた化合物のアミノ基の保護基を除去することにより行われる。

上記反応に使用される不活性溶媒は、反応に関与しないものであれば特に限定はされず、例えば、前記第A1工程で使用されるものと同様であり、好適にはアルコール類またはエーテル類(特に好適には、メタノールまたはテトラヒドロフラン)である。

上記反応に使用される還元剤は、例えば、水素化ホウ素ナトリウム、水素化ホウ素リチウム、水素化シアノホウ素ナトリウムのような水素化ホウ素アルカリ金属類:水素化ジイソブチルアルミニウム、水素化アルミニウムリチウム、水素化トリエトキシアルミニウムリチウムのような水素化アルミニウム化合物:であり、好適には水素化ホウ素アルカリ金属類(特に好適には水素化シアノホウ素ナトリウム)である。

反応温度は、原料化合物、使用される還元剤、溶媒の種類等によって異なるが 、通常、-20℃乃至150℃であり、好適には10℃乃至80℃である。

反応時間は、原料化合物、使用される還元剤、溶媒、反応温度等により異なるが、通常、15分乃至24時間であり、好適には、30分乃至16時間である。

アミノ基の保護基は、上記の反応後、有機合成化学の分野で通常使用される方

法により除去される。

保護基が、 t ーブトキシカルボニル基、メトキシベンジル基またはメトキシベンジルオキシカルボニル基である場合は、相当する化合物を不活性溶剤(例えば、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類、ジクロロメタン、1, 2 ージクロロエタンのようなハロゲン化炭化水素類、ベンゼン、トルエン、キシレンのような芳香族炭化水素類、好適には、エーテル類)中、酸(例えば、塩酸、硫酸、硝酸のような鉱酸、酢酸、トリフルオロ酢酸、メタンスルホン酸、p-トルエンスルホン酸のような有機酸等、好適には、塩酸)と、0℃乃至50℃(好適には、室温付近)で、30分乃至5時間(好適には、1時間乃至2時間)反応することにより、保護基が除去される。

また、保護基がハロゲノアセチル基である場合は、相当する化合物を不活性溶剤(例えば、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミドのようなアミド類、ジメチルスルホキシドのようなスルホキシド類等、好適には、アミド類)中、チオウレアと、0℃乃至50℃(好適には、室温付近)で、30分乃至5時間(好適には、1時間乃至2時間)反応することにより、保護基が除去される。

さらにまた、保護基が、置換されていてもよいペンジル基または置換されていてもよいペンジルオキシカルボニル基である場合は、相当する化合物を不活性溶剤(例えば、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類、メタノール、エタノールのようなアルコール類、好適には、アルコール類)中、接触還元触媒(例えば、パラジウムー炭素、酸化白金等)の存在下、水素(好適には、1乃至3気圧)と、0℃乃至50℃(好適には、室温付近)で、30分乃至10時間(好適には、1時間乃至5時間)反応することにより、保護基が除去される。

反応終了後、本反応の目的化合物(II)は常法に従って、反応混合物から採取される。例えば、反応混合物を適宜中和し、又、不溶物が存在する場合には濾過により除去した後、水と酢酸エチルのような混和しない有機溶媒を加え、目的

化合物を含む有機層を分離し、水等で洗浄後、無水硫酸マグネシウム等で乾燥後、溶剤を留去することによって得られる。得られた目的化合物は必要ならば、常法、例えば再結晶、再沈殿等の通常、有機化合物の分離精製に慣用されている方法を適宜組合せ、クロマトグラフィーを応用し、適切な溶離剤で溶出することによって分離、精製することができる。

B法は、化合物(II)において、 $R^1$ がテトラゾリル基である化合物(II d)および $R^1$ がテトラゾリル基で置換された $C_8$   $-C_{10}$ アリール基である化合物(II e)を製造する方法である。

第B1工程は、一般式(IId)を有する化合物を製造する工程で、不活性溶媒中、一般式(VI)を有する化合物とアジド化合物を反応させた後、得られた化合物のアミノ基の保護基を除去することにより行われる。

上記反応に使用される不活性溶媒は、反応に関与しなければ特に限定されず、例えば、ヘキサン、シクロヘキサン、ベンゼン、トルエン、キシレンのような炭化水素類;ジクロロメタン、1、2-ジクロロエタン、四塩化炭素のようなハロゲン化炭化水素類;ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類;アセトニトリルのようなニトリル類;N,N-ジメチルホルムアミド、N,N-ジメチルアセトアミド、N-メチル-2-ピロリドン、ヘキサメチルホスホルアミドのようなアミド類;ジメチルスルホキシドのようなスルホキシド類;であり得、好適には炭化水素類(特に好適にはトルエン)である。

上記反応に使用されるアジド化合物は、例えば、リチウムアジド、ナトリウムアジド、カリウムアジドのようなアルカリ金属アジド類:マグネシウムアジド、カルシウムアジドのようなアルカリ土類金属アジド類:トリメチルシリルアジドのようなトリCューC。アルキルシリルアジド類;トリメチル錫アジドのようなトリCューC。アルキル錫アジド類;であり、好適にはアルカリ金属アジド類(特に好適にはナトリウムアジド)である。

また上記反応に於て、アジド化合物は単独で用いる他、例えば、塩化アルミニ

ウム、塩化第2錫、トリーnーブチル錫クロライド、塩化亜鉛、塩化チタン、トリフルオロボランージエチルエーテル複合体のようなルイス酸、塩化アンモニウム、塩化テトラメチルアンモニウムのようなアンモニウム塩類、メタンスルホン酸、エタンスルホン酸のようなスルホン酸類、塩化リチウムなどのアルカリ金属塩化物類、トリエチルアミン塩酸塩のようなアミン塩類と併用してもよく、好適にはルイス酸(特に好適にはトリーnープチル錫クロライド)である。

反応温度は、原料化合物、使用されるアジド化合物、溶媒の種類等により異なるが、通常20℃乃至200℃(好適には、50℃乃至150℃)である。

反応時間は、原料化合物、使用されるアジド化合物、溶媒、反応温度等により 異なるが、通常15分乃至24時間(好適には、30分乃至16時間)である。

アミノ基の保護基の除去は、上記の反応後、前記A法第A2工程の後段と同様 に行われる。

反応終了後、本反応の目的化合物(IId)は常法に従って、反応混合物から 採取される。例えば、反応混合物を適宜中和し、又、不溶物が存在する場合には 濾過により除去した後、水と酢酸エチルのような混和しない有機溶媒を加え、目 的化合物を含む有機層を分離し、水等で洗浄後、無水硫酸マグネシウム等で乾燥 後、溶剤を留去することによって得られる。得られた目的化合物は必要ならば、 常法、例えば再結晶、再沈殿等の通常、有機化合物の分離精製に慣用されている 方法を適宜組合せ、クロマトグラフィーを応用し、適切な溶離剤で溶出すること によって分離、精製することができる。

第B2工程は、一般式(IIe)を有する化合物を製造する工程で、不活性溶媒中、一般式(VII)を有する化合物とアジド化合物を反応させた後、得られた化合物のアミノ基の保護基を除去することにより行われ、本工程は前記B法第B1工程と同様に行われる。

C 法は、化合物 ( I I I ) において、 $R^1$  が、 $C_1$   $-C_6$  アルキルスルホニル基または置換基群  $\beta$  から選択される基で 1 乃至 3 個置換されてもよい  $C_6$   $-C_{10}$  ア

· January Charles .

リールスルホニル基である化合物(IIf)、R<sup>1</sup>がC、一C。アルキルスルホニルで置換されたC。一C<sub>10</sub>アリール基である化合物(IIg)およびR<sup>1</sup>がC 1一C。アルキルスルフィニル基である化合物(IIh)を製造する方法である

第C1工程は、一般式(IIf)を有する化合物を製造する工程で、不活性溶媒中、一般式(VIII)を有する化合物と酸化剤を反応させた後、得られた化合物のアミノ基の保護基を除去することにより行われる。

上記反応に使用される溶媒は、反応に関与しなければ特に限定はされず、例えば、ヘキサン、シクロヘキサン、ベンゼン、トルエン、キシレンのような芳香族
炭化水素類:ジクロロメタン、1、2ージクロロエタン、四塩化炭素のようなハロゲン化炭化水素類;メタノール、エタノール、ロープロパノール、イソプロパノール、ローブタノール、イソプタノール、イソアミルアルコールのようなアルコール類;エーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジメトキシエタンのようなエーテル類:トリフルオロ酢酸のようなハロゲン化脂肪酸類:N、Nージメチルホルムアミド、N、Nージメチルアセトアミド、ヘキサメチルホスホロトリアミドのようなアミド類;ジメチルスルホキシドのようなスルホキシド類;硫酸水のような希釈酸:水酸化ナトリウム水のような希釈塩基:アセトン、メチルエチルケトンのようなケトン類;ピリジンのような有機塩基:アセトニトリルのようなニトリル類;水;であり、好適にはハロゲン化脂肪酸類(特に好適にはトリフルオロ酢酸)である。

上記反応に使用される酸化剤は、通常の酸化反応に使用されるものであれば特に限定はされず、例えば、過マンガン酸カリウム、二酸化マンガンのような酸化マンガン類;四酸化ルテニウムのような酸化ルテニウム類;二酸化ゼレンのようなゼレン化合物;塩化鉄のような鉄化合物;四酸化オスミウムのようなオスミウム化合物;酸化銀のような銀化合物;酢酸水銀のような水銀化合物;酸化鉛、四酢酸鉛のような酸化鉛化合物;クロム酸カリウム、クロム酸一硫酸錯体、クロム

ا مناجة أشاعتي الله

酸ーピリジン錯体のようなクロム酸化合物;アンモニウムセリウムナイトレイト (CAN) のようなセリウム化合物等の無機金属酸化剤;塩素分子、臭素分子、沃素 分子のようなハロゲン分子;過沃素酸ナトリウムのような過沃素酸類;オゾンの ような酸化性気体;過酸化水素水、亜硝酸のような亜硝酸化合物;亜塩素酸カリウム、亜塩素酸ナトリウムのような亜塩素酸化合物;過硫酸カリウム、過硫酸ナトリウムのような過硫酸化合物等の無機酸化剤;t-ブチルヒドロパーオキシドの ようなパーオキシド類;過酸化水素、m-クロロ過安息香酸(mCPBA)、過酢酸のような有機過酸類;トリフェニルメチルカチオンのような安定なカチオン類;次亜塩素酸t-ブチルのような次亜塩素酸化合物;亜硝酸メチルのような亜硝酸エステル類;2、3-ジクロロ-5、6-ジシアノ-p-ペンゾキノン(DDQ) のようなキノン化合物等の有機酸化剤;であり、好適には、パーオキシド類または有機過酸類(特に好適には過酸化水素水またはm-クロロ過安息香酸)である。

反応温度は、原料化合物、使用される酸化剤、溶媒の種類等により異なるが、 通常-20℃乃至100℃(好適には、-10℃乃至50℃)である。

反応時間は、原料化合物、使用される酸化剤、溶媒、反応温度等により異なるが、通常15分乃至24時間(好適には、30分乃至16時間)である。

アミノ基の保護基の除去は、上記の反応後、A法第A2工程の後段と同様に行われる。

反応終了後、本反応の目的化合物(IIf)は常法に従って、反応混合物から 採取される。例えば、反応混合物を適宜中和し、又、不溶物が存在する場合には 濾過により除去した後、水と酢酸エチルのような混和しない有機溶媒を加え、目 的化合物を含む有機層を分離し、水等で洗浄後、無水硫酸マグネシウム等で乾燥 後、溶剤を留去することによって得られる。得られた目的化合物は必要ならば、 常法、例えば再結晶、再沈殿等の通常、有機化合物の分離精製に慣用されている 方法を適宜組合せ、クロマトグラフィーを応用し、適切な溶離剤で溶出すること によって分離、精製することができる。 第C2工程は、一般式(IIg)を有する化合物を製造する工程で、不活性溶媒中、一般式(IX)を有する化合物と酸化剤を反応させた後、得られた化合物のアミノ基の保護基を除去することにより行われ、本工程は、前記C法第C1工程と同様に行われる。

第C3工程は、一般式(IIh)を有する化合物を製造する工程で、不活性溶媒中、一般式(X)を有する化合物と酸化剤を反応させた後、得られた化合物のアミノ基の保護基を除去することにより行われ、本工程は、前記C法第C1工程と同様に行われる。

反応温度は、原料化合物、使用される酸化剤、溶媒の種類等により異なるが、 通常-50℃乃至100℃(好適には、-20℃乃至10℃)であり、反応時間 は、原料化合物、使用される酸化剤、溶媒、反応温度等により異なるが、通常1 5分乃至12時間(好適には、15分乃至5時間)である。

原料化合物(I I I )、(I V)、(V I )、(V I I)、(V I I I)、(V I I I)、(I X) および(X)は、公知か、公知の方法またはそれに類似した方法に従って容易に製造される。 [例えば、Can. J. Chem., 66, 1405 (1988)、J. Chem. Soc., 352 (1949)、Chem. Abstr., 62, 11709 (1965)、J. Am. Chem. Soc.. 98, 2928 (1976)、J. Org. Chem., 47, 34 (1982)等]。

また、原料化合物 (I I I )、 (V I )、 (V I I )、 (V I I I )、 (I X ) および (X) は、以下の方法によっても製造される。

D法

(XVI)

(XIII)

E法

F法

(XIIIa)

G法

$$R^{3a}$$
  $CO_2H$   $R^{4a}$   $R$ 

H法

$$R^{3b}$$
 NH<sub>2</sub>  $R^{4b}$  NHCONHSO<sub>2</sub> $R^{15}$   $R^{4b}$   $R^{4b}$   $R^{2b}$   $R^{4b}$   $R^{2b}$   $R^{2b}$   $R^{5}$  (XIIId) (XXI) (IIIb)

I法

- Se to complete

J法

$$R^{3a}$$
  $SO_3H$   $R^{4a}$   $P^{4a}$   $P$ 

$$R^{3a}$$
  $SO_2NR^{16}R^{17}$   $R^{4a}$   $R^{4a}$   $R^{5}$   $R^{5}$  (IIIe)

K法

192

L法

上記式中、 $R^{2a}$ 、 $R^{3a}$ 、 $R^{4a}$ 、 $R^{6}$  、 $R^{6}$  およびAr は前述したものと同意義を示し、 $R^{2b}$ 、 $R^{3b}$ および $R^{4b}$ は、それぞれの基に含まれるアミノ基が保護されたアミノ基である他それぞれ $R^{2}$  、 $R^{3}$  および $R^{4}$  と同意義を示し、 $R^{6d}$ は、2-4 エニル、2-4 ピロリル、2-4 アゾリル、2-4 オキサゾリル、2-4 アゾリルまたは2-4 アゾリル、2-4 アゾリル 基を示し、 $R^{11}$ は、 $R^{11}$ は  $R^{11}$ は、 $R^{11}$ は  $R^{11}$ 

A SECTION

 $C_{6}$  アルキル基を示し、 $R^{17}$ は、水素原子または $C_{1}$  -  $C_{6}$  アルキル基を示し、D はハロゲン原子を示し、 $A_{1}$  r 1 は、置換基群  $\alpha$  から選択される基で 1 乃至 3 個置換された  $C_{6}$  -  $C_{10}$  アリール基を示す。

 D法は、化合物 (VI)、 (VIII)、 (VIII)、 (IX) および (X)

 を含む化合物 (XV) を製造する方法である。

第D1工程は、化合物(XIII)を製造する工程で、一般式(XI)を有する化合物を、不活性溶媒中(好適には、ヘキサン、シクロヘキサン、ペンゼン、トルエン、キシレンのような炭化水素類)、一般式(XII)を有する化合物と-20℃乃至 200 ℃(好適には、0℃乃至 1500 ℃)で 15 分間乃至 24 時間(好適には、30 分間乃至 16 時間)反応させることにより行われる。

第D2工程は、一般式(XIV)を有する化合物を製造する工程で、化合物(XIII)を、不活性溶媒中、化合物(IV)またはその酸付加塩(例えば、塩酸塩、硝酸塩、硫酸塩のような鉱酸塩)と反応させることにより行われ、本工程は前記A法第A1工程と同様に行われる。

第D3工程は、一般式(XV)を有する化合物を製造する工程で、不活性溶媒中、化合物(XIV)を還元することにより行われ、本工程は前記A法第A2工程と同様に行われる。

第D4工程は、化合物(XIII)を第D1工程とは別途製造する工程で、一般式(XVI)を有する化合物を、不活性溶媒中(好適には、ヘキサン、シクロヘキサン、ベンゼン、トルエン、キシレンのような炭化水素類)、塩基(好適には、nープチルリチウム、tープチルリチウム、フェニルリチウムのような有機リチウム類)の存在下、一般式(XVII)を有する化合物と、一150℃乃至50℃(好適には、一100℃乃至0℃)で15分間乃至24時間(好適には、30分間乃至16時間)反応させることにより行われる。尚、反応の経過とともに発生する酸を補足するために、有機アミン等(好適にはN.N,N',N'ーテトラメチルエチレンジアミン)存在下、反応させることもできる。

. : 47. \* 1

E 法は、化合物 (X I I I) において R <sup>5</sup> が、2 - チエニル、2 - ピロリル、2 - チアゾリル、2 - オキサゾリル、2 - ベンゾチエニル、2 - インドリル、2 - ベンゾチアゾリルまたは2 - ベンゾオキサゾリル基である化合物である化合物(X I I I a) を製造する方法である。

第E1工程は、一般式(X V I I I )を有する化合物を製造する工程で、化合物(X I )を、不活性溶剤中(好適には、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類またはトリエチルアミン、Nーメチルモルホリン、ピリジン、4ージメチルアミノピリジン、2、4、6ートリメチルピリジンのような有機アミン類)、塩基(好適には、トリエチルアミン、Nーメチルモルホリン、ピリジン、4ージメチルアミノピリジン、2、4、6ートリメチルピリジンのような有機アミン類)の存在下または非存在下、2ーヒドロキシピリジンと、-20℃乃至200℃(好適には、0℃乃至150℃)で、15分間乃至24時間(好適には、30分間乃至16時間)反応させることにより行われる。

第E2工程は、化合物(XIIIa)を製造する工程で、化合物(XVIII )を有する化合物を、トリフロロ酢酸中、一般式(XIX)を有する化合物と、 -20℃乃至200℃(好適には、トリフロロ酢酸の沸点付近)で、15分間乃 至24時間(好適には、30分間乃至16時間)反応させることにより行われる

F法は、化合物 (XIII) においてR<sup>5</sup> がフェニル基である化合物 (XII Ib) を製造する方法である。

第F1工程は、化合物(X I I I b)を製造する工程で、一般式(X I)を有する化合物を、不活性溶剤中(好適には、ヘキサン、シクロヘキサン、ベンゼン、トルエン、キシレンのような炭化水素類)、ベンゼンと、-20℃乃至200℃(好適には、0℃乃至150℃)で15分間乃至24時間(好適には、30分間乃至20時間)反応させることにより行われる。

また、化合物 ( X I ) を、不活性溶剤中(好適には、ジクロロメタン、1、2

-ジクロロエタン、四塩化炭素のようなハロゲン炭化水素類、ジメチルスルホキシドのようなスルホキシド類)、ベンゼンとルイス酸類(好適には、塩化アルミニウム、塩化亜鉛)を用いて縮合させることによっても行われ、20℃乃至200℃(好適には、50℃乃至150℃)で15分間乃至24時間(好適には、30分間乃至16時間)反応させることにより行われる。

第G1工程は、一般式(IIIa)を有する化合物を製造する工程で、一般式(XIIIc)を有する化合物またはその反応性誘導体を、不活性溶剤中(好適には、N、Nージメチルホルムアミド、N、Nージメチルアセトアミド、Nーメチルー2ーピロリドン、ヘキサメチルホスホルアミドのようなアミド類、ジメチルスルホキシドのようなスルホキシド類)、塩基(好適には、トリエチルアミン、Nーメチルモルホリン、ピリジン、4ージメチルアミノピリジン、2、4、6ートリメチルピリジンのような有機アミン類)の存在下または非存在下、一般式(XX)を有する化合物と、-20℃乃至150℃(好適には、0℃乃至50℃)で15分間乃至24時間(好適には、30分間乃至16時間)反応させることにより行われる。

H法は、化合物(III)において、 $R^1$ が、置換機群 $\beta$ から選択される基で 1乃至3個置換されてもよい( $C_8$   $-C_{10}$ アリール)スルホニルカルバモイルア ミノ基である化合物(IIIb)を製造する方法である。

第H1工程は、化合物(IIIb)を製造する工程で、一般式(XIIId)を有する化合物を、不活性溶剤中(好適には、ヘキサン、シクロヘキサン、ベンゼン、トルエン、キシレンのような炭化水素類)、一般式(XXI)を有する化合物と、0  $\mathbb{C}$   $\mathbb{D}$   $\mathbb{C}$   $\mathbb$ 

. تثبت كم يواهد وسيد

間(好適には、30分間乃至16時間)反応させることにより行われる。

I 法は、化合物(I I I )において、R¹ が置換基群 α から選択される基で 1 乃至 3 個置換された C ₅ − C ₁ ₀ アリール基であり、R²、R³ および R⁴ が水素原子である化合物(I I I c )を製造する方法である。

第 I 1 工程は、化合物(I I I c)を製造する工程で、一般式(X I I I e)を有する化合物を、不活性溶媒中(好適には、ヘキサン、シクロヘキサン、ベンゼン、トルエン、キシレンのような炭化水素類、メタノール、エタノーツのようなアルコール類、水または上記溶媒の混合溶媒)、水酸化パラジウムのような遷移金属触媒下、塩基(好適には、炭酸リチウム、炭酸ナトリウム、炭酸カリウムのようなアルカリ金属炭酸塩類)の存在下または非存在下、窒素気圧下、一般式(X X I I)を有する化合物と、-20℃乃至200℃(好適には、0℃乃至150℃)で15分間乃至48時間(好適には、30分間乃至24時間)反応させることにより行われる。

また、本反応は、テトラーnープチルアンモニウムのような触媒を用いて行うことができる。

J法は、化合物(III)において、 $R^1$  が、モノー( $C_1$   $-C_6$   $アルキル) アミノスルホニル基またはジー(<math>C_1$   $-C_6$  アルキル)アミノスルホニル基である化合物(IIIe)を製造する方法である。

第J1工程は、一般式(X X I I I )を有する化合物を製造する工程で、一般式(I I I d )を有する化合物を、不活性溶剤中(好適には、ジクロロメタン、1、2ージクロロエタン、四塩化炭素のようなハロゲン炭化水素類)、塩化チオニル、塩化スルフリル、オキシ塩化リン、五塩化リン、ホスゲン、クロルスルホン酸のようなハロゲン化剤と、-20℃乃至200℃(好適には0℃乃至150℃)で、15分間乃至24時間(好適には30分間乃至16時間)反応させることにより行われる。

第J2工程は、化合物(IIIe)を製造する工程で、化合物(XXIII)

を、不活性溶剤中(好適には、ヘキサン、シクロヘキサン、ベンゼン、トルエン、キシレンのような炭化水素類、ジクロロメタン、1、2 - ジクロロエタン、四塩化炭素のようなハロゲン炭化水素類、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類)、塩基(好適には、トリエチルアミン、N-メチルモルホリン、ピリジン、4 - ジメチルアミノピリジン、2、4、6 - トリメチルピリジンのような有機アミン類)の存在下または非存在下、一般式(XXIV)またはその酸付加塩(好適には、塩酸塩)と、-20℃乃至150℃(好適には、0℃乃至100℃)で15分間乃至24時間(好適には、30分間乃至16時間)反応させることにより行われる。

K法は、化合物 (VI) をD法と別途に製造する方法である。

第K1工程は、一般式(XXV)を有する化合物を製造する工程で、不活性溶媒中、一般式(XVa)を有する化合物若しくはその酸付加塩(例えば、塩酸塩、硝酸塩、硫酸塩のような鉱酸塩)またはその反応性誘導体(酸ハライド類、混合酸無水物、活性エステル類)とアンモニア水を反応させることによって行われ、例えば、酸ハライド法、混合酸無水物法、活性エステル法または縮合法によって行われる。

酸ハライド法は、化合物(XVa)をハロゲン化剤(例えば、チオニルクロリド、シュウ酸クロリド、五塩化リン等)と反応させ酸ハライド類を製造し、その酸ハライド類とアンモニア水を不活性溶媒中、塩基の存在下または非存在下(好適には、存在下)、反応させることにより達成される。

上記反応に使用される不活性溶媒は、反応に関与しないものであれば特に限定はされず、例えば、ヘキサン、シクロヘキサン、ベンゼン、トルエン、キシレンのような炭化水素類;ジクロルメタン、1、2ージクロルエタン、四塩化炭素のようなハロゲン化炭化水素類;ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類;アセトニトリルのようなニトリル類;N、Nージメチルホルムアミド、N、Nージメチルアセトアミド、Nーメチルー2ーピロリドン

、ヘキサメチルホスホルアミドのようなアミド類;ジメチルスルホキシドのようなスルホキシド類;であり、好適には、エーテル類、ニトリル類、アミド類またはスルホキシド類(特に好適にはN、N-ジメチルホルムアミド)である。

上記反応に使用される塩基は、例えば、トリエチルアミン、Nーメチルモルホリン、ピリジン、4ージメチルアミノピリジンのような有機アミン類;炭酸水素ナトリウム、炭酸水素カリウムのようなアルカリ金属炭酸水素塩;炭酸ナトリウム、炭酸カリウムのようなアルカリ金属炭酸塩;であり、好適には有機アミン類(特に好適にはトリエチルアミン)である。

反応温度は、原料化合物、試薬、溶媒の種類等により異なるが、ハロゲン化剤と化合物(XVa)またはその酸付加塩との反応および酸ハライド類とアンモニア水との反応共、通常-20℃乃至150℃であり、好適には、ハロゲン化剤と化合物(XVa)またはその酸付加塩との反応は-10℃乃至50℃であり、酸ハライド類とアンモニア水との反応は0℃乃至100℃である。

反応時間は、原料化合物、試薬、溶媒、反応温度等により異なるが、両反応と も、通常15分乃至24時間であり、好適には、30分乃至16時間である。

混合酸無水物法は、ハロゲノ炭酸 C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキル、ジー C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキルシアノリン酸またはジー C<sub>6</sub> - C<sub>10</sub>アリールホスホリルアジドと化合物 (X V a) を反応させ、混合酸無水物類を製造し、その混合酸無水物類をアンモニア水と反応させることにより行われる。

混合酸無水物類を製造する反応は、クロル炭酸エチル、クロル炭酸イソブチルのようなハロゲノ炭酸 C<sub>1</sub> - C<sub>e</sub> アルキル:ジメチルシアノリン酸、ジエチルシアノリン酸のようなジー C<sub>1</sub> - C<sub>e</sub> アルキルシアノリン酸:またはジフェニルホスホリルアジド、ジ(p-ニトロフェニル)ホスホリルアジド、ジナフチルホスホリルアジドのようなジー C<sub>e</sub> - C<sub>1</sub> のアリールホスホリルアジドと化合物(X V a)を反応させることにより行われ、好適には、不活性溶媒中、塩基の存在下に行われる。

و المراور و الله الله

上記反応において使用される塩基および不活性溶媒は、上記の酸ハライド法で 使用されるものと同様である。

反応温度は、原料化合物、試薬、溶媒の種類等により異なるが、通常-20℃ 乃至50℃であり、好適には、0℃乃至30℃である。

反応時間は、原料化合物、試薬、溶媒、反応温度等により異なるが、通常15 分乃至24時間であり、好適には、30分乃至16時間である。

混合酸無水物類とアンモニア水との反応は、不活性溶媒中で、塩基の存在下または非存在下(好適には存在下)で行われ、使用される塩基および不活性溶媒は、上記の酸ハライド法で使用されるものと同様である。

反応温度は、原料化合物、使用される塩基、溶媒の種類等により異なるが、通常-20℃乃至100℃であり、好適には、-10℃乃至50℃である。

反応時間は、原料化合物、使用される塩基、溶媒、反応温度等により異なるが 、通常15分乃至24時間であり、好適には、30分乃至16時間である。

また、本方法において、ジーC・一C。アルキルシアノリン酸またはジーC。 ー1oアリールホスホリルアジドを使用する場合には、塩基の存在下、化合物(X Va)とアンモニア水を直接反応させることもできる。

活性エステル法は、縮合剤(例えば、ジシクロヘキシルカルボジイミド、カルボニルジイミダゾール等)の存在下、化合物(XVa)を活性エステル化剤(例えば、Nーヒドロキシサクシンイミド、NーヒドロキシベンゾトリアゾールのようなNーヒドロキシ化合物等)と反応させ、活性エステル類を製造し、その活性エステル類をアンモニア水と反応させることにより達成される。

活性エステル類を製造する反応は、好適には、不活性溶媒中で行われ、使用される不活性溶媒は、上記の酸ハライド法で使用されるものと同様である。

反応温度は、原料化合物、試薬、溶媒の種類等により異なるが、活性エステル 化反応では、通常-20℃乃至50℃であり、好適には、-10℃乃至30℃で あり、活性エステル化合物とアンモニア水との反応では、通常-20℃乃至50 ℃であり、好適には、-10℃乃至30℃である。

反応時間は、原料化合物、試薬、溶媒、反応温度等により異なるが、両反応と も、通常15分乃至24時間(好適には、30分乃至16時間)である。

縮合法は、縮合剤(例えば、ジシクロヘキシルカルボジイミド、カルボニルジイミダゾール、1 - (N、N - ジメチルアミノプロピル) - 3 - エチルカルボジイミド塩酸塩等)の存在下、化合物(X V a)とアンモニア水を直接反応させることにより行われる。本反応は、前記の活性エステル類を製造する反応と同様に行われる。

第K2工程は、化合物(VI)を有する化合物を製造する工程で、不活性溶媒中、化合物(XXV)と脱水化剤を反応させることにより行われる。

上記反応に使用される不活性溶媒は、反応に関与しなければ特に限定はされず、例えば、ヘキサン、シクロヘキサン、ベンゼン、トルエン、キシレンのような炭化水素類;ジクロルメタン、1、2ージクロルエタン、四塩化炭素のようなハロゲン化炭化水素類;ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン、ジオキサンのようなエーテル類:アセトニトリルのようなニトリル類:N.Nージメチルホルムアミド、N,Nージメチルアセトアミド、Nーメチルー2ーピロリドン、ヘキサメチルホスホルアミドのようなアミド類;ジメチルスルホキシドのようなスルホキシド類;であり、好適には、ハロゲン化炭化水素類(特に好適にはジクロルメタン)である。

上記反応に使用される脱水化剤は、例えば、五塩化リン、オキシ塩化リン、オキシ臭化リンのようなハロゲン化リン化合物;塩化チオニル、臭化チオニルのようなハロゲン化チオニル化合物;無水トリフルオロ酢酸、塩化メタンスルホニル、塩化パラトルエンスルホニル、トリフロロメタンスルホン酸無水物;であり、好適にはハロゲン化リン化合物 (特に好適にはオキシ塩化リン)である。

反応温度は、原料化合物、使用される脱水化剤、溶媒の種類等により異なるが、通常-20℃乃至100℃(好適には、-10℃乃至50℃)である。

反応時間は、原料化合物、使用される脱水化剤、溶媒、反応温度等により異なるが、通常15分乃至24時間(好適には、30分乃至16時間)である。

L法は、化合物(VII)をD法と別途に製造する方法である。

第L1工程は、一般式(XXVI)を有する化合物を製造する工程で、不活性 溶媒中、一般式(XVb)を有する化合物若しくはその酸付加塩(例えば、塩酸 塩、硝酸塩、硫酸塩のような鉱酸塩)またはその反応性誘導体(酸ハライド類、 混合酸無水物、活性エステル類)とアンモニア水を反応させることによって行わ れ、本工程は前記 K 法第 K 1 工程と同様に行われる。

第L2工程は、化合物(VII)を有する化合物を製造する工程で、不活性溶媒中、化合物(XXVI)と脱水化剤を反応させることにより行われ、本工程は前記K法第K2工程と同様に行われる。

反応終了後、各反応の目的化合物は常法に従って、反応混合物から採取される。例えば、反応混合物を適宜中和し、又、不溶物が存在する場合には適過により除去した後、水と酢酸エチルのような混和しない有機溶媒を加え、目的化合物を含む有機層を分離し、水等で洗浄後、無水硫酸マグネシウム等で乾燥後、溶剤を留去することによって得られる。得られた目的化合物は必要ならば、常法、例えば再結晶、再沈殿等の通常、有機化合物の分離精製に慣用されている方法を適宜組合せ、クロマトグラフィーを応用し、適切な溶離剤で溶出することによって分離、精製することができる。

原料化合物(X I)、(X I I)、(X V I)、(X V I I)、(X I X)、(X X I X)、(X X I I) および(X X I V)は、公知であるか、公知の方法によって容易に製造される。 [例えば、Acta. Chim. Acad. Humg., 34, 75-76 (1962)、Chem. Ber., 28, 1625 (1895)、Chem. Abstr., 71, 123951j(1969)等]。

### (発明の効果)

本発明の化合物(1)若しくは(11)またはその薬理上許容される塩は、優

れた回腸型胆汁酸トランスポーター阻害作用を有し、高脂血症、動脈硬化症の治療剤または予防剤として有用である。

#### [産業上の利用可能性]

本発明の化合物(I)若しくは(II)またはその薬理上許容される塩を回腸型胆汁酸トランスポーター阻害剤または高脂血症、動脈硬化症の治療剤若しくは予防剤として使用する場合には、それ自体あるいは適宜の薬理学的に許容される賦形剤、希釈剤と混合し、錠剤、カプセル剤、顆粒剤、散剤若しくはシロップ剤等による経口的または注射剤等により非経口的に投与することができる。

これらの製剤は、賦形剤(例えば、乳糖、白糖、葡萄糖」マンニトール、ソル ビトールのような糖誘導体;トウモロコシデンプン、バレイショデンプン、α澱 粉、 デキストリンのような澱粉誘導体:結晶セルロースのようなセルロース誘導 体;アラビアゴム;デキストラン;プルランのような有機系賦形剤:及び、軽質 無水珪酸、合成珪酸アルミニウム、珪酸カルシウム、メタ珪酸アルミン酸マグネ シウムのような珪酸塩誘導体;燐酸水素カルシウムのような燐酸塩;炭酸カルシ ウムのような炭酸塩;硫酸カルシウムのような硫酸塩等の無機系賦形剤を挙げる ことができる。)、滑沢剤(例えば、ステアリン酸、ステアリン酸カルシウム、 ステアリン酸マグネシウムのようなステアリン酸金属塩;タルク;コロイドシリ カ;ビーガム、ゲイ蝋のようなワックス類;硼酸;アジピン酸;硫酸ナトリウム のような硫酸塩;グリコール;フマル酸;安息香酸ナトリウム; D L ロイシン; 脂肪酸ナトリウム塩;ラウリル硫酸ナトリウム、ラウリル硫酸マグネシウムのよ うなラウリル硫酸塩;無水珪酸、珪酸水和物のような珪酸類;及び、上記澱粉誘 導体を挙げることができる。)、結合剤(例えば、ヒドロキシプロピルセルロー ス、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、ポリビニルピロリドン、マクロゴー ル、及び、前記賦形剤と同様の化合物を挙げることができる。)、崩壊剤(例え ば、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、カルポキシメチルセルロース、カ

ルボキシメチルセルロースカルシウム、内部架橋カルボキシメチルセルロースナトリウムのようなセルロース誘導体:カルボキシメチルスターチ、カルボキシメチルスターチナトリウム、架橋ポリビニルピロリドンのような化学修飾されたデンプン・セルロース類を挙げることができる。)、安定剤(メチルパラベン、プロピルパラベンのようなパラオキシ安息香酸エステル類;クロロブタノール、ベンジルアルコール、フェニルエチルアルコールのようなアルコール類;塩化ベンザルコニウム;フェノール、クレゾールのようなフェノール類;チメロサール:デヒドロ酢酸:及び、ソルビン酸を挙げることができる。)、矯味矯臭剤(例えば、通常使用される、甘味料、酸味料、香料等を挙げることができる。)、希釈剤等の添加剤を用いて周知の方法で製造される。

その使用量は症状、年齢等により異なるが、経口投与の場合には、1回当り1日下限1mg(好適には、10mg)、上限2000mg(好適には、400mg)を、静脈内投与の場合には、1回当り1日下限0.1mg(好適には、1mg)、上限500mg(好適には、300mg)を成人に対して、1日当り1乃至6回症状に応じて投与することが望ましい。

#### [発明を実施するための最良の形態]

以下に実施例、参考例、試験例および製剤例を示し、本発明を更に詳細に説明するが、本発明の範囲はこれらを限定するものではない。

## 実施例1

143mgのN-(1-エチルペンチル)-[フェニルー(3-シアノフェニル)メチル]アミンを4.2mlの無水トルエンに溶解させ、43mgのナトリウムアジドと0.19mlのトリーn-ブチル錫クロライドを加え、室温で30分撹拌した後、2時間加熱還流した。反応液に43mgのナトリウムアジドと0

. 19mlのトリーnーブチル錫クロライドを加え、2時間加熱還流した後、43mgのナトリウムアジドと0. 19mlのトリーnーブチル錫クロライドを加え、1時間還流した。反応液に1. 98mlの1規定塩酸水を加え、酢酸エチルで抽出し、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=1/1)で分離精製し、フリー体を無色結晶として54mg得た後、フリー体54mgを用いて、標記目的化合物をシュウ酸塩として44mg得た。

融点:209-211℃

NMRスペクトル (de-DMSO) ô ppm : 0.75-0.90 (6H, m). 1.10-1.35 (4H, m).
1.50-1.80 (4H, m), 2.60-2.75 (1H, m), 5.60 (1H, s), 7.30-8.00 (8H, m), 8.36 (1H, s).

#### 実施例2

N-(1-エチルペンチル)- [フェニル-(2-メチルスルホニルフェニル)メチル]アミン塩酸塩(例示化合物番号1-884)

(2a) N-(1-エチルペンチル)-[フェニル-(2-メチルチオフェニル)メチル]アミン

1.96gの2-メチルチオペンゾフェノンと1.96gの1-エチルペンチルアミン塩酸塩を46mlの無水ジクロルメタンに溶解させ、窒素気流下、氷冷撹拌下、6.75mlのトリエチルアミンと9.70mlの四塩化チタンージクロルメタンの1モル溶液を加え、反応液を室温で17時間撹拌した。反応液を酢酸エチルで希釈し、0.5規定塩酸水および飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査を56mlのメタノールに溶解させ、0.74mlの酢酸と2.162gのナトリウムシアノボロヒドリドを加え、1時間加熱選流した。反応液を酢酸エチルで希釈し、飽和重曹水、水および飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥させ、減圧

-1. 1. 44° - <del>1</del>

下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶 出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=9/1)で分離精製し、目的物を無色油 状物として2.584g得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 0.80-0.95 (6H, m), 1.20-1.60 (9H. m), 2.35-2.45 (1H, m), 2.41 (3H, s), 5.46 (1H, s), 7.10-7.70 (9H, m)。

(2b) N-(1-エチルペンチル)- [フェニル-(2-メチルスルホニルフェニル)メチル]アミン塩酸塩

水塩冷却下、1.2 m 1 トリフルオロ酢酸に0.5 9 m 1 の 3 0 % 過酸化水素 水を滴下した後、実施例(2 a)の化合物 N ー (1 ー エチルペンチル)ー [フェニルー (2 ーメチルチオフェニル)メチル] アミン 6 1 8 m g を 1.4 m 1 の トリフルオロ酢酸に溶解させ、滴下し、室温で一夜撹拌した。反応液に重曹水を加え中和させ、酢酸エチルで抽出した後、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=8 / 1)で分離精製し、標記化合物を無色油状物として 3 8 3 m g 得た後、この無色油状物を塩酸塩として 3 3 8 m g 得た。

融点:180-182℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 0.75-0.95 (6H, m), 1.10-1.80 (8H, m), 2.68 (1.5H, s), 2.70-2.90 (1H, m), 3.08 (1.5H, s), 6.96 (1H, br.s), 7.25-8.15 (8H, m), 8.65 (0.5H, d, J=7.9Hz), 8.73 (0.5H, d, J=8.0Hz), 9.70-10.25 (2H, br.s)。

# 実施例3

(3 a) N-(1-エチルペンチル)-[フェニル-(2-n-ブチルチオフェニル) メチル] アミン

1.50gの2-n-プチルチオペンソフェノンと1.68gの<math>1-エチルペ

4.15

ンチルアミン塩酸塩を用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡褐色油状物として1.45g得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) oppm : 0.80-0.95 (9H, m), 1.15-1.70 (12H, m), 2.3 5-2.50 (1H, m), 2.75-2.90 (2H, m), 5.58 (1H, s), 7.10-7.70 (9H, m)。

(3b) N-(1-エチルペンチル)- [フェニル-(2-n-ブチルスルホニルフェニル)メチル]アミンシュウ酸塩

実施例(3 a)のN-(1-エチルペンチル)-[フェニル-(2-n-ブチルチオフェニル)メチル]アミン1.25g、4.3mlのトリフルオロ酢酸および0.96mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2 b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色油状物として1.33g得た後、この淡黄色油状物0.50gからシュウ酸塩として353mg得た。

融点:143-145℃

NMRスペクトル (CDC1<sub>3</sub>) δ ppm : 0.70-1.05 (9H, m), 1.00-1.95 (12H, m), 2.7 0-3.10 (3H, m), 6.71 (0.7H, s), 6.74 (0.3H, s), 7.30-8.10 (9H, m)。

## 実施例 4

N-シクロヘキシルー [フェニルー (2-メチルスルホニルフェニル) メチルアミン (例示化合物番号1-906)

(4a) N - シクロヘキシルー [フェニルー (2 - メチルチオフェニル) メチル] アミン

2.0gの2-メチルチオベンゾフェノンと3.02mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を黄色油状物として228mg得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>s</sub>) δ ppm : 1.00-1.30 (5H, m), 1.40-2.05 (6H, m), 2.30 -2.45 (1H, m), 2.42 (3H, s), 5.51 (1H, s), 7.10-7.60 (9H, m)。

(4b) N - シクロヘキシルー [フェニルー (2 - メチルスルホニルフェニル) メチル] アミン

実施例 (4 a) のN - シクロヘキシルー [フェニルー (2 - メチルチオフェニル) メチル] アミン228 mg、2.38 mlのトリフルオロ酢酸および0.46 mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例 (2 b) と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として65 mg得た。

融点:105-107℃

NMRスペクトル (CDC1<sub>3</sub>) δ ppm : 0.95-1.30 (5H, m), 1.45-2.10 (6H, m), 2.38
-2.53 (1H, m), 2.78 (3H, s), 6.32 (1H, s), 7.20-8.10 (9H, m)。

### 実施例 5

N-シクロヘキシル- [フェニル- (2-n-ブチルスルホニルフェニル) メ チル] アミン塩酸塩 (例示化合物番号1-1436)

(5 a) N-シクロヘキシルー [フェニルー(2-n-ブチルチオフェニル)メチル] アミン

2. 0gの2-n-ブチルチオペンゾフェノンと1. 7mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡褐色油状物として2. 49g得た。

NMRスペクトル (CDC13 ) δ ppm : 0.90(3H, t, J=7.3Hz), 1.00-1.28(5H, m),
1.30-1.75(8H, m), 1.85-2.05(2H, m), 2.30-2.48(1H, m), 2.75-2.90(2H, m), 5.63
(1H, s), 7.10-7.60(9H, m)。

(5b) シクロヘキシルー [フェニルー (2-n-ブチルスルホニルフェニル・) メチル] アミン塩酸塩

実施例 (5 a) のNーシクロへキシルー [フェニルー (2 - n - ブチルチオフェニル) メチル] アミン1. 49g、5.8mlのトリフルオロ酢酸および1.3mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例 (2 b) と同様に反応させ、精製して、更に塩酸塩とし、標記化合物を無色結晶として1.59g得た。

融点:266-269℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 0.73 (3H, t. J=7.3Hz), 0.80-1.75 (12H, m),

208

1. 85-1. 98 (1H, m), 2. 15-2. 28 (1H, m), 2. 55-2. 80 (3H, m), 6. 99 (1H, s), 7. 25-7. 80 (7H, m), 8. 05 (1H, d, J=8. 0Hz), 8. 70 (1H, d, J=7. 9Hz).

#### 実施例6

N-シクロヘキシルー [フェニルー (2-n-ブチルスルフィニルフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩 (例示化合物番号1-1645)

実施例(5 a)のN-シクロヘキシルー [フェニルー(2-n-ブチルチオフェニル)メチル] アミン283mgを3.0mlのトリフルオロ酢酸に溶解させ、水冷下、0.08mlの30%過酸化水素水を加え30分撹拌した後、反応液を重曹で中和し、酢酸エチルで抽出した。飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=9/1)で分離精製し、212mgの油状物を得た。この無色油状物をシュウ酸塩として、標記化合物を無色結晶として188mg得た。

融点:166-168℃(分解)

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub> ) δ ppm : 0.77 (3H, t, J=7.3Hz), 0.90-2.00 (14H, m).

2. 25-2. 40 (2H, m), 2. 75-2. 95 (2H, m), 5. 99 (1H, s), 7. 20-8. 30 (9H, m) .

## 実施例7

N-シクロヘキシルー [フェニルー (4-メチルスルホニルフェニル) メチル ] アミンシュウ酸塩 (例示化合物番号1-1077)

(7 a) N - シクロヘキシルー [ フェニルー (4 - メチルチオフェニル) メチル] アミン

1.0gの4-メチルチオペンゾフェノンと1.01mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡桃色油状物として812mg得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.00-1.25 (5H, m), 1.40-2.00 (6H, m), 2.30-2.45 (1H, m), 2.45 (3H, s), 4.99 (1H, s), 7.10-7.40 (9H, m)。

(7b) N-シクロヘキシル-[フェニル-(4-メチルスルホニルフェニル)メチル]アミンシュウ酸塩

実施例(7a)のN-シクロヘキシルー [フェニルー(4-メチルチオフェニル)メチル] アミン517mgと5.1mlのトリフルオロ酢酸と1.1mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として426mg得た。

融点:106℃(分解)

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) ô ppm : 0.90-1.30 (5H, m), 1.50-2.00 (5H, m), 2.80-2.95 (1H, m), 3.01 (3H, s), 5.67 (1H, s), 7.30-7.95 (9H, m)。

# 実施例8

N-イソプロピルー [フェニルー (2-n-ブチルスルホニルフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩 (例示化合物番号1-1409)

(8 a) N - 4 V D E V - 1 V - 1 V - 2 V - 1 V - 2 V - 3 V - 4

1.0gの2-n-ブチルチオベンゾフェノンと0.63mlのイソプロピルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡褐色油状物として950mg得た。

NMRスペクトル (CDC1<sub>3</sub>) δ ppm : 0.90 (3H, t, J=7.3Hz), 1.09 (6H, d, J=6.3Hz) 1.30-1.70 (5H, m), 2.70-2.90 (3H, m), 5.57 (1H, s), 7.10-7.55 (9H, m)。

(8b) N-イソプロピル- [フェニル- (2-n-ブチルスルホニルフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩

実施例(8 a)のN-イソプロピルー [フェニルー(2-n-ブチルチオフェニル)メチル] アミン427mg、4.76mlのトリフルオロ酢酸および0.92mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、更にシュウ酸塩として、標記化合物を無色結晶として、159mg得た

gar 45-70. m. -

210

融点:158-160℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 0.73 (3H, 1, J=7.3Hz), 1.00-1.70 (4H, m),

1. 20 (3H, d, J=6. 3Hz), 1. 31 (3H, d, J=6. 3Hz), 2. 55-2. 80 (2H. m), 3. 20-3. 45 (1H. m), 6. 81 (1H, s), 7. 30-8. 40 (9H, m).

### 実施例9

N-tert-プチルー [フェニルー(2-n-プチルスルホニルフェニル) メチル] アミン(例示化合物番号<math>1-1411)

(9a) N-tert-ブチル-[フェニル-(2-n-ブチルチオフェニル) メチル] アミン

1. 0gの2-n-ブチルチオペンゾフェノンと0. 77mlのtert-ブチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を黄色油状物として326mg得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 0.89 (3H, t, J=7.3Hz). 1.07 (9H, s), 1.30-1.65 (5H, m), 2.70-2.90 (2H, m), 5.61 (1H, s), 7.10-7.40 (8H, m), 7.88 (1H, d, J=7.2Hz) 。

(9b) N-tert-プチルー [フェニルー (2-n-プチルスルホニルフェニル) メチル] アミン

実施例(9 a)のN-tert-ブチル-[フェニルー(2-n-ブチルチオフェニル)メチル]アミン185mg、3.0mlのトリフルオロ酢酸および0.42mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色柱状晶として115mg得た。

融点:74-76℃

NMRスペクトル (CDC13) δ ppm : 6. 62 (3H, t, J=7. 2Hz), 0. 75-1. 05 (2H, m),
1. 08 (9H. s), 1. 35-1. 58 (3H, m), 2. 20-2. 50 (2H, m), 6. 39 (1H. s), 7. 12-7. 30 (5H, m),
7. 40-7. 48 (1H. m), 7. 67-7. 75 (1H, m), 7. 95 (1H, d, J=7. 9Hz), 8. 61 (1H, d, J=7. 9Hz)。

المساورة المنافقة والماء

### 実施例10

N - ネオペンチル - [フェニル - (2 - n - プチルスルホニルフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩 (例示化合物番号1-1412)

(10a) N - ネオペンチルー [フェニルー (2 - n - ブチルチオフェニル) メチル] アミン

500mgの2-n-ブチルチオベンゾフェノンと0.44mlのネオペンチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を 淡褐色油状物として520mg得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 0.80-1.00 (12H, m), 1.35-1.70 (5H, m), 2.3 4 (2H, s), 2.75-2.95 (2H, m), 5.33 (1H, s), 7.10-7.55 (9H, m)。

(10b) N-ネオペンチルー [フェニルー(2-n-ブチルスルホニルフェ ニル) メチル] アミンシュウ酸塩

実施例(10a)のN-ネオペンチルー [フェニルー(2-n-ブチルチオフェニル)メチル] アミン520mg、2.0mlのトリフルオロ酢酸および0.4mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、無色油状物を533mg得、この油状物276mgから標記化合物を無色結晶として281mg得た。

融点:155-157℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 0.91(3H, t, J=7.3Hz), 1.07(9H, s), 1.27-1.95(4H, m), 2.80(2H, dd, J=12.0Hz, J=7.3Hz), 2.95-3.30(2H, m), 6.18(1H, s), 7.40-7.75(8H, m), 8.00(1H, d, J=7.1Hz)。

### 実施例11

N-シクロヘキシルー [ (1, 1-ジオキシベンゾチオフェン<math>-3-4ル) - (2-メチルスルホニルフェニル) メチル] アミン(例示化合物番号3-423)

(11a) N-シクロヘキシル-[(ベンゾチオフェン-3-イル)-(2-

71. **13**54.4.

メチルチオフェニル) メチル] アミン

参考例 5 で得られた 3 9 7 m g の (ベンゾチオフェン – 3 ーイル) ー (2 ーメチルチオフェニル)ケトンと 0.96 m l のシクロヘキシルアミンを用いて、実施例 (2 a)と同様に反応させ、標記化合物を黄色油状物として 3 4 6 m g 得た

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.00-1.80 (9H, m), 1.90-2.15 (2H, m), 2.43 (3H, s), 2.50-2.65 (1H, m), 5.88 (1H, s), 7.05-7.90 (9H, m)。

(11b) N - シクロヘキシル- [ (1, 1- ジオキシベンゾチオフェン<math>- 3 - イル) - (2- メチルスルホニルフェニル) メチル] アミン

実施例(11a)のN-シクロへキシルー [(ベンゾチオフェン-3-イル) - (2-メチルチオフェニル)メチル] アミン346mg、5.0mlのトリフルオロ酢酸および0.5mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、標記化合物を無色結晶として115mg得た。

融点:147-150℃

NMRスペクトル (d<sub>e</sub>-DMSO) δ ppm : 0.95-1.25(5H, m), 1.45-2.05(5H, m), 2.40-2.55(1H, m), 2.91(1H, d, J=11.2Hz), 3.35(3H, s), 6.32(1H, d, J=11.1Hz), 6.96(1H, s), 7.55-7.90(7H, m), 8.05(1H, d, J=7.6Hz)。

#### 実施例12

(12-1) N-シクロヘキシル-[2-チエニル-(2-メチルスルフィニ ルフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩 (例示化合物番号3-144) および

(12-2) N-シクロヘキシル-[2-チエニル-(2-メチルスルホニルフェニル)メチル]アミンシュウ酸塩(例示化合物番号3-100)

(12a) N-シクロヘキシルー[2-チエニルー(2-メチルチオフェニル) メチル] アミン

参考例 2 で得られた 4 5 5 m g の(2 - チエニル) - 2 - メチルチオフェニルケトンと 0 . 8 9 m 1 のシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2 a)と同様

に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色油状物として435mg得た。

(12b-1)N-シクロヘキシル-[2-チエニル-(2-メチルスルフィニルフェニル)メチル]アミンシュウ酸塩および

 $(1\ 2\ b-2)\ N-シクロヘキシルー [2-チエニルー (2-メチルスルホニルフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩$ 

実施例(12a)のN-シクロヘキシルー [2-チエニルー(2-メチルチオフェニル)メチル] アミン435mgを3.0mlのトリフルオロ酢酸に溶解させ、水塩冷却撹拌下、0.26mlの30%過酸化水素水を加え、水塩冷却下、45分撹拌した。飽和重曹水で中和し、酢酸エチルで抽出した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:ジクロルメタン/酢酸エチル=2/1)で分離精製し、最初の流出部分が52mg得られた。これをシュウ酸塩とすると(12b-2)の標記化合物が無色結晶として49.9mg得られた。次の流出部分を387mg得た。この387mgをシュウ酸塩として(12b-1)の標記化合物が無色結晶として411mg得られた。

(12b-1)

融点:138-143℃

融点:184℃(分解)

NMRスペクトル (d<sub>6</sub>-DMSO) δ ppm : 1.00-1.30 (5H, m), 1.40-2.05 (5H, m), 2.45-2.60 (1H, m), 3.14 (3H, s), 6.53 (1H, s), 6.95-7.10 (2H, m), 7.50 (1H, d, J=4.

9Hz), 7. 61 (1H, t, J=7. 5Hz), 7. 81 (1H, t, J=7. 3Hz), 7. 98 (1H, d, J=8. 0Hz), 8. 06 (1 H, d, J=7. 8Hz).

#### 実施例13

N-シクロヘキシルー [フェニルー (2-フェニルスルホニルフェニル) メチル] アミン (例示化合物番号1-1522)

(13a) N - シクロヘキシルー [フェニルー (2 - フェニルチオフェニル) メチル] アミン

500mgの2-フェニルチオペンゾフェノンと0.4mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色油状物として620mg得た。

NMRスペクトル (CDC13) る ppm : 0.90-1.25 (5H, m). 1.40-2.00 (6H, m). 2.25
-2.42 (1H, m). 5.67 (1H, s). 7.10-7.70 (14H, m) 。

(13b) N-シクロヘキシル-[フェニル-(2-フェニルスルホニルフェニル)メチル] アミン

実施例(13a)のN-シクロヘキシルー [フェニルー(2-フェニルチオフェニル)メチル] アミン500mgと2.0mlのトリフルオロ酢酸と0.77mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として300mg得た。

融点:96-98℃

### 実施例14

N-シクロヘキシルー [フェニルー (2-エチルスルホニルフェニル) メチル ] アミン (例示化合物番号 1-1 160)

(14a) N-シクロヘキシル-[フェニル-(2-エデルチオフェニル) メ

. - At 100

# チル] アミン

参考例 6 で得られた 0.50gの 2 - エチルチオベンゾフェノンと 0.5 mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2 a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を黄褐色油状物として 0.75g得た。

実施例(14a)のN-シクロヘキシルー[フェニルー(2-エチルチオフェニル)メチル]アミン0.50g、2.0mlのトリフルオロ酢酸および0.87mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として0.38g得た。

融点:93-94℃

# 実施例15

N - ベンジル - [フェニル - (2 - エチルスルホニルフェニル) メチル] アミン塩酸塩 (例示化合物番号 1 - 1 1 7 8)

(15a) N - ベンジルー [フェニル- (2-エチルチオフェニル) メチル]アミン

参考例6で得られた0.50gの2-エチルチオペンゾフェノンと0.45m 1のペンジルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標 記化合物を淡黄色油状物として0.66g得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.26(3H, t, J=7, 3Hz), 2.84(2H, q, J=7, 3Hz)

3.75 (2H, s), 5.48 (2H, s), 7.15-7.65 (14H, m).

(15b) N-ペンジルー [フェニルー (2-エチルスルホニルフェニル) メ チル] アミン塩酸塩

実施例(15a)のN-ベンジル- [フェニルー(2-エチルチオフェニル)メチル] アミン0.50g、2.0mlのトリフルオロ酢酸および0.83mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として0.48g得た。

融点: 247-248℃ (分解)

# 実施例16

N-トランス-4-メトキシカルポニルシクロヘキシルメチルー [フェニルー(2-エチルスルホニルフェニル)メチル]アミンシュウ酸塩(例示化合物番号1-1175)

(16a) N-トランス-4-メトキシカルボニルシクロヘキシルメチルー[ フェニル-(2-エチルチオフェニル)メチル]アミン

参考例 6 で得られた 1. 5 0 gの 2 - エチルチオベンゾフェノンと 2. 6 0 g のトランス - 4 - メトキシカルポニルシクロヘキシルメチルアミンを用いて、実施例 (2 a) と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色油状物として 2. 3 2 g 得た。

NMRスペクトル (CDC13) δ ppm : 0.85-1.05(2H, m). 1.29(3H, t, J=7.5Hz).

- 1. 30-1.65 (4H, m), 1. 82-2.05 (4H, m), 2. 15-2.30 (1H, m), 2. 44 (2H, d, J=6.6Hz).
- 2. 88 (2H, q, J=7, 4Hz), 3. 66 (3H, s), 5. 34 (1H, s), 7. 10-7. 53 (9H, m).

(16b) N-トランス-4-メトキシカルボニルシクロヘキシルメチル-[ フェニル-(2-エチルスルホニルフェニル)メチル]アミンシュウ酸塩 الكالتلوي الإسهاد المها

実施例(16a)のN-トランス-4-メトキシカルボニルシクロヘキシルメチルー[フェニルー(2-エチルチオフェニル)メチル]アミン2.0g、8.0m1のトリフルオロ酢酸および2.9m1の30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、無色油状物を1.83g得、この油状物0.2gから、標記化合物を無色結晶として0.15g得た。

融点:132-134℃

#### 実施例17

N-4-メチルシクロヘキシルー[フェニルー(2-n-ブチルスルホニルフェニル)メチル]アミンシュウ酸塩(例示化合物番号1-1442)

(17a) N-4-メチルシクロヘキシルー [フェニルー (2-n-プチルチオフェニル) メチル] アミン

500mgの2-n-ブチルチオペンゾフェノンと0.49mlの4-メチルシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、2種類の標記化合物を淡黄色油状物として中間体(17a-1)227mgと中間体(17a-2)104mgを得た。

(17a-1)

Rf = 0. ? (展開溶媒:シクロヘキサン/酢酸エチル= 9/1)

(17a-2)

Rf = 0.5 (展開溶媒:シクロヘキサン/酢酸エチル= 9/1)

(17b-1) N-4-メチルシクロヘキシルー [フェニルー(2-n-ブチ ルスルホニルフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩

中間体 (17a-1) 211mg、3.0mlのトリフルオロ酢酸および0.5mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例 (2b) と同様に反応させ、精製して、更にシュウ酸塩とし、標記化合物を無色結晶として174mg得た。

融点:202-204℃

(17b-2)N-4-メチルシクロヘキシル-[フェニル-(2-n-ブチルスルホニルフェニル)メチル]アミン

中間体(17a-2)と(17a-1)の混合物 315mg、2.5mlのトリフルオロ酢酸および 0.5ml の 30% 過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、Rf=0.48(展開溶媒:シクロヘキサン/酢酸エチル=4/1)の部分だけを取り、標記化合物を無色結晶として 62mg 得た。

融点:89-91℃

# 実施例18

N-4-tert-ブチルシクロヘキシルー [フェニルー (2-n-ブチルス ルホニルフェニル) メチル] アミン(例示化合物番号1-1443)

(18a) N-4-tert-ブチルシクロヘキシルー [フェニルー(2-n-ブチルチオフェニル)メチル] アミン

600mgの2-n-ブチルチオペンソフェノンと0.79mlの4-tert-ブチルシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として362mg得た。

融点:81-83℃

(18b) N-4-tert-プチルシクロヘキシルー [フェニルー (2-n-1)] アチルスルホニルフェニル)メチル[ アミン

実施例(18a)のN-4-tert-ブチルシクロヘキシルー[フェニルー(2-n-ブチルチオフェニル)メチル]アミン358mg、1.5mlのトリフルオロ酢酸および0.4mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として272mg得た。

融点:120-122℃

### 実施例19

N-シクロヘキシルー [p-トリルー(2-シクロヘキシルカルパモイルフェニル)メチル]アミンシュウ酸塩(例示化合物番号1-630)

500mgの2-(4-メチルベンゾイル)安息香酸と0.71mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として78.5mg得た。

融点:183-185℃

المنافعة المنافعة المنافعة

# 実施例20

N-((1R)-1-7 エニルエチル)  $-\{7$  エニルー [6-7 ルオロー 3-(1H-7+7) プールー 5-7 ル) フェニル ] メチル  $\}$  アミン及びその塩酸塩 (例示化合物番号 1-1 8 7 6)

(20a) N - ((1R) - 1 - フェニルエチル) - [フェニル- (3 - シア ) - 6 - フルオロフェニル) メチル] アミン

参考例28で得られた3-ベンソイル-4-フルオロベンソニトリル420m 1と0.48mlの(R)-1-フェニルエチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aを黄色油状物として230mg, 異性体Bを黄色油状物として203mg得た。

# 異性体A

# 異性体B

(20b) N  $-((1R)-1-フェニルエチル)-{フェニル-[6-フルオロ<math>-3-(1H-テトラゾール-5-イル)$  フェニル] メチル} アミン及びその塩酸塩

225mgの実施例(20a)の異性体A、133mgのナトリウムアジドおよび158mlのトリープチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応さ

عدادات والمتالية بالمدور

221

せ、精製して、標記化合物の異性体Aのフリー体を白色粉末として115mg得た。

### 異性体A

融点:122-125℃(分解)

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.55 (3H, d, J=6.6Hz), 3.99-4.06 (1H, m), 5.22 (1H, s), 7.09-7.41 (11H, m), 8.24-8.29 (1H, m), 8.79-8.81 (1H, m)。

200mgの実施例(20a)の異性体B、118mgのナトリウムアジドおよび0.52mlのトリーブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Bのフリー体を白色粉末として210mg得た。このフリー体200mgを用いて標記化合物を塩酸塩とし、黄色粉末として98mg得た。

#### 異性体B

融点:130-134℃

### 実施例21

N-シクロヘキシルー {フェニルー [4-(4-メチルスルホニルフェニル) フェニル] メチル} アミンシュウ酸塩 (例示化合物番号1-215)

(21a) N-シクロヘキシルー {フェニルー [4-(4-メチルスルホニルフェニル) フェニル] メチル} アミン

参考例8で得られた312mgの4-(4-メチルチオフェニル)ベンゾフェノンと0.23mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として309mg得た。

融点:80-82℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.00-1.30 (5H, m), 1.45-2.05 (6H, m), 2.35

222

-2.50(1H, m), 2.51(3H, s), 5.07(1H, s), 7.15-7.55(13H, m)

(21b) N-シクロヘキシルー {フェニルー [4-(4-メチルスルホニルフェニル) フェニル] メチル} アミンシュウ酸塩

実施例(21a)のN-シクロヘキシルー {フェニルー [4-(4-メチルスルホニルフェニル) フェニル] メチル} アミン195mgと3.0mlのトリフルオロ酢酸と0.5mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として20mg得た。

融点:211-213℃

NMRスペクトル (d<sub>6</sub>-DMSO) δ ppm : 1.00-1.80 (8H, m), 2.05-2.20 (2H, m),

2. 55-2. 70 (1H, m), 3. 26 (3H, s), 5. 67 (1H, br. s), 7. 30-8. 05 (13H, m).

#### 実施例22

والمنهج المعووا

N-トランス-4-カルボキシシクロヘキシルメチル-[フェニル-(2-エ チルスルホニルフェニル)メチル]アミン塩酸塩(例示化合物番号1-1174)

実施例16で得られたNートランスー4ーメトキシカルボニルシクロヘキシルメチルー [フェニルー(2ーエチルスルホニルフェニル)メチル] アミン0.3 0gを6.0m1のメタノールに溶解させ、氷冷撹拌下、2.1m1の1規定水酸化ナトリウムを加え、室温で6.5時間撹拌後、一夜放置した。氷冷撹拌下、2.1m1の1規定塩酸を加え、減圧下、溶媒を留去し、得られた残査にベンゼンを加え、共沸乾固した。得られた残査を酢酸エチルに溶解し、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査を酢酸エチルを溶出溶剤とするシリカゲルカラムクロマトグラフィーで分離精製し、標記化合物を無色結晶として75mg得た。

融点: 253-255℃ (分解)

NMRスペクトル (d<sub>e</sub>-DMSO) δ ppm : 0.80-1.35 (4H, m). 1.07 (3H, t. J=7.3Hz).
1.70-1.98 (4H, m), 2.05-2.20 (1H, m), 2.75 (2H, d. J=3.3Hz), 3.21 (2H, q. J=7.3Hz)

), 3. 25-3. 50 (1H, m), 6. 46 (1H, br. s), 7. 30-7. 50 (3H, m), 7. 65-7. 80 (3H, m), 7. 9
3 (1H, t, J=7. 6Hz), 8. 01 (1H, d, J=7. 9Hz), 8. 41 (1H, d, J=7. 8Hz), 10. 00 (1H, br. s),
10. 15 (1H, br. s), 12. 06 (1H, br. s).

# 実施例23

N-[トランスー4-(N,N-ジメチルカルバモイル<math>)シクロヘキシルメチル]-[フェニル-(2-エチルスルホニルフェニル)メチル]アミン(例示化合物番号1-1176)

(23a)  $N - [トランス - 4 - (N, N - ジメチルカルバモイル) シクロへ <math>\vdots$  キシルメチル] - [フェニル - (2 - エチルチオフェニル) メチル] アミン

参考例 6 で得られた 0. 5 0 g の 2 ーエチルチオベンゾフェノンと 0. 9 1 g のトランス - 4 - (N, N - ジメチルカルバモイル)シクロヘキシルメチルアミン塩酸塩を用いて、実施例 (2 a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色油状物として 0. 6 7 g 得た。

実施例(23a)のN-[トランス-4-(N, N-ジメチルカルバモイル)シクロヘキシルメチル]-[フェニル-(2-エチルチオフェニル)メチル]アミン0.60g、2.4mlのトリフルオロ酢酸および0.83mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色柱状晶として0.36g得た。

融点:154-155℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 0.85-1.10(2H, m), 1.15(3H, t, J=7.4Hz).

, and grades as

224

1. 40-2. 00 (8H, m), 2. 30-2. 60 (3H, m), 2. 85-3. 10 (2H, m), 2. 93 (3H, s), 3. 02 (3H, s), 5. 94 (1H, s), 7. 20-7. 50 (6H, m), 7. 55-7. 65 (1H, m), 7. 77 (1H, d, J=7. 7Hz), 8. 0
3 (1H, dd, J=1. 2Hz, J=7. 9Hz).

#### 実施例24

N-トランス-4-ヒドロキシメチルシクロヘキシルメチル-[フェニルー(2-エチルスルホニルフェニル)メチル]アミン塩酸塩(例示化合物番号1-1173)

実施例16で得られたN-トランス-4-メトキシカルボニルシクロヘキシルメチルー [フェニルー (2-エチルスルホニルフェニル)メチル] アミン0.50gを10mlの無水テトラヒドロフランに溶解させ、氷冷下、1.8mlの水素化リチウムアルミニウムー無水テトラヒドロフラン1モル溶液を加えて、室温で4時間攪拌した。更に氷冷攪拌下、反応液に1.0mlの硫酸ナトリウム10水和物を加え、30分攪拌した。不溶物をセライトを用いて濾去し、濾液を減圧留去し、得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=2~1/1)で分離精製し、無色油状物を0.32g得た。この油状物を2.0mlのジオキサンに溶解させ、2.0mlの4規定塩酸/ジオキサン溶液を加え、溶媒を減圧留去した。得られた残渣をアセトンを用いて3過し、乾燥させて、標記化合物を無色結晶として0.22g得た。

融点:182-184℃(分解)

#### 実施例25

 ーテトラゾールー5ーイル)フェニル]メチルトアミンのフリー体1.45gを100mlの酢酸エチルに加熱溶解させ、2.4mlの4規定塩酸/酢酸エチルを加え、減圧濃縮した。得られた残査にイソプロピルエーテルを加えて結晶化させ、減取し、標記化合物を淡黄色結晶として1.41g得た。

融点:209-211℃

NMRスペクトル (d<sub>e</sub>-DMSO) δ ppm : 0.75-0.90 (6H, m), 1.10-1.37 (4H, m),
1.52-1.90 (4H, m), 2.80-2.90 (1H, m), 5.87 (1H, s), 7.30-8.20 (8H, m), 8.52 (1H, s))。

## 実施例 2 6

N-シクロヘキシルー {フェニルー [2-(4-メチルスルホニルフェニル) フェニル] メチル} アミン (例示化合物番号 1-1 2 5)

(26a) N-シクロヘキシル-{フェニル-[2-(4-メチルチオフェニル)フェニル]メチル}-アミン

1.47gの2-(4-メチルチオフェニル)ベンゾフェノンと0.87mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色油状物として1.34g得た。

(26b) N - シクロヘキシル - {フェニル - [2 - (4 - メチルスルホニルフェニル)フェニル] メチル} アミン

実施例(26a)のN-シクロヘキシル-{フェニルー[2-(4-メチルチオフェニル)フェニル]メチル}アミン462mg、3.0mlのトリフルオロ酢酸および0.5mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として379mg得た。

融点:116-119℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 0.80-1.20 (5H, m), 1.40-1.80 (6H, m), 2.20

وري وأريخ المنطق والمناطق

226

-2.35(1H, m), 3.12(3H, s), 5.01(1H, s), 7.05-8.05(13H, m).

### 実施例27

N-シクロヘキシル- [フェニル- (2-ヒドロキシ-4-メトキシ-5-N N-ジメチルスルファモイルフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩 (例示化合物番号<math>1-1602)

参考例11で得られた180mgの2-ヒドロキシー4-メトキシー5-N・N-ジメチルスルファモイルベンゾフェノンと0.135m1シクロヘキシルアミンと触媒量のp-トルエンスルホン酸1水和物を30mlのキシレン中、20時間還流脱水した。反応液に20mlの無水テトラヒドロフランと0.27mlの水素化ホウ素ージメチルスルヒドコンプレックス10モル溶液を室温で加え、室温で30分撹拌した。反応液を酢酸エチルで希釈し、飽和重曹水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=5/1)で分離精製し、無色結晶を得た。この結晶を5.0mlのメタノールに溶解し、1時間加熱還流した。減圧下、溶媒を留去し、酢酸エチルで希釈し、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去し、酢酸エチルで希釈し、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=2/1)で分離精製し、標記化合物を無色結晶として12.9mg得た。

融点:168-170℃

# 実施例28

N-シクロヘキシルー [フェニルー (3-N-トシルカルバモイルフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩 (例示化合物番号1-687) 参考例13で得られた948mgのN-トシル-3-ベンゾイル安息香酸アミドと0.57mlシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として275mg得た。

融点:225-227℃

#### 実施例29

N-((1R)-1-フェニルエチル)-[フェニルー(2-エチルスルホニルフェニル)メチル]アミン(例示化合物番号<math>1-1181)

(29a) N-((1R)-1-フェニルエチル)-[フェニル-(2-エチルチオフェニル)メチル]アミン

参考例6で得られた1.0gの2-エチルチオベンゾフェノンと1.1mlの(R)-1-フエニルエチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡褐色油状物として1.41g得た。

(29b) N-((1R)-1-フェニルエチル)-[フェニル-(2-エチ ルスルホニルフェニル)メチル]アミン

実施例(29a)のN-((1R)-1-フェニルエチル)-[フェニルー(2-エチルチオフェニル)メチル] アミン1.2 g と 6.0 m 1のトリフルオロ酢酸と1.6 m 1 の 3 0 % 過酸化水素水を用いて、実施例(2 b)と同様に反応させ、精製して、無色結晶として標記化合物の異性体A(R f = 0.25、シクロへキサン4:1 酢酸エチル)を無色針状晶として 0.2 1 g 得た。異性体 B (

R f = 0. 43、シクロヘキサン4:1酢酸エチル)を無色油状物として0.54 g 得、この油状物を塩酸塩とし、無色結晶として0.52 g 得た。

## 異性体A

融点:113-114℃

### 異性体B

融点:203-205℃(分解)

### 実施例30

N-tert-プチルー [フェニルー (2-フェニルスルホニルフェニル) メ チル] アミン塩酸塩 (例示化合物番号 <math>1-1512)

(30a) N-tert-ブチルー [フェニルー(2-フェニルチオフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩

500mgの2-フェニルチオペンゾフェノンと0.36mlのtert-ブチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として220mg得た。

融点:178-180℃(分解)

NMRスペクトル (d<sub>e</sub>-DMSO) δ ppm : 1.16(9H, s), 6.00(1H, s), 7.20-7.65(13 H, m), 8.13(1H, d, J=7.9Hz)。

(30b) N-tert-ブチルー [フェニルー(2-フェニルスルホニルフェニル) メチル] アミン塩酸塩

実施例 (30a) のN-tertープチルー [フェニルー (2-フェニルチオ

· jakisan

フェニル)メチル] アミンシュウ酸塩200mgと1.6mlのトリフルオロ酢酸と0.3mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として110mg得た。

融点:252-253℃(分解)

#### 実施例31

N-シクロヘキシルー [フェニルー(2-メチルスルホニルー6-メトキシフェニル)メチル] アミンシュウ塩 (例示化合物番号1-910)

(31a) N-シクロヘキシルー[フェニルー(2-メチルチオー6-メトキ シフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩

参考例14で得られた300mgの2-メチルチオー6-メトキシベンゾフェノンと0.26mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して得たイミノ体を0.57mlの水素化ホウ素ージメチルスルヒドコンプレックス10モル溶液を用いて、実施例27と同等に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として26mg得た。

融点:173-174℃(分解)

NMRスペクトル (d<sub>g</sub>-DMSO) δ ppm : 0.90-2.10(10H, m), 2.50-2.70(1H, m), 3.88(3H, s), 5.82(1H, s), 7.00-7.60(8H, m)。

(31b) N-シクロヘキシル-[フェニル-(2-メチルスルホニル-6-メトキシフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩

実施例(3 1 a)のN-シクロヘキシルー [フェニルー(2 - メチルチオー6 - メトキシフェニル)メチル] アミンシュウ酸塩 2 6 mgと 1.0 mlのトリフルオロ酢酸と 0.3 mlの 3 0 %過酸化水素水を用いて、実施例(2 b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として 1 1.5 mg 得た。

230

融点:92-95℃(分解)

# 実施例32

 $N - \{4 - (1 - フェニル - 1 - [(N - (1R) - 1 - フェニルエチル) ア$  = J] メチル) フェニル= N' - p - hルエンスルホニルウレア (例示化合物番号 1 - 1791)

(32a) N-((1R)-1-7x=2222) - (7x=222-222) - (7x=222) -

1.08mgの4-(N-アセチルアミノ) ベンゾフェノンと1.15mlの(R)-1-フェニルエチルアミンを用いて、実施例(2a) と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体混合物を淡黄色泡状物として1.34g得た。NMRスペクトル(CDCla) ô ppm: 1.35(3H, d, J=6.7Hz), 2.12及び2.15(合計3H, 各々s), 3.65(1H, q, J=6.7Hz), 4.59(1H, s), 7.11-7.64(15H, m)。

(32b) N-((1R)-1-フェニルエチル)-[フェニル-(4-アミノフェニル)メチル]アミン

実施例(32a)で得られたN-((1R)-1-フェニルエチル)-(フェニルー[4-N-アセチルアミノ)フェニル]メチル}アミン1.33gの20m1のメタノール溶液に5m1の濃塩酸を加え室温で攪拌した後、1時間加熱還流した。反応液を室温に冷却した後、100m1の水を加え、塩化メチレンで洗浄した。水層を過剰の重曹で中和した後、酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥させた後、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=5/1~1/1)で分離精製し、標記化合物の異性体Aを無色油状物として350mg、異性体Bを無色油状物として380mg得た。

231

## 異性体A

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.35 (3H. d, J=6.7Hz). 3.69 (1H, q, J=6.7Hz)
4.53 (1H, s), 6.65 (2H, d, J=8.4Hz), 7.09 (2H, d, J=8.4Hz), 7.11-7.35 (10H, m)
異性体B

NMRスペクトル (CDC1<sub>3</sub>) δ ppm : 1.35 (3H, d. J=6.7Hz), 3.65 (1H, q. J=6.7Hz), 4.53 (1H, s), 6.56 (2H, d, J=8.5Hz), 7.04 (2H, d, J=8.4Hz), 7.18-7.35 (10H, m)。 (32c) N- {4-(1-フェニルー1-[(N-(1R)-1-フェニルエチル)アミノ]メチル)フェニル}-N'-p-トルエンスルホニルウレア232mgの実施例(32b)の異性体A、0.12mlのpートルエンスルホニルイソシアネートを用いて、実施例(45a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aを黄色粉末として25.5mg得た。

#### 異性体A

融点:115-118℃(分解)

264mgの実施例(32b)の異性体B、0.13mlのp-トルエンスルホニルイソシアネートを用いて、実施例(45a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Bを白色粉末として55.0mg得た。

# 異性体B

融点:101-102℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) ô ppm : 1.38(3H, d, J=6.8Hz), 2.41(3H, s), 3.68(1H, q, J=6.7Hz), 4.60(1H, s), 7.20-7.36(16H, m), 7.78(2H, d, J=8.4Hz), 8.38(1H, br.s)。

# 実施例33

 $N - \{3 - (1 - 7x = 1) - 1 - [(N - (1R) - 1 - 7x = 1) + 7x = 1\}$ 

بردائد في الديمترات

[3] メチル) フェニル [3] [4] [4] [5]

2. 0gの3-(N-アセチルアミノ)ベンゾフェノンと2.13mlの(R)-1-フェニルエチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体混合物を淡黄色泡状物として2.64g得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.34及び1.35(合計3H, 各々d, J=6.6Hz).
2.07及び2.10(合計3H, 各々s), 3.61-3.7!(IH.m), 4.59 及び4.60(合計1H, 各々s), 7.00-7.67(15H, m)。

(33b) N-((1R)-1-フェニルエチル)-[フェニル-(3-アミ ノフェニル)メチル]アミン

実施例(32a)で得られたN-((1R)-1-フェニルエチル)-{フェニルー[3-N-アセチルアミノ)フェニル]メチル}アミン2.64gを用いて、実施例(32b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aを無色油状物として287mg、異性体Bを無色油状物として265mg得た。

### 異性体A

NMRスペクトル (CDC1<sub>3</sub>) δ ppm : 1.36 (3H, d, J=6.7Hz), 3.72 (1H, q, J=6.7Hz), 4.53 (1H, s), 6.56 (1H, d, J=6.8Hz), 6.67 (1H, s), 6.72 (1H, d, J=7.8Hz), 7.10 (1H, dd, J=7.8Hz), 7.16-7.36 (10H, m)

# 異性体B

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.36(3H, d, J=6.7Hz), 3.66(1H, q, J=6.7Hz), 4.53(1H, s), 6.50(1H, dd, J=1.6Hz, J=7.9Hz), 6.63-6.68(2H, m), 7.03(1H, dd, J=7.7Hz, J=7.8Hz), 7.23-7.36(10H, m)。

185mgの実施例(33b)の異性体A、0.102mlのp-トルエンスルホニルイソシアネートを用いて、実施例(45a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aを白色粉末として70.0mg得た。

#### 異性体A

融点:111-115℃(軟化)

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) ô ppm : 1.40(3H, d, J=6.5Hz). 2.35(3H, s). 3.72-3.78(1H, m), 4.58(1H, s). 6.91-7.52(16H, m). 7.83(2H, d, J=8.2Hz). 8.56(1H, br.s)

220mgの実施例(33b)の異性体B、0.12mlのp-トルエンスルホニルイソシアネートを用いて、実施例(45a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Bを白色粉末として195mg得た。

## 異性体B

融点:107-111℃(軟化)

NMRスペクトル (CDCis ) δ ppm : 1.40(3H, d, J=6.1Hz), 2.38(3H, s), 3.65-3
.75(1H, m), 4.59(1H, s), 6.92-7.48(16H, m), 7.81(2H, br.s), 8.56(1H, br.s)

#### 実施例34

N-シクロヘキシルー [フェニルー(2 , 4 -ジメトキシー 5-N , N-ジメチルスルファモイルフェニル)メチル] アミンシュウ酸塩(例示化合物番号 1-1876)

参考例28で得られた410mgの2、4ージメトキシー5ーN、Nージメチルスルファモイルペンプフェノンと0 61mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して得たイミノ体45mgと0.0145mlの水素化ホウ素ージメチルスルフィドコンプレックス10M溶液を用いて、実施例27と同様に反応させ、精製して、標記化合物のフリー体を黄色泡状物として41.2mg得た。このフリー体を用いてシュウ酸塩とし、標記化合

物を白色粉末として18.2mg得た。

# 実施例35

N-シクロヘキシルー[1-ナフチルー(2-メチルスルホニルフェニル)メチル]アミン(例示化合物番号2-290)

(35a) N - シクロヘキシルー [1-ナフチルー (2-メチルチオフェニル)メチル] アミンシュウ酸塩

参考例15で得られた2.34gの2-N-メチルチオフェニル-(1-ナフチル)ケトンと1.92mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色結晶として2.73g得た。

融点:189-191℃(分解)

(35b) N-シクロヘキシルー [1-ナフチルー (2-メチルスルホニルフェニル) メチル] アミン

実施例(35a)のN-シクロヘキシルー [1-ナフチルー(2-メチルチオフェニル)メチル] アミンシュウ酸塩2.73g、15mlのトリフルオロ酢酸および3.0mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶と363mg得た。

融点:139--141℃

### 実施例36

(36a) N-((1R)-1-シクロヘキシルエチル)-[フェニル-(3 -シアノフェニル) メチル] アミン

500mgの3-シアノベンゾフェノンと0.71mlの(R)-1-シクロヘキシルエチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を黄色油状物として557mg得た。

NMRスペクトル (CDC13) δ ppm : 0.94-1.26 (9H. m), 1.47-1.71 (5H. m), 2.28
-2.44 (1H. m), 4.97 (1H. s), 7.22-7.77 (9H. m)。

実施例(36a)のN-((1R)-1-シクロヘキシルエチル)-[フェニルー(3-シアノフェニル)メチル]アミン550mg、337mgのナトリウムアジドおよび1.40mlのトリーn-ブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として132mg得た。

融点:216-218℃

NMRスペクトル (d<sub>e</sub>-DMSO) δ ppm : 0.94-1.26(8H, m), 1.47-1.71(6H, m), 2.53-2.56(1H, m), 5.39(1H, m), 7.25-7.60(7H, m), 7.89(1H, d, J=7.7Hz), 8.24(1H, d, J=6.0Hz)。

# 実施例37

N- (1-エチルペンチル) - {フェニル- [4-(1H-テトラゾール-5--イル) フェニル] メチル} アミン (例示化合物番号1-530)

(37a) N-(1-エチルペンチル) - [フェニル-(4-シアノフェニル) メチル] アミン

-

1.0gの4-シアノベンゾフェノンと1.46gの1-エチルベンチルアミン塩酸塩を用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色油状物として1.44g得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 0.75-0.95 (6H, m), 1.15-1.55 (9H, m), 2.30 -2.42 (1H, m), 4.98 (1H, s), 7.10-7.60 (9H, m)。

実施例(37a)のN-(1-エチルペンチル)-[フェニル-(4-シアノフェニル)メチル]アミン1.16g、0.74gのナトリウムアジドおよび3.1mlのトリーn-ブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として687mg得た。

融点:219-221℃

# 実施例38

N-(1-エチルペンチル)-[フェニル-(2-エチルスルホニルフェニル)メチル]アミン塩酸塩(例示化合物番号1-1138)

(38a) N-(1-エチルペンチル) - [フェニル-(2-エチルチオフェニル)メチル] アミンシュウ酸塩

参考例6で得られた0.50gの2-エチルチオペンゾフェノンと0.63gの1-エチルペンチルアミン塩酸塩を用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、得た0.59gの黄色油状物をシュウ酸塩として、標記化合物を無色結晶として0.47g得た。

融点:131-133℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) ô ppm : 0.82-1.05(6H, m), 1.20-1.45(7H, m), 1.65

-1. 95 (4H, m), 2. 85-3. 05 (3H, m), 6. 07 (1H, s), 7. 20-7. 70 (9H, m) .

(38b) N- (1-エチルペンチル) - [フェニル- (2-エチルスルホニルフェニル) メチル] アミン塩酸塩

実施例(38a)のN-(1-エチルペンチル)- [フェニル-(2-エチルチオフェニル)メチル] アミンシュウ酸塩 0.45gと、2.5mlのトリフルオロ酢酸および 0.6mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として 0.35g得た。

融点:176-178℃(分解)

#### 実施例39

N-シクロヘキシルー {フェニルー [2-(2-メチルスルホニルフェニル) フェニル] メチル} アミン (例示化合物番号 1-87)

(39a) N - シクロヘキシル-  $\{$ フェニル- [2-(2-メチルスルホニルフェニル) フェニル $\}$  メチル $\}$  アミンシュウ酸塩

参考例17で得られた0.99gの2-(2-メチルチオフェニル)ベンゾフェノンと0.76mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として925mg得た。

NMRスペクトル (CDC1<sub>3</sub>) δ ppm : 0.90-2.15(11H, m), 2.40(3H, s), 2.85-3.0 0(1H, m), 5.11(1H, s), 6.74(1H, d, J=7.7Hz), 7.10-7.70(11H, m), 8.08(1H, d, J=7.7Hz).

(39b) N - シクロヘキシル - {フェニル - [2 - (2 - メチルスルホニルフェニル)フェニル]メチル}アミン

実施例 (39a) のN-シクロヘキシル- {フェニル- [2-(2-メチルチオフェニル) フェニル] メチル} アミンシュウ酸塩925mg、10mlのトリ

フルオロ酢酸および3.0mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b) と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡桃色結晶として70mg得た。

融点:137-138℃

### 実施例40

N-シクロヘキシルー (フェニルー [4-(2-メチルスルホニルフェニル) フェニル] メチル} アミンシュウ酸塩 (例示化合物番号1-176)

参考例18で得られた0.93gの4-(2-メチルチオフェニル)ベンゾフェノンと0.71mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色油状物として1.14g得た。

NMRスペクトル (CDC1<sub>3</sub>) δ ppm : 1.00-1.30 (6H, m), 1.50-1.75 (3H, m),
1.85-2.05 (2H, m), 2.35 (3H, s), 2.35-2.50 (1H, m), 5.08 (1H, s), 7.10-7.50 (13H, m)。

(40b) N-シクロヘキシルー {フェニルー [4-(2-メチルスルホニルフェニル) フェニル] メチル} アミンシュウ酸塩

実施例(40a)のN-シクロヘキシルー {フェニルー [4-(2-メチルチオフェニル) フェニル] メチル} アミン1.12g、5.0mlのトリフルオロ酢酸および1.0mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b) と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として1.26g得た。

融点:217-219℃

NMRスペクトル (de-DMSO) δ ppm : 1.05-2.30 (10H, m), 2.65-2.80 (1H, m), 2.89 (3H, s), 5.76 (1H, s), 7.40-7.90 (12H, m), 8.16 (1H, d, J=7.6Hz)。

239

### 実施例41

N-n-ブチルー [フェニルー (2-ブチルスルホニルフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩 (例示化合物番号1-1410)

(41a) N-n-ブチルー [フェニルー(2-ブチルチオフェニル) メチル ] アミンシュウ酸塩

500mgの2-n-ブチルチオペンゾフェノンと0.37mlのn-ブチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、淡褐色油状物を570mg得た。得られた油状物533mgとシュウ酸146mgを用いて、標記化合物を無色結晶として367mg得た。

融点:151-153℃

(41b) N-n-ブチルー [フェニルー(2-ブチルスルホニルフェニル) メチル] アミンシュウ酸塩

実施例(41a)のN-n-ブチルー [フェニルー(2-ブチルチオフェニル)メチル] アミンシュウ酸塩360mgを重曹水で中和し、得た281.2mgのN-n-ブチルー [フェニルー(2-ブチルチオフェニル)メチル] アミンと2.0mlのトリフルオロ酢酸と0.5mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として342g得た。

融点:111-113℃

実施例42

· Att week that is

N-((1R)-1-フェニルエチル)-(フェニル-[3-(1H-テトラ ゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン塩酸塩(例示化合物番号1-48 9)

(42a) N- ((1R) -1-フェニルエチル) - [フェニル- (3-シア ノフェニル) メチル] アミン

621mgの3-シアノベンゾフェノンと0.77mlの(R)-1-フェニルエチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aを淡黄色油状物として293mg、異性体Bを淡黄色油状物として328mg得た。

### 異性体A

# 異性体B

(42b) N-((1R)-1-フェニルエチル)-{フェニル-[3-(1 H-テトラゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン塩酸塩

293mgの実施例(42a)の異性体Aと183mgのナトリウムアジドと
0.81mlのトリーnープチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応
させ、精製して、標記化合物の異性体Aを無色結晶として102mg得た。

# 異性体A

融点:247-249℃(分解)

NMRスペクトル (d<sub>a</sub> -DMSO) δ ppm : 1.69 (3H, d, J=6.7Hz), 4.05-4.20 (1H, m), 5.46 (1H, s), 7.30-8.10 (13H, m), 8.34 (1H, s)。

3 2 8 m g の実施例 (4 2 a) の異性体 B と 2 0 4 m g のナトリウムアジドと
0. 9 0 m 1 のトリー n ープチル錫クロライドを用いて、実施例 1 と同様に反応

させ、精製して、標記化合物の異性体Bを無色結晶として143mg得た。

### 異性体B

融点:174℃(分解)

#### 実施例43

N-((1R)-1-7x=2)ルエチル) $-\{7x=2)$ ー(3-[2-(2-3) チルフェニル)フェニルスルホニルカルバモイル]フェニル)メチル $\}$ アミン塩酸塩(例示化合物番号1-802)

(43a) N-((1R)-1-7)x=22222 - (2-3)x=2222 -

参考例 1 9 で得られた N-[2-(2-メチルフェニル) フェニルスルホニル ]-3-ペンゾイルペンズアミド 2 5 0 mg  $\geq$  0 . 1 4 m $_1$  の (R)-1-フェニルエチルアミンを用いて実施例(2 a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体 A を無色油状物として <math>1 0 0 mg、異性体 B を無色泡状物として 5 3 mg 得た。

### 異性体A

# 異性体B

(43b) N-((1R)-1-フェニルエチル)-{フェニル-(3-[2

- (2-メチルフェニル)フェニルスルホニルカルバモイル]フェニル)メチル }アミン塩酸塩

実施例(43a)の異性体A100mgを2.0mlの酢酸エチルに溶解させ、0.045mlの4規定塩酸/ジオキサン溶液を加え、減圧濃縮した。得られた残査を0.5mlの酢酸エチルに溶解させ、更に、10mlのエーテルを加え、標記化合物を淡黄色結晶として51mg得た。

実施例(43a)の異性体B50mgと0.022mlの4規定塩酸/ジオキサン溶液から、同様にして、標記化合物を淡黄色結晶として30mg得た。

#### 異性体A

融点:172-175℃

# 異性体B

融点:172-175℃

### 実施例44

N-((1R)-1-フェニルエチル)-[フェニル-(2-プチルスルホニルフェニル)メチル]アミン塩酸塩(例示化合物番号1-1456)

(44a) N-((1R)-1-フェニルエチル)-[フェニル-(2-プチルチオフェニル)メチル]アミン

 $6.68 \, \mathrm{mg} \, \mathrm{m$ 

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 0.87 (3H, m), 1.20-1.55 (7H, m). 2.62-2.80 (2H, m), 3.60-3.80 (1H, m), 5.21 (0.5H, s), 5.36 (0.5H, s), 7.10-7.70 (14H, m))。

(44b) N-((1R)-1-フェニルエチル)-[フェニル-(2-ブチルスルホニルフェニル)メチル]アミン塩酸塩

908mgの実施例(44a)のN-((1R)-1-フェニルエチル)-[フェニルー(2-プチルチオフェニル)メチル]アミンと1.5mlのトリフルオロ酢酸と4.0mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aを無色結晶として402mg、異性体Bを201mg得た。

### 異性体A

融点:135℃(分解)

### 異性体B

融点:209℃(分解)

#### 実施例45

N-{2-[1-フェニル-1-(N-(1R)-1-フェニルエチル)アミノ]メチル}フェニル-N'-トシルウレアシュウ酸塩(例示化合物番号1-11739)

(45a) N-(2-ベンゾイルフェニル)-N'-トシルウレア500mgの2-アミノベンゾフェノンと0.385miのp-トルエンスル 2 - 5 - 14 J

ホニルイソシアネートを20mlの無水ベンゼンに溶解し、4時間加熱還流した後、反応液を100mlの酢酸エチルで希釈し、10%塩酸水、飽和食塩水、飽和重曹水、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=3/1)で分離精製し、標記化合物を淡黄色泡状物として600mg得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) ô ppm : 2.37(3H,s). 7.05-8.00(14H,m)。

(45b) N-{2-[1-フェニル-1-(N-(1R)-1-フェニルエチル) アミノ] メチル} フェニルーN'ートシルウレアシュウ酸塩

600mgの実施例(45a)のN-(2-ベンゾイルフェニル)-N'-トシルウレアと0.39mlの(R)-1-フエニルエチルアミンを用いて実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aを淡黄色結晶として85.9mg、異性体Bをシュウ酸塩とし、淡黄色結晶として24mg得た。

# 異性体A

融点:134-136℃

NMRスペクトル (d<sub>6</sub>-DMSO) δ ppm : 1.46 (3H, d, J=6.7Hz), 2.44 (3H, s), 3.6 2 (1H, q, J=6.7Hz, J=13.5Hz), 4.70 (1H, s), 6.90-7.90 (18H, m)。

# 異性体B

融点:127-129℃(分解)

NMRスペクトル (de-DMSO) δ ppm : 1.40 (3H, d, J=2.7Hz), 2.39 (3H, s), 3.6 0-3.75 (1H, m), 4.76 (1H, s), 6.90-7.90 (18H, m)。

# 実施例46

 $N-((1R)-1-フェニルエチル)-\{2-ベンゾチアゾリル-[3-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル]メチル}アミン (例示化合物番号 3-4 7 0)$ 

(46a) N- ((1R) -1-フェニルエチル) - [2-ベンゾチアゾリル

الجوافي المسالين الراراء

## - (3-シアノフェニル)メチル]アミン

参考例 2 0 で得られた 5 3 0 m g o (2 - ベンゾチアゾリル) - 3 - シアノフェニルケトンと 0. 5 1 m 1 o (R) - 1 - フエニルエチルアミンとから、実施例 (2 a) と同様に反応させ、精製して、標記化合物を黄色泡状物として 6 8 5 m g 得た。

(46b) N-((1R)-1-7) = (2-4) +

実施例(46a)のN-((1R) -1-フェニルエチル)-[2-ベンゾチアゾリル-(3-シアノフェニル)メチル]アミン384mgと203mgのナトリウムアジドと0.89mlのトリーn-ブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として63mg得た。

融点:177-178℃(分解)

### 実施例47

N-シクロヘキシルー [フェニルー (2-n-プロピルスルホニルフェニル)メチル] アミン (例示化合物番号 1-1 3 8 5)

(47a) N - シクロヘキシル- [フェニル- (2-n-プロピルチオフェニル) メチル] アミン

0.5gの2-n-プロピルチオベンゾフェノンと0.5mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を 黄褐色油状物として0.58g得た。

NMRスペクトル(CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.0(3H, t, J=7.3Hz), 0.97-1.29(5H.m), 1.

استنعا بيداري

43-1.71 (6H, m). 1.93-2.04 (2H, m). 2.36-2.44 (1H, m). 2.85-2.90 (2H, m). 5.64 (1H, s). 7.13-7.55 (9H, m).

(47b) N - シクロヘキシル- [フェニル- (2 - n - プロピルスルホニルフェニル) メチル] アミン

実施例(47a)のN-シクロヘキシルー [フェニルー(2-n-プロピルチオフェニル)メチル] アミン0.56g、2.4mlのトリフルオロ酢酸および0.93mlの30%過酸化水素水を用いて、実施例(2b)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として0.25g得た。

融点:62-64℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 0.74 (3H, t. J=7.5Hz), 0.98-1.69 (5H, m), 1.69-1.73 (6H, m), 1.73-2.06 (2H, m), 2.37-2.46 (1H, m), 2.66 (2H, m), 6.29 (1H, s), 7.20-8.04 (9H, m)。

# 実施例48

N-シクロヘキシルー {フェニルー [4-(1H-テトラゾールー5-イル) フェニル] メチル} アミン塩酸塩 (例示化合物番号1-552)

(48a) N - シクロヘキシルー [フェニルー (4-シアノフェニル) メチル] アミン

361mgの4-シアノベンゾフェノンと0.40mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色油状物として562mg得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.00-1.30 (5H, m), 1.40-2.00 (6H, m), 2.30 -2.40 (1H, m), 5.07 (1H, s), 7.15-7.65 (9H, m)。

(48b) Nーシクロヘキシルー {フェニルー [4-(1H-テトラゾールー 5-イル) フェニル] メチル} アミン塩酸塩

実施例(48a)のN-シクロヘキシルー[フェニル-(4-シアノフェニル) メチル[フェン546mg、366mgのナトリウムアジドおよび[1.61m

1のトリーn-ブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として319mg得た。

融点: 275-277℃ (分解)

# 実施例49

N-シクロヘキシルー {フェニルー [3-(1H-テトラゾールー5-イル) フェニル] メチル} アミン塩酸塩 (例示化合物番号1-469)

414mgの3-シアノベンゾフェノンと0.46mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例(2.a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色油状物として531mg得た。

NMRスペクトル (CDC1<sub>3</sub>) δ ppm : 1.00-2.00 (10H, m). 2.30-2.40 (1H, m). 5.1 0 (1H, s). 7.20-8.20 (9H, m)。

(49b) N-シクロヘキシルー {フェニルー [3-(1H-テトラゾールー 5-イル) フェニル] メチル} アミン塩酸塩

実施例(49a)のN-シクロヘキシル-[フェニル-(3-シアノフェニル)メチル]アミン<math>531mg、355mgのナトリウムアジドおよび1.56m1のトリーn-ブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として453mg得た。

融点:272-273℃(分解)

NMRスペクトル (d<sub>6</sub>-DMSO) δ ppm : 1.00-1.20(2H, m), 1.30-1.80(6H, m), 2.15-2.40(2H, m), 2.70-2.90(1H, m), 5.91(1H, s), 7.30-7.90(6H, m), 8.00-8.15(2・H, m), 8.45-8.50(1H, m)。

### 実施例50

N- (1-エチルプロピル) - {フェニル- [3- (1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン塩酸塩 (例示化合物番号1-513)

(50a) N-(1-エチルプロピル) - [フェニル-(3-シアノフェニル) メチル] アミン

4 1 4 m g の 3 - シアノベンゾフェノンと 0. 2 4 m l の 3 - アミノペンタンを用いて、実施例(2 a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色油状物として 3 0 2 m g 得た。

NMRスペクトル (CDC1<sub>3</sub>) δ ppm : 0.80-0.95 (6H, m), 1.35-1.60 (4H, m), 2.27
-2.40 (1H, m), 4.96 (1H, s), 7.20-7.80 (9H, m)。

(50b) N-(1-エチルプロピル)-{フェニル-[3-(1H-テトラ 'ゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン塩酸塩

実施例(50a)のN-(1-エチルプロピル)-[フェニル-(3-シアノフェニル)メチル]アミン289mg、202mgのナトリウムアジドおよび0.89mlのトリーn-ブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として83mg得た。

融点:229-232℃(分解)

#### 実施例51

(51a) N-((1R)-1-シクロヘキシルエチル)-[フェニル-(4-シアノフェニル)メチル] アミン

500mgの4-シアノベンゾフェノンと0.71mlの(R)-1-シクロヘキシルエチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aを淡黄色油状物として182mg、異性体Bを淡黄色油状物として312mgを得た。

### 異性体A

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 0.94-1.36 (9H, m), 1.61-1.81 (5H, m), 2.27
-2.36 (1H, m), 5.00 (1H, s), 7.25-7.33 (5H, m), 7.54-7.61 (4H, m)

#### 異性体B

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) ô ppm : 0.91-1.40 (9H, m) 1.62-1.77 (5H. m) 2.35-2.44 (1H. m) 4.98 (1H. s) 7.19-7.36 (5H. m) 7.52-7.59 (4H. m)。

(51b) N-((1R)-1-シクロヘキシルエチル)-{フェニルー[4-(1H-テトラゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン塩酸塩

177mgの実施例(51a)の異性体A、109mgのナトリウムアジドおよび0.46mlのトリーnープチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aの塩酸塩を無色結晶として149mg得た。

### 異性体A

融点: 2 4 3 - 2 4 5 ℃ (分解)

306mgの実施例(51a)の異性体B、250mgのナトリウムアジドおよび1.04mlのトリーnープチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Bを無色結晶として185mg得た。

## 異性体B

融点:235-238℃

32 Berl

NMRスペクトル (d<sub>6</sub>-DMSO) δ ppm : 0.89-1.38 (9H, m) . 1.45-2.56 (6H, m) . 5 . 27 (1H. s) , 7.26-7.39 (3H, m) . 7.53 (2H, d, J=7.2Hz) . 7.66 (2H, d, J=8.3Hz) . 7.98 (2H, d, J=8.3Hz) .

#### 実施例52

N-[(1R)-1-(4-プロモフェニル) エチル]-{フェニル-[4-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン (例示化合物番号 1-600)

(52a) N - [ (1R) -1 - (4 - プロモフェニル)エチル] - [フェニル - (4 - シアノフェニル)メチル] アミン

5 1 8 m g の 4 ーシアノベンソフェノンと 1 g の (R) -- 1 ー (4 ープロモフェニル) エチルアミンを用いて、実施例 (2 a) と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体 A を無色結晶として 3 4 7 m g、異性体 B を淡黄色油状物として 2 6 6 m g を得た。.

# 異性体A

NMRスペクトル (CDC1<sub>3</sub>) δ ppm : 1.35 (3H, d, J=6.6Hz), 3.57 (1H, q, J=6.6Hz) , 4.62 (1H, s), 7.07 (2H, d, J=8.3Hz), 7.19-7.28 (5H, m), 7.46 (2H, d, J=8.3Hz), 7 .62 (2H, d, J=8.3Hz)

# 異性体 B

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.34 (3H, d, J=6.6Hz), 3.64 (1H, q, J=6.6Hz), 4.59 (1H, s), 7.13 (2H, d, J=8.5Hz), 7.21-7.48 (9H, m), 7.53 (2H, d, J=8.3Hz)。

(52b) N- [(1R) -1-(4-プロモフェニル) エチル] - {フェニル-(4-(1H-F)) フェニル] メチル} アミン

247mgの実施例(52a)の異性体A、123mgのナトリウムアジドおよび0.51mlのトリーnーブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aを無色結晶として135mg得た。

# 異性体A

融点: 2 3 1 - 2 3 3 ℃

NMRスペクトル (d<sub>6</sub>-DMSO) δ ppm : 1.31(3H, d, J=6.6Hz), 3.56(1H, q, J=6.6Hz), 4.61(1H, s), 7.16-7.37(7H, m), 7.50-7.60(4H, m), 8.00(2H, d, J=8.3Hz)。

261mgの実施例(52a)の異性体B、131mgのナトリウムアジドおよび0.55mlのトリーnープチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に 反応させ、精製して、標記化合物の異性体Bを淡黄色結晶として43mg得た。

## 異性体B

実施例53

融点:230-232℃

NMRスペクトル (d<sub>6</sub>-DMSO) δ ppm : 1.31(3H. d. J=6.6Hz), 3.56(1H. q. J=6.6Hz), 4.61(1H. s), 7.21-7.40(7H, m), 7.50-7.57(4H. m), 7.92(2H. d. J=8.2Hz)。

 $N-((1S)-1-フェニルエチル)-\{フェニル-[4-(1H-テトラゾール-5-イル)フェニル]メチル\}アミン(例示化合物番号<math>1-572$ ) (53a) N-((1S)-1-フェニルエチル)-[(4-シアノフェニル

) フェニルメチル] アミン

1 gの4-シアノベンゾフェノンと1.22mlの(S)-1-フェニルエチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aを淡黄色油状物として413mg、異性体Bを淡黄色油状物として155mgを得た。

#### 異性体A

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.38(3H, d, J=6.7Hz). 3.60(1H, q, J=6.7Hz) , 4.65(1H, s), 7.14-7.38(10H, m), 7.49(2H, d, J=8.3Hz), 7.61(2H, d, J=8.3Hz) 異性体B

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.37 (3H, d, J=6.6Hz), 3.67 (iH, q, J=6.6Hz),
4.64 (1H, s), 7.21-7.38 (10H, m), 7.41 (2H, d, J=8.4Hz), 7.52 (2H, d, J=8.4Hz)。
(53b) N- ((1S) -1-フェニルエチル) - (フェニル-[4-(1

H-テトラゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン

395mgの実施例(53a)の異性体A、246mgのナトリウムアジドおよび1.03mlのトリーnープチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aを無色結晶として383mg得た。

## 異性体A

融点:200-202℃

145mgの実施例(53a)の異性体B、91mgのナトリウムアジドおよび0.38mlのトリーn-ブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Bを無色結晶として129mg得た。

# 異性体B

融点: 2 2 2 - 2 2 4 ℃

#### 実施例54

 $N-(1-メチルエチル)-\{フェニル-[3-(1H-テトラゾール-5- イル)フェニル]メチル}アミン塩酸塩(例示化合物番号<math>1-442$ )

(54a) N-(1-メチルエチル)-[フェニルー(3-シアノフェニル) メチル] アミン

2.07gの3-シアノベンゾフェノンと4.3mlのイソプロピルアミンを 用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色油状物として1.65g得た。

NMRスペクトル (CDC1a) δ ppm : 1.00-1.16 (6H, m). 2.60-2.80 (1H. m). 4.98

(1H, s), 7. 20-7. 80 (9H, m).

(54b) N -(1-メチルエチル)  $-(フェニル-[3-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン塩酸塩$ 

実施例(54a)のN-(1-メチルエチル)-[フェニル-(3-シアノフェニル)メチル]アミン1.64g、1.28gのナトリウムアジドおよび3.74mlのトリーn-プチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として112mg得た。

融点:273-275℃ (分解)

NMRスペクトル (de-DMSO) δ ppm : 1.20-1.30 (6H, m), 3.00-3.20 (1H, m), 5.87 (1H, s), 7.35-7.50 (3H, m), 7.65-7.85 (3H, m), 7.95-8.10 (2H, m), 8.45-8.50 (1H, m)。

#### 実施例55

N-t-ブチルー {フェニルー [3-(1H-テトラゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン塩酸塩 (例示化合物番号1-444)

(55a) N-t-プチルー [フェニルー (3-シアノフェニル) メチル] アミン

4 1 4 m g の 3 - シアノベンソフェノンと 1. 0 5 m l の t - ブチルアミンを用いて、実施例 (2 a) と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色油状物として 1 3 2 m g 得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.05(9H, s), 5.02(1H, s), 7.15-7.50(7H, m), 7.63-7.72(1H, m), 7.84-7.90(1H, m)。

(55b) N-t-ブチルー {フェニルー [3-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン塩酸塩

実施例(55a)のN-t-ブチルー[フェニルー(3-シアノフェニル)メ チル]アミン119mg、176mgのナトリウムアジドおよび0.52mlの トリーn-ブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して \*.....

、標記化合物を無色結晶として92mg得た。

融点: 262-264℃ (分解)

### 実施例56

N-((1S)-1-フェニルエチル)- {フェニルー[3-(1H-テトラゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン塩酸塩(例示化合物番号1-489)

(56a) N-((1S) -1-フェニルエチル) - [フェニル-(3-シア ノフェニル) メチル] アミン

621mgの3-シアノベンゾフェノンと0.77mlの(S)-1-フェニルエチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aを淡黄色油状物として331mg、異性体Bを無色結晶として33mgを得た。

#### 異性体A

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.38(3H, d, J=6.7Hz), 3.59(1H, q, J=6.7Hz), 4.64(1H, s), 7.10-7.65(13H, m), 7.72(1H, s)

#### 異性体B

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.37 (3H, d, J=6.6Hz). 3.66 (1H, q, J=6.6Hz) , 4.61 (1H, s), 7.15-7.55 (13H, m), 7.65 (1H, s)。

(56b) N- $((1S)-1-フェニルエチル)-{フェニル-[3-(1H-テトラゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン塩酸塩$ 

3 2 1 mgの実施例(5 6 a)の異性体A、200mgのナトリウムアジドおよび0.88mlのトリーnーブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aの塩酸塩を無色結晶として147m

- - - n - - -

255

g 得た。

異性体A

融点: 2 4 1 - 2 4 4 ℃ (分解)

3 1 2 m g の実施例(5 6 a)の異性体 B、1 9 5 m g のナトリウムアジドおよび 0.86 m l のトリー n ープチル錫クロライドを用いて、実施例 l と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体 B を無色結晶として 1 7 9 m g 得た。

#### 異性体B

融点:168℃(分解)

N M R スペクトル (d<sub>6</sub>-DMSO) δ ppm : 1.70(3H, d, J=6.7Hz), 4.10-4.25(1H, m). 5.30(1H, m), 7.30-8.10(13H, m), 8.33(1H, m)。

実施例57

 $N-((1R)-1-フェニルエチル)-(フェニルー [4-(1H-テトラ ゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン(例示化合物番号<math>1-5.7.2$ )

(57a) N- ((1R) -1-フェニルエチル) - [フェニル- (4-シア ノフェニル) メチル] アミン

1gの4-シアノベンゾフェノンと1.22mlの(R)-1-フェニルエチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aを淡黄色油状物として197mg、異性体Bを淡黄色油状物として165mgを得た。

## 異性体A

NMRスペクトル (CDCls) ô ppm : 1.38(3H, d, J=6.7Hz), 3.59(1H, q, J=6.7Hz), 4.65(1H, s), 7.17-7.38(10H, m), 7.49(2H, d, J=8.2Hz), 7.61(2H, d, J=8.2Hz) 異性体 B

N M R スペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.37 (3H, d, J=6, 6Hz), 3.67 (1H, q, J=6, 6Hz)

, 4.64(1H.s), 7.23-7.38(10H.m), 7.41(2H,d,J=8.2Hz), 7.52(2H,d,J=8.2Hz)。
(57b) N-((1R)-1-フェニルエチル)-{フェニルー[4-(1H-テトラゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン

193mgの実施例(57a)の異性体A、120mgのナトリウムアジドおよび0.5mlのトリーnーブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Aの塩酸塩を無色結晶として185mg得た。

## 異性体A

融点: 2 2 2 - 2 2 9 ℃ (分解)

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.86 (3H, d, J=6.7Hz), 4.12 (1H, m), 4.77 (1H, s), 7.13 (3H, m), 7.34-7.52 (7H, m), 7.92 (2H, d, J=8.2Hz), 8.44 (2H, d, J=8.2Hz), 10.20-10.43 (1H, m), 11.13-11.36 (1H, m)。

160mgの実施例(57a)の異性体B、99mgのナトリウムアジドおよび0.42mlのトリーnーブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物の異性体Bを無色結晶として18mg得た。

#### 異性体B

融点:226℃-228℃ (分解)

NMR $\mathbb{Z}$  $^{\prime}$  $^$ 

## 実施例58

N-((1R)-1-ナフチルエチル)- {フェニル- [4-(1H-テトラ ゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン(例示化合物番号1-606)

(58a) N-((1R)-1-ナフチルエチル)-[フェニル-(4-シアノフェニル)メチル] アミン

 $500 \, \text{mg} \, \text{m4} - \nu \, \text{P} \, / \, \text{N} \, \nu \, / \, \text{Jullo} \, (R) - 1 - \tau \, \text{Jullo} \, (R)$ 

ルエチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を淡黄色油状物として885mg得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.49-1.54 (3H, m), 4.47-4.58 (1H, m), 4.72 及び4.75 (合計1H, 各々S), 7.18-7.67 (13H, m), 7.77-7.94 (3H, m)。

実施例(58a)のN-((1R)-1-ナフチルエチル)-[フェニル-(4-シアノフェニル)メチル]アミン880mg、468mgのナトリウムアジドおよび1.95mlのトリーn-プチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として177mg得た。

融点: 204-206℃ (分解)

N M R スペクトル (d<sub>6</sub>-DMSO) δ ppm : 1.47(3H, d, J=6.5Hz), 4.49(1H, q, J=6.5Hz), 4.79(1H, s), 7.24-7.62(10H, m), 7.78-7.84(3H, m), 7.91-7.96(3H, m)。

実施例59

N-((1R)-1-フェニルエチル)-[フェニルー(3-メシルカルバモイルフェニル)メチル]アミン塩酸塩(例示化合物番号1-640)

248mgのN-メシル-3-ベンゾイル安息香酸アミドと0.21mlの(R)-1-フェニルエチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として190mg得た。

融点:148-152℃

実施例60

N-((1R)-1-フェニルエチル)-[フェニルー(3-トシルカルバモ イルフェニル)メチル]アミン塩酸塩(例示化合物番号1-696)

· 4 7 8 m g の N ー ト シル ー 3 ー ベ ン ゾイ ル 安 息 香 酸 ア ミ ド と 0 . 3 2 m l の (

R) -1-フェニルエチルアミンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物のフリー体の異性体Aを淡黄色油状物として189mg、 異性体Bを淡黄色油状物として218mgを得た。

異性体A117mgを用い、標記化合物を塩酸塩として99mg得、同様に異性体B132mgを用い、標記化合物を塩酸塩として115mg得た。

### 異性体A

融点:147-149℃

#### 異性体B

融点:144-146℃

## 実施例61

N-((1R)-インダン-1-イル)-{フェニル-[4-(1H-テトラ ゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン(例示化合物番号1-568)

300mgの4-シアノベンゾフェノンと0.37mlの(R)-1-アミノインダンを用いて、実施例(2a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を 淡黄色油状物として478mg得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.72-1.88 (1H, m), 2.35-2.53 (1H, m), 2.69
-2.81 (1H, m), 2.90-3.13 (1H, m), 4.12 (1H, q, J=6.7Hz), 5.15 (1H, s), 7.19-7.71 (13H, m)。

実施例(6 1 a)のN-((1 R) -インダン-1-イル)-[フェニルー(4-シアノフェニル)メチル]アミン470mg、283mgのナトリウムアジドおよび1.18mlのトリーn-プチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として309mg得た。

融点:212℃

#### 実施例62

 $N-(4-カルバモイルフェニルメチル)-{フェニル-[3-(1H-テトラゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン(例示化合物番号<math>1-521$ )

 $(62a) N - (4 - \lambda N + \lambda$ 

1 gの3-シアノベンゾフェノンと1.9 4 gの4-アミノメチル安息香酸メチルエステルの塩酸塩を用いて、実施例(2 a)と同様に反応させ、精製して、標記化合物を黄色油状物として1.8 1 g得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 3.79 (2H, s). 3.92 (3H, s). 4.85 (1H, s). 7. 17-7.72 (10H, m). 7.77 (1H, s). 7.99-8.02 (2H, m) 。

(62b) N-(4-カルバモイルフェニルメチル) - [フェニル-(3-シアノフェニル) メチル] アミン

実施例(62a)のN-(4-メトキシカルボニルフェニルメチル)-[フェニルー(3-シアノフェニル)メチル]アミン300mg、1.5mlのジメチルホルムアミドに溶解させ、0.1mlのホルムアミドとC.12mlの28%ナトリウムメトキシ/メタノール溶液を室温にて加えた後、8時間加熱攪拌した。反応液に20mlの重曹水を加え、酢酸エチルで2回抽出し、有機層を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、減圧下、溶媒を留去した。

得られた残査をシリカゲルクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=1/2)で分離精製し、標記化合物を淡黄色泡状物として216mg 得た。

NMRスペクトル (CDC13) ô ppm : 3.79(2H, s), 4.85(1H, s), 5.60-6.16(2H, m), 7.29-7.43(8H, m), 7.52(1H, d, J=7.8Hz), 7.66(1H, d, J=7.8Hz), 7.79(3H, d, J=8.3Hz)。

実施例(62b)のN-(4-カルバモイルフェニルメチル)-[フェニルー(3-シアノフェニル)メチル]アミン210mg、120mgのナトリウムアジド及び0.50mlのトリーn-ブチル錫クロライドを用いて、実施例1と同様に反応させ、精製して、標記化合物を黄色結晶として34mg得た。

融点:144-154℃

#### 参考例1

2-メチルチオ安息香酸-2-ピリジルエステル

5.54gの塩化-2-メチルチオベンゾイルと1.41gの2-ヒドロキシピリジンを12mlのピリジン中、3時間加熱還流した。減圧下、ピリジンを留去し、得られた残渣をシリカゲルクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=1/1)で分離精製し、標記化合物を淡黄色油状物として1.92g得た。

NMRスペクトル (CDCl3)  $\delta$  ppm : 2.47(3H.s), 7.20-8.50(8H,m) .

## 参考例 2

(2-チエニル)-2-メチルチオフェニルケトン

参考例1で得た2-メチルチオ安息香酸-2-ピリジルエステル680mgと

0.23mlのチオフェンを5.0mlのトリフルオロ酢酸中、2時間40分加熱還流した。反応液を重曹水中に注ぎ中和し、酢酸エチルで抽出した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/ジクロルメタン=2/1)で分離精製し、標記化合物を淡褐色油状物として434mg得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 2.44 (3H, s), 7.10-7.60 (6H, m), 7.73 (1H, d . J=4.6Hz) 。

#### 参考例3

3-メトキシカルボニル安息香酸-2-ピリジルエステル

5.96gの塩化-3-メトキシカルボニルベンゾイルと1.43gの2-ヒドロキシピリジンを12.1mlのピリジン中、3時間加熱還流した。減圧下でピリジンを留去し、得られた残渣をシリカゲルクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=2/1)で分離精製し、標記化合物を淡黄色油状物として2.68g得た。

NMRスペクトル (CDC1<sub>3</sub>) δ ppm : 3.87 (3H, s), 7.20-8.50 (7H, m), 8.79 (1H, s)。

#### 参考例 4

(2-チエニル)-3-メトキシカルボニルフェニルケトン

参考例 3 で得た 3 - メトキシカルボニル安息香酸 - 2 - ピリジルエステル 1. 0 2 gと 0. 3 2 m 1 のチオフェンを 5. 0 m 1 のトリフルオロ酢酸中、 4 時間加熱還流した。反応液を重曹水中に注ぎ中和し、酢酸エチルで抽出した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/ジクロルメタン= 1 / 2)で分離精製して、標記化合物を淡褐色結晶として、 5 3 0 m g 得た。

融点:93-95℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ μpm : 3.87 (3H.s). 7.15-7.80 (4H.m). 8.01 (1H.d

J = 7.8Hz). 8. 22 (1H. d. J = 7.9Hz). 8. 48 (1H. s).

#### 参考例5

(ベンゾチオフェン-3-イル) - (2-メチルチオフェニル) ケトン

参考例1で得た2-メチルチオ安息香酸-2-ピリジルエステル556mgと456mgのベンゾチオフェンを5.0mlのトリフルオロ酢酸中、3.5時間加熱還流した。反応液を重曹水中に注ぎ中和し、酢酸エチルで抽出した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/ジクロルメタン=4/1)で分離精製して、標記化合物を黄色油状物として、397mg得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) o ppm : 2.44(3H, s), 7.20-7.95(8H, m), 8.73(1H, d), J=7.6Hz)。

#### 参考例6

2-エチルチオペンゾフェノン

11.0gの塩化2-エチルチオベンゾイルと7.3gの塩化アルミニウムを120mlの無水ベンゼンに懸濁し、室温で18時間撹拌した。反応液を氷水中に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。抽出液を重曹水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=19/1)で分離精製して、標記化合物を黄色油状物として8.73g得た。

N M R スペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 1.24 (3H, t, J=7.4Hz), 2.88 (2H, q, J=7.4Hz), 7.20-7.65 (7H, m), 7.79 (2H, d, J=7.2Hz)。

# 参考例7

N, N-ジメチル-2-(4-メチルベンゾイル)ベンズアミド

500mgの4-メチルベンゾイル安息香酸を20mlの無水テトラヒドロフ・ ランに溶解させ、氷冷撹拌下、0.73mlのトリエチルアミンと0.3mlの クロルギ酸イソブチルを加え1時間撹拌した。反応液に204mgのジメチルア

ミン塩酸塩を加え、室温で2時間撹拌した。酢酸エチルで希釈し、飽和重曹水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=10/1~2/1)で分離精製して、標記化合物を無色油状物として、170mg得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) る ppm : 2.42(3H, s), 2.90(3H, s), 2.94(3H, s), 7.25(2H, d, J=7.9Hz), 7.35-7.60(4H, m), 7.71(2H, d, J=8.2Hz)。

#### 参考例8

4-メチルチオフェニル-4-ベンゾフェノン

757mgの4-プロモベンゾフェノンを7.0mlのトルエンと7.0mlのエタノールに溶解させ、室温撹拌下、660mgの4-メチルチオフェニルホウ酸、75mgの20%水酸化パラジウムー炭素および7.0mlの飽和重曹水を加え、窒素気流下、9時間加熱還流した。反応液をセライトを用いて濾過し、酢酸エチルで希釈し、硫酸水素カリウム水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/ジクロルメタン=4/1)で分離精製して、標記化合物を無色結晶として、312mg得た。

融点:162-164℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 2.54 (3H, s), 7.35 (2H, d, J=8.5Hz), 7.45-7.95 (11H, m) 。

## 参考例 9

3-(2-ベンゾチアゾリルカルボニル)安息香酸メチルエステル

1.10gの塩化-3-メトキシカルボニルベンゾイルと1.15gの2-トリメチルシリルベンゾチアゾールを30mlの無水トルエン中で、20時間加熱 還流した。酢酸エチルで希釈し、飽和重曹水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲ , in the same

ルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=20/ 1)で分離精製して、標記化合物を無色結晶として、700mg得た。

融点:132-135℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 3.99(3H, s), 7.50-7.75(3H, m), 8.00-8.80 (4H, m). 9.18(1H, s)。

### 参考例10

4-メチルチオフェニル-2-ベンゾフェノン

1. 0gの2-プロモベンソフェノンを10mlのトルエンと10mlのエタノールに溶解させ、室温撹拌下、870mgの4-メチルチオフェニルホウ酸、100mgの20%水酸化パラジウムー炭素および10mlの飽和重曹水とを加え、窒素気流下、3.5時間加熱還流した。反応液をセライトを用いて濾過し、酢酸エチルで希釈し、硫酸水素カリウム水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/ジクロルメタン=19ノ1)で分離精製して、標記化合物を淡黄色油状物として1.36g得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 2.40 (3H, s). 7.05-7.70 (13H, m)。

#### 参考例11

N, N-ジメチル- (2-メトキシ-4-ヒドロキシ-5-ベンゾイル) ベンゼンスルホンアミド

(11a) (2-メトキシ-4-ヒドロキシ-5-ベンゾイル) ベンゼンスル ホニルクロライド

5.0gの(2-メトキシー4-ヒドロキシー5-ベンゾイル)ベンゼンスルホン酸を100mlの無水ジクロルメタンに懸濁し、室温で13.7mlの塩化チオニルと0.06mlの無水ジメチルホルムアミドを加え15分撹拌した。更に、一夜加熱還流し、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をイソプロピルエーテルで処理すると、標記化合物を橙色結晶として3.58g得た。

Party and in the same

融点:118-126℃(分解)

(11b) N. Nージメチルー (2-メトキシー4-ヒドロキシ-5-ベンゾ イル) ペンゼンスルホンアミド

483mgのジメチルアミン塩酸塩を50mlの無水テトラヒドロフランに懸濁し、室温撹拌下、1.65mlのトリエチルアミンを加え15分後、参考例(11a)で得られた1.29gの(2-メトキシー4-ヒドロキシー5-ベンゾイル)ベンゼンスルホニルクロライドの10mlの無水テトラヒドロフラン溶液を滴下し、15分撹拌した。減圧下、溶媒を留去し、得られた残査を酢酸エチルで希釈し、3規定塩酸水、飽和重曹水、次いで飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=10/1)で分離精製して、標記化合物を無色泡状物として、280mg得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 2.82 (6H, s), 4.00 (3H, s), 6.61 (1H, s), 7.40-7.75 (5H, m), 8.26 (1H, s), 13.03 (1H, s)。

## 参考例12

- 3-ベンゾイル安息香酸ベンジルエステル

2.262gの3-ベンゾイル安息香酸を45mlの無水メチルエチルケトンに溶解し、室温で2.764gの無水炭酸カリウムと332mgのヨウ化カリウムと1.44mlのベンジルクロライドを加え24時間撹拌した。更に、1.382gの無水炭酸カリウム、166mgのヨウ化カリウムおよび2.1mlのベンジルクロライドを加え2時間加熱遺流した。反応液を酢酸エチルで希釈し、水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=6/1)で分離精製して、標記化合物を無色油状物として2.972g得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 5.39(2H, s), 7.30-7.70(9H, m), 7.80(2H, d

المن السابعة الأفهام

266

, J=7.0Hz). 8.01 (1H, d, J=7.8Hz). 8.29 (1H, d, J=7.7Hz), 8.49 (1H, s) .

#### 参考例13

N-トシル-3-ペンゾイル安息香酸アミド

(13a) カリウムp-トルエンスルホンアミド

856mgのpートルエンスルホンアミドと561mgのtertープトキシカリウムを8.5mlのメタノールに溶解させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査を酢酸エチルで処理し、標記化合物を無色結晶として1.025g得た

融点:245-248℃

(13b) N-トシル-3-ベンゾイル安息香酸アミド

904mgの3-ベンゾイル安息香酸を8.5mlの無水ジメチルアセトアミドに溶解させ、窒素気流下、氷冷撹拌下、0.61mlのトリエチルアミンと0.42mlのクロルギ酸エチルを加え1時間撹拌した。8.5mlの無水ジメチルアセトアミドを追加した後、参考例(13a)で得られた1.004gのカリウムpートルエンスルホンアミドを加え、室温下、14時間撹拌した。反応液を100mlの0.1規定塩酸水に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。水、0.1規定水酸化ナトリウム、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査を酢酸エチルで処理し、標記化合物を無色結晶として980mg得た。

融点:127℃(分解)

#### 参考例14

6-メトキシー2-メチルチオベンソフェノン

1. 42g06-メトキシー2-メチルチオペンゼンを20m10n-ヘキサンに溶解させ、1.50m10N, N, N', N'-テトラメチルエチレンジア

ミンを加えた。 氷塩冷却撹拌下、 6.2 m 1 の n - ブチルリチウム/ n - へキサン1.6 モル溶液を滴下し、反応液を室温下 2 8 時間撹拌した。反応液に、氷塩冷却撹拌下、 1.15 m 1 のベンゾイルクロライド加え、室温で 3.5 時間撹拌した。重曹水と酢酸エチルを追加し、酢酸エチル層を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。 得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=50/1~10/1)で分離精製して、標記化合物を無色結晶として 601 m g 得た。

融点:118-119℃

#### 参考例15

(1-ナフチル) - (2-メチルチオフェニル) ケトン

10.21gの塩化2-メチルチオペンゾイルと3.65gの塩化アルミニウムを20m1の無水ジクロルエタンに懸濁し、3.51gのナフタレンの7.0m1ジクロルエタン溶液を滴下し、室温で2日間撹拌した。反応液を氷ー希塩酸水中に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。抽出液を重曹水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=19/1)で分離精製して、標記化合物を黄色油状物として、2.34g得た

NMRスペクトル(d<sub>e</sub>-DMSO) δ ppm : 2.47(3H, s), 7.05-8.40(11H, m).

#### 参考例16

2-メチルチオフェニルホウ酸

590mgのマグネシウムを10mlの無水テトラヒドロフランに懸濁し、窒素気流下、60℃で4.70gの2-メチルチオブロモベンゼンの5.0ml無

er i<del>maggate</del>n.

水テトラヒドロフラン溶液を滴下し、3時間加熱還流した。3.41mlのトリメトキシホウ素の20ml無水エーテルに-50℃で上記反応液を滴下し、室温で2時間撹拌し、一夜放置した。氷冷撹拌下、20mlの飽和重硫酸カリウム水を加え、室温で30分撹拌した。反応液を水中に注ぎ、酢酸エチルで抽出し、抽出液を水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤シクロヘキサン:酢酸エチル=4/1)で分離精製して、標記化合物を無色結晶として2.03g得た。

融点:83-85℃

## 参考例17

2-メチルチオフェニル-2-ベンゾフェノン

1.0gの2-ブロモベンゾフェノンと参考例16で得られた870mgの2
-メチルチオフェニルホウ酸を20m1の水に懸濁し、20mgの酢酸パラジウムと1.30gの無水炭酸カリウムと1.40gのテトラーn-ブチルアンモニウムブロマイドを加え、70℃で17時間加熱撹拌した。反応液をセライトを用いてろ過し、酢酸エチルで希釈した。酢酸エチル層を0.1規定塩酸水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=19/1)で分離精製して、標記化合物を淡黄色油状物として0.99g得た。

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 2.26 (3H, s), 7.00-7.75 (13H, m)。

#### 参考例18

- 2-メチルチオフェニル-4-ベンゾフェノン
- 1. 0gの4-プロモベンゾフェノンと参考例16で得られた870mgの2

ーメチルチオフェニルホウ酸を20mlの水に懸濁し、20mgの酢酸パラジウム、1.30gの無水炭酸カリウムおよび1.40gのテトラーnーブチルアンモニウムプロマイドを加え、70℃で3時間加熱撹拌した。反応液をセライトを用いてろ過し、酢酸エチルで希釈した。酢酸エチル層を0.1規定塩酸水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=19/1)で分離精製して、標記化合物を淡黄色結晶として0.94g得た。

融点:119-121℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) δ ppm : 2.40 (3H, s). 7.20-7.95 (13H, m)。

参考例19

452mgの3-ベンゾイル安息香酸を20mlの無水N、N-ジメチルアセトアミドに溶解し、氷冷撹拌下、0.305mlのトリエチルアミンと0.21mlのクロルギ酸エチルを加え1時間撹拌した。一方、420mgの2-(2-メチルフェニル)ベンゼンスルホンアミドを10mlの無水N、N-ジメチルアセトアミドに溶解し、269mgのt-ブトキシカリウムを加え、室温で45分間撹拌した。両反応液を合わせ、室温で一夜撹拌後、更に、50℃で1時間撹拌した。反応液を酢酸エチルで希釈し、希塩酸水、飽和食塩水、飽和重曹水、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトクラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=3/1~1/3)で分離精製して、標記化合物を淡褐色結晶として、253mg得た。

融点:170℃(分解)

NMRスペクトル (d<sub>e</sub>-DMSO) δ ppm : 1.86(3H.s), 6.85-8.15(17H, m)。

# 参考例20

(2-ベンゾチアゾリル) -3-シアノフェニルケトン

1.0gの3-シアノベンゾイルクロライドと1.25gの2-トリメチルシリルベンゾチアゾールを用いて、参考例9と同様に反応させ、精製して、標記化合物を黄色結晶として530mg得た。

融点:144-145℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) ôppm : 7.55-8.80 (7H, m), 9.02 (1H, s)。

### 参考例21

N-(1-エチルペンチル)- [フェニル-(3-カルボキシフェニル)メチル] アミンーシュウ酸塩

(21a) N - (1 - エチルペンチル) - [フェニル - (3 - メトキシカルボニルフェニル) メチル] アミン

2. 337gのメチル3ーベンゾイルベンゾエートと2. 952gの1ーエチルペンチルアミン塩酸塩を46m1の無水ジクロルメタンに溶解させ、窒素気流下、水冷撹拌下、6. 75m1のトリエチルアミンと9. 70m1の四塩化チタンージクロルメタンの1モル溶液を加え、反応液を室温で17時間撹拌した。反応液を酢酸エチルで希釈し、0. 5規定塩酸水および飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査を56m1のメタノールに溶解させ、0. 74m1の酢酸と2. 162gのナトリウムシアノボロヒドリドを加え、1時間加熱還流した。反応液を酢酸エチルで希釈し、飽和重曹水、水および飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=9/1)で分離精製し、目的物を無色油状物として2. 584g得た。得られた無色油状物136mgとシュウ酸36mgとから、標記目的化合物であるシュウ酸塩を114mg得た。

融点:70-78℃

(21b) N-(1-エチルペンチル)-[フェニル-(3-カルポキシフェ ニル)メチル]アミンシュウ酸塩

融点:195-197℃

#### 参考例22

1.383gのN, N-ジメチル-3-ベンゾイルベンゾエートと1.656gの1-エチルペンチルアミン塩酸塩を28mlの無水ジクロルメタンに溶解させ、窒素気流下、氷冷撹拌下、3.80mlのトリエチルアミンと5.50mlの四塩化チタンージクロルメタンの1モル溶液を加え、反応液を室温で23時間撹拌した。反応液を酢酸エチルで希釈し、0.5規定塩酸水および飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査を38mlのメタノールに溶解させ、0.47mlの酢酸と1.372g

のナトリウムシアノボロヒドリドを加え、1時間加熱還流した。反応液を酢酸エチルで希釈し、飽和重曹水、水、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=1/1)で分離精製し、目的物を無色油状物として1.314g得た。

NMRスペクトル (CDC1<sub>3</sub>) δ ppm : 0.75-0.95 (6H, m). 1.10-1.65 (9H, m). 2.3 0-2.45 (1H, m). 2.92 (3H, s). 3.09 (3H, s). 4.96 (1H, s). 7.10-7.50 (9H, m).

### 参考例23

N-(1-エチルペンチル)-[フェニル-(3-カルバモイルフェニル)メ チル]アミンシュウ酸塩

参考例21で得られた0.626gのN-(1-エチルペンチル)-[フェニルー(3-カルボキシフェニル)-メチル]アミン塩酸塩を12.4mlの無水ジメチルホルムアミドに溶解させ、氷冷撹拌下、0.46mlのトリエチルアミンと0.19mlのクロルギ酸エチルを加え、反応液を室温で1時間撹拌した後、0.56mlの28%アンモニア水を加え、室温で30分間撹拌した。食塩水に反応液を加え、酢酸エチルで抽出し、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=1/1)で分離精製し、フリー体を無色結晶として0.354g得た。フリー体0.111gを用いて、標記化合物をシュウ酸塩として87mg得た。

融点:169-173℃

N- (1-エチルペンチル) - [フェニル- (3-シアノフェニル) メチル] アミン塩酸塩 参考例23で得られた227mgのN-(1-エチルペンチル)-[フェニルー(3-カルバモイルフェニル)-メチル]アミンを46mlの無水ジクロルメタンに溶解させ、氷冷撹拌下、0.10mlのオキシ塩化リンを加え、反応液を室温で1時間撹拌後、0.10mlのオキシ塩化リンを加え、1時間撹拌した。反応液を酢酸エチルで希釈し、飽和重曹水、水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=9/1)で分離精製し、無色の油状物201mgを得た。得られた油状物63mgから、標記化合物を塩酸塩として63mg得た。

融点:151-155℃

## 参考例25

N-シクロヘキシルー [フェニルー (3-ヒドロキシメチルフェニル) メチル ] アミンシュウ酸塩

参考例26で得られた323mgのN-シクロヘキシルー[フェニルー(3-メトキシカルボニルフェニル)メチル]アミンと1.0mlの水素化リチウムアルミニウム-無水テトラヒドロフラン1モル溶液を用いて、実施例24と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色結晶として307mg得た。

融点:180-182℃

N M R スペクトル (de-DMSO)  $\delta$  ppm : 0.90-1.80 (8H, m), 2.05-2.22 (2H, m),

2. 60-2. 75(1H, m), 4. 50(2H, s), 5. 62(1H, s), 7. 20-7. 80(9H, m).

#### 参考例26

N-シクロヘキシルー[フェニルー(3-メトキシカルボニルフェニル)メチル]アミン

\*34 · 14 · 16 · 18

2. 138gのメチル 3 - ベンゾイルベンゾエートと2. 04mlのシクロヘキシルアミンを用いて、実施例 (2a) と同様に反応させ、精製して、標記化合物を無色油状物として2.653g得た。

融点:180-182℃

NMRスペクトル (CDCl<sub>3</sub>) ô ppm : 1.00-1.80 (9H, m), 1.85-2.05 (2H. m),
2.30-2.45 (1H, m), 3.90 (3H, s), 5.08 (1H, s), 7.15-7.45 (6H. m), 7.61 (1H. d, J=7.8Hz), 7.88 (1H. d, J=7.8Hz), 8.07 (1H, s)。

### 参考例27

3-ベンゾイル-4-フルオロベンゾニトリル

1.0gの3-プロモー4-フルオロベンゾニトリル及び0.58mlのベンソイルクロライドの20ml無水テトラヒドロフラン溶液に、3.1mlの1.6M n-ブチルリチウムn-ヘキサン溶液を窒素雰囲気下、-65~-66℃で滴下して加えた。更に-70℃で1時間攪拌した後、反応液に20mlの氷を加え、0℃に昇温させた。反応液を100mlの酢酸エチルで希釈し、水層を分離した後、有機層をクエン酸水、飽和食塩水、飽和重曹水、及び飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(溶出溶剤:シクロヘキサン/酢酸エチル=10/1)で分離精製し、標記化合物を白色粉末として450mg得た。

融点:90-92℃

### 参考例28

2. 4-3 メトキシー 5-N, N-3 メチルスルファモイルベンゾフェノン 6.8. 3 m g の 水素化ナトリウムの <math>1.0 m 1 無水ジメチルホルムアミド懸濁液

に500mgの2-ヒドロキシー4-メトキシー5-N、N-ジメチルスルファ モイルベンゾフェノンの10mlの無水ジメチルホルムアミド溶液を、窒素雰囲 40 mm

気下、3-4℃で滴下して加え、室温で30分間攪拌した。反応液を再度冷却し、沃化メチルを滴下して加え、室温で15時間攪拌した。反応液を150mlの酢酸エチルで希釈し、飽和重曹水、飽和食塩水、3N-塩酸、飽和食塩水、チオ硫酸ナトリウム水溶液、飽和食塩水、飽和重曹水、次いで飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥させ、減圧下、溶媒を留去した。得られた残査をジイソピロピルエーテルを用いて粉末化し、標記化合物を淡黄色粉末として410mg得た。

融点:148-150℃

### 試験例1

Caco-2細胞を用いた回腸型胆汁酸トランスポーター阻害活性の測定本試験例における回腸型胆汁酸トランスポーター阻害活性の測定は、

[J. Biol. Chem., 269, 1340-1347(1994)] に記載されているWongらの方法に準じて行われた。

即ち、胆汁酸トランスポーターの発現細胞として [Am. J. Physiol.. 264. G! 118-G1125(1993)] に記載されているCaco-2細胞を用いた。

コラゲンコートした96ウェル培養プレート(商品名:ビュープレート、パッカード社製)の各ウェルに4×10⁴/mlのCaco-2細胞を200μlずつまいた後、15日間以上培地を適宜交換して培養した。本培養系に検体(実施例1、11および15の化合物)を添加した後、0.1μCiの放射性タウロコール酸([³H]ーtaurocholic acid:NEN社製)を加え、5%COェの存在下37℃で1時間インキュベートし、放射性タウロコール酸を回腸型胆汁酸トランスポーターによってCaco-2細胞に取り込ませた。Caco-2細胞を、氷冷した0.2%牛血清アルブミン(bovine serum albumin)、1mMタウロコ

المحقيقة المتعدد

ール酸(cold)を含む PBS(phosphate buffered saline)で 5 回洗浄した後 一晩 放置し乾燥させた。 9 6 ウェル培養プレートの各ウェルに 2 5 0 μ l ずつ液体シンチレーションカクテル(商品名:Microscint 20、パッカード社製)を加え、液体シンチレーションカウンターの一種であるトップカウント(パッカード社製)により、放射活性を測定した。試験化合物を用いずに求めたコントロールの放射活性と一定濃度の試験化合物を用いた時の放射活性から阻害率(%)を求め、回腸型胆汁酸トランスポーター活性を 5 0 %阻害する試験化合物の濃度を調べた。その結果を表 4 に示す。

## 【表 4】

実施例化合物番号	I C 50 (μg/ml)
3 2 (異性体A)	1. 2
3 2 (異性体B)	0.8
3 7	2. 9
4 2 (異性体B)	2. 1
5 1 (異性体B)	1. 3

#### 試験例2

ラット反転腸管リング(rat everted ileal rings)を用いた回腸型胆汁酸トランスポーター阻害活性の測定

本試験例におけるの回腸型胆汁酸トランスポーター阻害活性の測定は、

[Pharm. Res., 12, 693-699(1995)] に記載されているStewartらの方法に準じて行われた。

即ち、胆汁酸トランスポーターの材料としてラット反転腸管リングを用いた。

6~10週令のウィスターイマミチ系雄性ラットをエーテルにより麻酔し、回腸部分を盲端部より約20cm摘出し反転させた後、水冷リンゲル緩衡液中で盲端部より順に5mmずつカットし24個のラット反転腸管リングを得た。回腸の部位による胆汁酸トランスポーターの発現量の違いを是正するため、リングを回腸の上下により適当に選び出し、4個で1群として計6群のグループとした。各リングを1mlの放射性タウロコール酸溶液中、37℃で3分間、90rpmの速度で振盪しながら、回腸型胆汁酸トランスポーターによりリングに放射性タウロコール酸を取り込ませた。放射性タウロコール酸溶液の組成は、1.0μCi放射性タウロコール酸、0.037mMタウロコール酸(cold)、適当濃度の各種検体およびリンゲル緩衡液から成る。リングをリンゲル緩衡液により3回洗浄した後、湿重量を測定し、バイアル瓶に入れ、組織溶解剤NCS-1I(AMERSHAM社製)を0.5ml添加し、50℃で一晩放置して完全に溶解させた。2.5mlの液体シンチレーションカクテルを添加し、液体シンチレーションカウンター(scintillation counter)で放射活性を測定した。

回腸型胆汁酸トランスポーター活性は、各放射性活性を湿重量で補正し、dpm/mg (1 mg 当たりの放射活性)で表した後、各群の平均値をその活性とし、試験化合物の濃度を100μg/mlとした時の回腸型胆汁酸トランスポーター活性の阻害率を求めた。その結果を表5に示す。

## 【表 5】

実施例化合物番号	阻害率(%)
· 1	7 2
4 2 (異性体 B)	7 7

# 製剤例1

# 錠剤

実施例1の化合物	10 mg
乳糖	68.5
結晶セルロース	2 0
カルポキシメチルスターチ ナトリウム	5
軽質無水ケイ酸	0.5
ステアリン酸 マグネシウム	1
	105 mg

## 請求の範囲

### 1. 一般式

[式中、R¹は、置換基群αから選択される基で1万至3個置換されたC。一C1oアリール基、置換基群βから選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、(C3 - C6 シクロアルキル)カルバモイル基、(C1 - C6 アルキル)スルホニルカルバモイル基、置換基群δから選択される基で1万至3個置換されてもよい(C6 - C1oアリール)スルホニルカルバモイル基、スルホ基、C1 - C6 アルキルスルホニル基、置換基群βから選択される基で1万至3個置換されてもよいC6 - C1oアリールスルホニル基、モノー(C1 - C6 アルキル)アミノスルホニル基、ジー(C1 - C6 アルキル)アミノスルホニル基、ジー(C1 - C6 アルキル)アミノスルホニル基、C1 - C6 アルキルスルフィニル基、置換基群βから選択される基で1万至3個置換されてもよいC1 - C11アリールカルボニルアミノ基、置換基群βから選択される基で置換されてもよいテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基群βから選択される基で1万至3個置換されてもよいテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基群βから選択される基で1万至3個置換されてもよいテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基群βから選択される基で1万至3個置換されてもよい(C6 - C1oアリール)スルホニルカルバモイルアミノ基を示し、

 $R^2$ 、 $R^3$  および $R^4$  は、同一または異なって、水素原子、 $C_1$   $-C_6$  アルキル基、 $C_1$   $-C_6$  アルコキシ基、水酸基、ハロゲン原子、アミノ基、モノー( $C_1$   $-C_6$  アルキル)アミノ基またはジー( $C_1$   $-C_6$  アルキル)アミノ基を示し

R<sup>5</sup> は、置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいC<sub>6</sub> - C

10アリール基または置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよく ベンゼン環と縮合してもよい、チエニル、ピロリル、1、1-ジオキソチエニル 、チアゾリル若しくはオキサゾリル基を示し、

 $R^6$  は、 $C_1$   $-C_{10}$ アルキル基、式 $-W-R^7$  [式中、Wは、単結合または $C_1$   $-C_6$  アルキレン基を示し、 $R^7$  は、置換基群 r から選択される基で1 乃至 3 個置換されてもよくベンゼン環と縮合してもよい $C_3$   $-C_6$  シクロアルキル基を示す。]を有する基または置換基群 r から選択される基で1 乃至 3 個置換されてもよい $C_7$   $-C_{16}$ アラルキル基を示す。

但し、R<sup>1</sup>が、C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>アルキルスルホニル基またはC<sub>1</sub> - C<sub>6</sub>アルキルスルフィニル基を示す場合、R<sup>6</sup>はC<sub>1</sub> - C<sub>1</sub>oアルキル基以外の基を示す。] を有するペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。

### <置換基群α>

置換基群 8 から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、スルホ基、C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキルスルホニル基、C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキルスルホニルアミノ基および置換基群 8 から選択される基で 1 乃至 3 個置換されてもよい C<sub>6</sub> - C<sub>10</sub>アリールスルホニルアミノ基

# <置換基群β>

Cı-C。アルキル基、Cı-C。アルコキシ基およびハロゲン原子

# <置換基群 ャ>

 $C_1 - C_6$  アルキル基、 $C_1 - C_6$  アルコキシ基、ハロゲン原子および式  $- Z_6$  -  $- R_6$  [式中、 $Z_6$  は、単結合または $C_1 - C_6$  アルキレン基を示し、 $R_6$  は、カルボキシ基、 $C_2 - C_7$  アルコキシカルボニル基、カルバモイル基、モノー( $C_1 - C_6$  アルキル)カルバモイル基、ジー( $C_1 - C_6$  アルキル)カルバモイル基、 $C_1 - C_6$  アルキルスルホニル基または水酸基を示す。]を有する基

### <置換基群δ>

Cı-C。アルキル基、Cı-C。アルコキシ基、ハロゲン原子および置換基

. الأنتيان بالمستنب

群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいフェニル基。

2. 請求の範囲第1項において、R¹が、置換基群α1から選択される基で置換されたフェニル基、置換基群β1から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、(C。 - C。シクロアルキル)カルバモイル基、(CューC₄アルキル)スルホニルカルバモイル基、置換基群δ1から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイル基、スルホ基、CューC。アルキルスルホニル基、置換基群β1から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基、メチルアミノスルホニル基、エチルアミノスルホニル基、ジメチルアミノスルホニル基、CューC₄アルキルスルフィニル基、プメチルアミノスルホニル基、CューC₄アルキルスルフィニル基、置換基群β2から選択される基で置換されてもよい、フェニルカルボニルアミノ若しくはテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基群β1から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。

# <置換基群α1>

置換基群β2から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、スルホ基 、C1 - C4 アルキルスルホニル基、メチルスルホニルアミノ基、エチルスルホニルアミノ基および置換基群β2から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルアミノ基

### <置換基群β1>

 $C_1 - C_4$  アルキル基、 $C_1 - C_4$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\beta$  2 >

 $C_1 - C_2$  アルキル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\delta$  1 >

- $C_1 C_4$  アルキル、 $C_1 C_3$  アルコキシ、ハロゲン原子および置換基群  $\beta$  1 から選択される基で置換されてもよいフェニル基。
- 3. 請求の範囲第1項において、R<sup>1</sup>が、2-, 3-若しくは4-(1H-テ

トラゾールー5-イル)フェニル基、2-、3-若しくは4-(1-メチルテト ラゾールー5-イル)フェニル基、2-、3-若しくは4-(1-メトキシテト ラゾールー5-イル)フェニル基、2-、3-若しくは4-(1-フルオロテト ラゾール-5-イル)フェニル基、2-,3-若しくは4-(1-クロロテトラ ゾールー5-イル)フェニル基、2-、3-若しくは4-メチルスルホニルフェ ニル基、2-、3-若しくは4-エチルスルホニルフェニル基、2-、3-若し くは4-プロピルスルホニルフェニル基、2-、3-若しくは4-ブチルスルホ ニルフェニル基、2-,3-若しくは4-メチルスルホニルアミノフェニル基、 2 - . 3 - 若しくは4-フェニルスルホニルアミノフェニル基、置換基群β2か ら選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、(CıーCzアルキル)ス ルホニルカルバモイル基、置換基群δ2から選択される基で置換されてもよいフ ェニルスルホニルカルバモイル基、Cェ-C4アルキルスルホニル基、置換基群 β2から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基、Cι-C2ア ルキルスルフィニル基、置換基群β3から選択される基で置換されてもよい、フ ェニルカルポニルアミノ若しくはテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基 群β2から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルア ミノ基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。

#### <置換基群β2>

 $C_1 - C_2$  アルキル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\beta$  3 >

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

## <置換基群δ2>

C、-C。アルキル基、C、-C。アルコキシ基、弗素原子、塩素原子および 置換基群β2から選択される基で置換されてもよいフェニル基。

4. 請求の範囲第1項において、 $R^1$ が、2-, 3-若しくは4-(1H-テ・トラゾール-5-イル)フェニル基、2-, 3-若しくは4-メチルスルホニル

フェニル基、2 - 、3 - 若しくは4 - エチルスルホニルフェニル基、置換基群 β 2 から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、置換基群 δ 3 から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイル基、メチルスルホニル基、エチルスルホニル基、プロピルスルホニル基、ブチルスルホニル基、置換基群 β 3 から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基または置換されてもよいフェニルスルホニルルカルバモイルアミノ基(該置換基は、C ・ - C ・ アルキル、メトキシ、弗素または塩素)であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。

## <置換基群β2>

 $C_1 - C_2$  アルキル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\beta$  3 >

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

# <置換基群δ3>

メチル基、メトキシ基、弗素原子、塩素原子およびC<sub>1</sub>-C<sub>2</sub>アルキル、メトキシ、弗素若しくは塩素で置換されてもよいフェニル基。

5. 請求の範囲第1項において、R¹が、2-メチルスルホニルフェニル基、3-メチルスルホニルフェニル基、4-メチルスルホニルフェニル基、置換基群β3から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、置換基群β4から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイル基、メチルスルホニル基、エチルスルホニル基、ブチルスルホニル基、フェニルスルホニル基またはメチルで置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。

### <置換基群β3>

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

## <置換基群δ4>

メチル基、フェニル基およびメチルフェニル基。

æ. ;⊋ì.

- 6. 請求の範囲第1項において、R<sup>1</sup>が、1H-テトラゾール-5-イル基、 メチルスルホニル基、エチルスルホニル基またはトシルカルバモイルアミノ基で あるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。
- 7. 請求の範囲第1項において、R¹が、1H-テトラゾール-5-イル基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。
- 8. 請求の範囲第1項乃至第7項より選択されるいずれか1項において、R<sup>2</sup>、R<sup>3</sup> およびR<sup>4</sup>が、同一または異なって、水素原子、C<sub>1</sub> C<sub>2</sub> アルキル基、C<sub>1</sub> C<sub>2</sub> アルコキシ基、水酸基、弗素原子、塩素原子、アミノ基、モノー(C<sub>1</sub> C<sub>2</sub> アルキル)アミノ基またはジー(C<sub>1</sub> C<sub>2</sub> アルキル)アミノ基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。
- 9. 請求の範囲第1項乃至第7項より選択されるいずれか1項において、R<sup>2</sup>、R<sup>3</sup> およびR<sup>4</sup>が、同一または異なって、水素原子、メチル基、メトキシ基、水酸基、弗素原子または塩素原子であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。
- 10. 請求の範囲第1項乃至第7項より選択されるいずれか1項において、 R²が水素原子、メトキシ基または弗素原子であり、R³およびR⁴が水素原子 であるペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。
- 11. 請求の範囲第1項乃至第7項より選択されるいずれか1項において、R<sup>2</sup>、R<sup>3</sup> およびR<sup>4</sup> が、水素原子であるペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。
- 12. 請求の範囲第1項乃至第11項より選択されるいずれか1項において、R<sup>5</sup> が、置換基群β1から選択される基で置換されてもよい、フェニル、ナフチル、チエニル、1、1-ジオキソチエニル、チアゾリル、ペンゾチエニル、1、1-ジオキソベンゾチエニルまたはペンゾチアゾリル基であるペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。

<置換基群β1>

C、-C4アルキル基、C1-C4アルコキシ基、弗素原子および塩素原子。

13. 請求の範囲第1項乃至第11項において、R<sup>5</sup>が、置換基群β2から選択される基で置換されてもよい、フェニル、チエニル、チアゾリル、ベンゾチエニルまたは1、1-ジオキソベンゾチエニル基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。

## <置換基群β2>

C<sub>1</sub> - C<sub>2</sub> アルキル基、C<sub>1</sub> - C<sub>2</sub> アルコキシ基、弗素原子および塩素原子。

14. 請求の範囲第1項乃至第11項より選択されるいずれか1項において、 R<sup>5</sup> が、置換基群β3から選択される基で置換されてもよいフェニル基、ペンゾ チエニル基または1,1ージオキソベンゾチエニル基であるベンジルアミン類ま たはその薬理上許容される塩。

## <置換基群β3>

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子。

- 15. 請求の範囲第1項乃至第11項より選択されるいずれか1項において、R<sup>5</sup>が、フェニル、2-,3-若しくは4-メトキシフェニル、2,3-ジメトキシフェニル、2,4-ジメトキシフェニル、3,4-ジメトキシフェニル、3,5-ジメトキシフェニルまたは3,4,5-トリメトキシフェニルまたは1.1-ジオキソベンゾチオフェン-3-イル基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。
- 16. 請求の範囲第1項乃至第11項より選択されるいずれか1項において、 R<sup>5</sup>が、フェニルまたは2-, 3-若しくは4-メトキシフェニル基であるペン ジルアミン類またはその薬理上許容される塩。
- 17 請求の範囲第1項乃至第11項より選択されるいずれか1項において、 R<sup>5</sup> が、フェニル基であるペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。
- 18. 請求の範囲第1項乃至第17項より選択されるいずれか1項において、  $R^s$  が、 $C_s$   $-C_s$  アルキレン基、式 $-W-R^7$  [式中、Wは、単結合またはC

عشين وخوران ينيونه

1 - C2 アルキレン基であり、R<sup>7</sup> は、置換基群 r 1 から選択される基で置換されてもよくベンゼン環と縮合してもよいC6 - C6 シクロアルキル基である。]を有する基または置換基群 r 1 から選択される基で置換されてもよいアラルキル基 (アリール部分がフェニル基でありアルキル部分がC1 - C4 アルキル基である。)であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。

#### < 置換基群 7 1 >

C1 - C2 アルキル基、t - ブチル基、C1 - C2 アルコキシ基、弗素原子、塩素原子および式- Z - R<sup>8</sup> [式中、Zは、単結合またはC1 - C2 アルキレン基であり、R<sup>8</sup> は、カルボキシ、C2 - C3 アルコキシカルボニル、カルバモイル、モノー(C1 - C2 アルキル)カルバモイル、ジー(C1 - C2 アルキル)カルバモイル、C1 - C4 アルキルスルホニルまたは水酸基]を有する基。
19. 請求の範囲第1項乃至第17項より選択されるいずれか1項において、R<sup>6</sup> が、C3 - C3 アルキレン基、式 - W - R<sup>7</sup> を有する基[式中、Wは、単結合またはメチレン基であり、R<sup>7</sup> は、置換基群 7 2 から選択される基で置換されてもよくペンゼン環と縮合してもよいC5 - C3 シクロアルキル基である。]または置換基群 7 2 から選択される基で置換されてもよいアラルキル基(アリール部分がフェニル基でありアルキル部分がC1 - C4 アルキル基である。)であるペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。

#### <置換基群γ2>

メチル基、 t ーブチル基、メトキシ基、弗索原子、塩素原子、カルボキシ基、メトキシカルボニル基、ジメチルカルバモイル基およびヒドロキシメチル基。
20. 請求の範囲第1項乃至第17項において、R<sup>6</sup>が、イソプロピル基、ブチル基、 t ーブチル基、ネオペンチル基、1ーエチルペンチル基、2ーエチルヘキシル基または置換基群 γ 3 から選択される基で置換されてもよい、シクロヘキシル、ペンジル、1ーフェニルエチル若しくは2ーフェニルエチル基であるペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。

#### <置換基群 7 3 >

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子。

- 21. 請求の範囲第1項乃至第17項より選択されるいずれか1項において、
- R<sup>6</sup>が、1-エチルペンチル基、シクロヘキシル基または1-フェニルエチル基であるペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。
- 22. 請求の範囲第1項乃至第17項より選択されるいずれか1項において、
- $R^6$  が、1-x チルペンチル基または1-y エニルエチル基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。
- 23. N-(1-7x-1)x-1 N-(1-7x-
- $N-(1-フェニルエチル) {フェニル-[3-(1H-テトラゾール-5- イル) フェニル] メチル} アミン、$

N - ( インダン - 1 - イル ) - [ フェニル - ( 2 - エチルスルホニルフェニル ) メチル] アミン、

 $N-(1-フェニルエチル) - \{2-インデニル-[4-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル } アミン、$ 

 $N - [1 - (4 - プロモフェニル) エチル] - { (1, 1 - ジオキソチオフェン - 2 - イル) - [3 - (1 H - テトラゾール - 5 - イル) フェニル] メチル} アミン、$ 

 $N - (1 - フェニルエチル) - {3 - チアゾリル - [3 - (1 H - テトラゾール - 5 - イル) フェニル] メチル} アミン、$ 

 $N-(1-フェニルエチル)-\{2-インドリル-[3-(1H-テトラゾール-5-イル)フェニル]メチル}アミン、$ 

 $N - \nu \rho - \nu - 1$  (1, 1 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (3 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (4 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (5 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (7 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (8 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (9 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (1 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (1 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (1 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (2 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (3 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (4 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (5 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (7 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (8 -  $\nu + \nu - 1$ ) - (9

N-[1-(4-プロモフェニル) エチル]  $-\{(1,1-ジオキシベンゾチオフェン-2-イル)-[3-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン、$ 

 $N-[1-(4-プロモフェニル) エチル] - [2-ベンゾチアゾリル-[3-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン若しくは$ 

であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩。 24. 一般式

[式中、R¹は、置換基群 $\alpha$ から選択される基で1乃至3個置換された $C_6$  -  $C_{10}$ アリール基、置換基群 $\beta$ から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、( $C_3$  -  $C_6$  シクロアルキル)カルバモイル基、( $C_1$  -  $C_6$  アルキル)スルホニルカルバモイル基、置換基群 $\delta$  から選択される基で1乃至3個置換されてもよい( $C_6$  -  $C_{10}$ アリール)スルホニルカルバモイル基、スルホ基、 $C_1$  -  $C_6$  アルキルスルホニル基、置換基群 $\delta$  から選択される基で1乃至3個置換されてもよい $C_6$  -  $C_{10}$ アリールスルホニル基、モノー( $C_1$  -  $C_6$  アルキル)アミノスルホニル基、ジー( $C_1$  -  $C_6$  アルキル)アミノスルホニル基、 $C_1$  -  $C_6$  アルキルスルフィニル基、置換基群 $\delta$  から選択される基で1乃至3個置換されてもよい $\delta$  で、 $\delta$  で、 $\delta$  で、 $\delta$  の選択される基で置換されてもよいテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基群 $\delta$  から選択される基で置換されてもよいテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基群 $\delta$  から選択される基で1乃至3個置換されてもよい( $\delta$  の  $\delta$  の

 $R^2$ 、 $R^3$  および $R^4$  は、同一または異なって、水素原子、 $C_1$   $-C_6$  アルキル基、 $C_1$   $-C_6$  アルコキシ基、水酸基、ハロゲン原子、アミノ基、モノー( $C_1$   $-C_6$  アルキル)アミノ基またはジー( $C_1$   $-C_6$  アルキル)アミノ基を示し

R<sup>5</sup> は、置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいC<sub>6</sub> - C<sub>10</sub>アリール基または置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよく

سيام إفتاد سأباد

ベンゼン環と縮合してもよい、チエニル、ピロリル、1, 1 - ジオキソチエニル 、チアゾリル若しくはオキサゾリル基を示し、

 $R^{\circ}$  は、 $C_1 - C_{1\circ}$ アルキル基、式 $-W - R^{7}$  [式中、Wは、単結合または $C_1 - C_6$  アルキレン基を示し、 $R^{7}$  は、置換基群 $\gamma$ から選択される基で1 乃至 3 個置換されてもよくベンゼン環と縮合してもよい $C_3 - C_6$  シクロアルキル基を示す。] を有する基または置換基群 $\gamma$ から選択される基で1 乃至 3 個置換されてもよい $C_7 - C_{16}$ アラルキル基を示す。]

を有するベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有 する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。

#### <置換基群α>

置換基群βから選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、スルホ基、C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキルスルホニル基、C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキルスルホニルアミノ基および置換基群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいC<sub>6</sub> - C<sub>10</sub>アリールスルホニルアミノ基

#### <置換基群β>

C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキル基、C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルコキシ基およびハロゲン原子

# く置換基群 γ >

 $C_1 - C_6$  アルキル基、 $C_1 - C_6$  アルコキシ基、ハロゲン原子および式  $- Z_6$  -  $R_6$  [式中、 $Z_6$  は、単結合または $C_1 - C_6$  アルキレン基を示し、 $R_6$  は、カルボキシ基、 $C_2 - C_7$  アルコキシカルボニル基、カルバモイル基、モノー( $C_1 - C_6$  アルキル)カルバモイル基、ジー( $C_1 - C_6$  アルキル)カルバモイル基、 $C_1 - C_6$  アルキルスルホニル基または水酸基を示す。]を有する基

#### <置換基群δ>

C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルキル基、C<sub>1</sub> - C<sub>6</sub> アルコキシ基、ハロゲン原子および置換基 群βから選択される基で1乃至3個置換されてもよいフェニル基。

25. 請求の範囲第24項において、R1が、置換基群α1から選択される基

で置換されたフェニル基、置換基群β1から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、(C c - C c シクロアルキル)カルバモイル基、(C c - C a アルキル)カルボモイル基、(C c - C c を アルキル)スルホニルカルバモイル基、置換基群 δ 1 から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイル基、スルホ基、C c - C c を アルキルスルホニル基、置換基群 β 1 から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基、メチルアミノスルホニル基、エチルアミノスルホニル基、ジメチルアミノスルホニル基、ジェチルアミノスルホニル基、C c - C c アルキルスルフィニル基、置換基群 β 2 から選択される基で置換されてもよい、フェニルカルボニルアミノ若しくはテトラゾリルカルボニルアミノ基または置換基群 β 1 から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。

# <置換基群α1>

置換基群β2から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、スルホ基 、C<sub>1</sub> - C<sub>4</sub> アルキルスルホニル基、メチルスルホニルアミノ基、エチルスルホ ニルアミノ基および置換基群β2から選択される基で置換されてもよいフェニル スルホニルアミノ基

# <置換基群β1>

 $C_1 - C_4$  アルキル基、 $C_1 - C_4$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\beta$  2 >

 $C_1 - C_2$  アルキル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\delta$  1 >

 $C_1 - C_4$  アルキル、 $C_1 - C_4$  アルコキシ、ハロゲン原子および置換基群  $\beta$  1 から選択される基で置換されてもよいフェニル基。

26. 請求の範囲第24項において、R:が、2-,3-若しくは4-(1H -テトラゾール-5-イル)フェニル基、2-,3-若しくは4-(1-メチル テトラゾールー5ーイルシフェニル基、2-、3-若しくは4-(1-メトキシ テトラゾールー5ーイル)フェニル基、2-、3-若しくは4-(1-フルオロ テトラゾールー5ーイル)フェニル基、2-、3-若しくは4-(1-クロロテ トラゾールー5ーイル)フェニル基、2-、3-若しくは4-メチルスルホニル フェニル基、2-,3-若しくは4-エチルスルホニルフェニル基、2-,3-若しくは4-プロピルスルホニルフェニル基、2-,3-若しくは4-ブチルス ルホニルフェニル基、2-,3-若しくは4-メチルスルホニルアミノフェニル 基、2-、3-若しくは4-フェニルスルホニルアミノフェニル基、置換基群β 2から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、 (C, -C。アルキル ) スルホニルカルバモイル基、置換基群δ2から選択される基で置換されてもよ いフェニルスルホニルカルバモイル基、CıーC4アルキルスルホニル基、置換 基群β2から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基、Сι-С 2 アルキルスルフィニル基、置換基群β3から選択される基で置換されてもよい 、フェニルカルボニルアミノ若しくはテトラゾリルカルボニルアミノ基または置 換基群β2から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイ ルアミノ基であるペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分と して含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。

# <置換基群β2>

 $C_1 - C_2$  アルキル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\beta$  3 >

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

# <置換基群δ2>

 $C_1 - C_2$  アルキル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子、塩素原子および置換基群  $\beta$  2 から選択される基で置換されてもよいフェニル基。

 معتبع فتهمزا فالزبزة بالماكات

ニルフェニル基、2 - 、3 - 若しくは4 - エチルスルホニルフェニル基、置換基群β2から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、置換基群β3から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基、ブチルスルホニル基、プロピルスルホニル基、ブチルスルホニル基、置換基群β3から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニル基または置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基(該置換基は、C1 - C2 アルキル、メトキシ、弗素または塩素)であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。

#### <置換基群β2>

 $C_1 - C_2$  アルキル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子 <置換基群  $\beta$  3 >

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

# <置換基群δ3>

メチル基、メトキシ基、弗素原子、塩素原子およびC、-C。アルキル、メトキシ、弗素若しくは塩素で置換されてもよいフェニル基。

28. 請求の範囲第24項において、R¹が、2-メチルスルホニルフェニル基、3-メチルスルホニルフェニル基、4-メチルスルホニルフェニル基、置換基群β3から選択される基で置換されてもよいテトラゾリル基、置換基群β4から選択される基で置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイル基、メチルスルホニル基、エチルスルホニル基、プチルスルホニル基、フェニルスルホニル基またはメチルで置換されてもよいフェニルスルホニルカルバモイルアミノ基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。

# <置換基群β3>

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子

والمراجع والمستجدد والمحاصرات

#### <置換基群δ4>

メチル基、フェニル基およびメチルフェニル基。

- 29. 請求の範囲第24項において、R<sup>1</sup>が、1H-テトラゾール-5-イル基、メチルスルホニル基、エチルスルホニル基またはトシルカルバモイルアミノ基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。
- 30. 請求の範囲第24項において、R'が、1H-テトラゾール-5-イル 基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有 する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。
- 31. 請求の範囲第24項乃至第30項より選択されるいずれか1項において、R²、R³ およびR⁴ が、同一または異なって、水素原子、C₁-C₂アルキル基、C₁-C₂アルコキシ基、水酸基、弗素原子、塩素原子、アミノ基、モノー(C₁-C₂アルキル)アミノ基またはジー(C₁-C₂アルキル)アミノ基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。
- 32. 請求の範囲第24項乃至第30項より選択されるいずれか1項において、R<sup>2</sup>、R<sup>3</sup> およびR<sup>4</sup> が、同一または異なって、水素原子、メチル基、メトキシ基、水酸基、弗素原子または塩素原子であるペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。
- 33. 請求の範囲第24項乃至第30項より選択されるいずれか1項において、R²が水素原子、メトキシ基または弗素原子であり、R³およびR⁴が水素原子であるペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。
- 34. 請求の範囲第24項乃至第30項より選択されるいずれか1項において、R<sup>2</sup>、R<sup>3</sup> およびR<sup>4</sup>が、水素原子であるペンジルアミン類またはその薬理上

للبرياء أينته محسر للربي

許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。

35. 請求の範囲第24項乃至第34項より選択されるいずれか1項において、 $R^6$ が、置換基群 $\beta$ 1から選択される基で置換されてもよい、フェニル、ナフチル、チエニル、1,1-ジオキソチエニル、チアゾリル、ベンゾチエニル、1,1-ジオキソベンゾチエニルまたはベンゾチアゾリル基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。

# <置換基群β1>

 $C_1 - C_4$  アルキル基、 $C_1 - C_4$  アルコキシ基、弗素原子および塩素原子。

36. 請求の範囲第24項乃至第34項において、R<sup>5</sup>が、置換基群β2から選択される基で置換されてもよい、フェニル、チエニル、チアゾリル、ベンゾチエニルまたは1、1-ジオキソベンゾチエニル基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。

#### <置換基群β2>

C1 - C2 アルキル基、C1 - C2 アルコキシ基、弗素原子および塩素原子。

37. 請求の範囲第24項乃至第34項より選択されるいずれか1項において、R<sup>5</sup>が、置換基群β3から選択される基で置換されてもよいフェニル基、ベンソチエニル基または1、1-ジオキソベンゾチエニル基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。

# < 置換基群 β 3 >

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子。

38. 請求の範囲第24項乃至第34項より選択されるいずれか1項において 、R<sup>5</sup>が、フェニル、2-、3-若しくは4-メトキシフェニル、2、3-ジメ トキシフェニル、2、4-ジメトキシフェニル、3、4-ジメトキシフェニル、3、5-ジメトキシフェニルまたは3、4、5-トリメトキシフェニルまたは1、1-ジオキソベンゾチオフェン-3-イル基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。

- 39. 請求の範囲第24項乃至第34項より選択されるいずれか1項において、R<sup>5</sup>が、フェニルまたは2-,3-若しくは4-メトキシフェニル基であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。
- 40. 請求の範囲第24項乃至第34項より選択されるいずれか1項において、R<sup>5</sup>が、フェニル基であるペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。
- 41. 請求の範囲第24項乃至第40項より選択されるいずれか1項において、R®が、C。-C。アルキレン基、式-W-R<sup>7</sup> [式中、Wは、単結合またはC<sub>1</sub>-C<sub>2</sub>アルキレン基であり、R<sup>7</sup>は、置換基群 γ 1 から選択される基で置換されてもよくベンゼン環と縮合してもよいC<sub>5</sub>-C<sub>6</sub>シクロアルキル基である。]を有する基または置換基群 γ 1 から選択される基で置換されてもよいアラルキル基(アリール部分がフェニル基でありアルキル部分がC<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>アルキル基である。)であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。

# <置換基群 γ 1 >

 $C_1 - C_2$  アルキル基、 $t - \vec{J}$  チル基、 $C_1 - C_2$  アルコキシ基、弗素原子、塩素原子および式  $- Z - R^s$  [式中、Z は、単結合または $C_1 - C_2$  アルキレン基であり、 $R^s$  は、カルボキシ、 $C_2 - C_3$  アルコキシカルボニル、カルバモイル、モノ  $- (C_1 - C_2)$  アルキル)カルバモイル、ジ  $- (C_1 - C_2)$  アルキル)

カルバモイル、C、-C、アルキルスルホニルまたは水酸基〕を有する基。

42. 請求の範囲第24項乃至第40項より選択されるいずれか1項において、R<sup>6</sup>が、C<sub>3</sub> - C<sub>8</sub> アルキレン基、式 - W - R<sup>7</sup> を有する基[式中、Wは、単結合またはメチレン基であり、R<sup>7</sup>は、置換基群 γ 2 から選択される基で置換されてもよくベンゼン環と縮合してもよいC<sub>5</sub> - C<sub>6</sub> シクロアルキル基である。]または置換基群 γ 2 から選択される基で置換されてもよいアラルキル基(アリール部分がフェニル基でありアルキル部分がC<sub>1</sub> - C<sub>4</sub> アルキル基である。)であるベンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。

#### <置換基群γ2>

メチル基、 t - プチル基、メトキシ基、弗素原子、塩素原子、カルボキシ基、 メトキシカルボニル基、ジメチルカルバモイル基およびヒドロキシメチル基。

43. 請求の範囲第24項乃至第40項において、R<sup>6</sup>が、イソプロピル基、プチル基、tーブチル基、ネオペンチル基、1ーエチルペンチル基、2ーエチルヘキシル基または置換基群 γ 3 から選択される基で置換されてもよい、シクロヘキシル、ペンジル、1ーフェニルエチル若しくは2ーフェニルエチル基であるペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。

# く置換基群 7 3 >

メチル基、メトキシ基、弗素原子および塩素原子。

- 44. 請求の範囲第24項乃至第40項より選択されるいずれか1項において、R<sup>6</sup>が、1-エチルペンチル基、シクロヘキシル基または1-フェニルエチル基であるペンジルアミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための組成物。
- 45. 請求の範囲第24項乃至第40項より選択されるいずれか1項において 、R<sup>6</sup>が、1-エチルペンチル基または1-フェニルエチル基であるペンジルア

ミン類またはその薬理上許容される塩を有効成分として含有する回腸型胆汁酸ト ランスポーター活性を阻害するための組成物。

46. N- (1-フェニルエチル) -  $(フェニル-[6-ヒドロキシ-4-メトキシ-2-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル} アミン、$ 

 $N - (1 - エチルペンチル) - {フェニルー [4 - (1 H - テトラゾールー 5 - イル) フェニル] メチル} アミン、$ 

 $N - (1 - フェニルエチル) - {フェニル- [4 - (1H-テトラゾール-5 - イル) フェニル] メチル} アミン、$ 

N - シクロヘキシルー [フェニルー (3 - N - トシルカルバモイルフェニル) メチル] アミン、

N-(1-7)x=n(x) -(7)x=n(x) -(3-x) -(3-x)

N - (1 - 1 - 1 - 1) - [7 - 1 - 1]N - (1 - 1 - 1) - [7 - 1]N - (1 - 1 - 1)N - (1 - 1 - 1)

 $N-t e r t - \vec{J} \mathcal{F} \mathcal{N} - [\mathcal{J} \mathcal{F} \mathcal{N} - (2 - \mathcal{J} \mathcal{F} \mathcal{N} \mathcal{J} \mathcal{F} \mathcal{N}) \mathcal{J}$   $\mathcal{F} \mathcal{N} [\mathcal{J} \mathcal{F} \mathcal{N}] \mathcal{F} \mathcal{N}$ 

 $N-(1-フェニルエチル) - \{2-インデニルー <math>[4-(1H-テトラゾール-5-イル)]$  フェニル [3+3] メチル [3+3] アミン、

N-(1-エチルペンチル) - (1-ナフチル-[3-(1H-テトラゾール-5-イル) フェニル] メチル) アミン、

 $N - [1 - (4 - プロモフェニル) エチル] - {(1, 1 - ジオキソチオフェン-2-イル) - [3 - (1 H - テトラゾール - 5 - イル) フェニル] メチル} アミン、$ 

N - [1 - (4 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7)] - (2 - 7 - 7 - 7)] - (1 - 7 - 7 - 7)] N - [1 - (4 - 7 - 7 - 7)] - (1 - 7 - 7)] N - [1 - (4 - 7 - 7 - 7)] - (1 - 7 - 7)]

 $N - [1 - (4 - プロモフェニル) エチル] - { (1, 1 - ジオキシベンゾチオフェン - 2 - イル) - [3 - (1 H - テトラゾール - 5 - イル) フェニル] メチル} アミン、$ 

を有効成分として含有する回腸型胆汁酸トランスポーター活性を阻害するための 組成物。

# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

\* 15 \*, C-1,\$ --5

International application No. PCT/JP98/02531

A CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl <sup>6</sup> C07C237/38, 309/45, 311/08, 311/21, 317/32, C07D257/04, 333/20,			
417/10, A61K31/135, 31/17, A61K31/27, 31/38, 31/41, 31/425, 31/475 According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC			
B. FIELDS SEARCHED			
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)			
Int.Cl <sup>6</sup> C07C237/38, 309/45, 311/08, 311/21, 317/32, C07D257/04, 333/20, 417/10, A61K31/135, 31/17, A61K31/27, 31/38, 31/41, 31/425, 31/475			
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched			
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)  CAS ONLINE			
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
Category	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages		Relevant to claim No.
A	JP, 2-49771, A (Mitsubishi Kasei Corp.), 20 February, 1990 (20. 02. 90) (Family: none)		1-23
A	JP, 9-20775, A (Bayer AG.),	;	1-46
	21 January, 1997 (21. 01. 9 & EP, 753517, A1 & DE, 195		
A	WO, 95/18121, A1 (Yamanouchi Pharmaceutical Co., Ltd.),		1-46
	6 July, 1995 (06. 07. 95) & AU, 9512799, A		
A	JP, 7-233128, A (Kaken Pharmaceutical Co., Ltd.), 5 September, 1995 (05. 09. 95) (Family: none)		1-46
	·		
			·
		į	
Furthe	r documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.	
• Special categories of cited documents:  "T" later document published after the international filing date or priority			
*A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance the principle or theory underlying the invention			
"E" earlier document but published on or after the international filing date "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be			
cited to establish the publication date of another citation or other when the document is taken alone			l to involve an inventive step
special reason (as specified) "Y"  "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other		"Y" document of particular relevance; the cla	imed invention cannot be
means	means combined with one or more other such documents, such combination		
*P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family			rt .
Date of the actual completion of the international search 25 August, 1998 (25. 08. 98)  Date of mailing of the international search report 1 September, 1998 (01. 09. 98)			ch report 01. 09. 98)
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer	
Facsimile No.		Telephone No.	

国際調査報告 国際出願番号 PCT/JP98/02531 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) C07C237/38, 309/45, 311/08, 311/21, 317/32, Int. Cl\* C07D257/04, 333/20, 417/10, A61K31/135, 31/17, A61K31/27, 31/38, 31/41, 31/425, 31/475 調査を行った分野 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC)) C07C237/38, 309/45, 311/08, 311/21, 217/32, Int. Cl\* C07D257/04, 333/20, 417/10, A61K31/135, 31/17, A61K31/27, 31/38, 31/41, 31/425, 31/475 最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語) CAS ONLINE 関連すると認められる文献 関連する 引用文献の カテゴリー\* 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 請求の範囲の番号 JP, 2-49771, A (三菱化成株式会社), 20.2月.1990 (20.02.90) (ファミリーなし) 1 - 23Α JP, 9-20775, A (パイエル・アクチエンゲゼルシャフト), 21.1月.1997 (21.01.97) 1 - 46&EP, 753517, A1&DE, 19525028, A1 WO, 95/18121, A1 (山之内製薬株式会社), 6.7 1 - 46Α 月. 1995 (06. 07. 95) & AU, 9512799, A JP, 7-233128, A (科研製薬株式会社), 5.9月.1995 (05.09.95) (ファミリーなし) 1 - 46□ C欄の続きにも文献が列挙されている。 | パテントファミリーに関する別紙を参照。 引用文献のカテゴリー の日の後に公表された文献 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理 「E」先行文献ではあるが、国際出願日以後に公表されたも 論の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 「し」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 文献(理由を付す) 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに 「〇」口頭による開示、使用、展示等に含及する文献 よって進歩性がないと考えられるもの 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出顧 「&」同一パテントファミリー文献 国際調査を完了した日 国際調査報告の発送日 01.09.98 25.08.98

特許庁審査官(権限のある職員)

西川

和子

電話番号 03-3581-1101 内線 3444

4H 7419

即、

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP)

郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

والمراجع والمراجع المراجع والمراجع